

松戸市総合計画後期基本計画策定における  
現状把握のための  
市民意識調査実施結果  
(報告書)

平成22年3月

松 戸 市



# 目次

1	調査の概要	1
1-1	調査の目的	3
1-2	調査の設計	3
1-3	調査の枠組み	3
1-4	回収状況	10
1-5	これまでの調査状況	10
2	市民意識調査-単純集計結果	11
3	市民意識調査の回答者の特性	29
3-1	性別	31
3-2	年齢	31
3-3	地区別	32
3-4	就労状況	32
3-5	居住年数	33
3-6	出身地	34
3-7	家族構成	34
3-8	興味・関心（複数回答）	35
3-9	日常的な行動範囲	36
3-10	主な交通手段（複数回答）	36
3-11	行政情報の入手手段（複数回答）	37
3-12	行政サービスに対する満足度	37
4	市民意識調査に基づく「指標の現状（値）」	39
4-1	指標の現状（値）	41
	第1節 連携型地域社会の形成	43
	第1項 市民と行政の協働を推進します	43
	第2項 一人ひとりの人権が尊重され、参画しやすい地域社会をつくります	48
	第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現	57
	第1項 健康に暮らすことができるようにします	57
	第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします	66
	第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします	69

第3節 次代を育む文化・教育環境の創造	71
第2項 生涯学習やスポーツを楽しむことができますようにします	71
第3項 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、 松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします	83
第4節 安全で快適な生活環境の実現	92
第1項 災害に対する不安を減らすようにします	92
第5項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります	95
第6項 緑と花に親しむことができますようにします	98
第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興	103
第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができますようにします	103
第3項 ゆとりを感じるまちに住むことができますようにします	109
第5項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします	114
第6節 都市経営の視点に立った行財政運営	117
第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います	117
4-2 平成21年度指標値一覧	131
4-3 松戸市に対する意見・要望（自由記載）	135
 添付資料：市民意識調査票	 169

# 1 調査の概要



## 1-1 調査の目的

松戸市では、平成 10 年度に策定した平成 32 年度までの今後の将来像を示す総合計画のうち、前期基本計画の期間が平成 22 年度で満了するため、現在、「後期基本計画」(計画期間:平成 23~32 年度)を策定しています。

今回の調査は、後期基本計画に設定する、めざそう値の現状を把握することを目的に実施したものです。

## 1-2 調査の設計

### ・ 1) 調査の対象

松戸市に居住する 20 歳以上の男女個人

(母数 392,985 人 平成 22 年 1 月 5 日現在の住民基本台帳による)

### ・ 2) サンプル数

3,000 人

### ・ 3) 抽出方法

性別、年齢、支所管区による層化無作為抽出

### ・ 4) 調査の方法

郵送調査法

### ・ 5) 調査の期間

平成 22 年 1 月 28 日~2 月 12 日(16 日間)

## 1-3 調査の枠組み

調査の前提となる、後期基本計画「施策展開の方向」の「めざしたい将来像」「指標」および今回の調査対象項目は次のとおりです。

なお、「めざしたい将来像」は、後期基本計画が現在策定中であるため、まつど未来づくり会議から提言された「目指したい姿の宣言文」を記載しています。また、その他の部分につきましても、後期基本計画の策定の状況により、変更になる可能性があります。

注釈1：めざしたい将来像は「松戸の良さ、強み(潜在力)を活かすことにより、実現したい社会の姿」を表します

2：主な指標は、「めざしたい将来像にどれだけ近づいたかを計るための尺度」を表します

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
1	1	市民と行政の協働を推進します	「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進するため、地域拠点の機能（情報の開示と共有、組織の新たな連携など）を高め、地域活動（町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動）、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化や連携を通して、安全・安心な豊かで活力のある郷土愛に満ちた誇れる”ふるさとまつど”を実現する	市民活動（地域活動、NPO活動、ボランティア活動など）に参加している人の割合	○
				市が協働する事案件数	
				NPO 法人の数	
	2	一人ひとりの人権が尊重され、参画しやすい地域社会をつくります	松戸に住まう全ての人が認め合い、関わり合える平等で差別の無い温かな地域社会に向けて、喜ばれる（心のこもった）活動・対話・教育を通して、自分たちで創り上げる安心できる豊かなまちを実現する	身の回りで人権が守られていると思っている人の割合	○
				最近、人権や差別について話し合いをした人の割合	○
固定的性別役割分担を支持しない人の割合				○	
2	1	健康に暮らすことができるようにします	自らの健康に関心をもち社会参加することを通して、一人一人が目的を持った生きがいのある暮らしを生み出す	生きがい感を持っている人の割合	○
				本人が健康であると思う人の割合	○
				健康づくりに関する講座やイベントへの参加者数	
				多様な世代と交流する機会のある人の割合	○
	2	病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします	どう生きたいか、どう老いるかを考えて、個人の尊厳を保ちながら生きるために、誰もが不安なく自立した生活を送れるようにする	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	○



節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
2	3	安心して子どもを生き、健やかに育てることができるようにします	子どもの笑顔があふれる街にするために、生活スタイルにあわせて選択できる様々なサービスや地域ぐるみで支援する環境を整え、子育てできる松戸を実現する	子育ての満足度	○
				合計特殊出生率	
	4	市立病院として高度で良質な医療を提供します	地域の医療機関や社会福祉サービス、市民ボランティアと連携し、役割を分担し、地域医療の核として、高度で良質な医療を提供する	患者満足度	
				経常収支比率	
3	1	子どもたちが自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにします	子どもたちが自立した人間になるために、地域の力と体験を活かした家庭、学校、地域の新しい関係を通して、他人を思いやれる人間として成長できる真の生きる力を引き出す	目標をもって学校生活をしている児童生徒の割合	
				授業が楽しいと感じている児童生徒の割合	
	2	生涯学習やスポーツを楽しむことができますようにします	生涯を通じて学び続ける楽しさを味わうために、自主的に参加しやすい場所や機会を増やすことで、年齢に関わらず心身ともにいきいきと暮らせるようにする	学習活動を行っている市民の割合	○
				学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	○
				スポーツを行なっている市民の割合	○
	3	国際的な広い視野と平和を愛する心が育まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします	誰もが誇りのもてる”ふるさと松戸”に向けて、皆が松戸の歴史や文化・伝統が身近に感じられる工夫をこらして、松戸を愛する人を増やす	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	○
				文化・芸術に親しむ市民の割合	○
外国籍市民と交流している人の割合				○	
世界平和都市宣言の認知度					
4	1	災害に対する不安を減らすようにします	防災意識を高めることを通して、自助・共助・公助の体制を推進することで、災害に強く命を大切にする社会を実現する	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	○
	2	火災等の災害から市民生活を守ります	行政・市民・地域や様々な分野の人々が協力し、設備を拡充することで、火災等による被害がなく、安全・安心なまちを実現する	出火率（火災件数/対人口1万人）	

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
4	3	救急救命が必要になった市民の生命をつなぎます	救急医療機関の受け入れ体制の充実と市民の救命情報・知識を向上させ、即応した救命ネットワークを構築することで、多くの市民の生命を守る	心肺停止傷病者の1ヶ月生存率 (1ヶ月生存者数/心肺蘇生実施者数)	
				救急入電から医療機関に収容するまでに要する時間	
	4	環境にやさしい地域社会をつくりまします	行政・市民一人ひとり、日常生活における省エネルギーを加速させ、新エネルギー導入に努めて、低炭素社会の基盤を作ることで、地球温暖化防止を推進する	温室効果ガス削減量(CO <sub>2</sub> 換算)	
				廃棄物の最終処分量	
	5	犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくりまします	犯罪や事故のない安全・安心のまちづくりに向けて、地域の見守りと自らの責任により、お互いに助け合える社会を実現する	刑法犯認知件数(対1千人)	
				防犯用品貸与団体数	
				交通事故の発生件数(対1千人)	
				消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	○
	6	緑と花に親しむことができるようにします	生きものやみどりとともに暮らすために、みどりの市民力を推進することで、人と自然を大切に思いやりの心をもって、豊かで潤いのある生活を実現する	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	○
				里やまボランティア活動団体数	
				花いっぱい運動活動団体数	
				身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	○
5	1	地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします	若者に魅力ある松戸のまちづくりに向けて、産・学・官・民・年代間の連携を継続的な取組にして、今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出す	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	○
				商業の年間商品販売額	
				製造品出荷額	
				松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	○
	2	個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします	若者と熟年者の連携による松戸市の活性化のために、市内で誰でもが働きやすい環境をつくることによって、松戸市に住みたくなることを実現する	新規求人倍率(松戸市内)	
				65歳以上の完全失業率	
			20歳代の就業率		
			障害者法定雇用率を達成している企業の割合(松戸市内)		

節	項	政策名	めざしたい将来像	主な指標	調査対象
5	3	ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします	ふるさと松戸の共有化のために、産・学・官・民が連携することで、文化的で自然豊かなまちを実現する	安心やゆとりを感じている人の割合	○
				地区計画策定面積	
	4	誰もが安心してスムーズに移動できるようにします	人が安心して歩けるまちづくりに向けて、人と自然にやさしい道を整備することで、長く住み続けられるまちを実現する	鉄道駅のバリアフリー化率（ワンルート整備率）	
				鉄道の混雑率（緩行電車）	
				鉄道の混雑率（快速電車）	
	5	安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします	清流とゆたかな自然環境の保持に向けて、川に親しめるような整備をすることで、市民の憩いの場を実現する	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合（再掲）	○
				BOD(75%)値（国分川水系）	
				BOD(75%)値（坂川水系）	
				下水道利用率（下水道利用者数/市内人口）	
	6	いつでも安心して水道水が使えるようにします	いつでも水道水が使えるために、災害に強い施設を整備することで、引き続き、安定した飲み水を実現していく	水道事業に満足している人の割合	
	6	市民ニーズに基づく行政経営を行います	50万市民の満足度向上のために、継続的な対話を経た力強い連携による政策の仕組みづくりをすることによって、経営基盤が強化され、安心して住みやすいまちを実現する	住み続けたいと思う人の割合	○
				行政サービスの改善度	○
行政情報入手手段に係るホームページの割合				○	
インターネットを利用している人の割合				○	
2				財源、財産を適正に管理し、配分します	市民ニーズに弾力的に応えられる活力に満ちた松戸市となるために、将来を見越した柔軟かつ大胆な発想で歳入・歳出とも見直すとともに、社会資源の有効活用を図ることを通して、発展性のある健全な財政運営を実現する
			経常収支比率		
			自主財源比率		

後期基本計画に掲載予定の「指標」のうち、市民意識調査により把握する「指標」について、設問化しました。設問化にあたっては、前期基本計画から継続している「指標」については、そのまま継続しています。その際、回答者の立場を「個人」「地域」「社会」の3つに、回答者の意図を「態度(認知・評価・関心)」「行動」「意向」の5つに分類し、設問を作成しました。

設問化の方向は次のとおりです。

節	項	主な指標	立場	意図
1	1	地域活動に参加している人の割合	社会	行動
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	社会	態度(認知)
	2	最近、人権や差別について話し合いをした人の割合	個人	行動
	3	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	個人	態度(認知)
	3	女性の就業割合		
2	1	生きがい感を持っている人の割合	個人	態度(認知)
	1	本人が健康であると思う人の割合	個人	態度(認知)
	1	多様な世代と交流する機会のある人の割合	地域	態度(評価)
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	個人	態度(認知)
	3	子育ての満足度	個人	態度(認知)
3	2	学習活動を行っている市民の割合	個人	行動
	2	学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	個人	態度(認知)
	2	スポーツを行っている市民の割合	個人	行動
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	地域	態度(評価)
	3	文化・芸術に親しむ市民の割合	個人	行動
	3	外国籍市民と交流している人の割合	個人	行動
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	個人	行動
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	個人	行動
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	地域	態度(評価)
	6	身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	地域	態度(評価)
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	地域	態度(評価)
	1	松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	個人	行動
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	地域	態度(評価)
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	地域	態度(評価)
6	1	住み続けたいと思う人の割合	個人	意向
	1	行政サービスの改善度	個人	態度(評価)
	1	行政情報入手手段に係るホームページの割合		
	1	インターネットを利用している人の割合	個人	行動

さらに、説明変数として属性(「基本的事項」「現在の指向」「行政への関心」)を付け加え、作成しました。

市民意識調査の枠組みは、次のようになります。



## 1-4 回収状況

サンプル数	3,000人
有効回答数	1,524人
有効回収率	50.8%

・【参考】単純集計結果の標本誤差（信頼度95%）

回答の比率(P) 回答数(n)	10%又は 90%	20%又は 80%	30%又は 70%	40%又は 60%	50%
1,524	± 1.5%	± 2.0%	± 2.3%	± 2.5%	± 2.5%
1,400	± 1.6%	± 2.1%	± 2.4%	± 2.6%	± 2.6%
1,200	± 1.7%	± 2.3%	± 2.6%	± 2.8%	± 2.8%
1,000	± 1.9%	± 2.5%	± 2.8%	± 3.0%	± 3.1%
800	± 2.1%	± 2.8%	± 3.2%	± 3.4%	± 3.5%
600	± 2.4%	± 3.2%	± 3.7%	± 3.9%	± 4.0%
400	± 2.9%	± 3.9%	± 4.5%	± 4.8%	± 4.9%
200	± 4.2%	± 5.5%	± 6.3%	± 6.8%	± 6.9%
100	± 5.9%	± 7.8%	± 9.0%	± 9.6%	± 9.8%

### <標本誤差の算出方法>

$$b = 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

※ b = 標本誤差・N = 母集団数・n = 回答者数・P = 回答の比率

### <表の見方>

「今回の単純集計結果におけるある設問の選択肢の回答比率が50%である場合」

その回答比率の誤差範囲は、最高でも±2.7%以内である。

※上記の標本誤差の表は、単純無作為抽出を前提としたものである。

## 1-5 これまでの調査状況

調査年度	調査の期間	サンプル数	有効回答数	有効回収率	データの取り扱い
平成13年度	平成13年10月30日～11月13日(14日間)	3,000人	1,612人	53.7%	平成13年度起点値
平成16年度	平成16年11月19日～12月31日(42日間)	3,000人	1,144人	38.1%	平成16年度中間値
平成18年度	平成18年11月29日～12月12日(14日間)	3,000人	1,607人	53.6%	平成18年度中間値
平成20年度	平成20年6月16日～6月30日(15日間)	3,000人	1,407人	46.9%	※平成19年度実績値
平成21年度	平成22年1月28日～2月12日(16日間)	3,000人	1,524人	50.8%	平成21年度実績値

※ 平成20年度は、平成19年度の実績を測定するため、平成20年度に入ってから調査を実施しました。

## 2 市民意識調査-単純集計結果





## I はじめに、あなたの日頃の身の回りのことについてお聞きします。

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じる事があれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	女性の人権問題	676	169	11.1	12.5	14.3	16.1	17.2
2	子供の人権問題		149	9.8	10.3	16.3	15.6	12.7
3	高齢者の人権問題		343	22.5	26.2	24.1	21.3	19.1
4	障害者の人権問題		288	18.9	19.0	25.3	22.8	24.1
5	同和問題		40	2.6	2.9	2.5	3.4	3.7
6	外国籍市民の人権問題		116	7.6	8.4	9.0	10.6	13.1
7	患者の人権問題		192	12.6	13.6	17.1	16.3	15.5
8	その他		47	3.1	2.6	2.4	3.3	2.8
9	人権問題は特にな 不明	697 151	697 151	45.7 9.9	41.3 9.1	37.8 9.5	41.4 6.8	42.4 6.3
	全体	1,524	2,192	143.8	146.0	158.2	157.6	156.9

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感する方ですか、それとも同感しない方ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	同感する方	195	12.8	15.6	15.1	14.5	13.3
2	どちらとも言えない	626	41.1	38.8	40.9	40.7	41.2
3	同感しない方	659	43.2	43.8	41.8	43.2	43.4
4	わからない	24	1.6	0.9	1.3	0.7	1.1
	不明	20	1.3	0.9	0.9	0.9	1.1
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q3 あなたは、現在世界のあちこちで起こっている国際紛争の解決について特に関心をお持ちですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	大変関心を持っている	214	14.0	15.8	19.7	23.3	29.7
2	かなり関心を持っている	266	17.5	18.7	18.4	25.3	26.8
3	ある程度関心を持っている	829	54.4	54.6	52.0	44.8	38.2
4	あまり関心を持っていない	157	10.3	8.1	7.2	5.1	3.5
5	ほとんど関心がない	34	2.2	2.2	1.8	1.0	0.9
	不明	24	1.6	0.6	1.0	0.5	0.9
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

## Ⅱ 次に、あなた自身の感じていることや考え方などについておたずねします。

Q4 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	大変感じている	188	12.3	12.6	12.8	13.6	12.1
2	かなり感じている	216	14.2	13.1	15.2	21.4	22.5
3	ある程度感じている	800	52.5	55.0	53.0	48.6	45.7
4	あまり感じていない	213	14.0	14.1	14.0	13.6	15.8
5	ほとんど感じていない	88	5.8	4.3	4.1	2.1	3.0
	不明	19	1.2	0.9	0.9	0.6	0.9
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q5 あなたは今、健康だと思えますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	非常に健康だと思う	138	9.1	8.8	9.5	8.1	8.6
2	健康な方だと思う	866	56.8	55.4	56.1	57.8	57.8
3	どちらとも言えない	205	13.5	14.7	13.3	13.5	13.1
4	あまり健康なほうではないと思う	174	11.4	12.7	12.3	14.7	15.0
5	健康でないと思う	126	8.3	7.6	8.0	5.5	5.0
	不明	15	1.0	0.7	0.7	0.3	0.6
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になることがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	自分の健康	1,459	714	46.9	47.3	48.3	46.2	45.5
2	家族の健康		826	54.2	52.5	54.9	53.4	52.2
3	将来、自分や家族が必要な時の介護		895	58.7	55.2	55.9	53.8	52.7
4	現在の生活や家計		376	24.7	22.8	23.1	19.8	20.8
5	将来の生活や家計		835	54.8	54.7	56.7	55.4	56.1
6	仕事		390	25.6	21.7	23.3	22.2	29.7
7	出産や子育て		156	10.2	9.5	9.3	9.4	10.2
8	子供の将来		528	34.6	30.5	33.5	26.3	27.7
9	住居や住まい		261	17.1	17.1	17.5	18.3	18.3
10	財産や資産		227	14.9	12.9	12.2	14.5	12.7
11	人との付き合い		202	13.3	14.4	14.7	14.1	17.9
12	生きがい		143	9.4	10.9	9.9	11.0	12.9
13	その他		39	2.6	2.1	2.4	2.9	1.4
14	特にない		46	46	3.0	4.0	3.2	4.7
	不明	19	19	1.2	0.8	0.5	0.8	0.7
	全体	1,524	5,657	371.2	356.0	365.6	352.8	362.5

Q7 あなたは、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものがあれば、全てに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	町会・自治会	396	245	16.1	21.6	18.1	19.7	16.4
2	ボランティア団体		48	3.1	3.7	4.0	4.6	3.8
3	PTA		52	3.4	4.5	4.9	3.9	4.9
4	NPO法人		20	1.3	1.6	1.5	1.7	0.6
5	子ども会育成会		30	2.0	2.8	2.6	2.9	4.1
6	企業による奉仕活動		20	1.3	2.3	2.2	1.8	1.3
7	有志・仲間との奉仕活動		70	4.6	5.7	6.0	6.6	5.1
8	その他		47	3.1	3.3	2.9	3.8	0.9
9	積極的に参加しているものはない	1,058	1,058	69.4	62.3	64.4	64.2	69.0
	不明	70	70	4.6	3.8	4.8	2.4	3.9
	全体	1,524	1,660	108.9	111.5	111.4	111.6	110.0

Q8 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	ほぼ毎日	102	6.7	7.0	7.0	7.0	8.1
2	週に数日ほど	176	11.5	13.6	12.8	16.5	14.0
3	月に数日ほど	329	21.6	21.6	22.8	21.9	22.3
4	年に数日ほど	212	13.9	16.2	13.9	16.2	17.9
5	全くない	667	43.8	39.8	41.0	36.6	35.6
	不明	38	2.5	1.8	2.5	1.7	2.0
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q9 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	仕事、職業に活かされている	1,007	363	23.8	24.6	25.4	24.0	27.0
2	自分自身の向上に活かされている		550	36.1	38.9	39.6	42.7	41.3
3	家族や家庭に活かされている		214	14.0	16.9	16.1	15.4	17.0
4	地域や社会活動に活かされている		91	6.0	6.6	6.7	6.6	5.8
5	親睦や友人交流に活かされている		334	21.9	21.1	22.2	21.1	23.1
6	その他	50	3.3	2.8	1.1	2.2	2.0	
7	活かされていない	302	302	19.8	15.6	17.0	16.9	16.7
	不明	215	215	14.1	17.6	17.7	14.2	13.9
	全体	1,524	2,119	139.0	144.0	145.7	143.1	146.8

Q10 あなたは、人権や差別に関する問題について、身近な人と話し合いをすることがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比
1	よくある	70	4.6
2	ときどきある	460	30.2
3	あまりない	585	38.4
4	全くない	388	25.5
	不明	21	1.4
	全体	1,524	100.0

Q11 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比
1	日常的にしている	22	1.4
2	ときどきしている	267	17.5
3	あまりしていない	613	40.2
4	全くしていない	602	39.5
	不明	20	1.3
	全体	1,524	100.0

Q12 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比
1	守られ、増えていると感じている	94	6.2
2	守られていると感じているが、増えているとは感じていない	1,038	68.1
3	守られていないと感じている	358	23.5
	不明	34	2.2
	全体	1,524	100.0

Q13 あなたは、ご自身でインターネットを利用しますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	毎日のように利用している	567	37.2	38.1	27.8	27.3	17.3
2	時々利用している	232	15.2	13.9	15.3	13.0	11.3
3	たまに利用している	116	7.6	9.3	9.9	10.4	9.5
4	ほとんど利用していない	147	9.6	6.8	9.0	7.2	8.1
5	全く利用していない	427	28.0	29.4	36.2	39.3	51.8
	不明	35	2.3	2.4	1.9	2.8	2.0
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

SQ1(Q13で1～3を選択した人のみお答えください)

あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。次の中からあてはまる番号全てに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	電子メールの送信	905	577	63.1	63.6	52.2	62.2	72.5
2	メール情報の受信		418	45.7	42.8	33.1	39.5	36.3
3	ホームページを開いて情報入手		710	77.6	76.2	83.2	80.5	73.6
4	チケット予約や株売買などの買い物		372	40.7	35.8	34.6	31.0	24.3
5	ホームページを開設し、情報を発信		82	9.0	7.9	5.2	4.3	4.9
	その他		26	2.8	2.2	4.0	4.7	0.3
	不明	10	10	1.1	0.9	0.1	0.2	0.2
	全体	915	2,195	239.9	229.4	212.4	222.4	212.1

SQ2(Q13で1～3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比
1	パソコンからのみ利用	314	34.3	37.2
2	パソコンが主で、補助的に携帯電話を利用	271	29.6	31.2
3	パソコン、携帯電話の利用がほぼ半々	107	11.7	10.1
4	携帯電話が主で、補助的にパソコンを利用	109	11.9	9.0
5	携帯電話からのみ利用	70	7.7	8.2
	不明	44	4.8	4.3
	全体	915	100.0	100.0

Q14 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	現在も継続的にしている	486	31.9	30.5	29.0	31.2	28.7
2	最近、始めた	61	4.0	5.5	5.0	3.7	4.8
3	以前はしていたが最近はやしていない	567	37.2	37.5	39.0	37.9	41.4
4	以前も、現在もしていない	381	25.0	24.5	25.3	26.0	24.5
	不明	29	1.9	1.9	1.8	1.1	0.6
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q15 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	鑑賞し、自分でも創作、実践	137	9.0	9.5	9.4	10.1	10.7
2	よく鑑賞するが自分では創作しない	218	14.3	14.7	16.7	15.3	13.6
3	時々鑑賞している	383	25.1	20.0	20.2	21.5	22.5
4	たまに鑑賞している	436	28.6	31.1	30.4	31.5	31.6
5	ほとんど鑑賞しない	322	21.1	22.5	21.5	20.6	20.8
	不明	28	1.8	2.2	1.9	1.0	0.8
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q16 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	大変よくある	31	2.0	1.5	1.6	2.2	1.6
2	しばしばある	20	1.3	1.5	1.4	2.4	2.0
3	ときどきある	121	7.9	8.7	8.2	5.7	7.4
4	あまりない	226	14.8	13.9	15.0	11.1	10.9
5	ほとんどない	1,101	72.2	72.8	72.3	77.8	77.7
	不明	25	1.6	1.6	1.6	0.9	0.4
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q17 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。次の中からあてはまる番号全てに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	消火器の設置	1,072	499	32.7	32.3	32.7	38.3	31.0
2	住宅用火災警報器の設置		551	36.2	-	-	-	-
3	家具などの転倒防止		375	24.6	25.3	25.9	21.3	19.6
4	水や食糧の備蓄		447	29.3	33.2	31.3	27.0	24.3
5	非常持ち出し用品の確保		365	24.0	25.8	28.6	28.5	24.8
6	身内との連絡方法の確立		305	20.0	20.7	23.4	23.6	18.9
7	避難経路や避難場所の確認		377	24.7	26.9	27.2	29.9	24.4
8	防災訓練などへの参加		222	14.6	14.1	13.0	14.4	11.0
9	その他		7	0.5	0.6	0.6	0.4	0.2
10	特に準備はしていない		426	426	28.0	30.1	28.5	28.5
	不明	26	26	1.7	0.9	1.2	0.8	0.1
	全体	1,524	3,600	236.2	210.0	212.4	212.7	192.5

Q18 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中からトラブルや被害にあった番号全てに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	店頭で購入した商品やサービス	137	71	4.7	5.7	5.2	5.4	6.6
2	訪問販売で購入した商品やサービス		12	0.8	0.7	1.4	1.6	2.4
3	通信販売で購入した商品やサービス		35	2.3	2.1	2.3	1.4	2.2
4	電話勧誘販売での商品やサービス		7	0.5	1.0	1.1	1.2	1.2
5	その他		30	2.0	2.2	1.7	2.2	0.3
6	トラブルや被害にあっていない	1,319	1,319	86.5	86.0	86.7	87.2	86.3
	不明	68	68	4.5	3.0	2.9	2.1	2.3
	全体	1,524	1,542	101.2	100.7	101.3	101.1	101.4

Q19 あなたは市役所への問合せや、窓口の手続、サービスの利用などの際、市役所や支所などが身近で便利だと感じていますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	大変便利だと感じている	119	7.8	8.0	7.1	9.1	8.1
2	かなり便利だと感じている	193	12.7	10.6	10.4	12.0	15.1
3	ある程度便利だと感じている	609	40.0	44.3	42.0	41.2	39.8
4	あまり便利だと感じていない	411	27.0	26.2	28.3	25.9	25.1
5	ほとんど便利だと感じていない	152	10.0	10.0	10.9	10.3	11.1
	不明	40	2.6	0.9	1.3	1.6	0.7
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

Q20 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比
1	以前より非常に良くなっている	55	3.6
2	以前より多少良くなっている	353	23.2
3	以前と変わらない	933	61.2
4	以前より多少悪くなっている	79	5.2
5	以前より非常に悪くなっている	29	1.9
	不明	75	4.9
	全体	1,524	100.0

Q21 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タまでの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目		十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	不明	全体
ア 保健・医療・福祉サービス	回答数	43	229	744	267	116	85	40	1,524
	構成比	2.8	15.0	48.8	17.5	7.6	5.6	2.6	100.0
	H19構成比	2.9	15.7	42.3	19.3	9.7	7.4	2.6	100.0
	H18構成比	1.9	12.3	43.3	18.9	11.4	8.2	4.0	100.0
	H16構成比	3.3	16.4	43.5	16.6	7.2	10.2	2.7	100.0
	H13構成比	3.3	15.4	44.5	14.8	7.8	11.6	2.6	100.0
イ まちの賑わいや買い物の便	回答数	67	365	566	328	130	18	50	1,524
	構成比	4.4	24.0	37.1	21.5	8.5	1.2	3.3	100.0
	H19構成比	4.7	24.0	38.4	20.5	8.4	1.1	3.1	100.0
	H18構成比	5.4	24.0	35.7	21.0	10.0	1.0	3.0	100.0
	H16構成比	6.6	26.6	37.2	18.5	7.8	0.8	2.5	100.0
	H13構成比	7.0	28.5	35.7	18.1	7.6	1.2	2.0	100.0
ウ 通勤・通学などの交通の便	回答数	110	387	567	219	94	60	87	1,524
	構成比	7.2	25.4	37.2	14.4	6.2	3.9	5.7	100.0
	H19構成比	9.0	25.9	36.6	13.7	5.8	4.0	5.0	100.0
	H18構成比	7.4	26.8	36.5	14.9	5.7	3.4	5.3	100.0
	H16構成比	8.3	25.1	34.8	14.9	6.7	4.3	5.9	100.0
	H13構成比	7.6	28.5	31.8	15.6	8.0	3.5	4.9	100.0
エ 子どもの教育環境	回答数	25	150	646	216	95	295	97	1,524
	構成比	1.6	9.8	42.4	14.2	6.2	19.4	6.4	100.0
	H19構成比	1.8	11.0	41.9	13.4	6.3	19.3	6.3	100.0
	H18構成比	1.7	9.1	38.5	16.8	8.1	20.2	5.7	100.0
	H16構成比	1.4	10.1	40.2	14.1	6.7	21.1	6.4	100.0
	H13構成比	2.0	12.7	40.7	11.5	5.9	20.7	6.5	100.0
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	回答数	20	142	667	290	90	238	77	1,524
	構成比	1.3	9.3	43.8	19.0	5.9	15.6	5.1	100.0
	H19構成比	1.1	8.1	43.2	19.5	7.8	15.2	5.0	100.0
	H18構成比	0.8	7.9	41.8	19.8	7.9	16.8	5.0	100.0
	H16構成比	0.8	9.6	41.8	19.9	6.5	16.3	5.1	100.0
	H13構成比	0.9	10.3	41.4	20.4	5.6	16.3	5.1	100.0
カ スポーツや健康づくりのための環境	回答数	26	168	651	326	104	174	75	1,524
	構成比	1.7	11.0	42.7	21.4	6.8	11.4	4.9	100.0
	H19構成比	1.9	10.6	43.5	19.6	7.9	11.6	4.9	100.0
	H18構成比	1.4	10.2	39.3	21.8	10.1	12.9	4.4	100.0
	H16構成比	1.7	14.3	39.9	19.8	7.2	12.2	5.0	100.0
	H13構成比	1.9	12.7	41.2	19.3	7.1	12.9	4.9	100.0



項目		十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	不明	全体
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	回答数	54	273	624	299	167	47	60	1,524
	構成比	3.5	17.9	40.9	19.6	11.0	3.1	3.9	100.0
	H19構成比	2.6	16.8	39.0	23.5	11.4	3.5	3.3	100.0
	H18構成比	3.0	14.9	35.7	23.2	17.2	2.5	3.5	100.0
	H16構成比	3.6	18.7	34.4	22.3	15.3	2.5	3.1	100.0
	H13構成比	3.2	17.3	32.8	23.5	15.2	4.5	3.4	100.0
ク 水道水のおいしさ、安さ	回答数	35	172	703	301	168	90	55	1,524
	構成比	2.3	11.3	46.1	19.8	11.0	5.9	3.6	100.0
	H19構成比	1.0	9.3	41.9	23.7	15.2	5.6	3.3	100.0
	H18構成比	2.1	6.0	36.3	24.6	20.5	7.2	3.2	100.0
	H16構成比	1.1	5.1	33.9	27.6	23.1	6.0	3.1	100.0
	H13構成比	1.1	4.5	30.6	27.2	27.0	6.6	3.0	100.0
ケ 緑地・河川などの自然環境	回答数	33	263	712	296	105	61	54	1,524
	構成比	2.2	17.3	46.7	19.4	6.9	4.0	3.5	100.0
	H19構成比	2.9	19.8	44.5	19.5	7.2	3.2	3.0	100.0
	H18構成比	2.4	15.8	40.9	22.9	10.8	3.6	3.5	100.0
	H16構成比	1.4	17.0	40.5	23.3	11.4	3.0	3.6	100.0
	H13構成比	2.4	18.7	37.4	24.2	10.7	3.3	3.2	100.0
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	回答数	42	275	705	299	122	37	44	1,524
	構成比	2.8	18.0	46.3	19.6	8.0	2.4	2.9	100.0
	H19構成比	3.2	15.5	46.1	21.8	8.6	2.1	2.7	100.0
	H18構成比	1.9	14.7	41.9	24.3	11.9	1.9	3.2	100.0
	H16構成比	1.6	14.3	43.3	25.4	10.5	2.2	2.7	100.0
	H13構成比	2.1	14.1	40.6	24.4	14.2	1.9	2.7	100.0
サ まち並み、建物などまち全体の景観	回答数	23	159	781	323	147	45	46	1,524
	構成比	1.5	10.4	51.2	21.2	9.6	3.0	3.0	100.0
	H19構成比	1.6	11.2	47.8	24.7	8.7	2.6	3.3	100.0
	H18構成比	1.2	11.0	42.6	25.3	14.1	2.7	3.0	100.0
	H16構成比	1.4	10.0	46.2	26.8	11.0	2.1	2.5	100.0
	H13構成比	1.9	10.6	47.6	24.1	10.8	2.3	2.7	100.0
シ 住環境のゆとりなどの住宅事情	回答数	28	171	752	331	115	75	52	1,524
	構成比	1.8	11.2	49.3	21.7	7.5	4.9	3.4	100.0
	H19構成比	1.6	12.4	46.7	23.3	7.7	4.5	3.8	100.0
	H18構成比	1.6	11.3	44.2	25.0	10.0	4.4	3.4	100.0
	H16構成比	1.8	12.3	43.1	25.6	9.4	5.2	2.5	100.0
	H13構成比	2.0	11.7	43.2	24.3	10.9	4.7	3.2	100.0

項目		十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない	不明	全体
ス 事故や災害に強い安全なまち	回答数	10	88	729	332	123	188	54	1,524
	構成比	0.7	5.8	47.8	21.8	8.1	12.3	3.5	100.0
	H19構成比	1.1	6.0	46.1	20.8	8.2	14.3	3.6	100.0
	H18構成比	0.9	5.4	41.6	22.0	11.9	14.8	3.4	100.0
	H16構成比	0.3	5.7	38.4	25.3	9.6	18.0	2.6	100.0
	H13構成比	1.2	5.9	43.3	21.2	9.1	16.7	2.5	100.0
セ 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	回答数	40	237	851	129	37	182	48	1,524
	構成比	2.6	15.6	55.8	8.5	2.4	11.9	3.1	100.0
	H19構成比	2.4	15.6	54.6	9.0	2.2	12.9	3.3	100.0
	H18構成比	2.6	14.9	51.7	10.4	2.5	14.4	3.5	100.0
	H16構成比	2.1	15.8	52.4	8.3	2.2	15.8	3.3	100.0
	H13構成比	3.0	17.4	48.8	7.9	1.6	17.1	4.2	100.0
ソ 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	回答数	33	191	734	262	66	191	47	1,524
	構成比	2.2	12.5	48.2	17.2	4.3	12.5	3.1	100.0
	H19構成比	2.1	11.7	53.1	13.3	3.5	13.3	3.0	100.0
	H18構成比	2.1	13.6	47.8	14.4	5.9	12.9	3.3	100.0
	H16構成比	1.5	13.4	48.6	14.5	4.5	13.9	3.7	100.0
	H13構成比	1.7	14.1	49.2	12.8	4.2	13.6	4.4	100.0
タ 多様な世代との交流	回答数	20	66	699	261	84	342	52	1,524
	構成比	1.3	4.3	45.9	17.1	5.5	22.4	3.4	100.0

Q22 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	住み続けたい	486	31.9	32.3	28.8	31.4	31.2
2	できることなら住み続けたい	428	28.1	25.9	27.6	28.3	27.4
3	どちらともいえない	465	30.5	30.9	31.3	28.9	29.7
4	あまり住み続けたくない	89	5.8	6.9	7.5	7.1	6.5
5	住み続けたくない	36	2.4	2.6	3.0	3.0	3.0
	不明	20	1.3	1.4	1.7	1.3	2.2
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

### Ⅲ 最後にあなた自身についておたずねします。

F1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	男性	667	43.8	43.4	42.1	44.6	42.1
2	女性	800	52.5	54.9	56.4	54.4	55.6
	不明	57	3.7	1.6	1.4	1.0	2.2
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

F2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	20～24歳	63	4.1	3.7	4.0	4.7	5.5
2	25～29歳	93	6.1	5.8	6.2	7.4	8.4
3	30～34歳	109	7.2	8.7	9.4	9.8	11.2
4	35～39歳	153	10.0	8.9	10.6	9.1	8.4
5	40～44歳	125	8.2	8.5	7.8	7.0	7.6
6	45～49歳	104	6.8	8.0	7.7	5.7	8.1
7	50～54歳	100	6.6	8.0	6.9	8.5	10.6
8	55～59歳	147	9.6	9.2	12.2	11.1	10.2
9	60～64歳	166	10.9	11.4	10.6	10.6	9.9
10	65～69歳	175	11.5	10.2	11.2	10.4	8.1
11	70～74歳	140	9.2	10.0	7.8	7.0	6.1
12	75～79歳	73	4.8	6.1	4.5	4.1	4.0
13	80歳以上	66	4.3	0.6	0.1	4.0	0.1
	不明	10	0.7	0.9	1.1	0.6	1.7
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

F3 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	会社員	398	26.1	27.9	27.8	27.4	32.1
2	公務員	58	3.8	3.9	5.5	5.2	5.9
3	自営業	108	7.1	8.2	7.8	9.0	8.9
4	アルバイトやパート	214	14.0	15.1	13.9	12.4	13.0
5	学生	24	1.6	1.5	2.0	2.2	2.0
6	その他	34	2.2	3.1	2.7	3.1	0.7
7	専業主婦	349	22.9	21.8	22.8	21.2	21.7
8	無職	307	20.1	14.9	15.1	18.7	13.9
	不明	32	2.1	3.5	2.4	0.9	1.7
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

SQ (F3で1～6まで選択した方のみお答えください)

あなたの勤務地または通学地をお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	自宅	65	7.8	8.2	8.8	8.0	8.8
2	松戸市内	219	26.2	26.4	27.9	24.5	25.1
3	千葉県内	125	15.0	17.0	14.6	15.8	15.7
4	東京都内	353	42.2	41.3	39.9	44.1	42.9
5	埼玉県・茨城県	37	4.4	3.3	3.4	4.1	4.1
6	その他	21	2.5	1.9	2.8	2.4	2.4
	不明	16	1.9	1.9	2.5	1.2	1.0
	全体	836	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

F4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	1年未満	40	2.6	2.3	3.4	3.7	4.8
2	1年以上5年未満	126	8.3	9.6	9.6	10.6	12.1
3	5年以上10年未満	119	7.8	8.8	10.1	10.3	11.2
4	10年以上15年未満	149	9.8	9.7	8.2	8.5	8.1
5	15年以上20年未満	110	7.2	6.7	8.6	8.3	8.7
6	20年以上	955	62.7	60.0	57.9	57.0	52.9
	不明	25	1.6	2.9	2.3	1.7	2.3
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

F5 あなたの出身地をお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	松戸市	271	17.8	16.3	17.2	15.2	15.4
2	千葉県	158	10.4	8.8	10.6	9.4	10.0
3	東京都	345	22.6	25.7	24.3	27.4	24.1
4	関東地方(千葉県・東京都を除く)	237	15.6	13.5	14.5	14.5	14.5
5	北海道地方	47	3.1	3.0	2.9	3.1	2.7
6	東北地方	146	9.6	9.0	9.1	8.7	9.9
7	中部地方	85	5.6	6.8	6.3	5.7	7.4
8	近畿地方	60	3.9	4.5	4.1	4.3	3.6
9	中国・四国地方	59	3.9	3.4	4.2	3.8	3.6
10	九州・沖縄地方	77	5.1	5.6	4.4	5.5	5.5
11	海外	3	0.2	0.5	0.1	0.5	0.3
	不明	36	2.4	3.0	2.3	1.9	3.1
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

F6 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	ひとり世帯	152	10.0	10.7	9.3	9.7	12.1
2	夫婦のみ世帯	420	27.6	25.8	25.6	26.7	23.7
3	親と子世帯で中学生以下の子供	276	18.1	17.6	19.0	17.9	17.5
4	親と子世帯で3以外の世帯	426	28.0	28.1	35.2	29.7	33.0
5	親と子と孫の3世帯以上、中学生以下	36	2.4	2.8	2.9	3.1	4.2
6	親と子と孫の3世帯以上、5以外世帯	49	3.2	2.8	3.0	3.1	4.2
7	その他	148	9.7	9.1	2.3	7.7	2.4
	不明	17	1.1	3.2	2.7	2.1	3.0
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

F7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。(3つまで○)

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	家族の日常生活	1,452	704	46.2	43.4	44.7	41.6	36.2
2	友人との交流などの友人関係		361	23.7	22.5	22.4	24.4	22.5
3	近所の人たちとの交流		222	14.6	12.3	12.1	14.2	11.2
4	地域の住み易さなど生活環境		382	25.1	23.0	25.0	25.8	19.7
5	昇進や収入など仕事や職場		288	18.9	17.6	18.2	18.5	20.2
6	不況、失業や低金利などの経済		481	31.6	21.9	17.4	22.2	36.9
7	公的年金や医療保障など社会福祉		820	53.8	55.6	55.9	52.2	45.2
8	子供の教育環境などの教育関係		307	20.1	18.9	22.7	16.0	16.6
9	貧困や民族紛争などの国際問題		95	6.2	7.0	7.4	10.6	16.7
10	地球温暖化や自然破壊など地球環境		413	27.1	38.7	29.5	25.6	23.7
11	外国人の世話などの国際交流		27	1.8	2.0	1.7	1.7	1.8
12	その他		26	1.7	2.6	2.3	2.1	0.7
13	特になし		50	50	3.3	1.7	2.8	1.9
	不明	22	22	1.4	3.3	3.1	1.8	3.8
	全体	1,524	4,198	275.5	270.5	265.0	258.6	257.9

F8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	隣近所	60	3.9	2.5	3.3	3.2	3.6
2	町会程度	19	1.2	1.1	1.4	1.4	1.7
3	近隣町会程度	68	4.5	3.9	4.2	4.7	4.5
4	松戸市内程度	506	33.2	31.5	32.6	38.5	35.2
5	千葉県内	410	26.9	25.9	27.0	21.4	23.1
6	東京都内	351	23.0	25.8	25.2	24.7	25.3
7	その他	56	3.7	2.9	3.0	3.1	2.6
	不明	54	3.5	6.4	3.3	2.9	3.9
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

F9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。(2つまで○)

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	電車	1,504	994	65.2	66.8	64.9	67.0	67.0
2	バス		225	14.8	15.4	15.0	16.4	16.7
3	タクシー		51	3.3	1.9	2.4	1.9	2.0
4	自家用車		704	46.2	41.4	42.0	39.9	40.2
5	オートバイ・スクーター		30	2.0	3.9	2.5	2.4	2.8
6	自転車		343	22.5	20.8	23.0	22.7	21.7
7	徒歩		239	15.7	12.9	13.5	13.7	14.0
8	その他		11	0.7	0.3	0.2	0.3	0.2
	不明	20	20	1.3	3.6	3.0	2.9	3.3
	全体	1,524	2,617	171.7	167.0	166.6	167.2	168.1

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。(2つまで○)

No.	カテゴリー名	人数	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	テレビ・ラジオ	1,336	132	8.7	8.2	10.1	7.8	6.7
2	新聞・雑誌		292	19.2	18.1	17.9	22.2	23.3
3	広報誌(広報まつど)		1,123	73.7	73.1	73.1	78.8	76.7
4	松戸市のホームページ		219	14.4	11.3	9.3	8.9	4.8
5	各種パンフレット		141	9.3	8.1	8.3	7.8	9.0
6	町会などでの集会や会合		112	7.3	7.2	7.7	9.4	8.1
7	市が主催する説明会など		2	0.1	0.6	0.5	1.0	0.7
8	その他		30	2.0	0.7	2.0	1.2	1.1
9	特にない	167	167	11.0	11.9	12.2	10.7	11.5
	不明	21	21	1.4	3.1	2.5	1.5	2.8
	全体	1,524	2,239	146.9	142.4	143.5	149.3	144.7

F11 あなたは、納めた税金などの対価として提供された市の行政サービスについて、どのように感じているかお答えください。(1つに○)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	非常に満足している	11	0.7	0.7	0.6	0.7	1.0
2	まあまあ満足している	224	14.7	13.9	10.6	16.2	15.1
3	どちらともいえない	605	39.7	36.3	35.7	40.6	41.9
4	あまり満足していない	418	27.4	29.8	30.8	25.8	26.1
5	ほとんど満足していない	221	14.5	15.3	19.0	14.1	12.6
	不明	45	3.0	4.0	3.2	2.7	3.4
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(地区)

No.	カテゴリー名	回答数	構成比	H19構成比	H18構成比	H16構成比	H13構成比
1	本庁	405	26.6	27.6	27.9	24.9	27.3
2	常盤平	309	20.3	20.7	19.1	19.4	18.4
3	小金	129	8.5	8.9	9.1	8.7	9.2
4	小金原	112	7.3	5.5	6.2	7.1	7.0
5	六実	88	5.8	6.0	5.8	6.0	6.5
6	馬橋	138	9.1	8.2	8.1	8.9	7.3
7	新松戸	175	11.5	10.7	12.4	13.7	12.2
8	矢切	76	5.0	6.0	5.9	5.6	5.6
9	東部	92	6.0	6.3	5.4	5.6	6.5
	全体	1,524	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



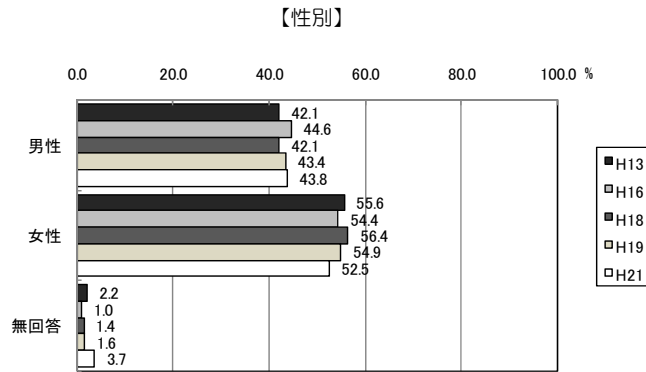


### 3 市民意識調査の回答者の特性



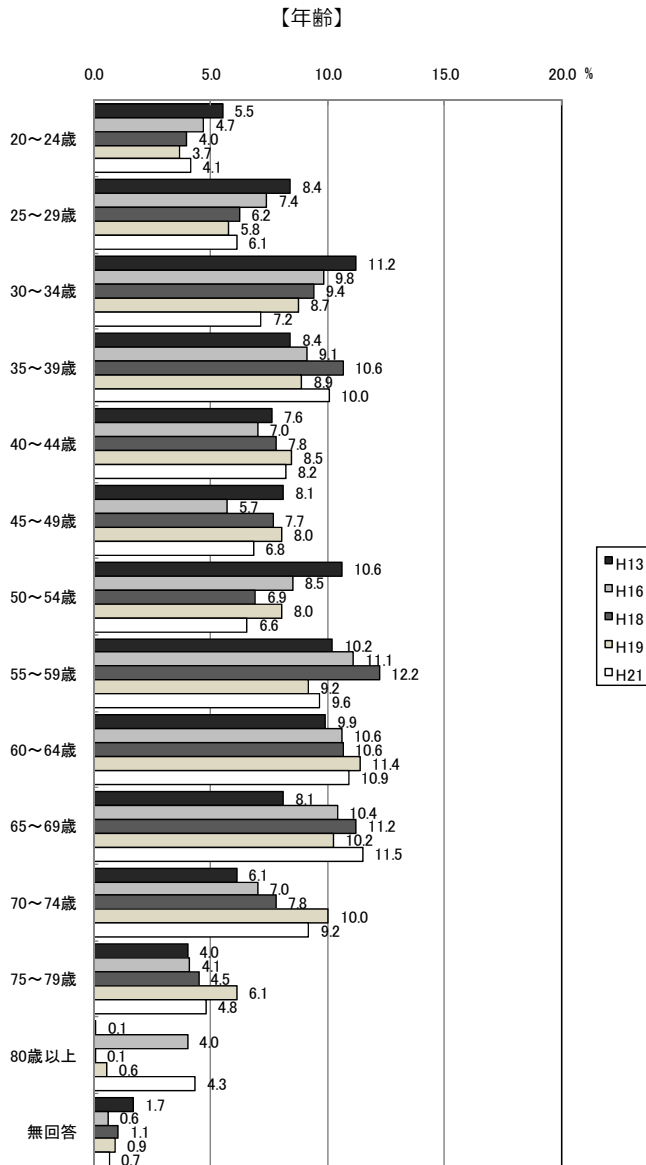
### 3-1 性別

性別をみると、“女性”(52.5%)の割合が高い結果となっている。



### 3-2 年齢

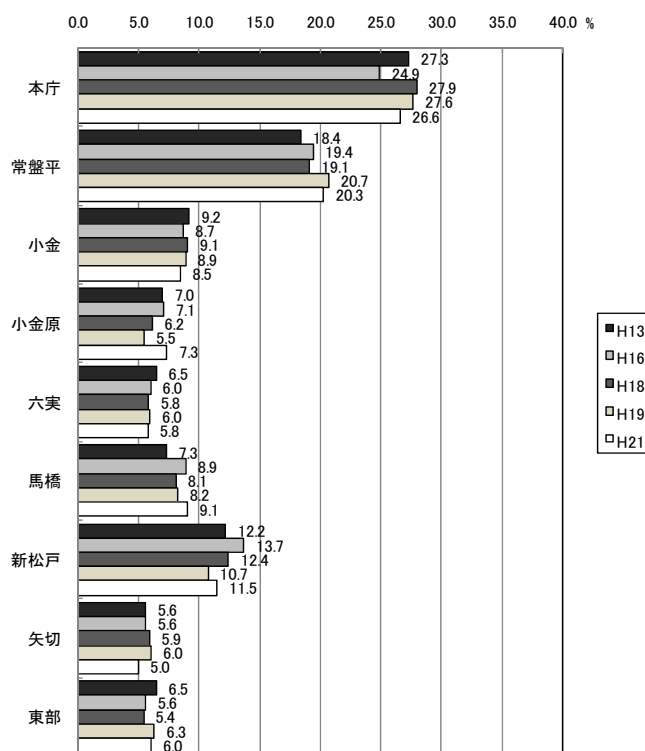
年齢は、前回に比べ20歳代、“35～39歳”、“55～59歳”、“65～69歳”、80歳以上の割合が増加し、“30～34歳”、40歳代、“50～54歳”、“60～64歳”、70歳代の割合が減少している。



### 3-3 地区別

地区(支所管区)別では、“本庁”が26.6%で最も高く、次いで“常盤平”(20.3%)、“新松戸”(11.5%)となっている。

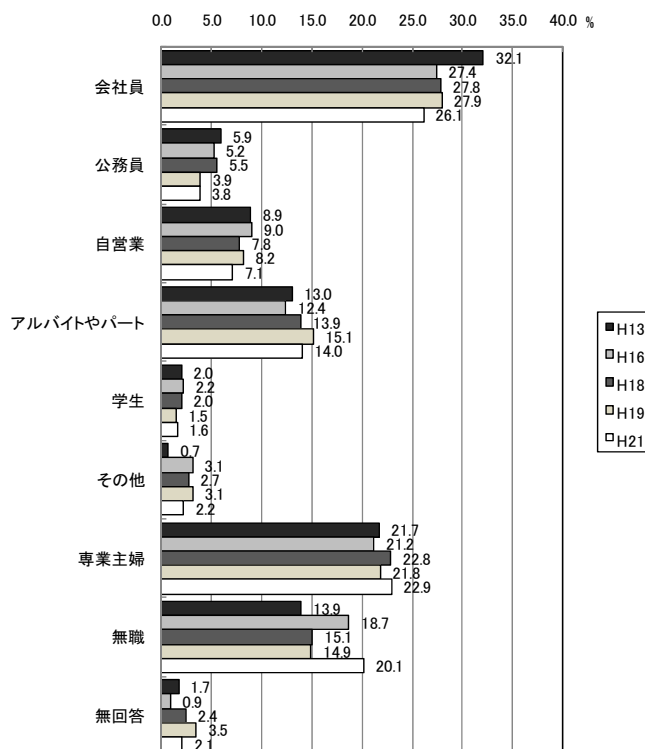
【地区別】



### 3-4 就労状況

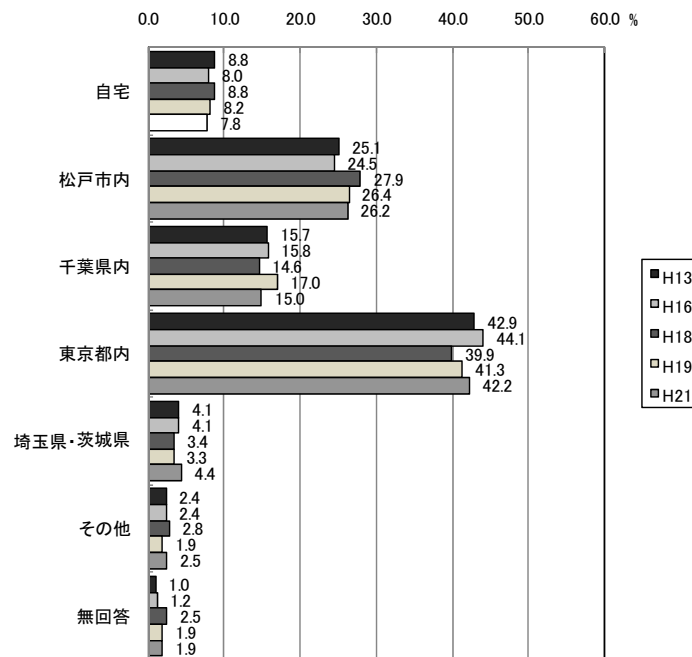
就労状況は“会社員”(26.1%)が最も高く、これに“専業主婦”(22.9%)、“無職”(20.1%)の順で続いている。

【就労状況】



就労・就学している人の通勤地・通学地は、“東京都内”(42.2%)が最も高く、次いで“松戸市内”(26.2%)、“千葉県内”(15.0%)となっている。前回と比べると“東京都内”にやや増加がみられ、“千葉県内”にやや減少がみられる。

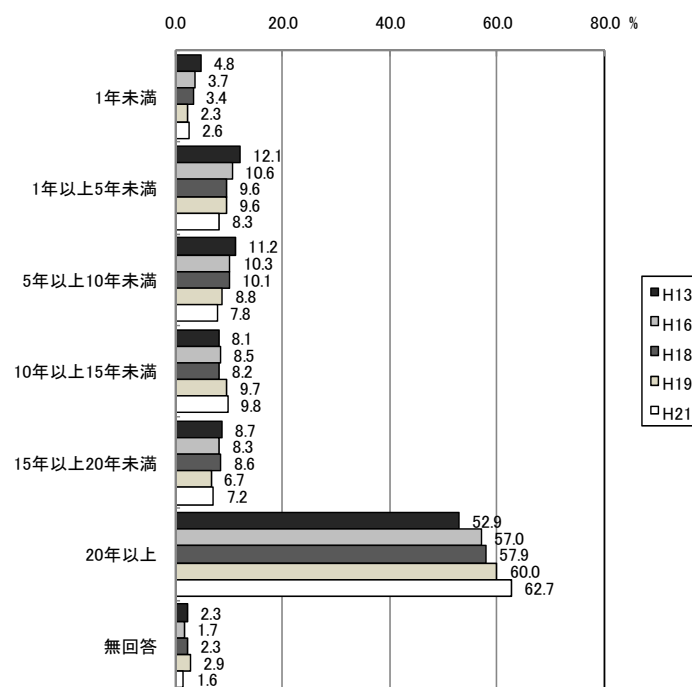
【勤務地・通学地】



### 3-5 居住年数

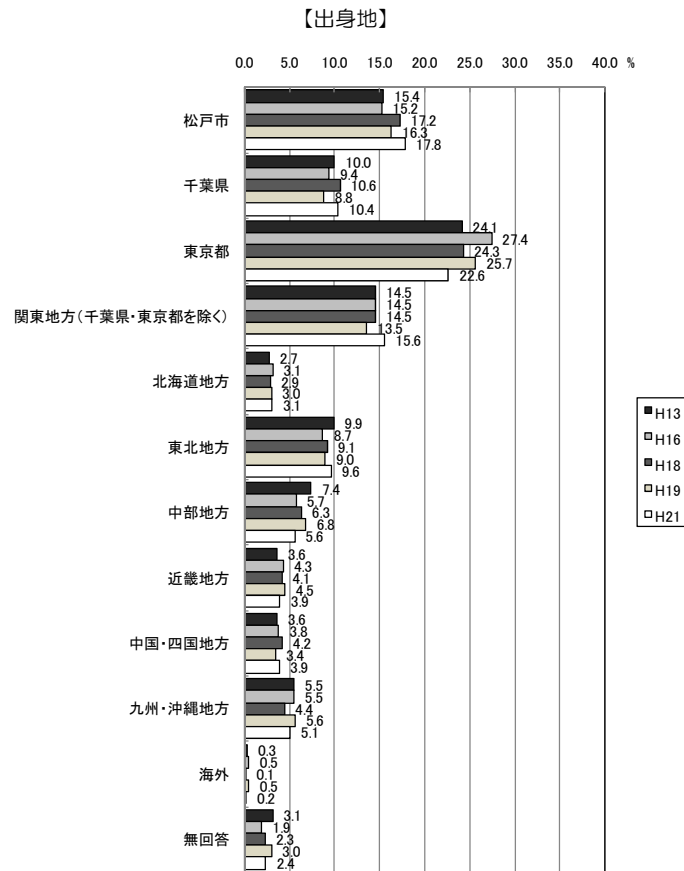
居住年数は、“20年以上”が62.7%と半数以上を占めており、年々増加している。

【居住年数】



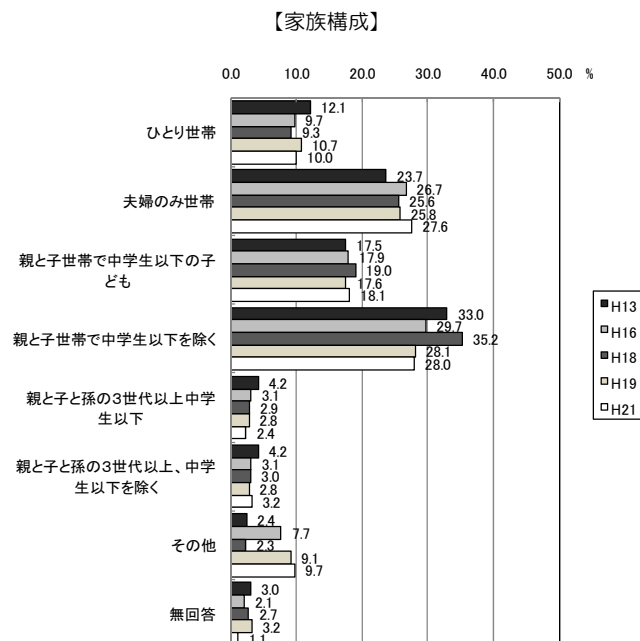
### 3-6 出身地

出身地については、“東京都”(22.6%)が最も高く、次いで“松戸市”(17.8%)、“関東地方(千葉県・東京都除く)”(15.6%)の順で続いている。



### 3-7 家族構成

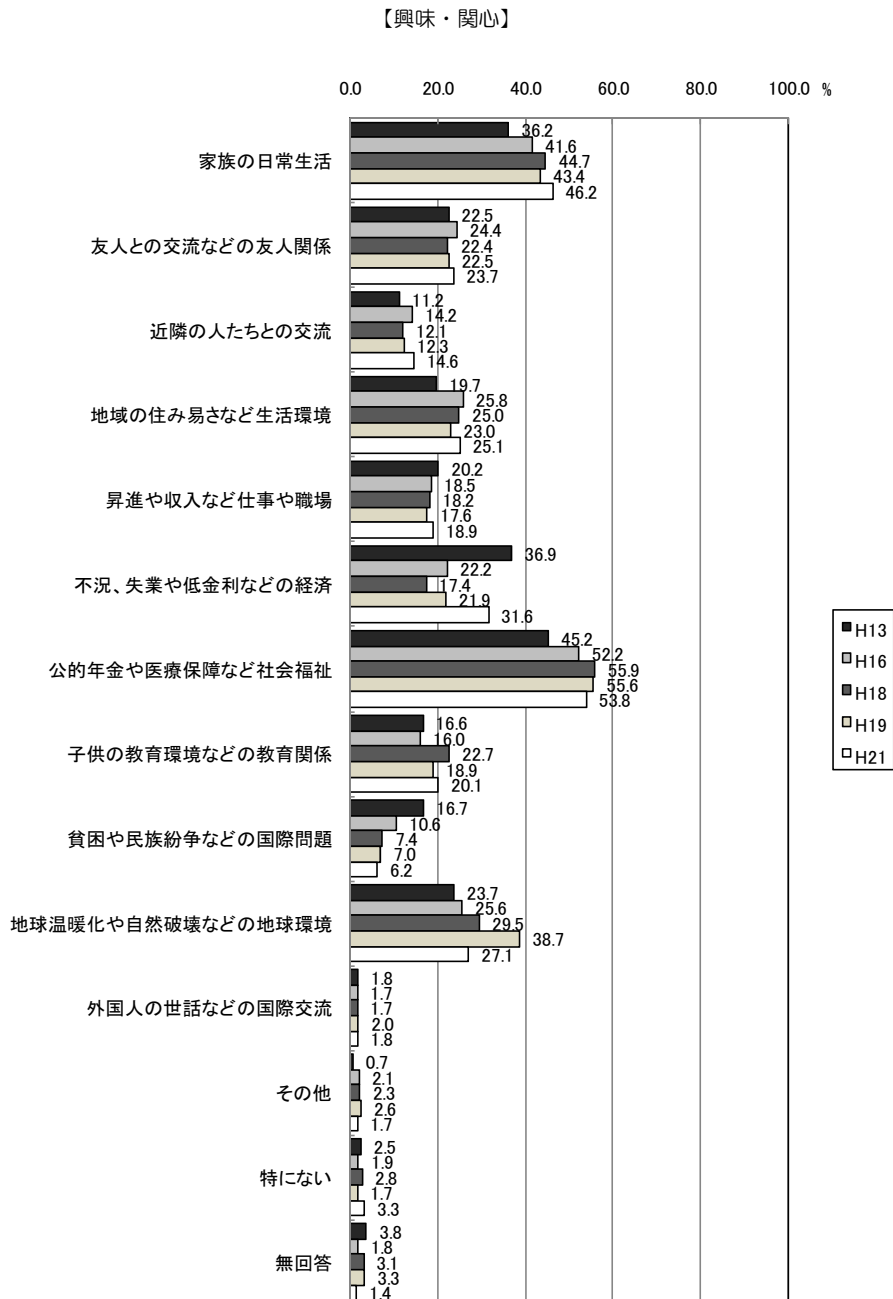
家族構成では、“親と子世帯で中学生以下を除く”(28.0%)が最も高く、次いで“夫婦のみ世帯”(27.6%)、“親と子世帯で中学生以下の子ども”(18.1%)の順となっている。



### 3-8 興味・関心（複数回答）

興味や関心については、“公的年金や医療保障など社会福祉”(53.8%)、“家族の日常生活”(46.2%)、“不況、失業や低金利などの経済”(31.6%)の順となっている。

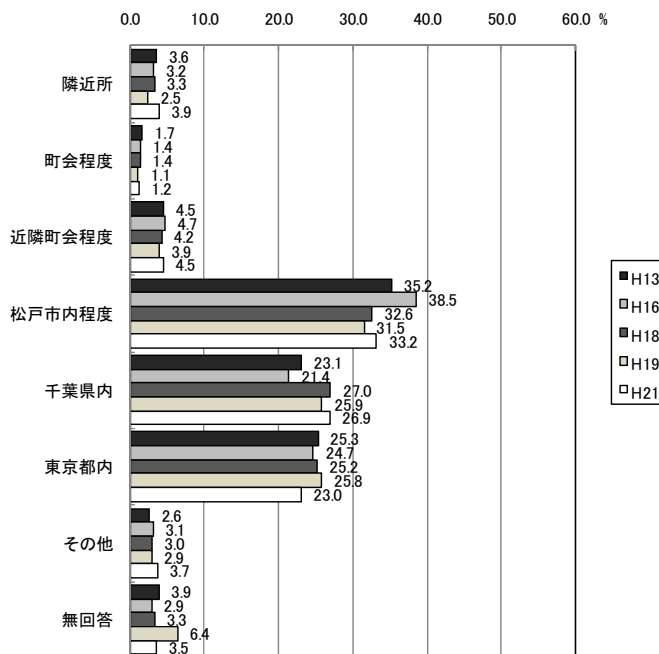
前回との比較では、“不況、失業や低金利などの経済”、“家族の日常生活”などが増加し、“地球温暖化や自然破壊などの地球環境”、“公的年金や医療保障など社会福祉”が減少している。



### 3-9 日常的な行動範囲

日常的な行動範囲をみると、“松戸市内程度”(33.2%)が最も高く、次いで“千葉県内”(26.9%)、“東京都内”(23.0%)の順となっている。前回と比較すると、“松戸市内程度”、“千葉県内”がやや増加し、“東京都内”がやや減少している。

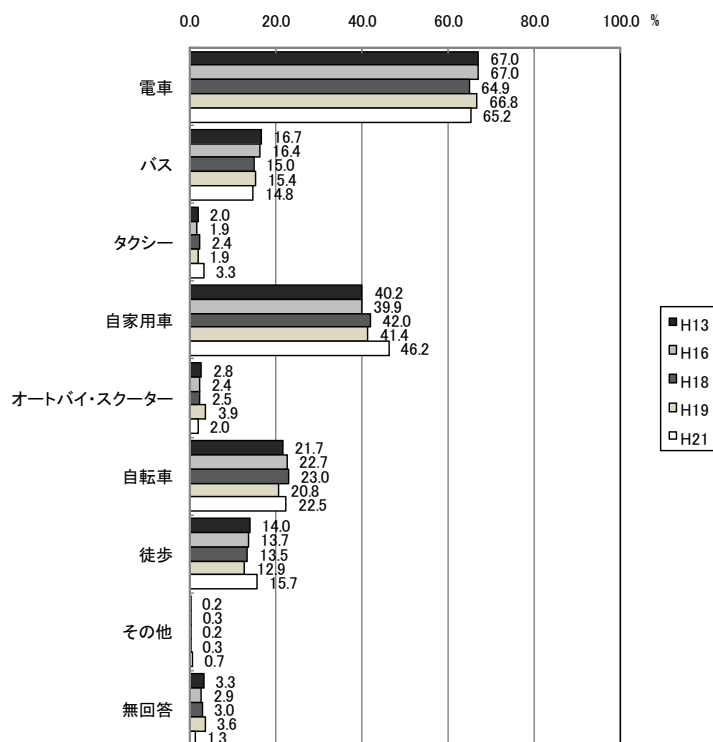
【日常的な行動範囲】



### 3-10 主な交通手段（複数回答）

主な交通手段については“電車”(65.2%)が最も高く、これに“自家用車”(46.2%)、“自転車”(22.5%)が続いている。前回との比較でもほぼ同様の傾向となっている。

【主な交通手段】

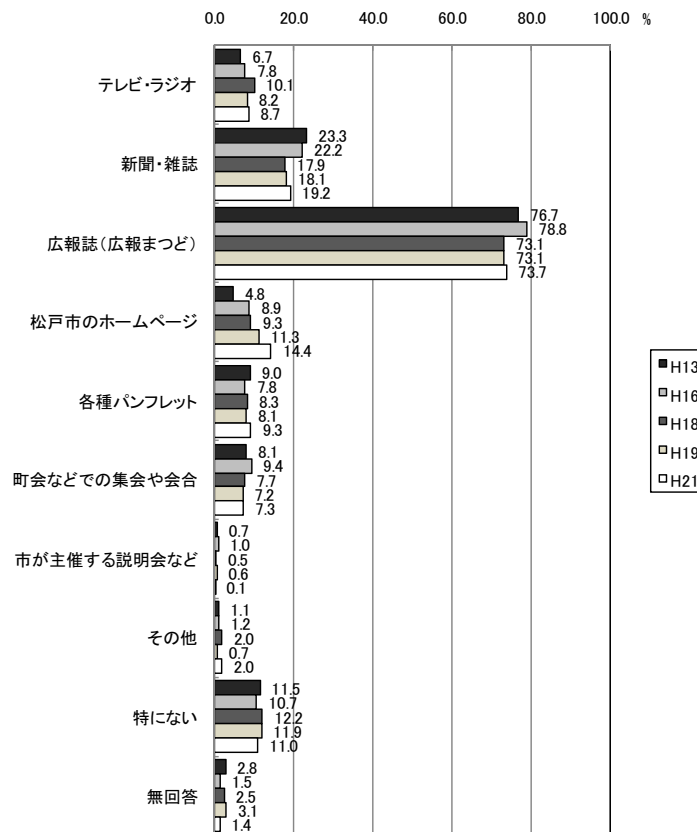




### 3-1-1 行政情報の入手手段（複数回答）

行政情報の入手手段については、“広報誌（広報まつど）”（73.7%）が圧倒的に高く、全体の7割以上を占めている。これに“新聞・雑誌”（19.2%）、松戸市のホームページ（14.4%）が続いている。

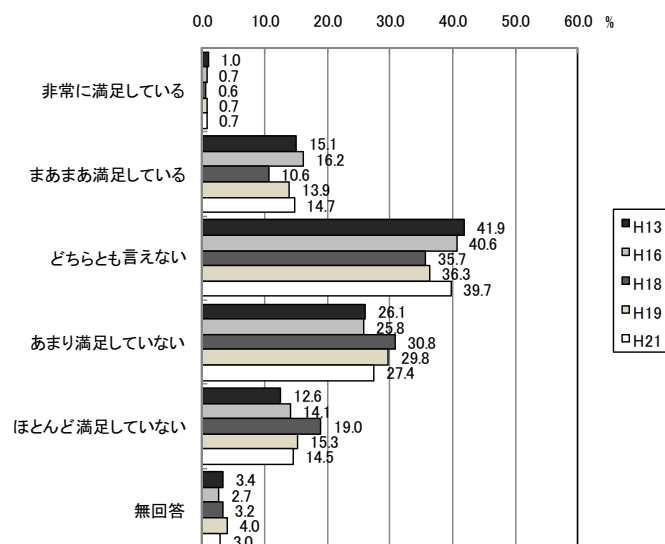
【行政情報の入手手段】



### 3-1-2 行政サービスに対する満足度

行政サービスに対する満足度については、“どちらとも言えない”（39.7%）が最も高く、次いで“あまり満足していない”（27.4%）となっている。前回、前々回から、“あまり満足していない”、“ほとんど満足していない”が減少し、“まあまあ満足している”、“どちらとも言えない”が増加している。

【行政サービスに対する満足度】





## 4 市民意識調査に基づく 「指標の現状（値）」



## 4-1 指標の現状（値）



## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第1項 市民と行政の協働を推進します

めざしたい将来像:

「市民の自立」「市民や事業者などと行政の対等な関係」をめざす協働のまちづくりを推進するため、地域拠点の機能(情報の開示と共有、組織の新たな連携など)を高め、地域活動(町会・自治会活動、地区社会福祉協議会の活動)、NPO活動、ボランティア活動のそれぞれの活性化や連携を通して、安全・安心な豊かで活力のある郷土愛に満ちた誇れる”ふるさとまつど”を実現する。

指標

市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合

#### ① 指標の説明

市民が、企業、NPO法人、ボランティア団体、町会、自治会などの一員として社会に貢献するという意志をもち、積極的に地域活動に参加している状況を把握するため、市民活動に参加している人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により地域を限定すると共に、積極性を加味し、直接的に聞いている。「社会・行動」

Q7 あなたは、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に参加していますか。(全てに○)

- |                    |            |             |
|--------------------|------------|-------------|
| 1 町会・自治会           | 2 ボランティア団体 | 3 PTA       |
| 4 NPO法人(特定非営利活動法人) | 5 子ども会育成会  | 6 企業による奉仕活動 |
| 7 有志・仲間との奉仕活動      | 8 その他( )   |             |
| 9 積極的に参加しているものはない  |            |             |

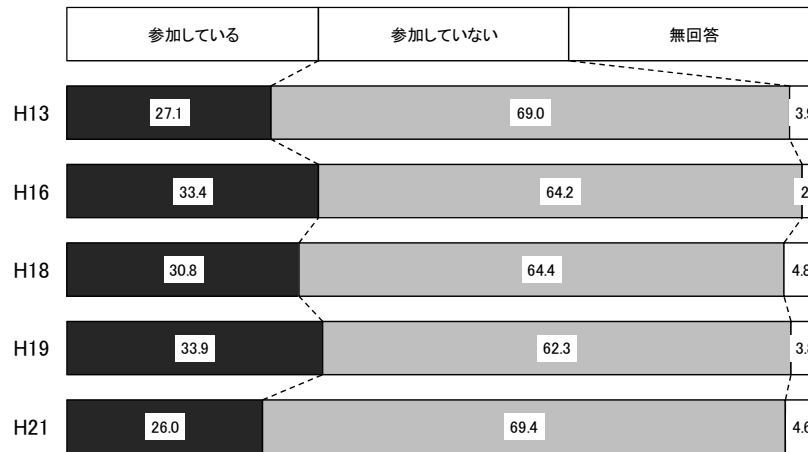
#### ③ 指標の現状

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
参加している	27.1%	33.4%	30.8%	33.9%	26.0%

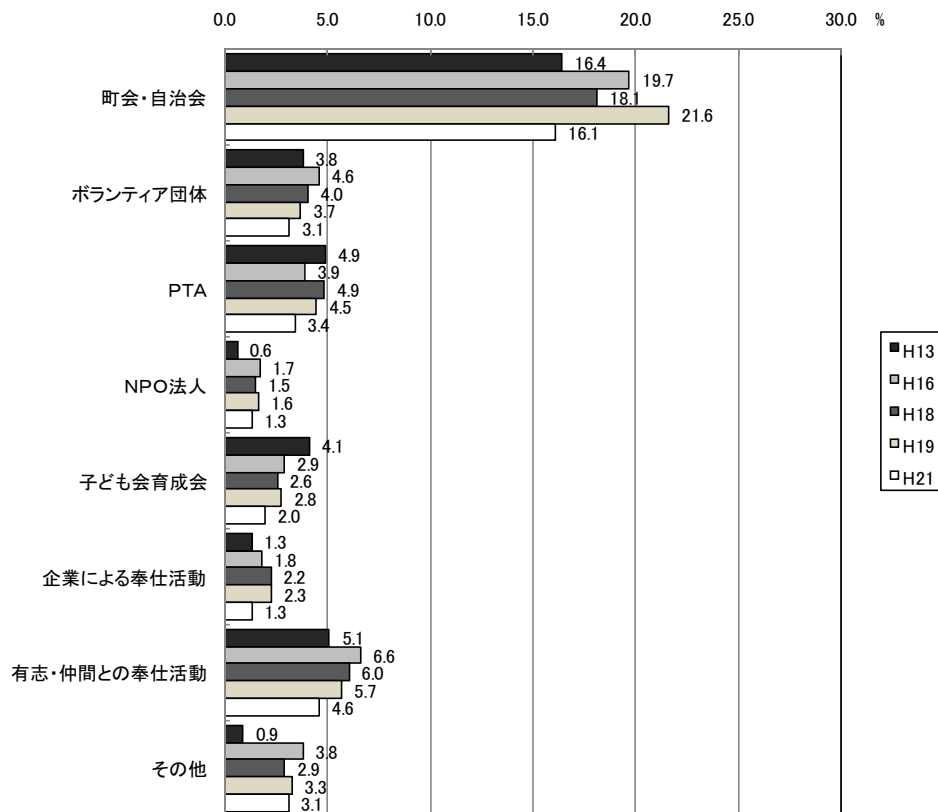
#### ④ 指標の分析

##### ◆ 地域活動への参加は前回に比べ減少

参加している人の割合は前回に比べ減少している。参加していない人の割合が、参加している人の 2 倍以上を占めている状況のなか、継続的に活動意欲を高めていく必要がある。



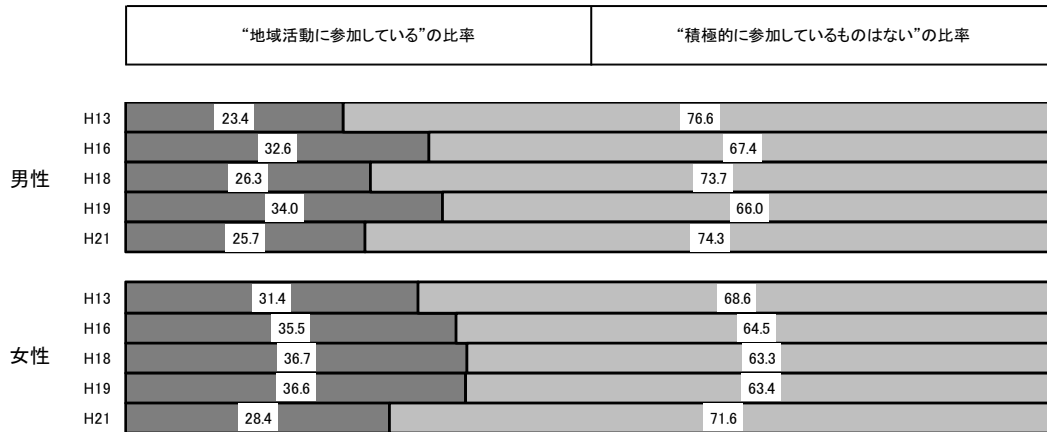
地域活動への参加の場・機会としては、過去の調査結果でも最も高かった“町会・自治会”が、今回も同様に最も高い結果であった。ほかの機会については、前回、前々回とほぼ横ばい、または、減少傾向にある。





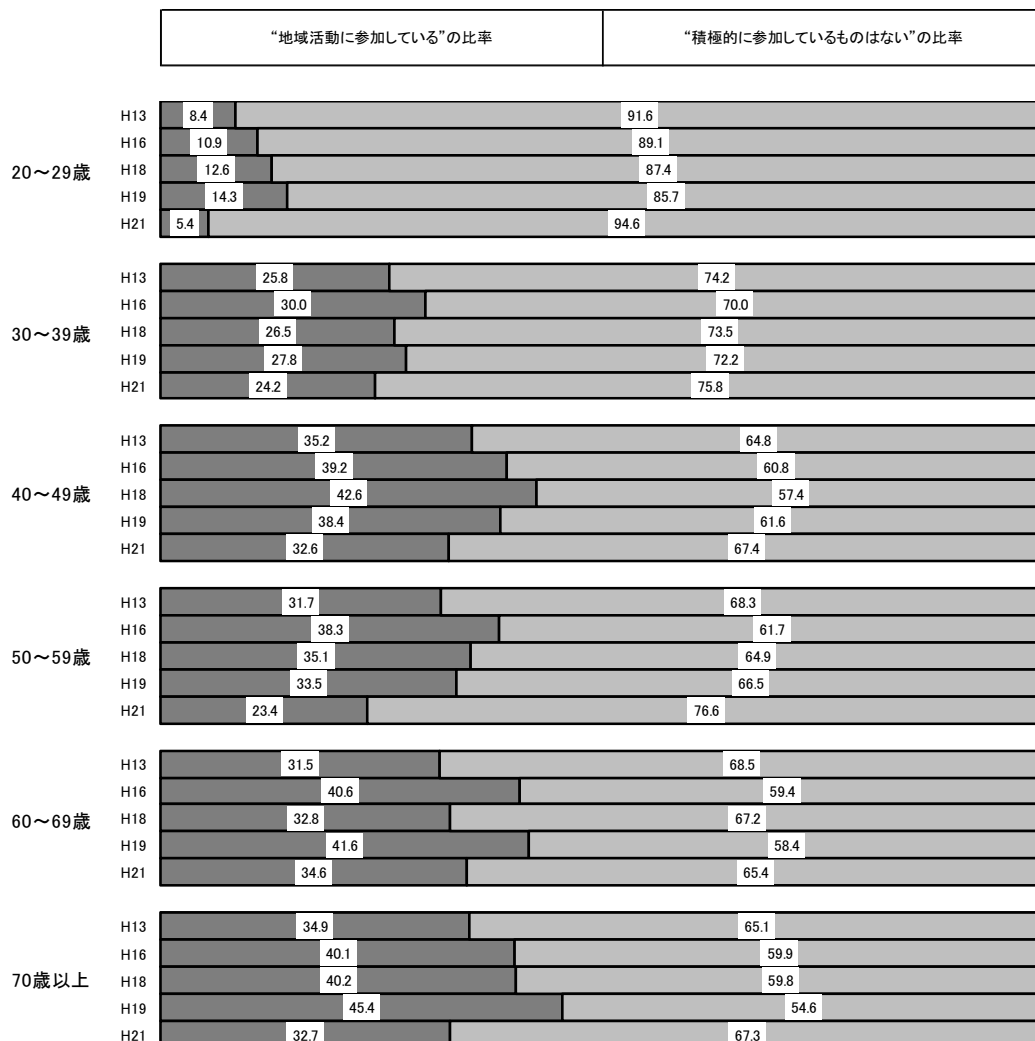
性別で見ると、女性の方が参加している割合が若干高くなっているが、男女とも前回に比べ、地域活動の参加割合が減少している。

【地域活動×性別】



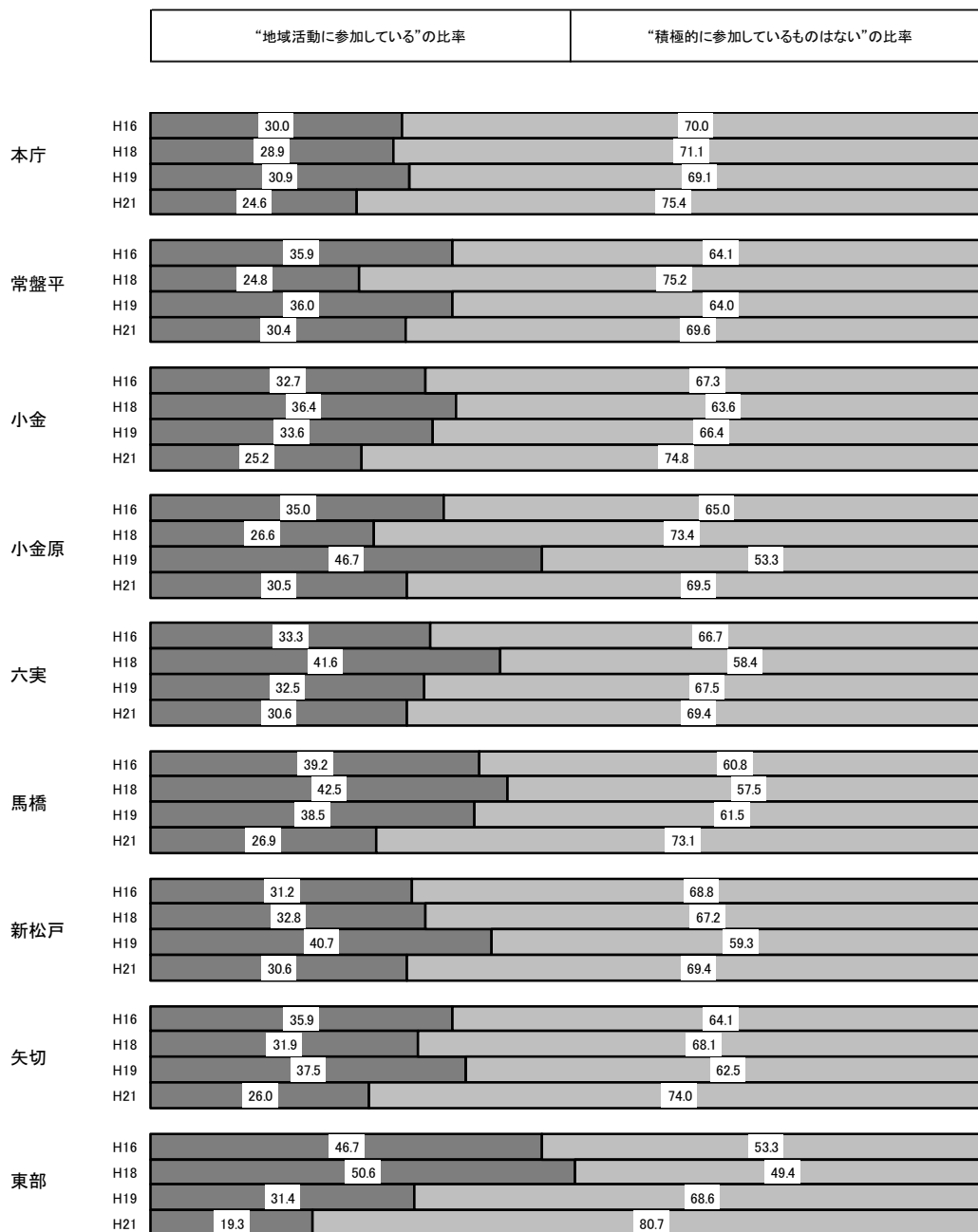
年齢別で見ると、前回に比べ全年齢層で参加割合が減少している。特に、20歳代の参加割合は1割を下回る結果となっている。

【地域活動×年齢】



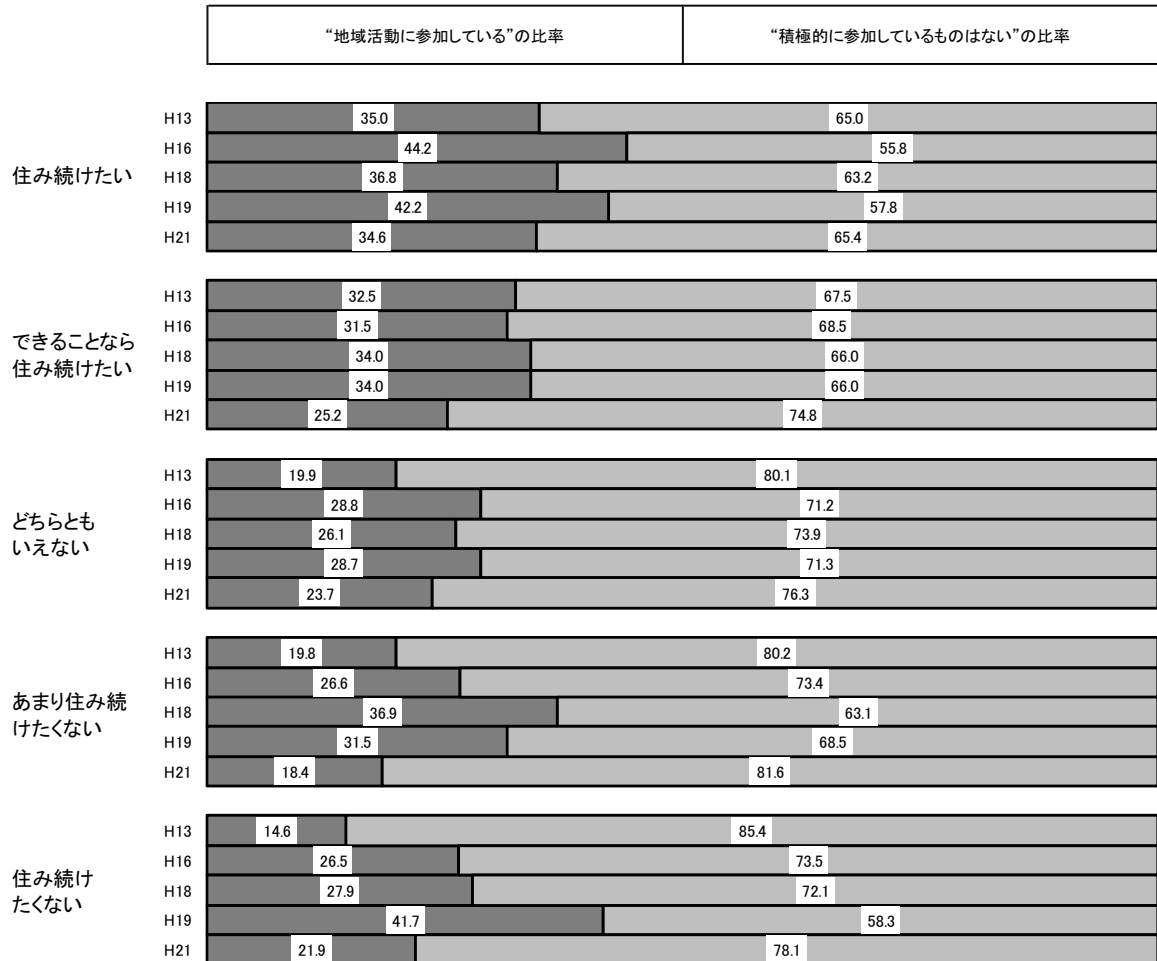
地区別で見ると、前回に比べ、全地域で地域活動に参加している割合が減少している。地域活動に参加している割合が最も高い地域(六実、新松戸地区)でも 30.6%となっている。

【地域活動×地区】



定住意向との関係においても、地域活動参加割合が前回に比べて減少している。住み続けたいと回答している人の参加割合のみ3割を上回る結果となっている。

【地域活動×定住意向】



## 第1節 連携型地域社会の形成

### 第2項 一人ひとりの人権が尊重され、参画しやすい地域社会をつくります

めざしたい将来像:

松戸に住まう全ての人が認め合い、関わり合える平等で差別の無い温かな地域社会に向けて、喜ばれる(心のこもった)活動・対話・教育を通して、自分たちで創り上げる安心できる豊かなまちを実現する。

指標

身の回りで人権が守られていると思っている人の割合

#### ① 指標の説明

差別や偏見などに代表される人権問題は、問題を他人ごととして捉えられがちな傾向や、被害にあった方々が声を出しにくい環境などから、その実態を正確なデータとして捉えることは難しい状況にあります。このことから、身の回りで人権が守られていると思っている人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「社会・態度（認知）」

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じることがありますか。(全てに○)

- |            |            |              |
|------------|------------|--------------|
| 1 女性の人権問題  | 2 子どもの人権問題 | 3 高齢者の人権問題   |
| 4 障害者の人権問題 | 5 同和問題     | 6 外国籍市民の人権問題 |
| 7 患者の人権問題  | 8 その他( )   | 9 人権問題は特にない  |

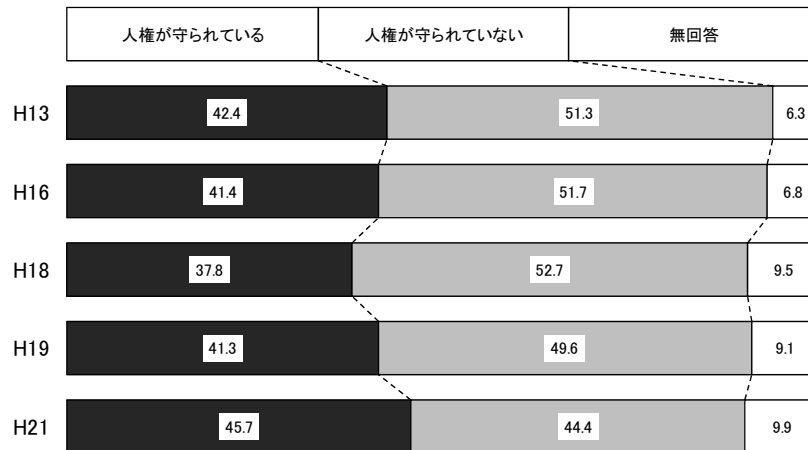
#### ③ 指標の現状

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
人権問題は特にない	42.4%	41.4%	37.8%	41.3%	45.7%

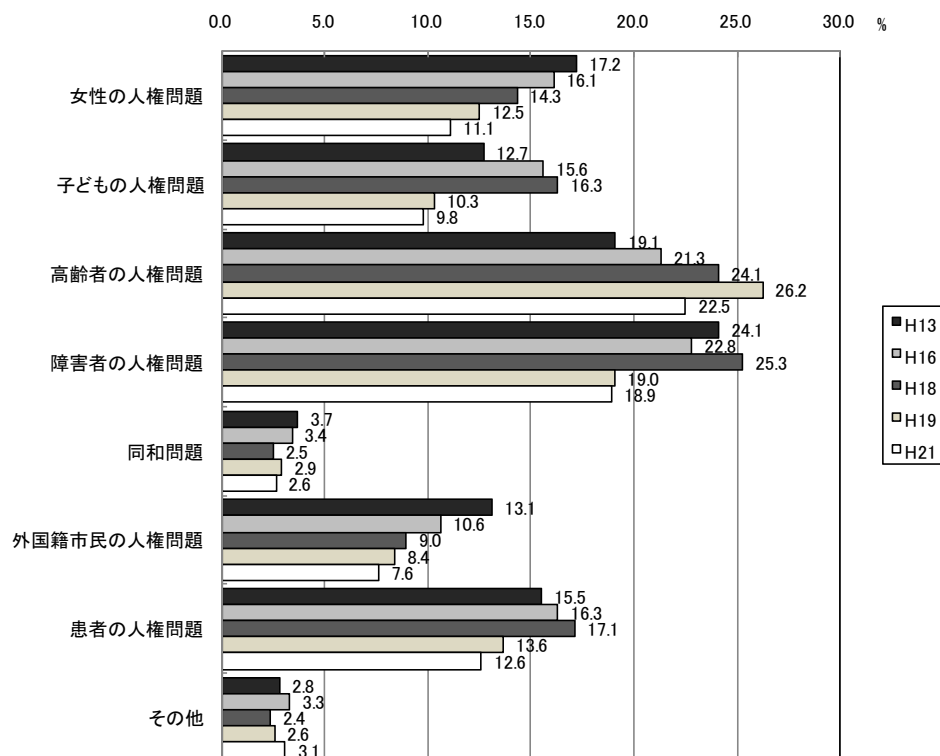
#### ④ 指標の分析

##### ◆ 人権が守られているが守られていないを上回る

“人権が守られている”が45.7%で“人権が守られていない”(44.4%)を上回っている。過去の調査では“人権が守られていない”が高かったのに対し、初めて“人権が守られている”が上回る結果であった。しかしながら、約半数程度の方が人権が守られていないという傾向は変わらない。

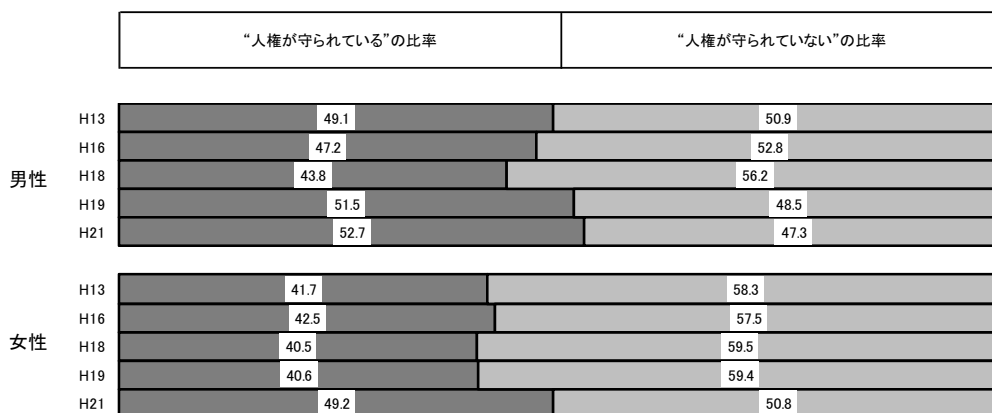


人権問題の存在については、“高齢者の人権問題”、“障害者の人権問題”で多くの回答が集まる結果となった。前回と比較すると、ほぼ全ての項目で割合の減少がみられる。



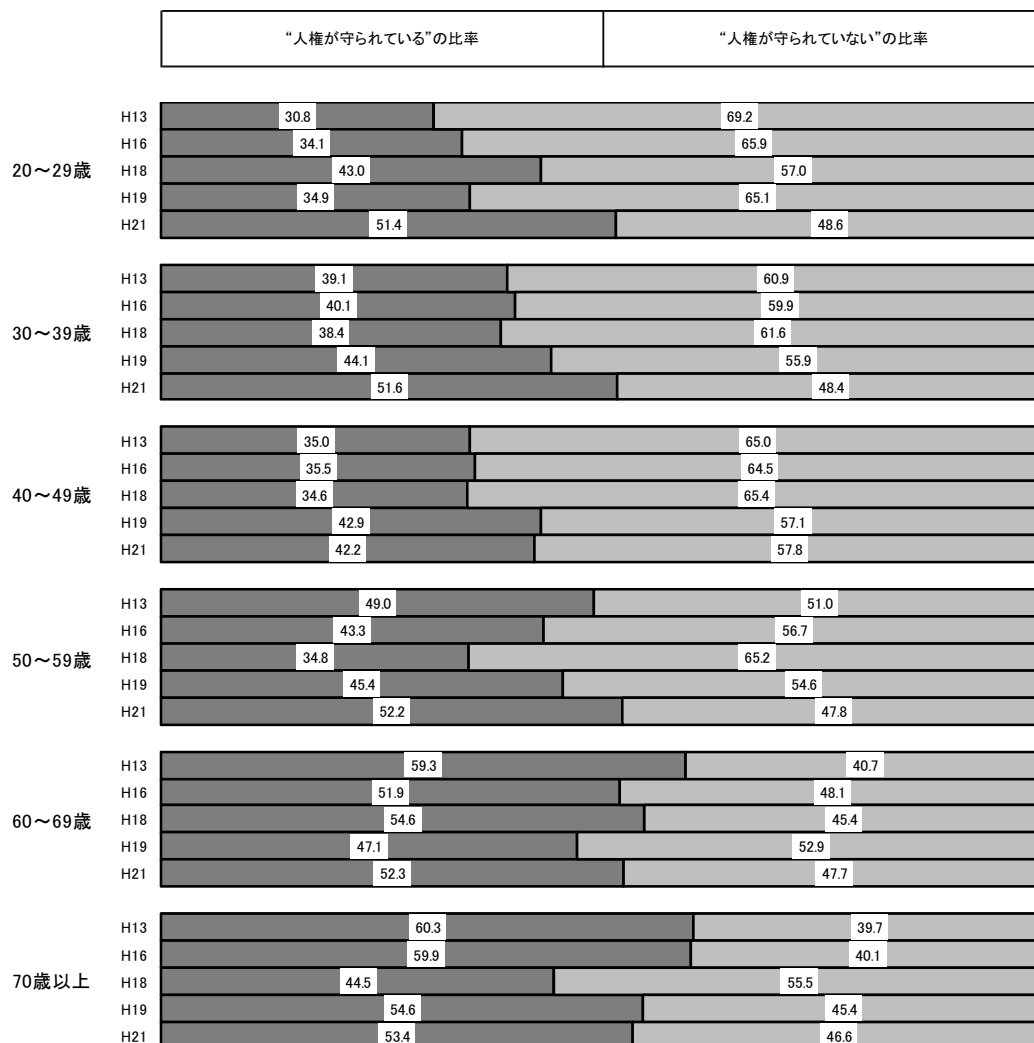
性別でみると、“人権が守られている”との意識は、前回と同様に男性が高く、男性が 52.7%、女性が 49.2%となっている。前回と比べると、女性で 8.6 ポイントの増加がみられる。

【人権問題×性別】



年齢でみると、“人権が守られている”との意識が、20 歳代、30 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上で 50%を上回っているのに対し、40 歳代で 42.2%と低くなっている。

【人権問題×年齢】



## 指標

### 最近、人権や差別について話し合いをした人の割合

#### ① 指標の説明

一人ひとりが尊重されるまちになるには、人権や差別の問題について関心を持つ人が増えると考えられます。そこで、最近、人権や差別について話し合いをした人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人（行動）」

Q10 あなたは、人権や差別に関する問題について、身近な人と話し合いをすることがありますか。  
(1つに〇)

1 よくある      2 ときどきある      3 あまりない      4 全くない

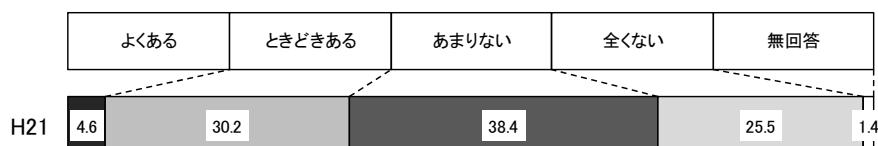
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H21年度
よくある	4.6%
ときどきある	30.2%
計	34.8%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 人権や差別に関する意識は3割以上

人権や差別に関する問題について、身近な人と話し合いをすることが“ある”人は、34.8%で全体の3割以上となっている。



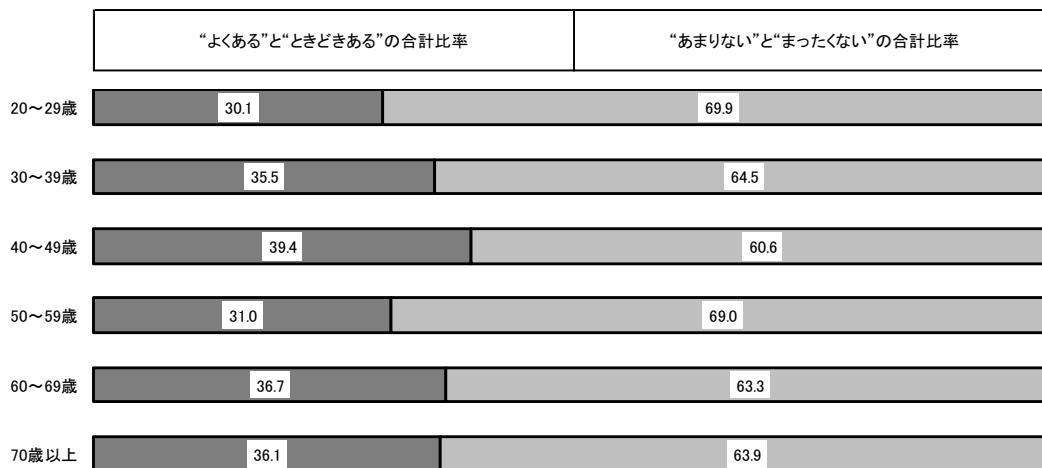
性別で見ると、身近な人と話し合いをすることが“ある”人は、女性の方が男性より高い割合を示している。

【人権・差別問題の会話×性別】



年齢別にみると、どの年齢層も“ある”と回答した人が30～40%となっている。20歳代と50歳代がほかの年齢層に比べて低くなっている。

【人権・差別問題の会話×年齢】





## 指標

### 固定的性別役割分担を支持しない人の割合

#### ① 指標の説明

固定的な男女の役割意識が払拭されていくことで、家庭環境、社会環境が改善され、性別に係わらず役割が今以上に選択できるようになると考えられます。そこで、固定的性別役割分担を支持しない人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・態度（認知）」

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感する方ですか、それとも同感しない方ですか。（1つに○）

1 同感する方      2 どちらともいえない      3 同感しない方      4 わからない

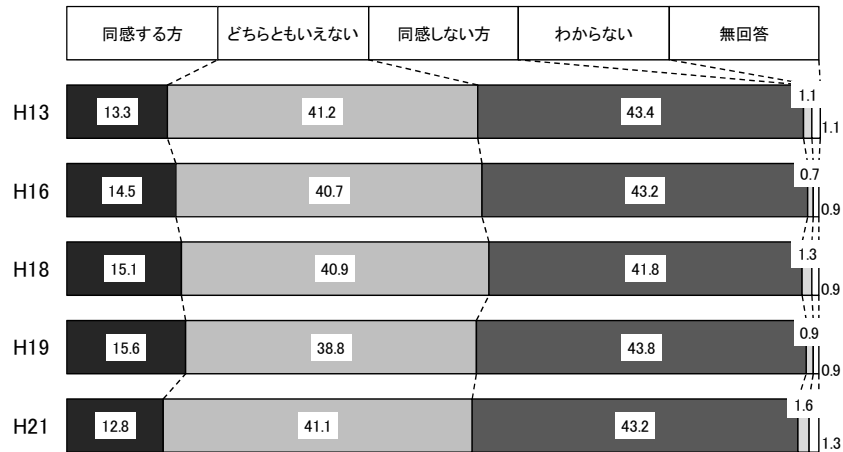
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
同感しない方	43.4%	43.2%	41.8%	43.8%	43.2%

④ 指標の分析

◆ **男女共同参画に関する意識は前回から僅かに減少**

「男は仕事、女は家庭」という役割固定に“同感しない方”は、前回から僅かに減少する結果であった。一方、“同感する方”という回答についても減少がみられた。今後も意識啓発等を継続していくことが重要と考えられる。



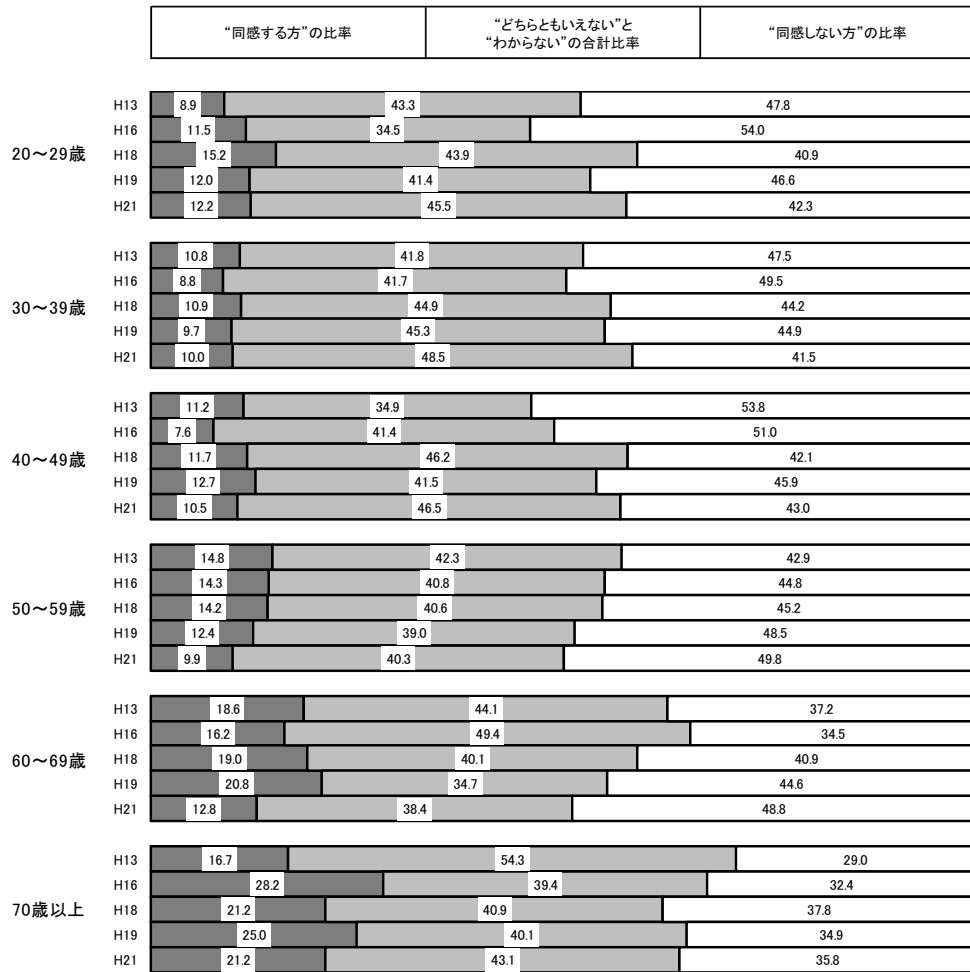
性別で見ると、役割固定に“同感しない方”は、女性の方が高い傾向にある。前回に比べると、女性が若干であるが増加している。一方、“同感する方”は前回同様男性の方が高い傾向が見られる。

【性別による役割×性別】

	“同意する方”の比率	“どちらともいえない”と“わからない”の合計比率	“同感しない方”の比率	
男性	H13	17.6	43.5	38.9
	H16	20.0	40.3	39.7
	H18	20.5	40.7	38.8
	H19	21.5	36.6	41.9
	H21	17.9	42.1	40.0
女性	H13	10.3	41.9	47.9
	H16	10.0	43.1	46.8
	H18	11.3	43.7	45.0
	H19	11.5	42.4	46.2
	H21	8.8	43.8	47.4

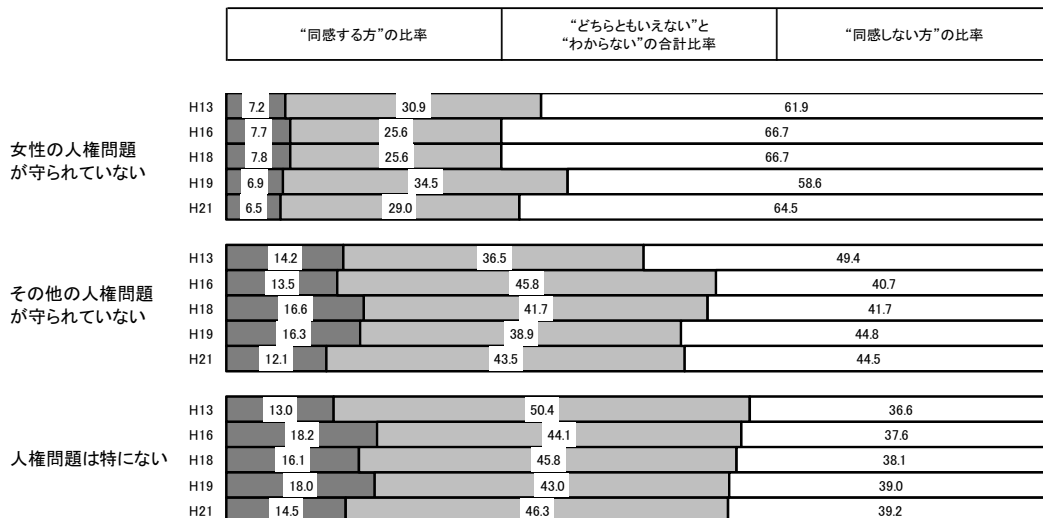
年齢別にみると、“同感しない方”について、50歳以上で前回と比べ増加しているのに対し、40歳代以下で減少が見られる。40歳代以下と70歳以上では“どちらともいえない”と“わからない”が最も高い割合を示している。

【性別による役割×年齢】



人権との関係を見ると、前回同様女性の人権問題が守られていないと感じる人の方で、“同感しない方”の傾向が高く、“同感する方”の傾向が低くなっている。現在も、男女共同参画に関わる問題が、女性の人権と密接に結びついた問題として意識されている様子が見える。

【性別による役割×人権問題の認識】



## 指標

### 女性の就業割合

#### ① 指標の説明

就労を希望する女性が働けるようになることで、男女が対等なパートナーとしてさまざまな分野に参画でき、能力を発揮できるまちになると考えられます。そこで、女性の就業割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。

F3 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

- 1 会社員      2 公務員(教員、団体職員などを含む。)      3 自営業(農業を含む。)  
4 アルバイトやパートなどの臨時雇用      5 学生      6 その他(      )  
7 専業主婦      8 無職

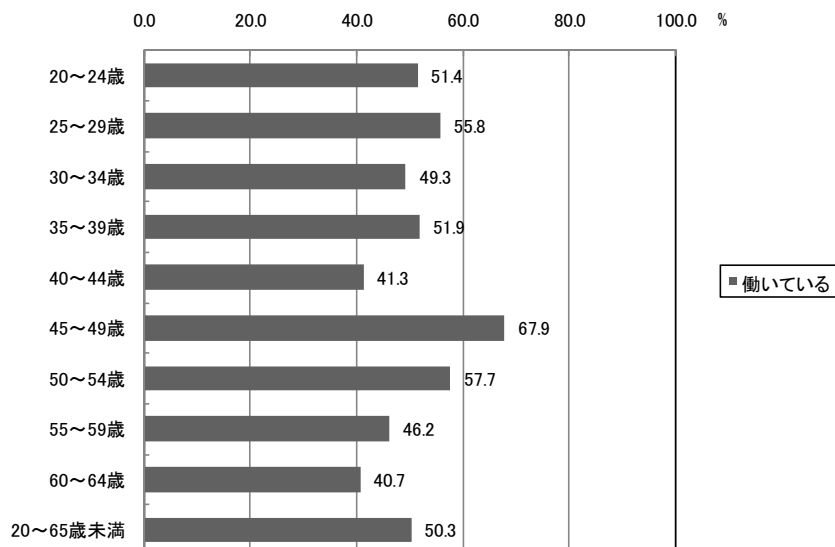
#### ③ 指標の現状(値)

カテゴリー	H21年度
働いている女性の割合	50.3%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 20～65歳未満の女性の就業割合は50.3%

20～65歳未満の女性の就業割合は50.3%であった。年齢別でみると45～49歳が67.9%と最も高く、次いで50～54歳(57.7%)、25～29歳(55.8%)となっている。



## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第1項 健康に暮らすことができるようにします

めざしたい将来像:

自らの健康に関心を持ち社会参加することを通して、一人一人が目的を持った生きがいのある暮らしを生み出す。

指標

生きがい感を持っている人の割合

#### ① 指標の説明

生涯にわたり、その意欲や能力に応じて地域活動や就労等の社会参加の機会をもち、年齢や身体状況に係わりなく、いつでも心のはりや生きがいを持ち続ける人を把握するため、生きがい感を持っている人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・態度（認知）」

Q4 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。（1つに○）

- 1 大変感じている      2 かなり感じている      3 ある程度感じている  
4 あまり感じていない      5 ほとんど感じていない

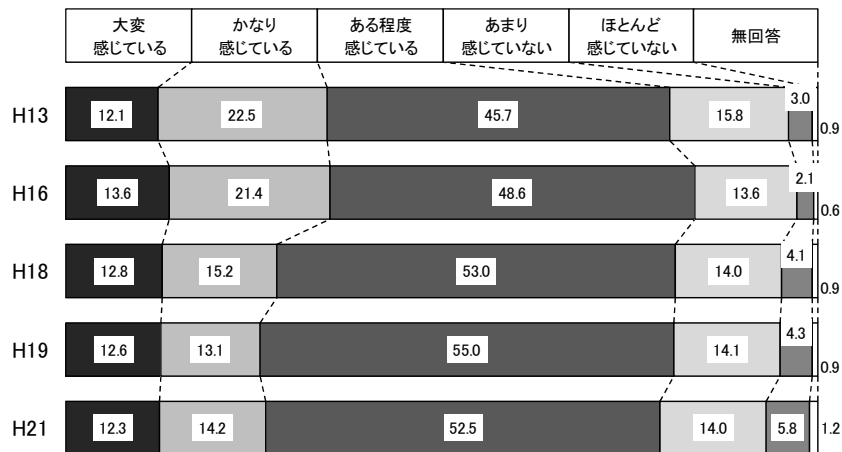
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
大変感じている	12.1%	13.6%	12.8%	12.6%	12.3%
かなり感じている	22.5%	21.4%	15.2%	13.1%	14.2%
ある程度感じている	45.7%	48.6%	53.0%	55.0%	52.5%
計	80.3%	83.6%	81.0%	80.7%	79.0%

#### ④ 指標の分析

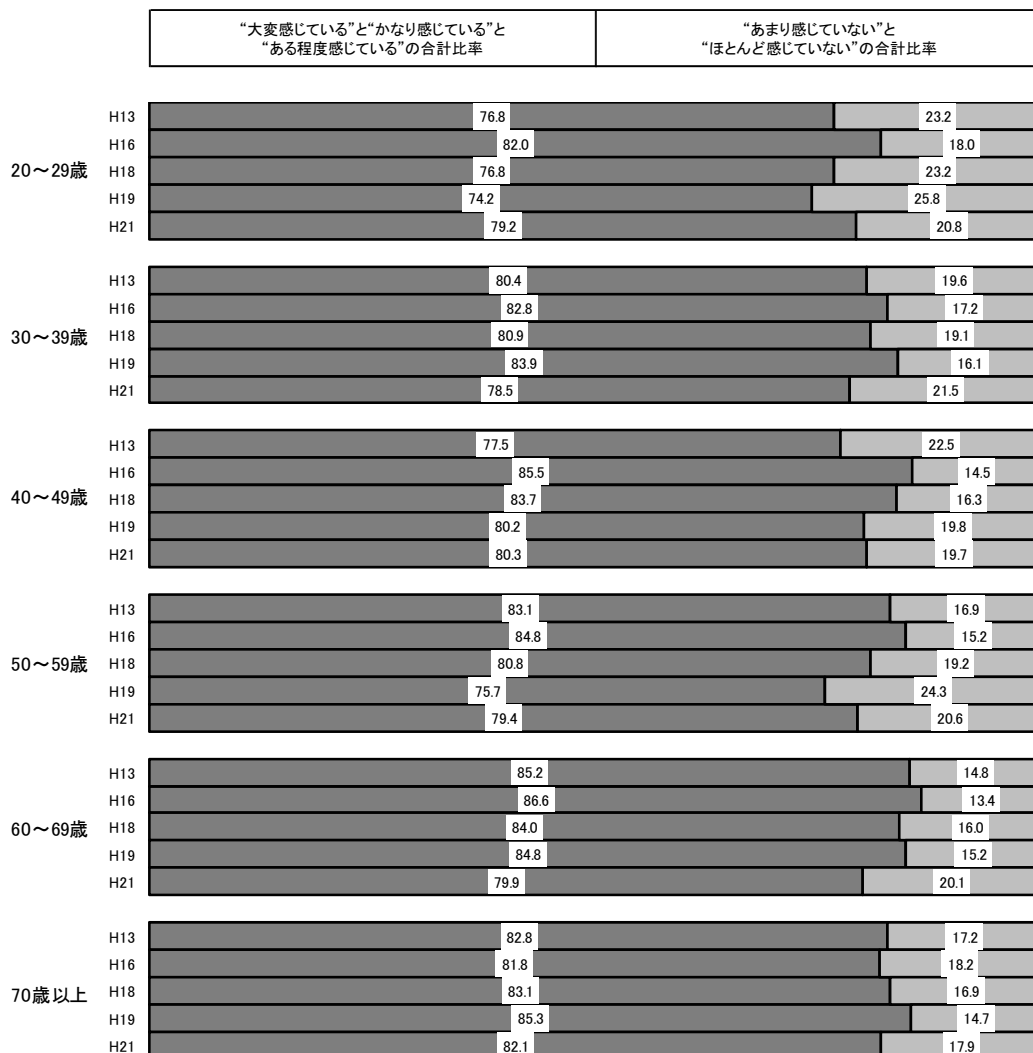
##### ◆ 日頃、生きがいを感じる人は年々減少している

生きがいを感じている人の割合は、前回に比べ 1.7 ポイント減少がみられた。これまでの調査で最も低い割合であった。内訳は、“大変感じている”が 0.3 ポイント、“ある程度感じている”が 2.5 ポイント減少し、“かなり感じている”が 1.1 ポイント増加している。



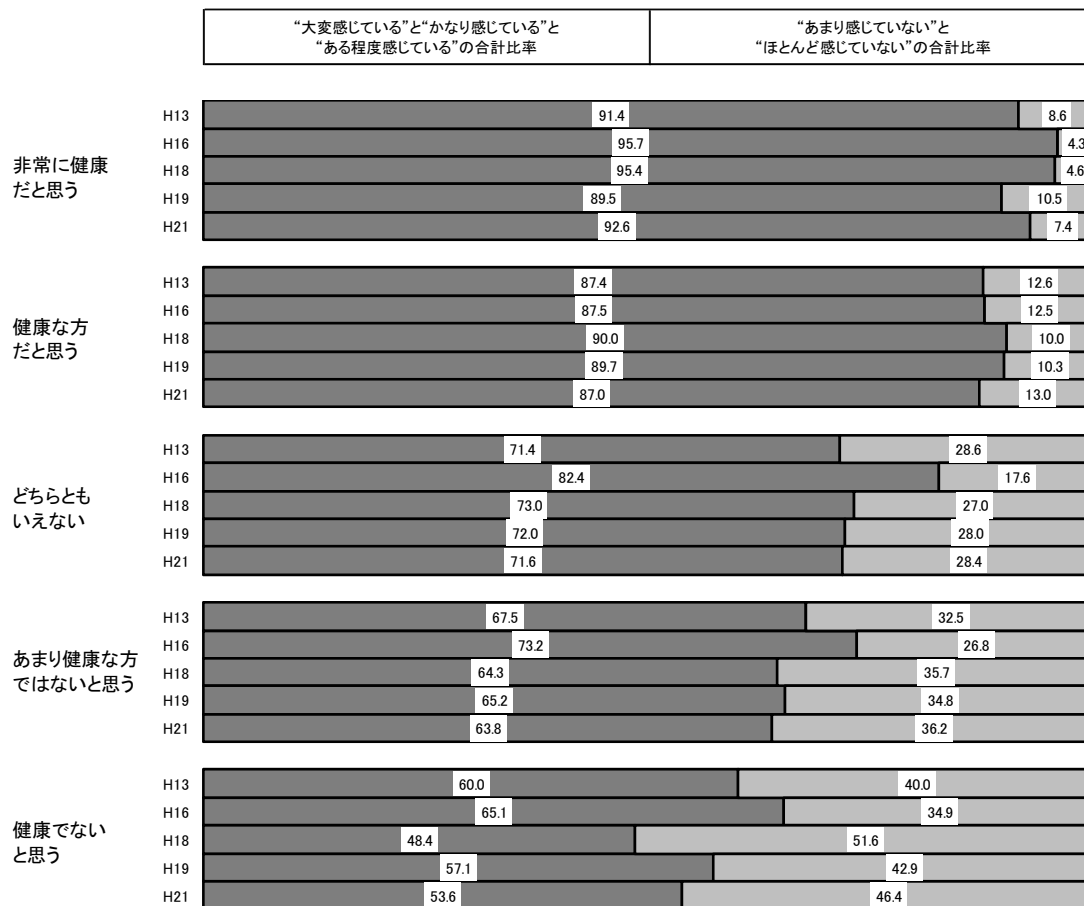
年齢別では、過去の結果と同様に、各年代とも生きがい感を持っている人の割合が圧倒的に高く 7 割以上を占める。前回と比べると、30 歳代、60 歳代、70 歳以上で生きがい感を持つ人の減少がみられる。

【生きがい感×年齢】



本人の健康感との関係を見ると、健康状況に比例して生きがい感が高まる傾向が前回と同様に顕著にみられる。前回と比較すると、非常に健康だと思う人以外、生きがい感の減少がみられる。

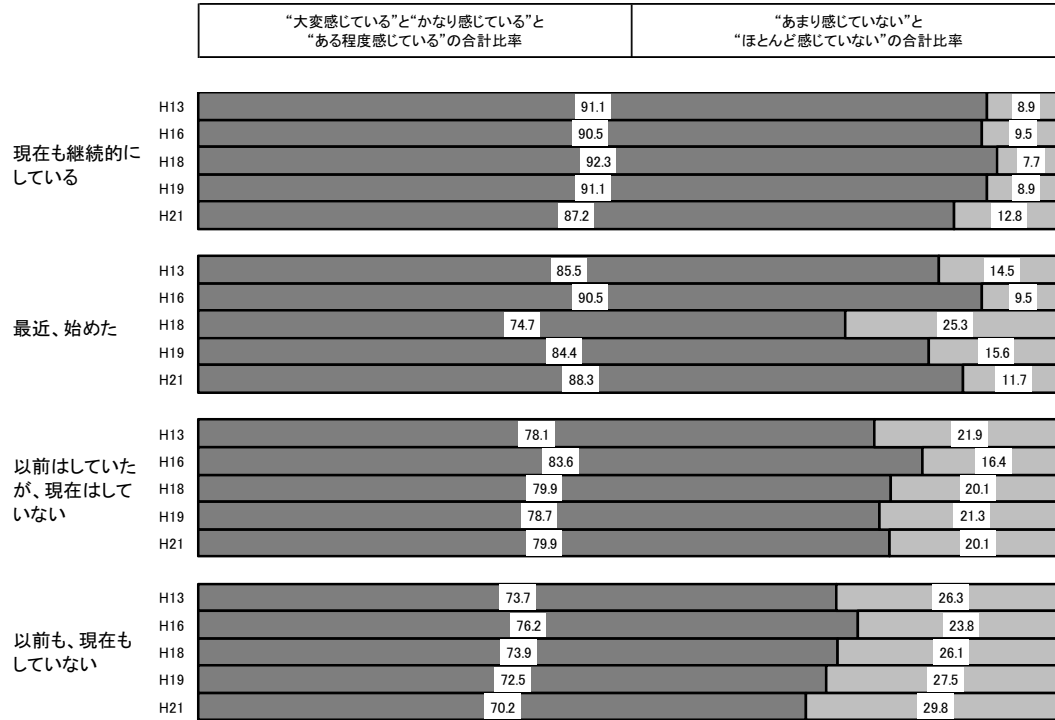
【生きがい感×本人の健康感】



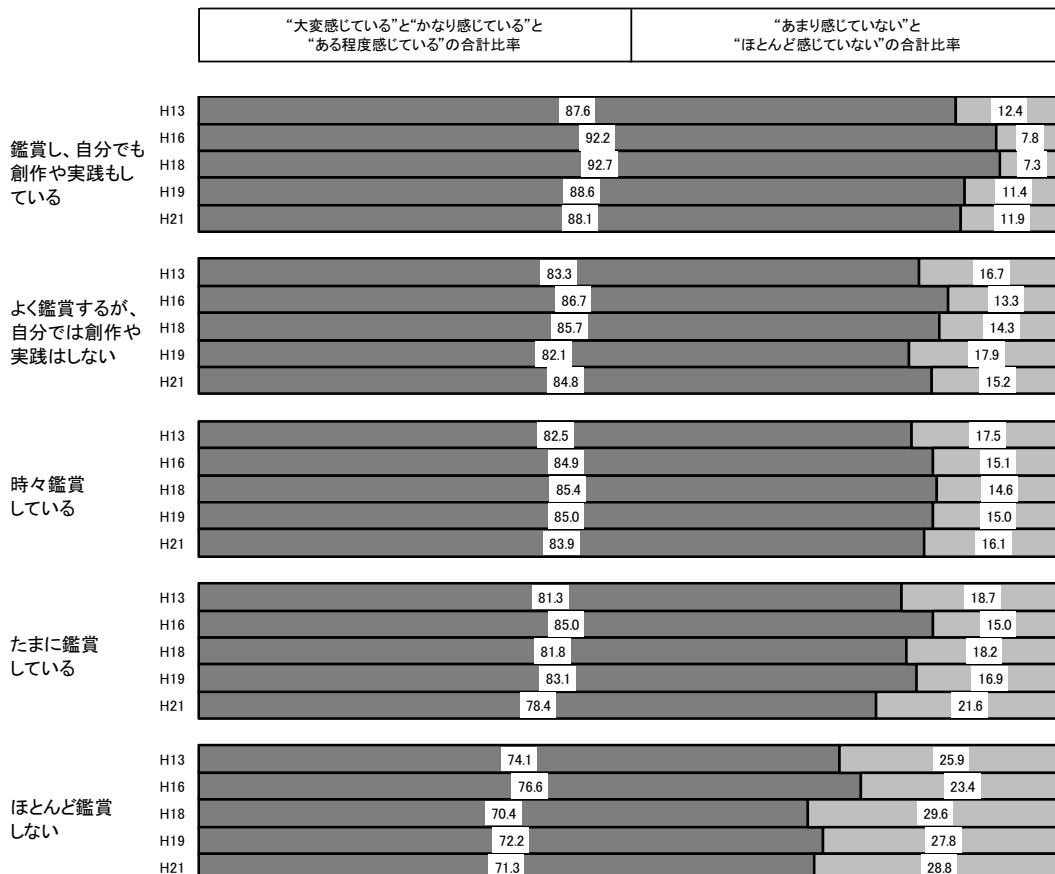
スポーツの実施状況との関係でみると、特に、最近スポーツを始めた人で、前回に比べ 3.9 ポイント増加がみられる。

芸術文化の実施状況との関係でも、鑑賞している人の生きがい感が鑑賞しない人に比べ高い割合を示している。

【生きがい感×スポーツの実施状況】



【生きがい感×芸術文化の実施状況】





## 指標

### 本人が健康であると思う人の割合

#### ① 指標の説明

健康は、あらゆる社会活動と市民生活の基盤であり、病気や障害を持つことになっても、その人の置かれた状況に応じて健康な生活が送れることが必要となります。そこで、本人が健康であると思う人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・態度（認知）」

Q5 あなたは今、健康だと思いますか。（1つに〇）

- 1 非常に健康だと思う                      2 健康な方だと思う                      3 どちらとも言えない  
4 あまり健康な方ではないと思う      5 健康でないと思う

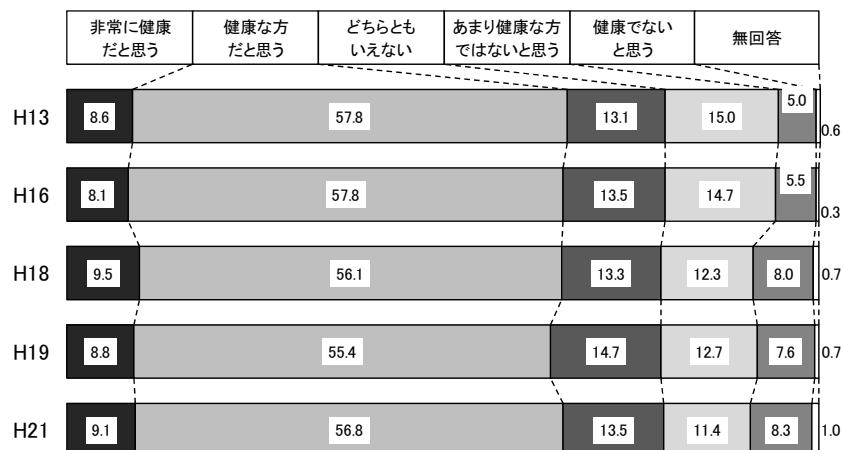
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
非常に健康だと思う	8.6%	8.1%	9.5%	8.8%	9.1%
健康な方だと思う	57.8%	57.8%	56.1%	55.4%	56.8%
計	66.4%	65.9%	65.7%	64.2%	65.9%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 「健康である」と思う人が前回同様、市民の3分の2を占める

健康であると思う人は市民の約3分の2を占めている。前回より1.7ポイントの増加がみられた。



性別でみると、女性の方が健康であると思う人が僅かであるが高くなっている。前回と比べると、健康であると思う人が男女とも増加している。

【健康感×性別】

		“非常に健康だと思う”と “健康な方だと思う”の合計比率	“どちらともいえない”の比率	“あまり健康な方ではないと思う”と “健康でないと思う”の合計比率
男性	H13	66.2	13.0	20.8
	H16	63.1	14.7	22.2
	H18	63.0	14.3	22.7
	H19	63.1	15.5	21.4
	H21	64.5	14.9	20.6
女性	H13	67.0	13.3	19.6
	H16	68.7	12.9	18.4
	H18	68.3	13.0	18.7
	H19	66.4	14.4	19.2
	H21	68.6	12.6	18.8

年齢別にみると、70歳未満は健康であると思う人が6割を上回っているのに対し、70歳以上は56.7%と6割を下回っている。

前回と比較すると、20歳代、40歳代、50歳代、70歳以上で、健康であると思う人が増加しており、特に20歳代で、大きな増加がみられた。

【健康感×年齢】

		“非常に健康だと思う”と “健康な方だと思う”の合計比率	“どちらともいえない”の比率	“あまり健康な方ではないと思う”と “健康でないと思う”の合計比率
20～29歳	H13	72.4	12.9	14.7
	H16	71.2	13.7	15.1
	H18	68.9	9.8	21.3
	H19	65.2	15.9	18.9
	H21	80.8	5.8	13.5
30～39歳	H13	72.8	12.7	14.6
	H16	69.0	16.2	14.8
	H18	73.2	14.6	12.1
	H19	72.1	15.8	12.1
	H21	71.4	13.5	15.1
40～49歳	H13	65.7	16.7	17.5
	H16	68.3	13.1	18.6
	H18	67.6	13.0	19.4
	H19	65.8	19.9	14.3
	H21	68.6	17.0	14.4
50～59歳	H13	70.4	11.7	18.0
	H16	67.4	12.9	19.6
	H18	65.5	16.8	17.8
	H19	63.5	13.7	22.8
	H21	64.3	16.8	18.9
60～69歳	H13	62.6	13.1	24.2
	H16	63.8	15.0	21.3
	H18	64.6	11.8	23.6
	H19	66.3	11.6	22.1
	H21	64.0	13.6	22.4
70歳以上	H13	47.2	12.9	39.9
	H16	58.8	10.0	31.2
	H18	53.8	13.3	32.8
	H19	55.6	12.8	31.6
	H21	56.7	12.7	30.5

スポーツの実施状況との関係を見ると、前回同様、現在も継続的にスポーツをしているの方が健康であると思う割合が高い傾向となっている。前回との比較をみると、すべての項目で健康であると思う人の割合に増加がみられた。

【健康感×スポーツの実施状況】

		“非常に健康だと思う”と “健康な方だと思う”の合計比率	“どちらともいえない”の比率	“あまり健康な方ではないと思う”と “健康でないと思う”の合計比率
現在も継続的に している	H13	79.3	8.3	12.4
	H16	75.6	11.5	12.9
	H18	77.6	10.1	12.3
	H19	75.5	10.7	13.8
	H21	79.0	9.1	11.9
最近、始めた	H13	66.2	14.3	19.5
	H16	73.8	11.9	14.3
	H18	67.5	12.5	20.0
	H19	64.9	15.6	19.5
	H21	68.3	15.0	16.7
以前はしていた が、現在はして いない	H13	64.2	14.3	21.5
	H16	62.3	15.3	22.5
	H18	61.9	14.8	23.3
	H19	63.3	15.8	20.9
	H21	63.6	14.9	21.5
以前も、現在も していない	H13	57.3	16.5	26.2
	H16	60.9	14.1	24.9
	H18	60.6	14.9	24.5
	H19	53.8	18.7	27.5
	H21	55.9	17.2	26.9

## 指標

### 多様な世代と交流する機会のある人の割合

#### ① 指標の説明

生きがいを持って暮らせるように、多様な世代と交流する機会のある人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「地域・態度（評価）」

#### Q21-タ 「多様な世代との交流」の項目

あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてそれぞれどの程度満足していますか。（1つに○）

- |            |              |         |
|------------|--------------|---------|
| 1 十分満足している | 2 まあまあ満足している | 3 普通である |
| 4 やや不満である  | 5 きわめて不満である  | 6 わからない |

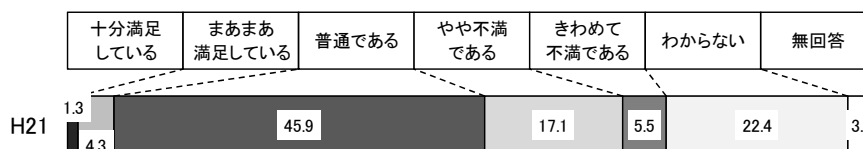
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H21年度
十分満足している	1. 3%
まあまあ満足している	4. 3%
計	5. 6%

#### ④ 指標の分析

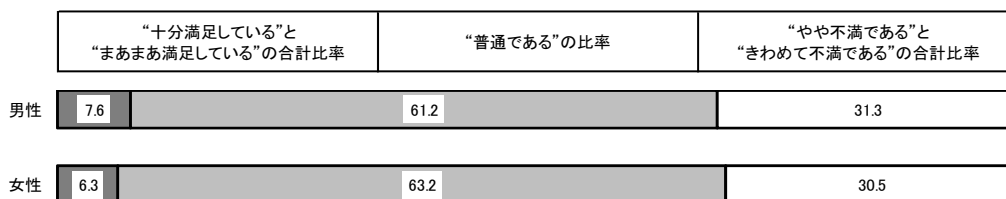
##### ◆ 多様な世代との交流への満足度は1割未満

多様な世代との交流についての満足度は、5.6%と1割を下回る結果であった。内訳をみると、普通との回答が45.9%で最も高くなっている。



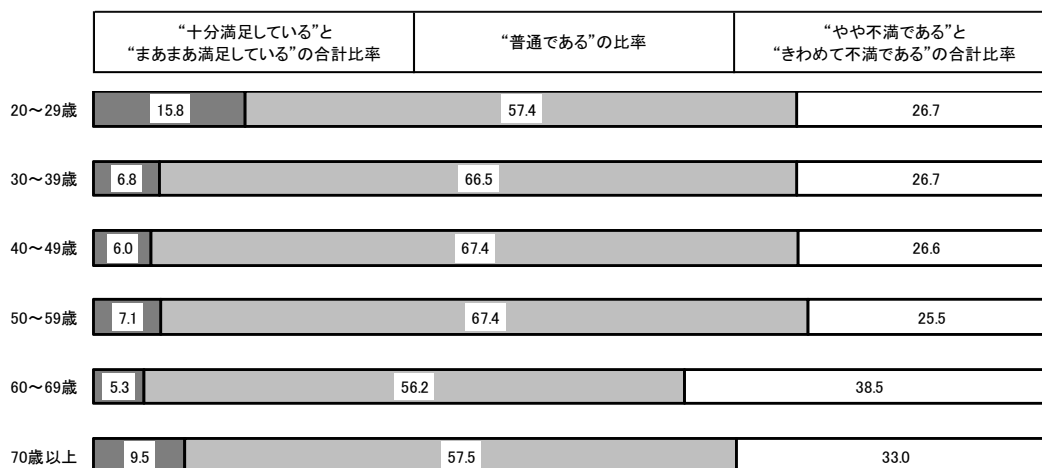
性別でみると、男性、女性ともに大きな変化はみられなかった。どちらも満足している割合が1割未満であった。

【多様な世代との交流×性別】



年齢別では、20歳代のみ満足している割合が1割を上回った。60歳代、70歳以上では、不満の割合が3割以上と、そのほかの年齢層に比べ高い割合を示している。

【多様な世代との交流×年齢】



## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第2項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします

めざしたい将来像:

どう生きたいか、どう老いるかを考えて、個人の尊厳を保ちながら生きるために、誰もが不安なく自立した生活を送れるようにする。

#### 指標

日常生活に対して不安を感じていない人の割合

#### ① 指標の説明

社会的・経済的状況による生活保護世帯の増加、万が一のための救急医療体制、高齢化社会の進展による要介護者の増加等、市民を取り巻く社会環境のなかで、日常生活上のセーフティネット（安全網）を確立し、生活する上での安心感を把握する必要があると考えられます。そこで、日常生活に対して不安を感じていない人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により逆説的に聞いている。「個人・態度（認知）」

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。気になることがあれば、（全てに○）

- |            |            |                       |
|------------|------------|-----------------------|
| 1 自分の健康    | 2 家族の健康    | 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 |
| 4 現在の生活や家計 | 5 将来の生活や家計 | 6 仕事                  |
| 7 出産や子育て   | 8 子どもの将来   | 9 住居や住まい              |
| 10 財産や資産   | 11 人との付き合い | 12 生きがい               |
| 13 その他（ ）  | 14 特にない    |                       |

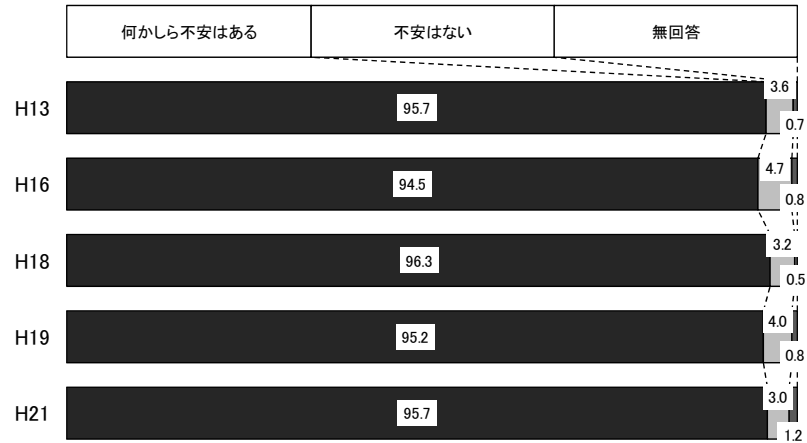
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
特にない	3.6%	4.7%	3.2%	4.0%	3.0%

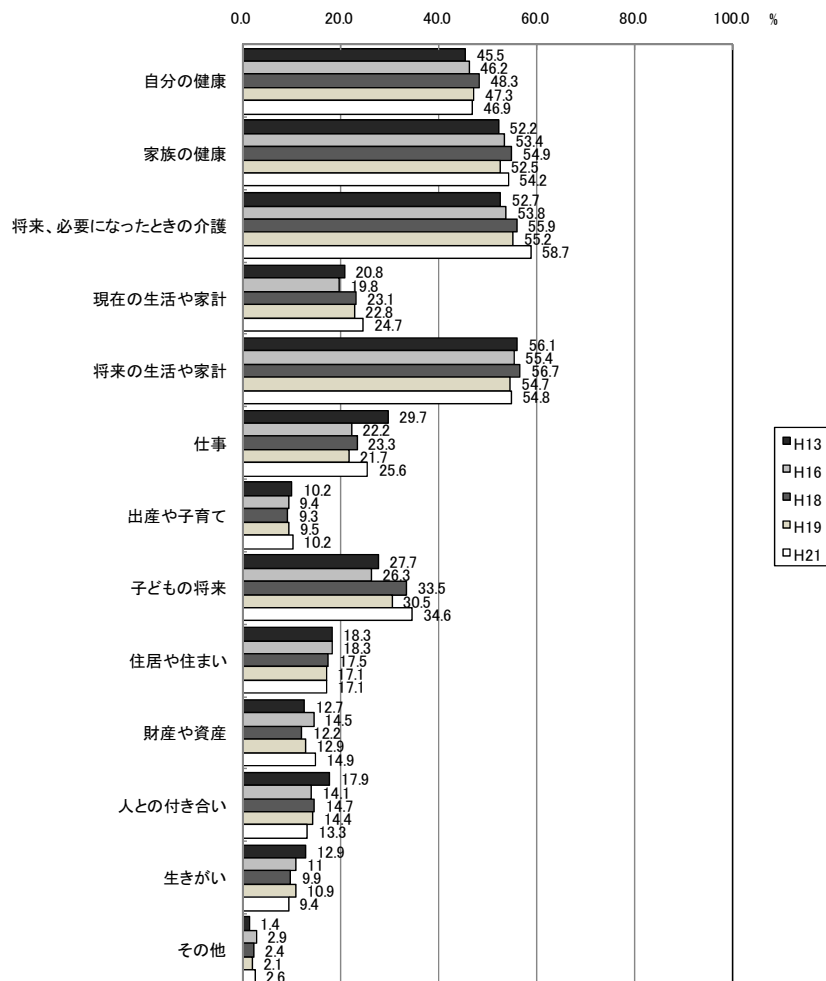
#### ④ 指標の分析

##### ◆ 特に不安を感じない人がこれまでで最も低い値を示す

前回同様、日常生活の中で、何らかの不安や心配事を感じている人がほとんどであった。不安はないとする人は、前回に比べ1.0ポイント減少がみられた。健康や生活・家計、仕事、子どもなど、さまざまな不安要素が関係していると考えられる。不安解消のため、今後も多様な取り組みを継続していくことが必要である。

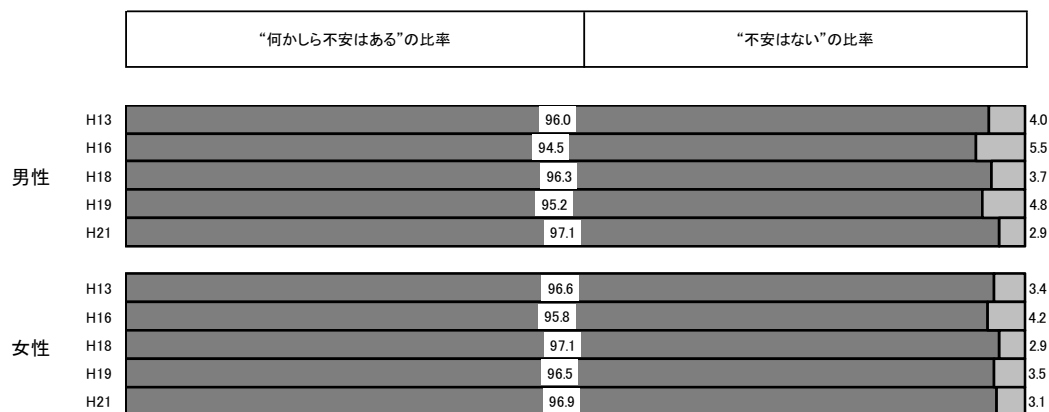


不安や心配事の内容としては、“将来、必要になったときの介護”(58.7%)が最も高く、これに“将来の生活や家計”(54.8%)、“家族の健康”(54.2%)の順で続いている。前回同様、経済的な面も含めた生活全般、健康や福祉の面などが、不安な点の多くを占めている。

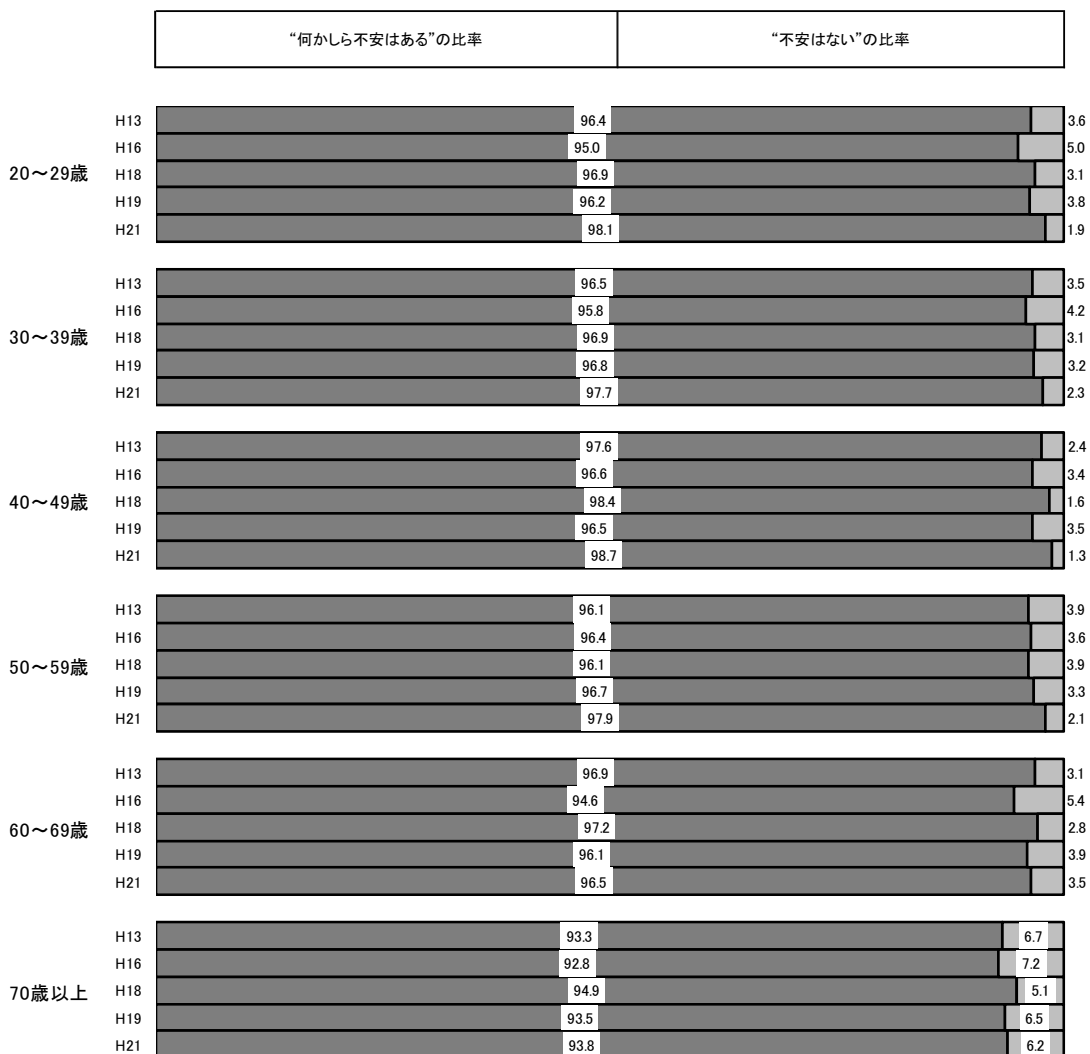


性別や年齢別でも、多くの人が何らかの不安を持っている傾向は変わらない結果となっている。前回と比べてもほぼ同様の傾向となっている。

【安心感×性別】



【安心感×年齢】





## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### 第3項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします

めざしたい将来像:

子どもの笑顔があふれる街にするために、生活スタイルにあわせて選択できる様々なサービスや地域ぐるみで支援する環境を整え、子育てできる松戸を実現する。

指標

子育ての満足度

#### ① 指標の説明

子育てしやすく、子どもの笑顔があふれる街にするには、子育て支援体制の充実が最も重要な課題のひとつとなっています。そこで、子育ての満足度を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により出産や子育てに不安や心配がない人の割合を逆説的に取得している。「個人・態度（認知）」

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。気になることがあれば、(全てに○)

- |            |            |                       |
|------------|------------|-----------------------|
| 1 自分の健康    | 2 家族の健康    | 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 |
| 4 現在の生活や家計 | 5 将来の生活や家計 | 6 仕事                  |
| 7 出産や子育て   | 8 子どもの将来   | 9 住居や住まい              |
| 10 財産や資産   | 11 人との付き合い | 12 生きがい               |
| 13 その他( )  | 14 特になし    |                       |

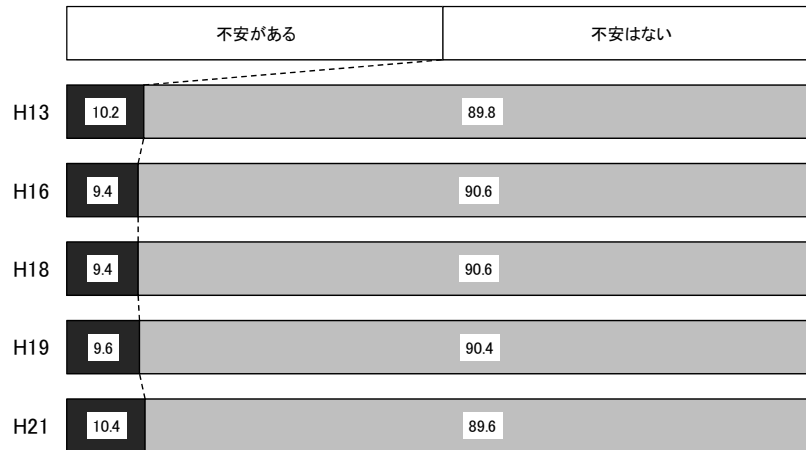
#### ③ 指標の現状(値)

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
出産や子育てに不安や心配がない	89.8%	90.6%	90.6%	90.4%	89.6%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 不安を感じない人が大多数を占める

出産や子育てについて、不安や心配を感じていない人は 89.6%で、全体の約 9 割を占めている。ただし、前回から 0.8 ポイント減少がみられる



### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第2項 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします

めざしたい将来像:

生涯を通じて学び続ける楽しさを味わうために、自主的に参加しやすい場所や機会を増やすことで、年齢に関わらず心身ともにいきいきと暮らせるようにする。

指標

学習活動を行っている市民の割合

##### ① 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動を行っている市民の割合を指標とします。

##### ② 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いている。「個人・行動」

Q8 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。(1つに○)

- 1 ほぼ毎日                      2 週に数日ほど                      3 月に数日ほど  
4 年に数日ほど                      5 全くない

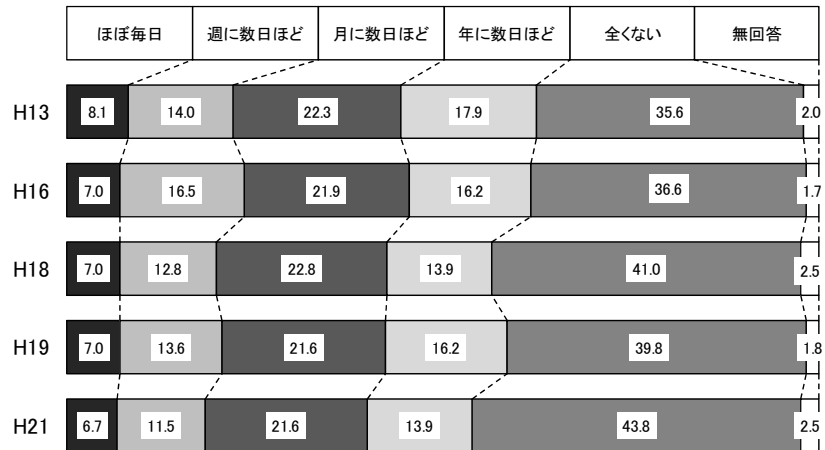
##### ③ 指標の現状

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
ほぼ毎日	8.1%	7.0%	7.0%	7.0%	6.7%
週に数日ほど	14.0%	16.5%	12.8%	13.6%	11.5%
月に数日ほど	22.3%	21.9%	22.8%	21.6%	21.6%
計	44.4%	45.4%	42.6%	42.2%	39.8%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 学習活動に取り組む人は、全体の約4割

過去一年間に“月に数日以上”学習活動に取り組んでいる人は 39.8%で、前回に比べ減少がみられ、“全くない”が増加している。



性別でみると、定期的に学習活動を行っている人は女性より男性の方が僅かに高くなっている。女性は、“全くない”が年々増加し、定期的に学習活動を行っている人の割合が減少している。

【学習活動×性別】

	“ほぼ毎日”と“週に数日ほど” “月に数日ほど”の合計比率	“年に数日ほど”の比率	“全くない”の比率	
男性	H13	46.7	18.2	35.1
	H16	49.2	15.6	35.2
	H18	45.1	13.1	41.9
	H19	45.6	16.9	37.5
	H21	43.8	15.1	41.1
女性	H13	43.7	18.6	37.7
	H16	44.3	17.3	38.4
	H18	42.8	15.3	41.9
	H19	41.1	16.1	42.8
	H21	38.5	14.2	47.4

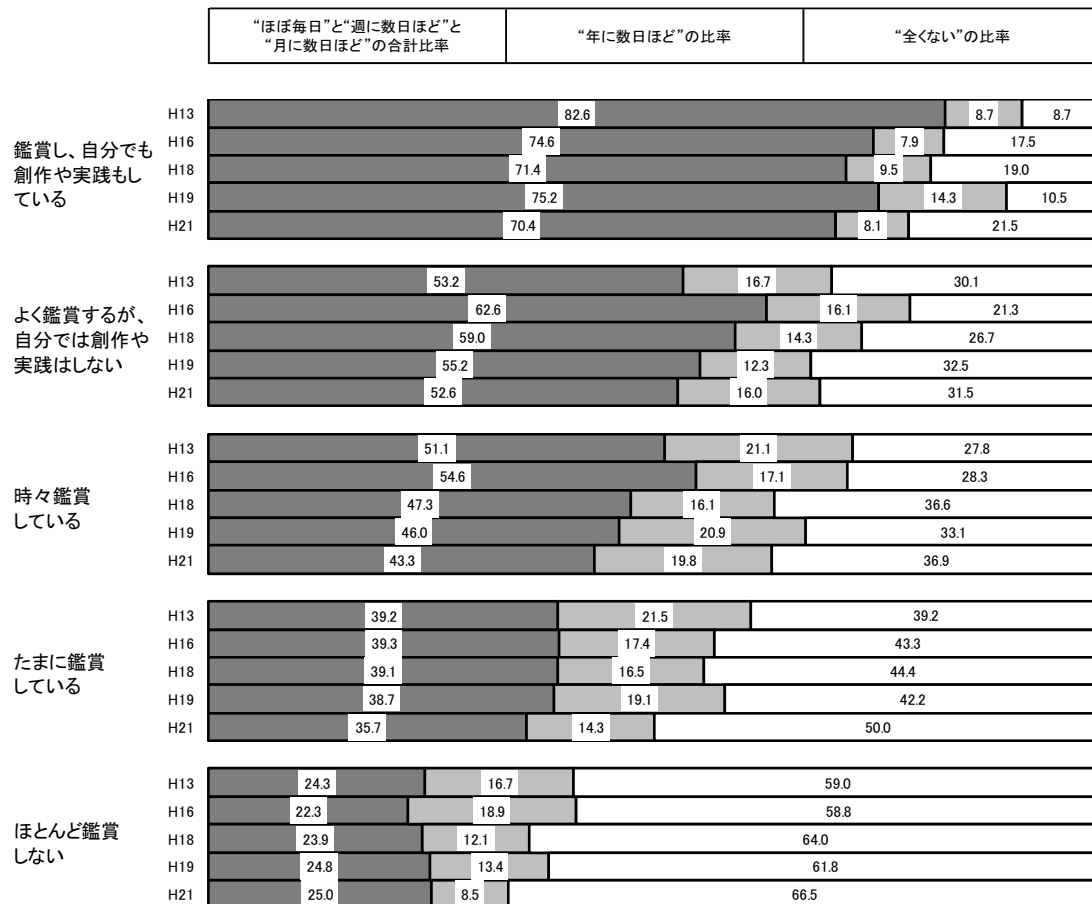
年齢別にみると、定期的に学習活動を行っている人は20歳代(50.6%)が最も高く、そのほかの年齢層は3～4割であった。前回と比べると、30歳代のみ増加がみられ、そのほかの年齢層は減少がみられる。特に、40歳以上では、“全くない”の割合が定期的に学習活動を行っている人の割合を上回る結果となっている。

【学習活動×年齢】

		“ほぼ毎日”と“週に数日ほど” “月に数日ほど”の合計比率	“年に数日ほど”の比率	“全くない”の比率
20～29歳	H13	49.3	17.3	33.3
	H16	56.1	16.5	27.3
	H18	58.4	9.9	31.7
	H19	58.6	14.3	27.1
	H21	50.6	16.7	32.7
30～39歳	H13	46.8	21.5	31.6
	H16	46.0	19.1	34.9
	H18	40.4	19.1	40.4
	H19	41.5	19.4	39.1
	H21	42.5	18.8	38.7
40～49歳	H13	45.8	25.5	28.7
	H16	51.7	20.7	27.6
	H18	40.5	22.3	37.2
	H19	44.6	21.6	33.8
	H21	41.4	12.3	46.3
50～59歳	H13	42.2	17.6	40.1
	H16	37.2	18.8	43.9
	H18	39.2	15.0	45.8
	H19	36.4	18.2	45.5
	H21	33.2	15.6	51.2
60～69歳	H13	44.6	13.3	42.1
	H16	49.2	11.4	39.4
	H18	46.1	9.3	44.6
	H19	43.1	13.8	43.1
	H21	40.8	14.2	45.0
70歳以上	H13	40.0	12.0	48.0
	H16	42.5	13.8	43.8
	H18	43.9	7.8	48.3
	H19	41.0	11.3	47.7
	H21	40.0	9.2	50.8

芸術文化活動との関係を見ると、芸術文化活動を行っている人の方が学習活動も定期的に行っている割合が前回同様高い傾向にあり、特に、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”人では7割を占めている。総じて、芸術文化活動を行っている割合と学習活動を定期的に行っている割合は比例しているといえる。

【学習活動×芸術文化の実施状況】



## 指標

### 学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合

#### ① 指標の説明

地域づくりの基盤となる生涯学習社会の実現に向けて、学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・態度（認知）」

Q9 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。  
(全てに○)

- |                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| 1 仕事、職業に活かされている           | 2 自分自身の向上に活かされている   |
| 3 家庭や家族に活かされている           | 4 地域活動や社会活動に活かされている |
| 5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている |                     |
| 6 その他( )                  |                     |
| 7 活かされていない                |                     |

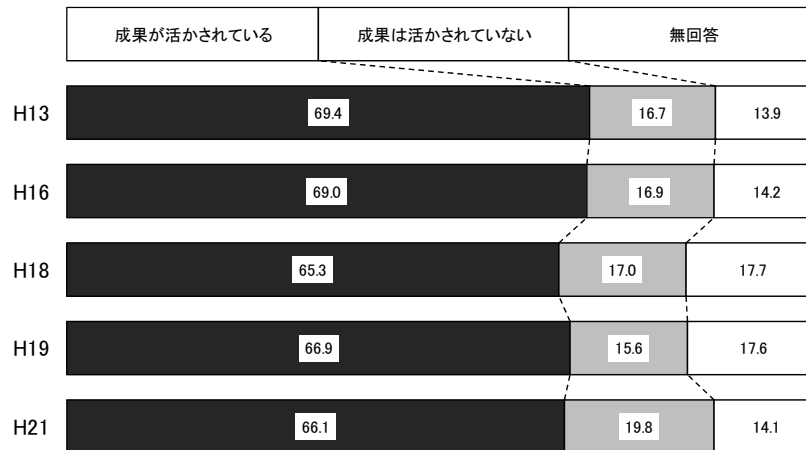
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
成果が活かされている	69.4%	69.0%	65.3%	66.9%	66.1%

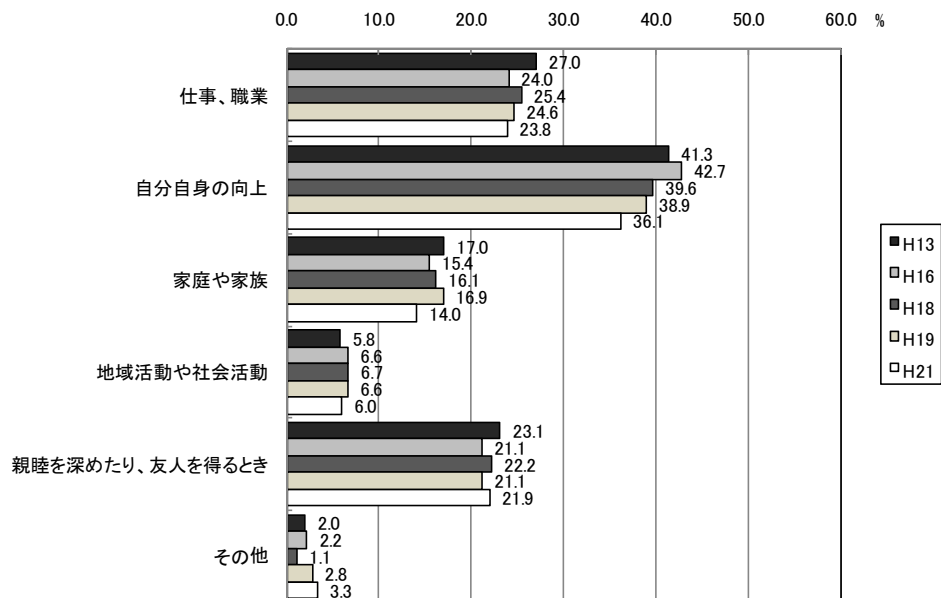
#### ④ 指標の分析

##### ◆ 学習活動の成果を活かす人の割合は僅かに減少

これまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果を、何らかの形・方面で活かしていると考える人の割合は、66.1%で、前回に比べ僅かな減少がみられた。



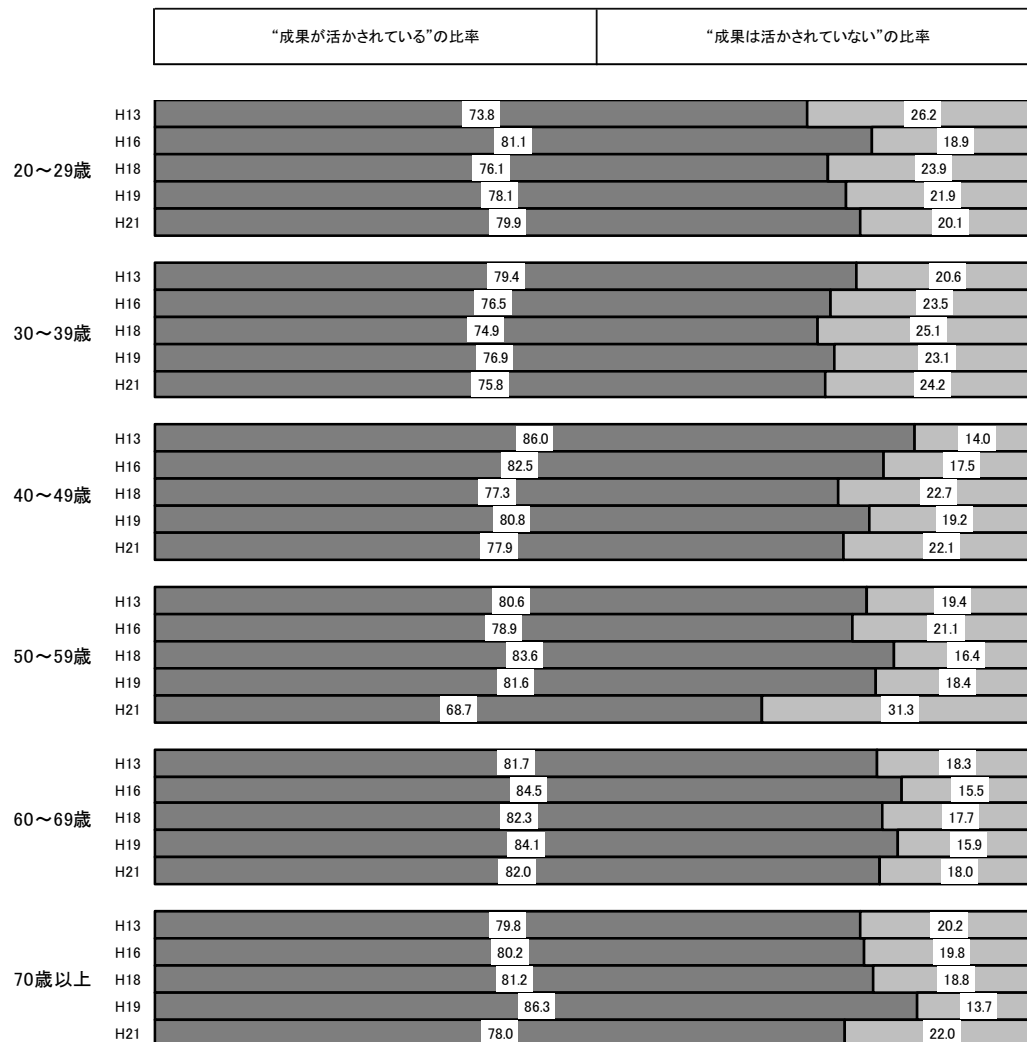
成果を活かしている対象は、前回と同様、“自分自身の向上”(36.1%)が最も高く、次いで“仕事、職業”(23.8%)、“親睦を深めたり、友人を得るとき”(21.9%)となっている。





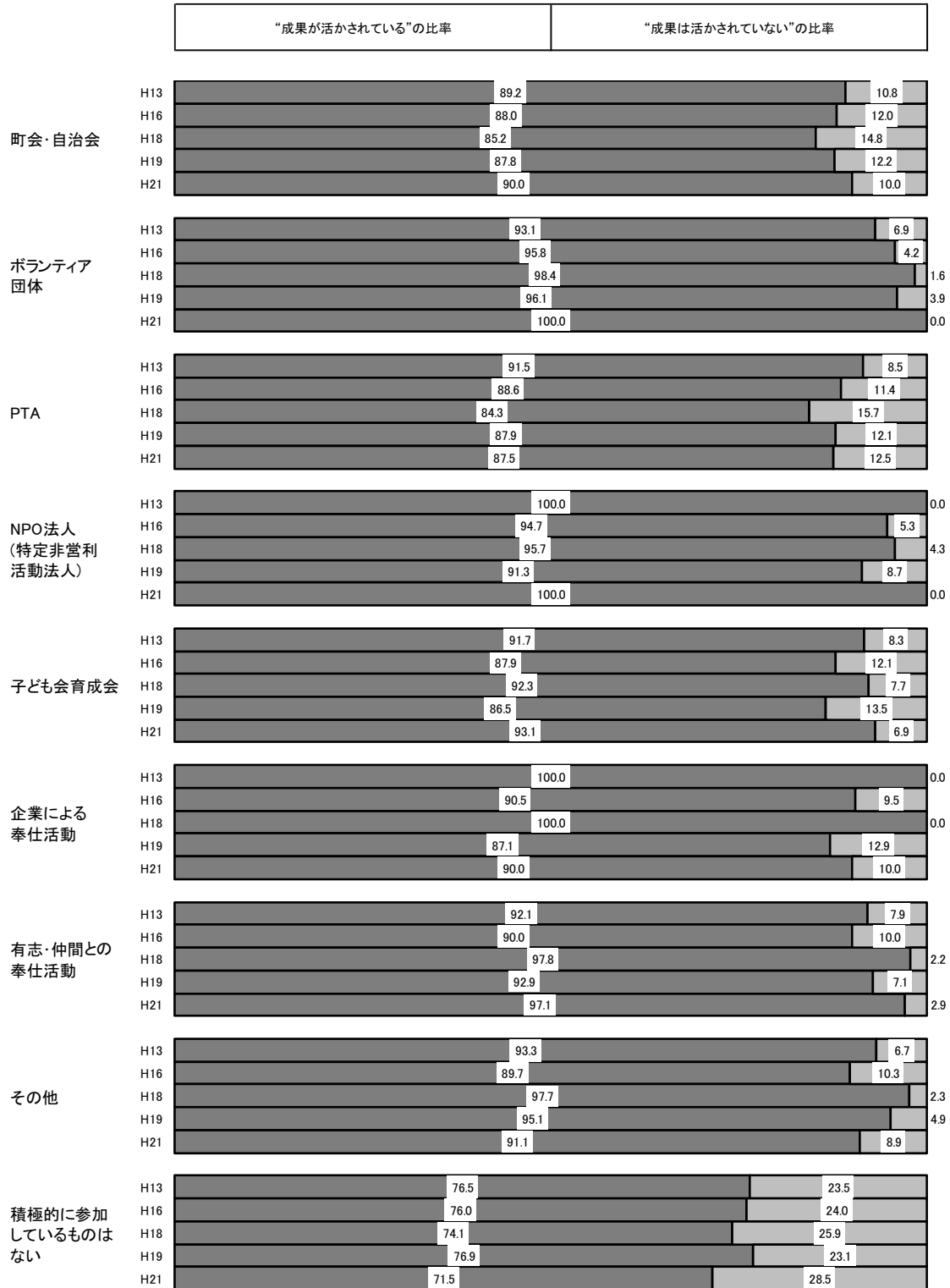
年齢別にみると、いずれの年代でも成果が活かされている人の割合が高くなっている。前回と比較すると、20 歳代以外の年齢層で減少がみられ、その中でも特に 50 歳代で、12.9 ポイントと大きく減少している。

【学習活動の成果×年齢】



地域活動への参加との関係を見ると、ばらつきはあるものの、何らかの地域活動に参加している人の方が、学習成果が活かされていると感じる割合が高い傾向にある。参加しているものがない人は、学習成果が活かされていると感じる割合が7割程度にとどまっている。

【学習活動の成果×地域活動への参加】



## 指標

### スポーツを行なっている市民の割合

#### ① 指標の説明

スポーツをすることで、身体・精神の両面に良好な影響を与え、ストレスの多い現代社会において人生をより豊かにします。そこで、スポーツの振興度合を把握するため、スポーツを行なっている市民の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・行動」

Q14 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。(1つに○)

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1 現在も継続的にしている       | 2 最近、始めた       |
| 3 以前はしていたが、現在はしていない | 4 以前も、現在もしていない |

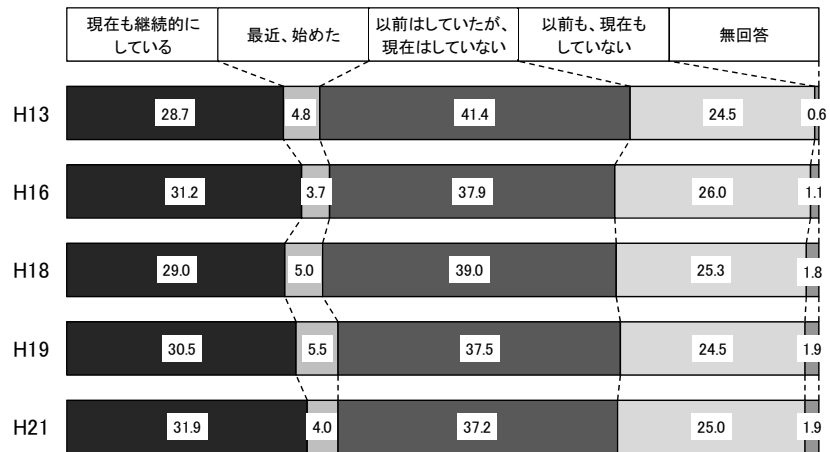
#### ③ 指標の現状(値)

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
現在も継続的にしている	28.7%	31.2%	29.0%	30.5%	31.9%
最近、始めた	4.8%	3.7%	5.0%	5.5%	4.0%
計	33.4%	34.9%	34.0%	36.0%	35.9%

#### ④ 指標の分析

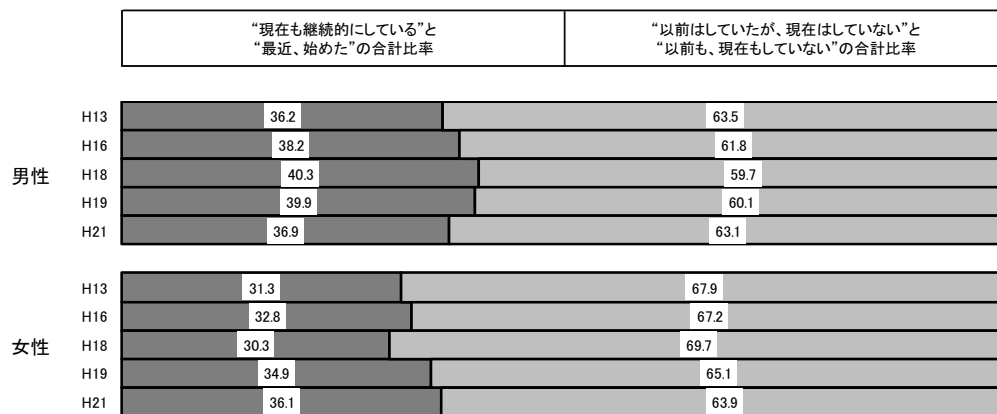
##### ◆ 日頃スポーツをしている人の割合はほぼ横ばい

日ごろ、運動・スポーツをしている人は、前回とほぼ横ばいとなっている。“現在も継続的にしている”が1.4ポイント増加し、“最近始めた”人が1.5ポイント減少している。継続的に行っている人が増加したことがわかる。



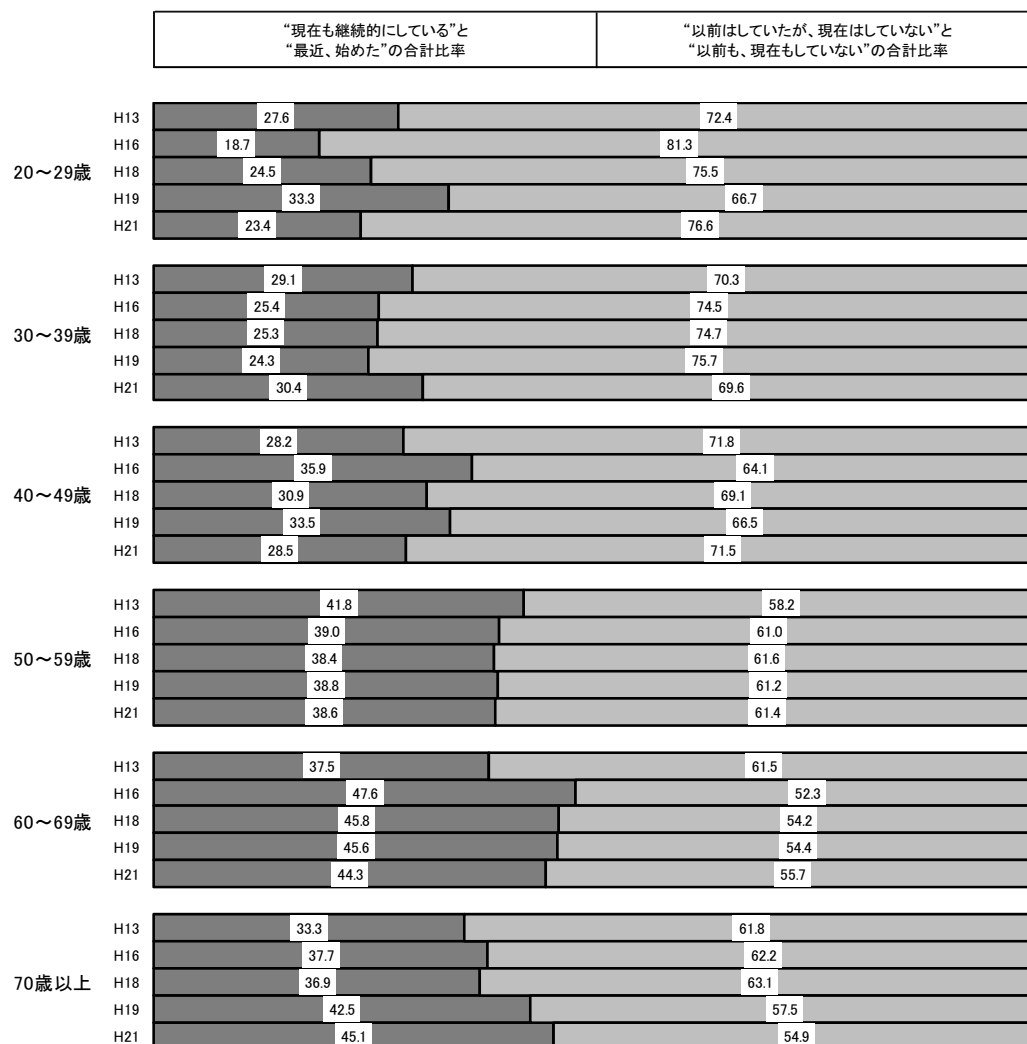
性別で見ると、前回と同様、男性の方が僅かにスポーツ活動を行っている人が多い。しかしながら、前回と比べると、スポーツ活動を行っている人が、男性は減少し、女性は増加している。

【スポーツ活動×性別】



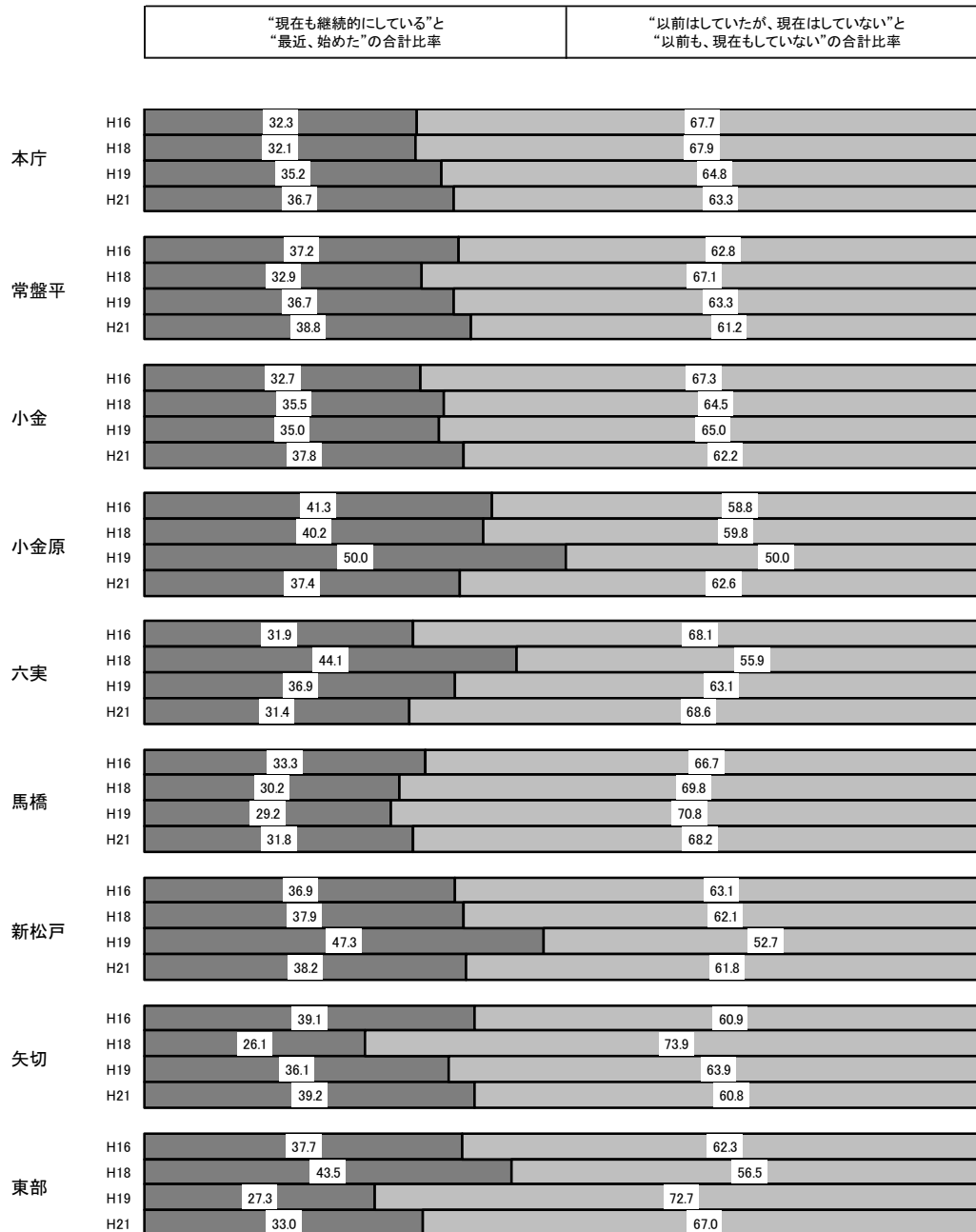
年齢別にみると、年齢層が上がるにしたがい、スポーツ活動を行っている人の割合も高まる傾向にある。前回と比べると、30歳代と70歳以上でスポーツ活動を行っている人の増加がみられ、20歳代、40歳代、50歳代、60歳代で減少し、特に20歳代では10ポイント近く減っている。

【スポーツ活動×年齢】



地区別でみると、スポーツ活動を行っている人は、どの地域も 4 割未満となっている。前回と比べると、小金原、新松戸地区で 10 ポイント前後の減少がみられる一方、本庁、常盤平、小金、馬橋、矢切、東部地区で増加がみられた。

【スポーツ活動×地区】



### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### 第3項 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします

めざしたい将来像:

誰もが誇りのもてる”ふるさと松戸”に向けて、皆が松戸の歴史や文化・伝統が身近に感じられる工夫をこらして、松戸を愛する人を増やす。

指標

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度

##### ① 指標の説明

松戸の歴史、文化を身近に感じ、満足している人の割合を把握するため、史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度を指標にします。

##### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「地域・態度（評価）」

Q21-セ 「史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産」の項目

あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてそれぞれどの程度満足していますか。(1つに○)

- |            |              |         |
|------------|--------------|---------|
| 1 十分満足している | 2 まあまあ満足している | 3 普通である |
| 4 やや不満である  | 5 きわめて不満である  | 6 わからない |

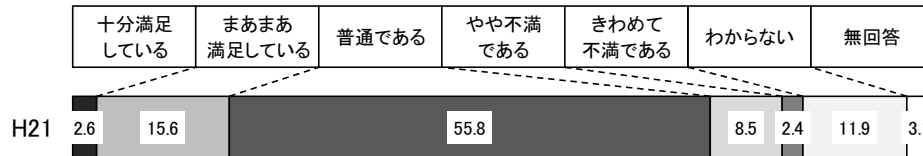
##### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H21年度
十分満足している	2.6%
まあまあ満足している	15.6%
計	18.2%

#### ④ 指標の分析

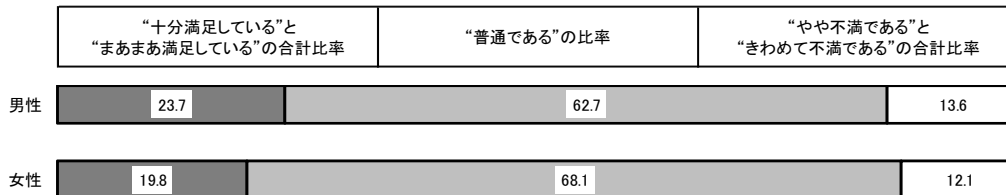
##### ◆ 史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度は2割程度

史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度は、18.2%であった。内訳をみると、普通との回答が55.8%で最も高くなっている。



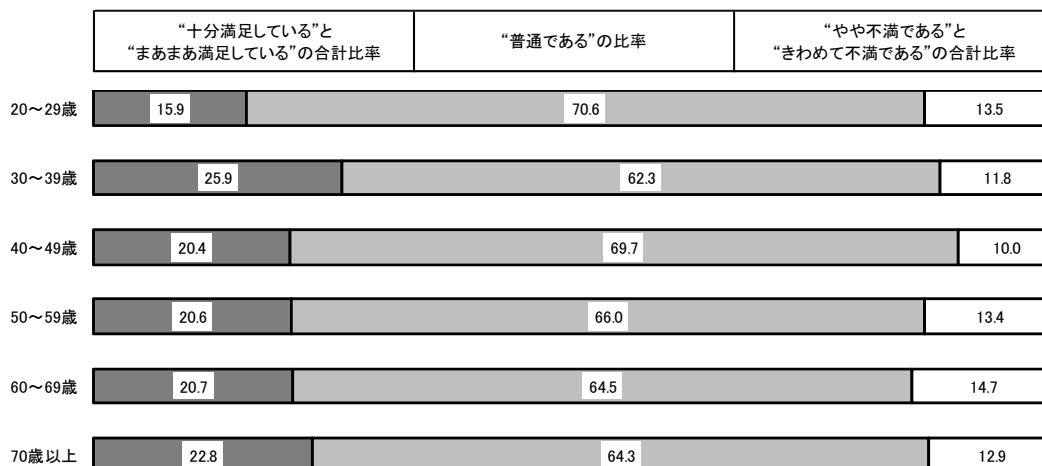
性別でみると、男性、女性ともに大きな変化はみられなかった。どちらも満足している割合が2割程度となっている。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×性別】



年齢別では、20歳代で2割を下回っている。30歳代が25.9%で最も高く、その他の年齢層は2割程度であった。

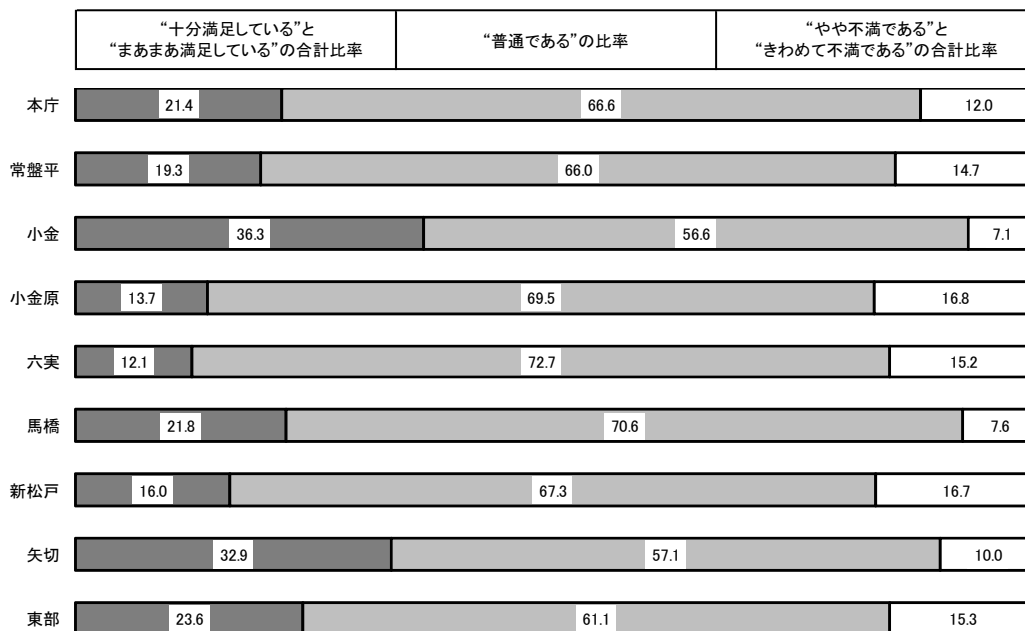
【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×年齢】





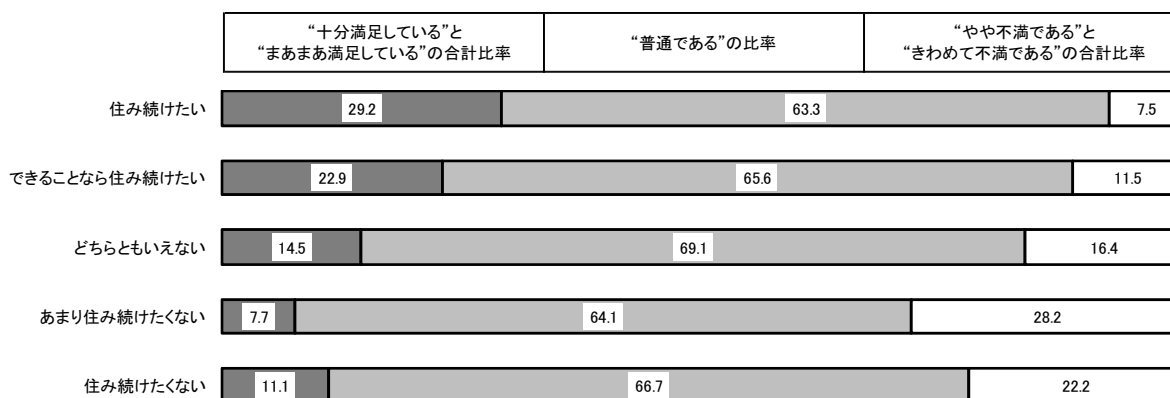
地区別にみると、小金、矢切地区で満足している割合が3割以上と高く、常盤平、小金原、六実、新松戸地区で2割を下回っている。どの地区も“普通である”が最も高くなっている。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×地区】



定住意向との関係では、住み続けたいと回答している人で満足している割合が29.2%で最も高く、定住意向が低くなるにしたがい、満足している人の割合が低くなる傾向がある。また、あまり住み続けたくないと回答している人では、不満の割合が28.2%と高い。

【史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産×定住意向】



## 指標

### 文化・芸術に親しむ市民の割合

#### ① 指標の説明

市民が親しんだり活動したりしている文化や芸術には様々なものがありますが、市民の自主的活動や自ら創造的な活動をする市民が増えていくことを目指します。そこで文化・芸術に親しむ市民の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により創作や実践と鑑賞を区分して直接的に聞いている。「個人・行動」

Q15 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。(1つに○)

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている    | 3 時々鑑賞している  |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない | 5 ほとんど鑑賞しない |
| 4 たまに鑑賞している             |             |

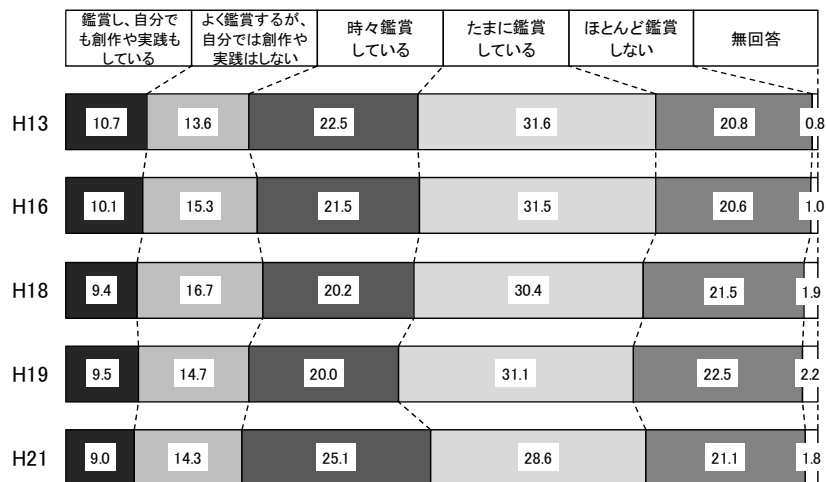
#### ③ 指標の現状(値)

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
鑑賞し、自分でも創作や実践もしている	10.7%	10.1%	9.4%	9.5%	9.0%
よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない	13.6%	15.3%	16.7%	14.7%	14.3%
時々鑑賞している	22.5%	21.5%	20.2%	20.0%	25.1%
計	46.8%	46.9%	46.2%	44.2%	48.4%

#### ④ 指標の分析

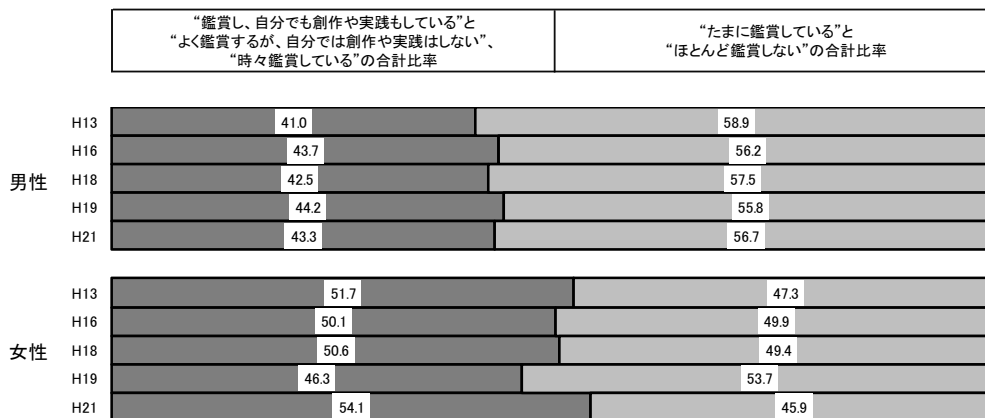
##### ◆ 芸術文化に親しむ人は増加

芸術文化に親しむ人の割合は、48.4%と前回に比べ 4.2 ポイント増加している。増減の内訳は、鑑賞、創作・実践とも行おう人は 0.5 ポイント減少、よく鑑賞するが、創作・実践しない人は 0.4 ポイント減少、時々鑑賞する人は 5.1 ポイント増加となっている。



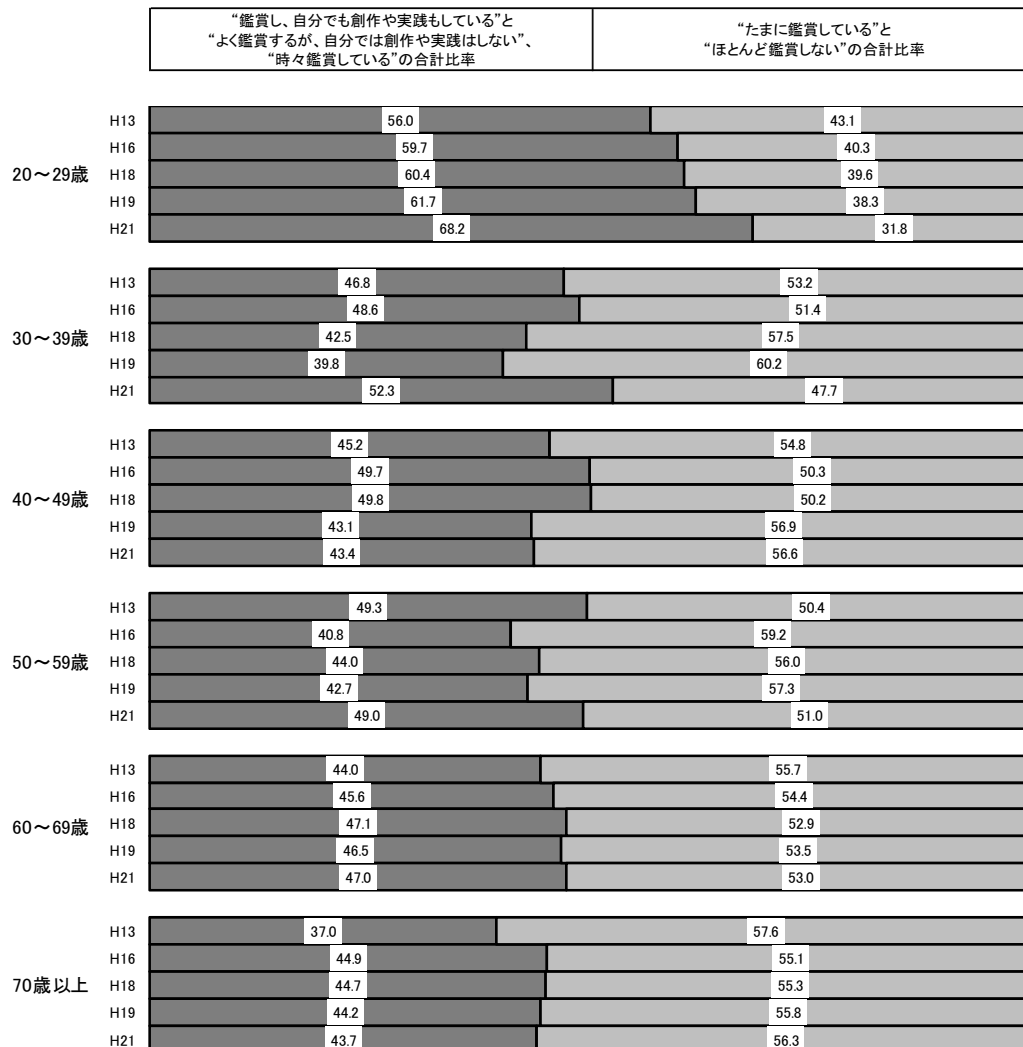
性別で見ると、女性の方が芸術文化活動に対する割合は高く、男性に比べ 10.8 ポイント高かった。前回と比べると、男性は僅かに減少し、女性は増加している。

【文化・芸術活動×性別】



年齢別にみると、“鑑賞し、自分でも創作や実践もしている”と“よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない”、“時々鑑賞している”を合わせた芸術活動に積極的な人は、20歳代で68.2%と、そのほかの年齢層に比べ高い割合を示している。前回と比べると、70歳以上のみ減少がみられ、そのほかの年齢層は増加している。

【文化・芸術活動×年齢】



## 指標

### 外国籍市民と交流している人の割合

#### ① 指標の説明

外国籍市民と交流する人達がより増えることにより、日常生活の中で様々な不安やトラブルが減少すると考えられます。そこで、外国籍市民と交流している人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・行動」

Q16 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。(1つに○)

- 1 大変よくある    2 しばしばある    3 ときどきある    4 あまりない  
5 ほとんどない

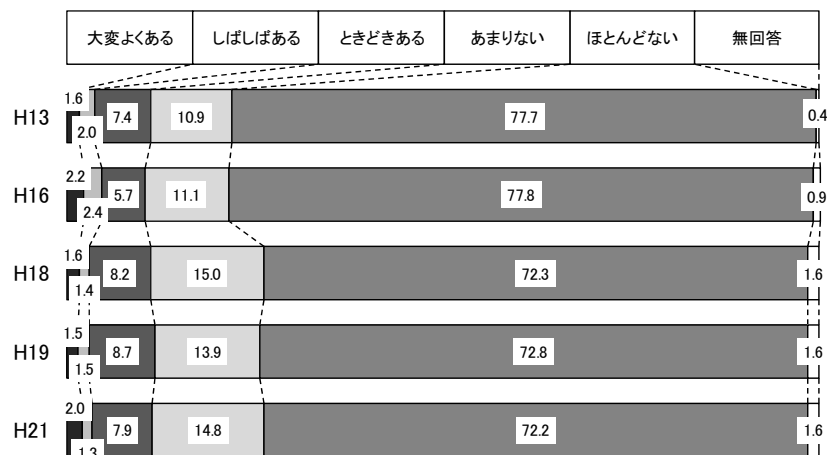
#### ③ 指標の現状(値)

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
大変よくある	1.6%	2.2%	1.6%	1.5%	2.0%
しばしばある	2.0%	2.4%	1.4%	1.5%	1.3%
計	3.6%	4.5%	2.9%	3.0%	3.3%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 外国籍市民との交流は僅かに増加

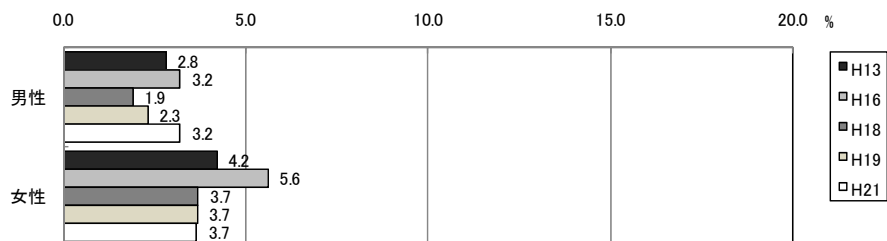
外国籍市民との交流が一定程度ある人は3.3%で、前回より0.3ポイントの増加がみられた。



性別でみると、女性の方が交流する人の割合が僅かであるが高くなっている。

【外国籍市民との交流×性別】

〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕

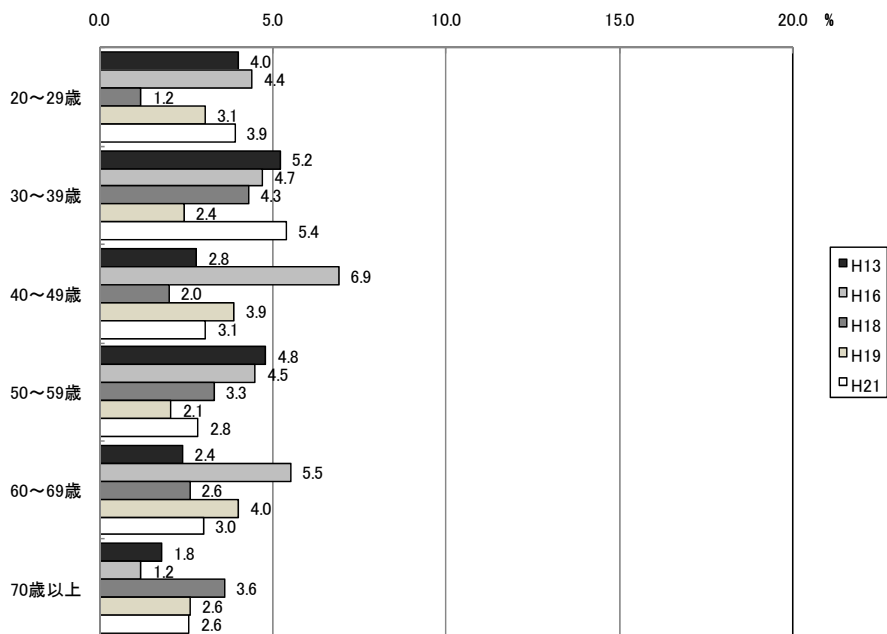


平成 21 年度	n 数	“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率	“ときどきある”の比率	“あまりない”の比率	“ほとんどない”の比率
全体	1,524	3.4	8.1	15.1	73.4
男性	667	3.2	6.9	17.1	72.9
女性	800	3.7	9.3	13.6	73.4

年齢別にみると、30歳代で、交流している人の割合が5.4%と若干高かった。前回と比べても、倍以上増加している。そのほかの年齢層では、僅かな増減はあるが、大きな変化はみられない。

【外国籍市民との交流×年齢】

〔“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率〕



平成 21 年度	n 数	“大変よくある”と“しばしばある”の合計比率	“ときどきある”の比率	“あまりない”の比率	“ほとんどない”の比率
全体	1,524	3.4	8.1	15.1	73.4
20～29歳	156	3.9	5.2	14.9	76.0
30～39歳	262	5.4	10.4	14.6	69.6
40～49歳	229	3.1	11.0	14.9	71.1
50～59歳	247	2.8	7.3	16.3	73.6
60～69歳	341	3.0	8.4	15.0	73.7
70歳以上	279	2.6	5.6	14.4	77.4

## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第1項 災害に対する不安を減らすようにします

めざしたい将来像:

防災意識を高めることを通して、自助・共助・公助の体制を推進することで、災害に強く命を大切にする社会を実現する。

指標

災害に対して自ら対策を講じている人の割合

#### ① 指標の説明

ひとたび大地震が起これば建物の倒壊、火災、ライフライン等への多大な被害が発生し、人的被害が拡大する危険が潜んでいます。これらの被害を最小限に抑えるためには、行政による防災体制の確立を図るとともに、地域住民の防火防災意識の高揚や自主的な訓練など、日ごろからの備えが極めて重要です。そこで、災害に対して自ら対策を講じている人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・行動」

Q17 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。(全てに○)

- |                |               |               |
|----------------|---------------|---------------|
| 1 消火器の設置       | 2 住宅用火災警報器の設置 | 3 家具などの転倒防止   |
| 4 水や食糧の備蓄      | 5 非常持ち出し用品の確保 | 6 身内との連絡方法の確立 |
| 7 避難経路や避難場所の確認 | 8 防災訓練などへの参加  | 9 その他( )      |
| 10 特に準備はしていない  |               |               |

#### ③ 指標の現状(値)

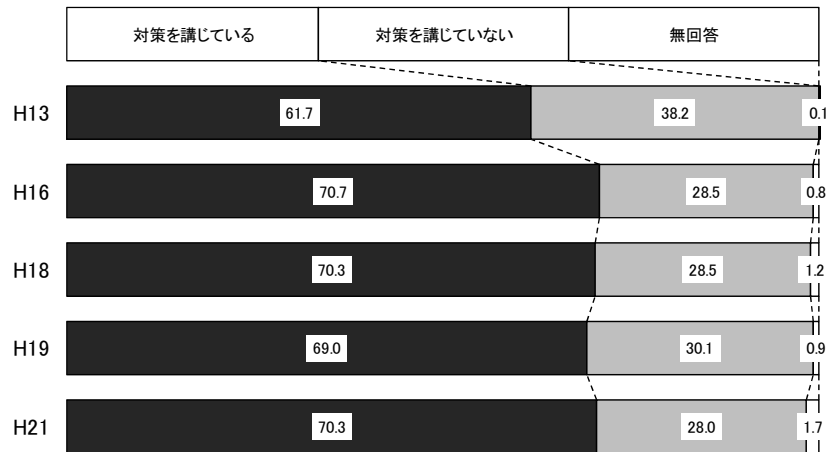
カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
対策を講じている	61.7%	70.7%	70.3%	69.0%	70.3%



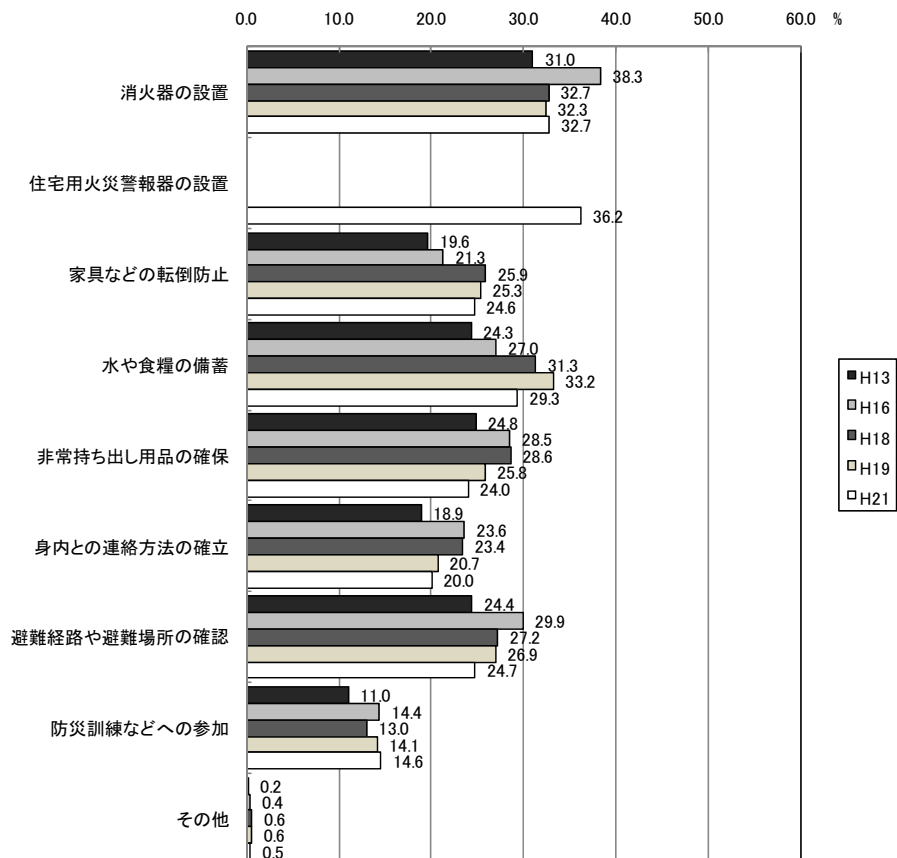
#### ④ 指標の分析

##### ◆ 災害に対する備えをする人は、僅かに増加

災害に対して何らかの対策を講じている人は 70.3%と、前回より 1.3 ポイントの増加がみられた。国内における地震や台風、大雨などによるさまざまな大災害が発生している昨今、市民一人ひとりの防災に対する関心は高いことがうかがえる。

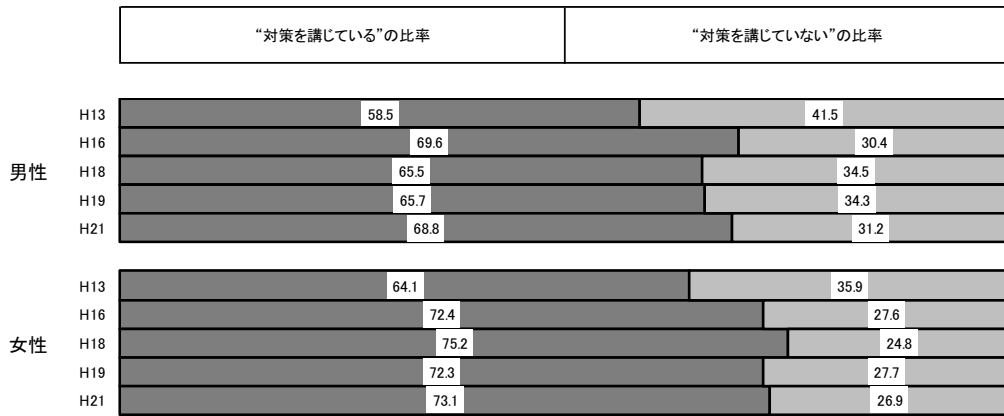


対策を講じている内容としては、今回新たに追加した“住宅用火災警報器の設置”が 36.2%で最も高く、これに“消火器の設置”(32.7%)、“水や食料の備蓄”(29.3%)が続いている。前回から増加している内容は、“消火器の設置”、“防災訓練などへの参加”で、そのほかの内容は減少している。



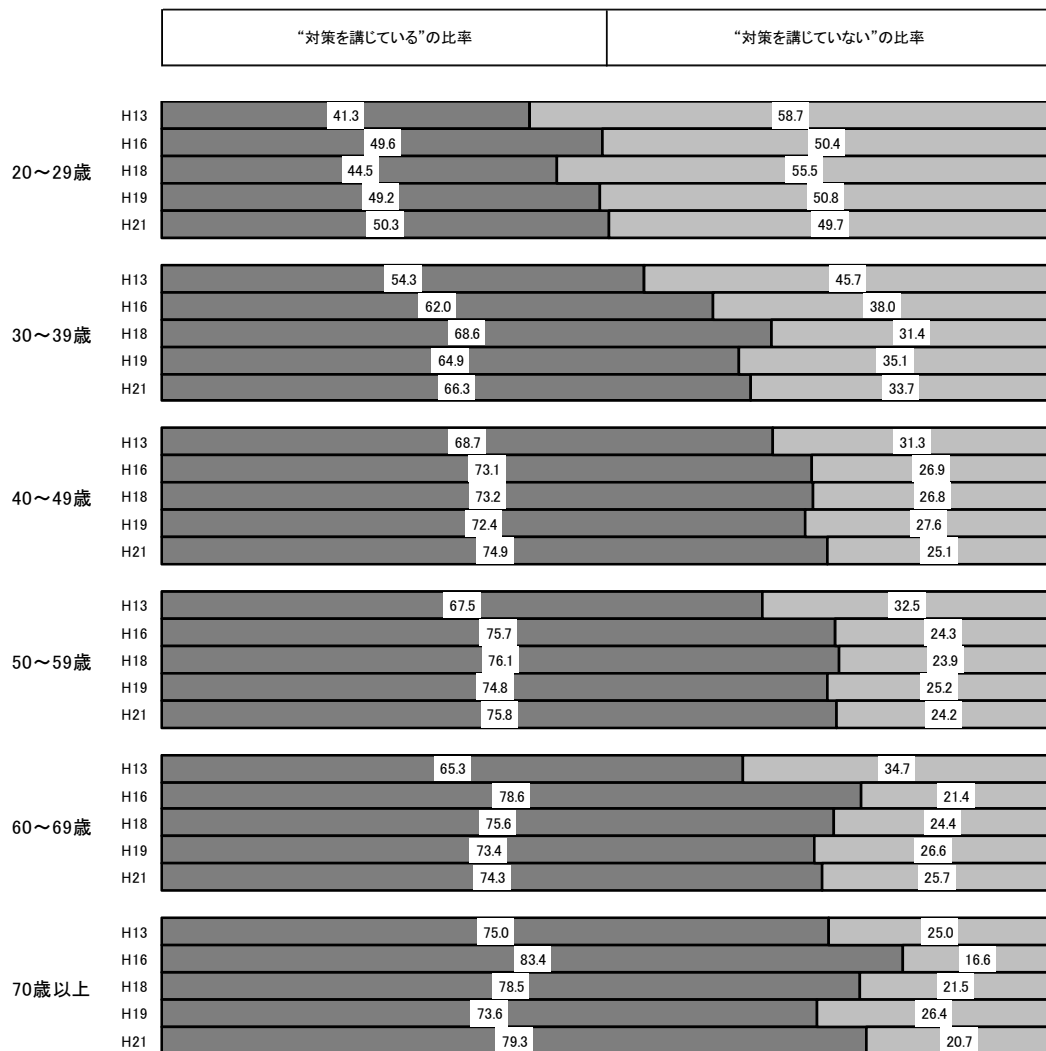
性別でみると、女性の方が対策を講じている人の割合が高くなっている。また、男性、女性ともに、対策を講じている人の割合が前回より増加している。

【防災意識×性別】



年齢別にみると、年齢層が高くなるにしたがい、対策を講じている人の割合も高く、70歳以上では約8割を占めている。また、すべての年齢層で、前回より、対策を講じている人の割合が増加している。

【防災意識×年齢】



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第5項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくります

めざしたい将来像:

犯罪や事故のない安全・安心のまちづくりに向けて、地域の見守りと自らの責任により、お互いに助け合える社会を実現する。

#### 指標

消費者トラブルに巻き込まれた人の割合

#### ① 指標の説明

自立した消費行動をとれるよう支援するため、消費者トラブルに巻き込まれた人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いている。「個人・行動」

Q18 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。(全てに○)

- 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 3 通信販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害
- 5 その他( )
- 6 トラブルや被害にあっていない

#### ③ 指標の現状(値)

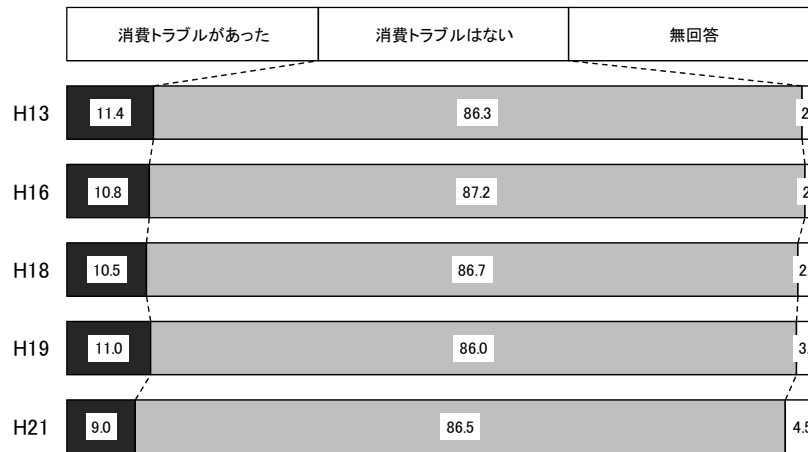
カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
トラブルや被害に巻き込まれた	11.4%	10.8%	10.5%	11.0%	9.0%

※減少したほうが良い指標です。

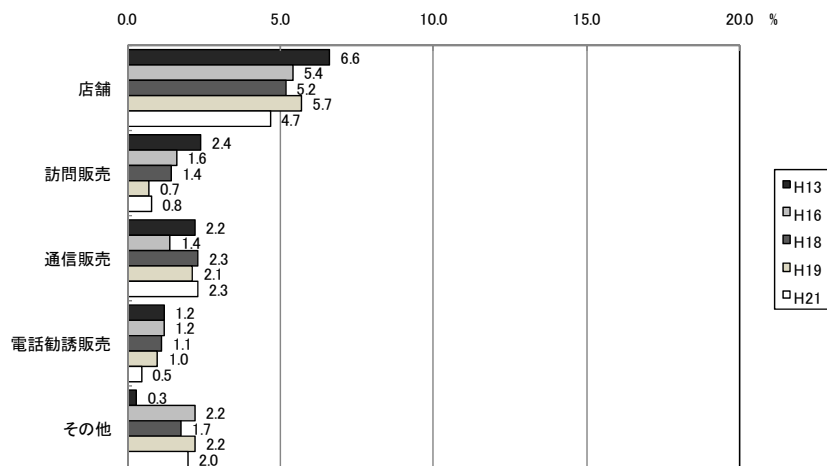
#### ④ 指標の分析

##### ◆ 消費者トラブルにあう人は減少

消費者トラブルにあったことのある人の割合は 9.0%と、前回に比べ減少がみられた。回答者全体に占める割合は 1割未満と少ないものの、消費者トラブルの多様化、複雑化が進む今日、未然防止に向けた消費者保護対策にさらに取り組んでいく必要がある。

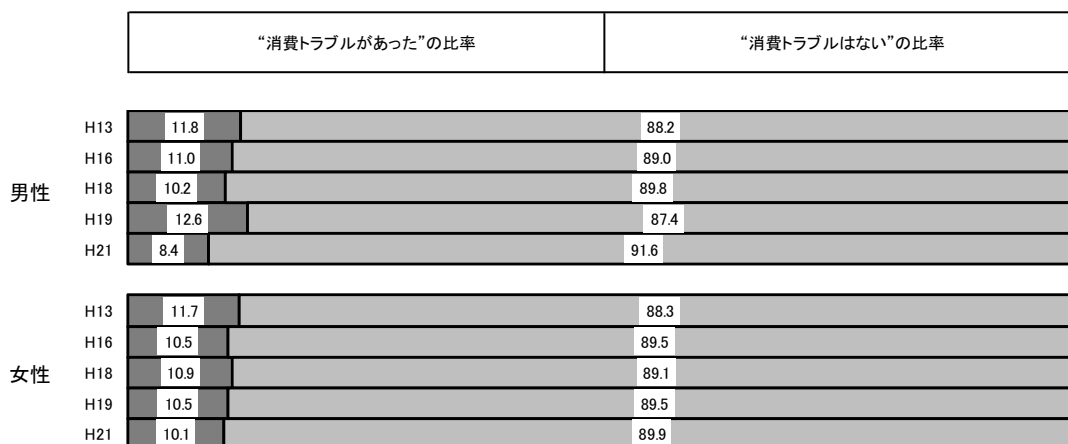


トラブルや被害の内容は、前回、前々回と同様、“店舗”によるものが 4.7%と最も高く、そのほかの内容の 2 倍以上となっている。



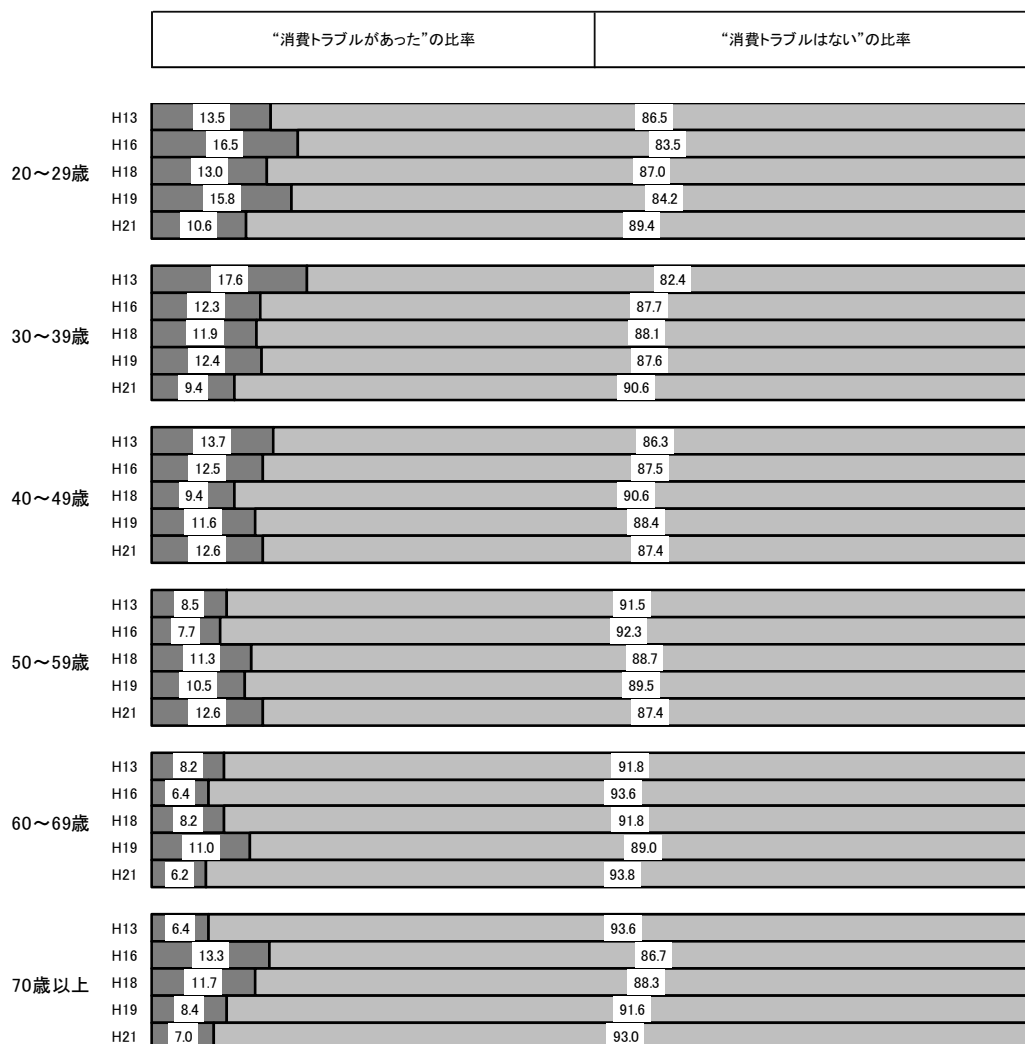
性別でみると、女性の方が男性に比べ“消費トラブルがあった”人の割合が僅かに高かった。男性は、前回より 4.2 ポイント減少がみられた。

【消費トラブル×性別】



年齢別にみると、トラブルにあっている人は、20 歳代、40 歳代、50 歳代で1割以上となっている。トラブルにあっている人について前回と比べると、40 歳代と 50 歳代で増加がみられる一方、20 歳代、60 歳代で 5 ポイント前後の減少がみられる。

【消費トラブル×年齢】



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### 第6項 緑と花に親しむことができるようにします

めざしたい将来像:

生きものやみどりとともに暮らすために、みどりの市民力を推進することで、人と自然を大切にする思いやりの心をもって、豊かで潤いのある生活を実現する。

指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合

#### ① 指標の説明

緑や水にふれあう機会が増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「地域・態度（評価）」

Q21-ケ 「緑地・河川などの自然環境」の項目

あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてそれぞれどの程度満足していますか。（1つに○）

- |            |              |         |
|------------|--------------|---------|
| 1 十分満足している | 2 まあまあ満足している | 3 普通である |
| 4 やや不満である  | 5 きわめて不満である  | 6 わからない |

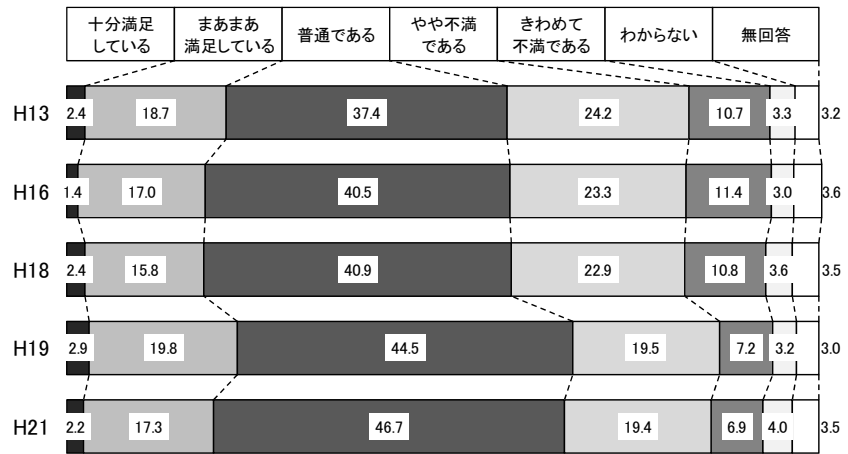
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
十分満足している	2.4%	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%
まあまあ満足している	18.7%	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%
計	21.1%	18.4%	18.2%	22.7%	19.5%

#### ④ 指標の分析

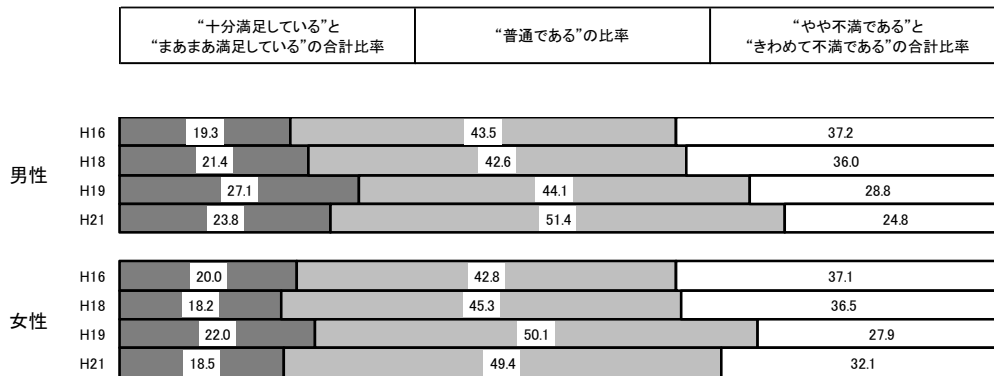
##### ◆ 自然環境に対する満足度は減少

緑地や河川などの自然環境についての満足度は19.5%で、前回と比べると3.2ポイント減少した。



性別で見ると、“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度は男性の方が女性より高くなっている。前回と比べると、男性、女性ともに、“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度が減少している。

【自然環境×性別】



年齢別にみると、どの年齢層も“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度が、2割程度にとどまっており、“やや不満である”と“きわめて不満である”を合わせた不満度の方が満足度を上回っている。前回と比べると、50歳代のみ“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度で僅かに増加がみられる。

【自然環境×年齢】

		“十分満足している”と “まあまあ満足している”の合計比率	“普通である”の比率	“やや不満である”と “きわめて不満である”の合計比率
20～29歳	H16	20.5	37.1	42.4
	H18	18.8	39.0	42.2
	H19	24.4	38.2	37.4
	H21	19.3	51.0	29.7
30～39歳	H16	25.6	39.1	35.3
	H18	20.1	47.1	32.8
	H19	23.0	47.3	29.7
	H21	21.5	49.0	29.5
40～49歳	H16	14.2	39.7	46.1
	H18	14.0	42.6	43.4
	H19	22.2	46.2	31.6
	H21	17.7	52.1	30.2
50～59歳	H16	15.7	41.0	43.3
	H18	16.0	42.4	41.7
	H19	20.3	51.7	28.0
	H21	20.7	52.2	27.2
60～69歳	H16	19.4	49.1	31.5
	H18	21.6	45.3	33.0
	H19	25.6	47.3	27.0
	H21	22.0	49.4	28.6
70歳以上	H16	22.1	52.4	25.5
	H18	30.3	45.5	24.2
	H19	30.0	48.8	21.1
	H21	23.2	51.0	25.7



## 指標

身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合

### ① 指標の説明

暮らしの中に緑があり、心豊かな生活を実現するため、身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合を指標とします。

### ② 設問

この指標は、次の設問により期間を限定して直接的に聞いている。「地域・態度（評価）」

Q12 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。（1つに○）

- 1 守られ、増えていると感じている
- 2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない
- 3 守られていないと感じている

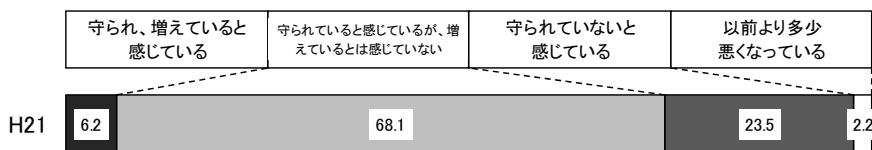
### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H21年度
守られ、増えていると感じている	6.2%

### ④ 指標の分析

#### ◆ 街路樹や緑地が守られ、増えていると感じる市民は1割未満

身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じている人の割合は6.2%と低い割合であった。最も高かったのは、“守られていると感じているが、増えているとは感じていない”で68.1%となっている。



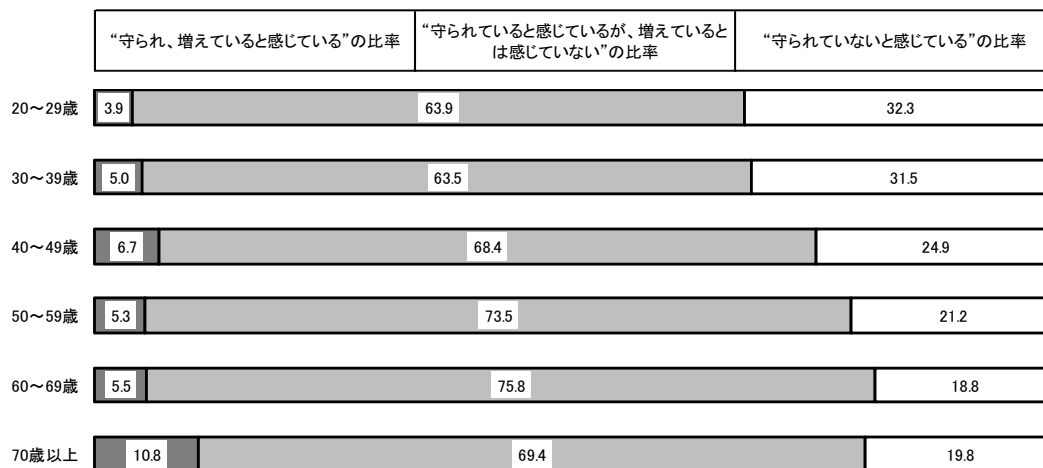
性別でみると、男性、女性とも、同様の結果で、大きな変化はみられない。

【街路樹や緑地×性別】

	“守られ、増えていると感じている”の比率	“守られていると感じているが、増えているとは感じていない”の比率	“守られていないと感じている”の比率
男性	6.1	70.5	23.4
女性	6.4	69.3	24.3

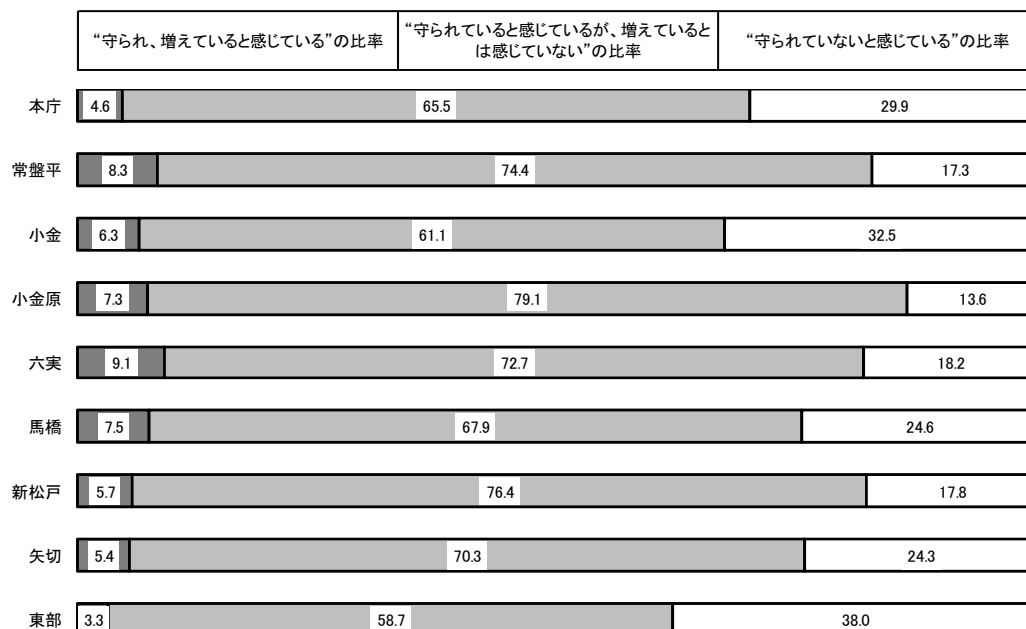
年齢別にみると、70歳以上で、“守られ、増えていると感じている”人が1割を上回っている。年齢層が高くなるにしたがい、“守られていないと感じている”人が減少傾向を示す結果となっている。

【街路樹や緑地×年齢】



地区別にみると、どの地区も“守られ、増えていると感じている”人が1割未満となっている。“守られていないと感じている”人をみると、東部地区が38.0%と高く、次いで小金(32.5%)、本庁(29.9%)が続いている。

【街路樹や緑地×地区】



## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第1項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします

めざしたい将来像:

若者に魅力ある松戸のまちづくりに向けて、産・学・官・民・年代間の連携を継続的な取組にして、今ある資源を活かした、新しい松戸らしい地域産業を生み出す。

指標

快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合

#### ① 指標の説明

都市機能の強化は、快適性や利便性の向上となり、産業の振興と雇用の確保、観光資源の活用や商圏の拡大等による交流人口の増加は賑わいをもたらすものです。そこで、快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、「快適・便利・賑わいの4項目の満足度」を組み合わせで聞いている。「地域・態度（評価）」

Q21-イウキソ 「まちの賑わいや買い物の便」「通勤、通学などの交通の便」「道路、公園、下水道などの都市施設」「特色ある祭りや地域ぐるみのイベント」の4項目

あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてそれぞれどの程度満足していますか。(1つに○)

- |            |              |         |
|------------|--------------|---------|
| 1 十分満足している | 2 まあまあ満足している | 3 普通である |
| 4 やや不満である  | 5 きわめて不満である  | 6 わからない |

#### ③ 指標の現状（値）

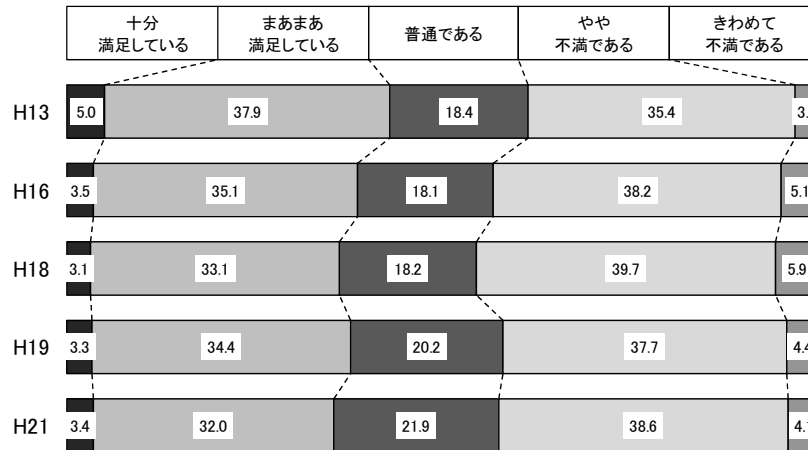
カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
十分満足している	5.0%	3.5%	3.1%	3.3%	3.4%
まあまあ満足している	37.9%	35.1%	33.1%	34.4%	32.0%
計	42.9%	38.6%	36.2%	37.7%	35.4%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 快適・便利・賑わいの満足度は僅かに減少

日ごろ生活する中で、快適・便利・賑わいについて満足している人の割合は、35.4%で、前回より2.3ポイントの減少がみられる。これまでの調査で最も低い割合であった。

【快適・便利・賑わい4項目の総合満足度】



注) 快適・便利・賑わいの4項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出している。

- ・ Q21 イ、ウ、キ、ソの4つの質問の選択肢に表1の評価点をそれぞれ与える。
- ・ 4つの質問の評価点の合計点を表2にしたがい分布をとる。

表1

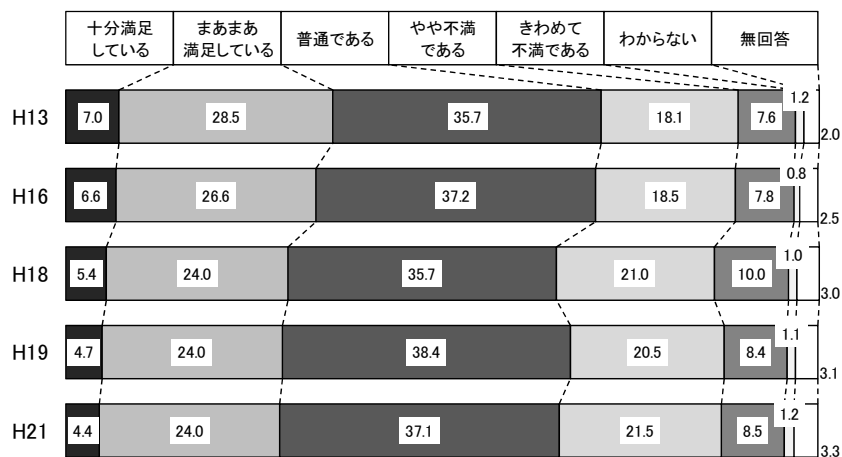
①「十分満足」	+2
②「まあまあ満足」	+1
③「普通」	0
④「やや不満」	-1
⑤「きわめて不満」	-2

表2

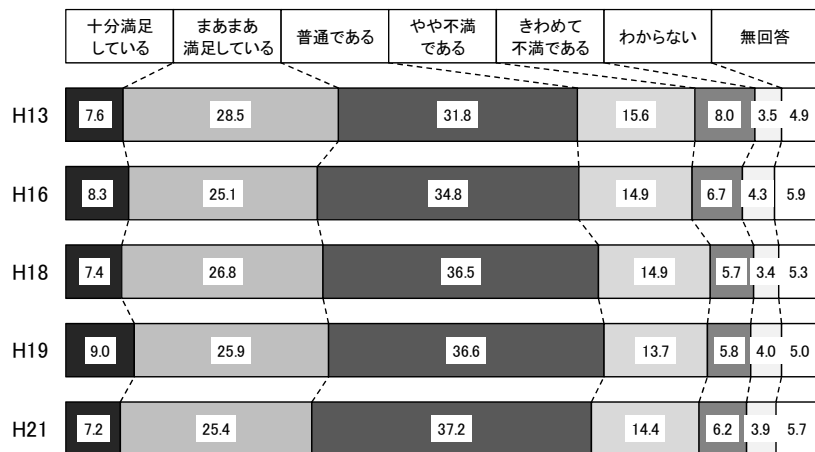
① 5点以上(十分満足している)
② 1~4点(まあまあ満足している)
③ 0点(普通である)
④ -1~-4点(やや不満である)
⑤ -5点以下(きわめて不満である)

「快適・便利・賑わいの4項目の満足度」に関する各項目ごとにみると、“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度が前回に比べ増加した項目は、“道路、公園、下水道などの都市施設”、“特色ある祭りや地域ぐるみのイベント”であった。どの項目も普通と感じる割合が最も高くなっている。

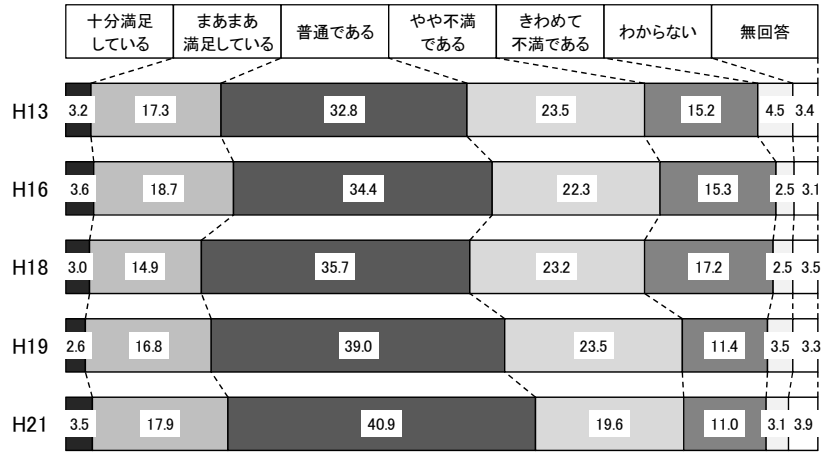
【まちの賑わいや買い物の便】



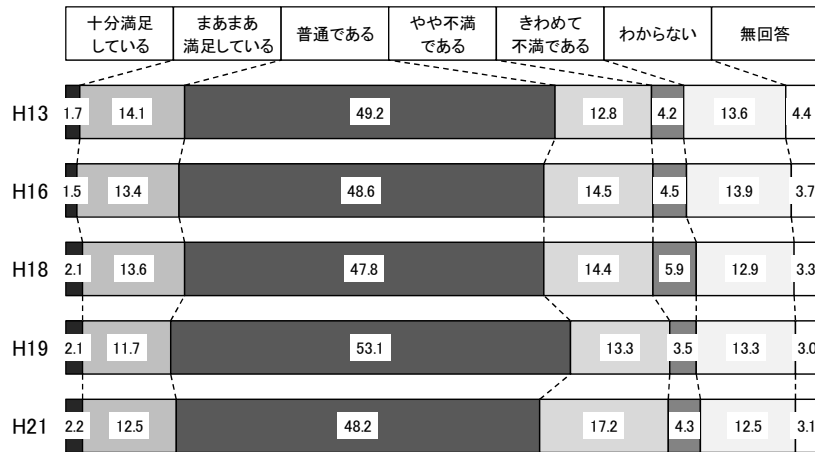
【通勤・通学などの交通の便】



【道路、公園、下水道などの都市施設】



【特色ある祭りや地域ぐるみのイベント】



## 指標

### 松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合

#### ① 指標の説明

魅力あるまちづくりに向けて、松戸の良さに気づき、その良さを他の人に伝えている市民が増えることが必要と考えられます。

そこで、松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・行動」

Q11 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。(1つに○)

1 日常的にしている 2 ときどきしている 3 あまりしていない 4 全くしていない

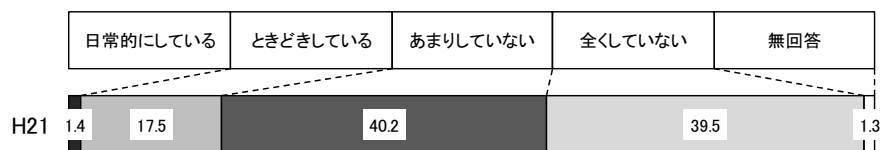
#### ③ 指標の現状(値)

カテゴリー	H21年度
日常的にしている	17.5%
ときどきしている	16.9%
計	34.4%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 松戸の良さを他の人に伝えている市民は2割弱

日頃、松戸の良さを他の人に伝えている人の割合は18.9%であった。最も割合が高かった項目は“あまりしていない”(40.2%)で全体の4割を占めている。



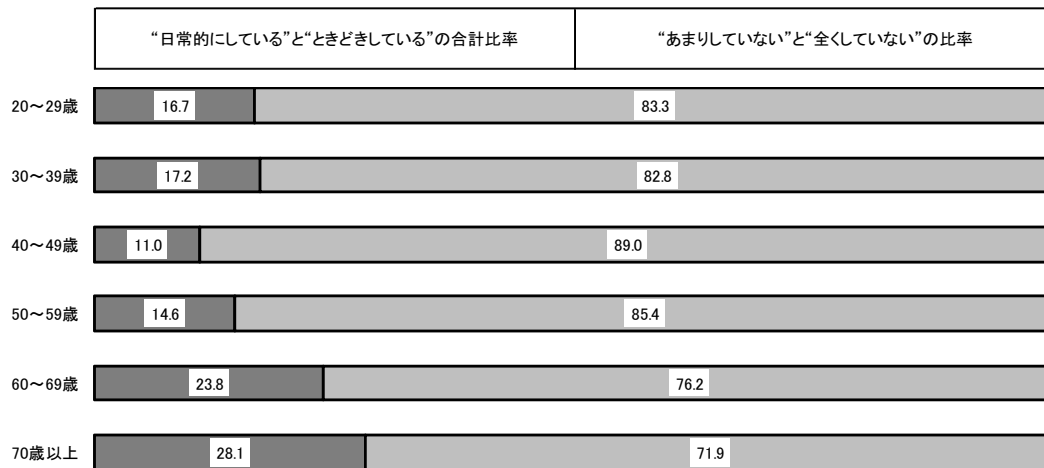
性別でみると、男性が女性より松戸の良さを他の人に伝えている人の割合が僅かであるが高かった。しかしながら、伝えていない人の割合がどちらも8割前後を占めている。

##### 【松戸の良さの伝達×性別】



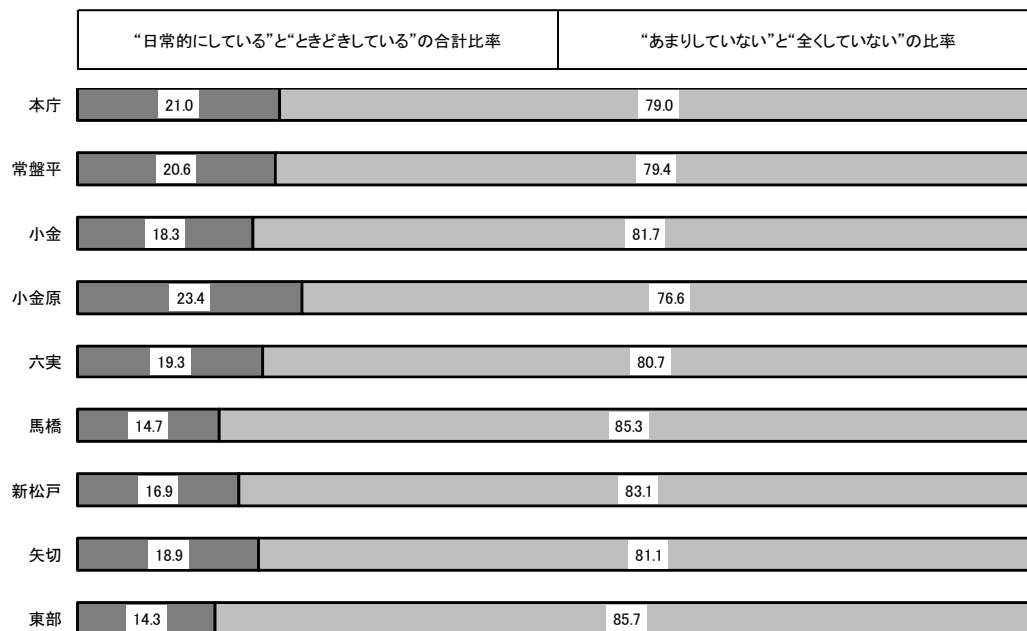
年齢別でみると、60歳代と70歳以上で松戸の良さを他の人に伝えている人の割合が2割以上となっている。最も低いのは40歳代で11.0%であった。

【松戸の良さをの伝達×年齢】



地区別にみると、本庁、常盤平、小金原地区で、松戸の良さを他の人に伝えている人の割合が2割を上回っている。そのほかの地域は1～2割以内にとどまっている。

【松戸の良さをの伝達×地区】





## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第3項 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします

めざしたい将来像:

ふるさと松戸の共有化のために、産・学・官・民が連携することで、文化的で自然豊かなまちを実現する。

指標

安心やゆとりを感じている人の割合

#### ① 指標の説明

住環境の拡大や自然環境の保全は、多くの人々にゆとり感を与えます。そこで、安心やゆとりを感じている人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、「安心やゆとりの6項目の満足度」を組み合わせ聞いている。「地域・態度（評価）」

Q21-アケコサシス 「保健・医療・福祉サービス」「緑地・河川などの自然環境」「空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ」「まち並み、建物などまち全体の景観」「住環境のゆとりなどの住宅事情」「事故や災害に強い安全なまち」の6項目

あなたが松戸市で生活する中で、上記の6項目についてそれぞれの程度満足していますか。（1つに○）

- |            |              |         |
|------------|--------------|---------|
| 1 十分満足している | 2 まあまあ満足している | 3 普通である |
| 4 やや不満である  | 5 きわめて不満である  | 6 わからない |

#### ③ 指標の現状（値）

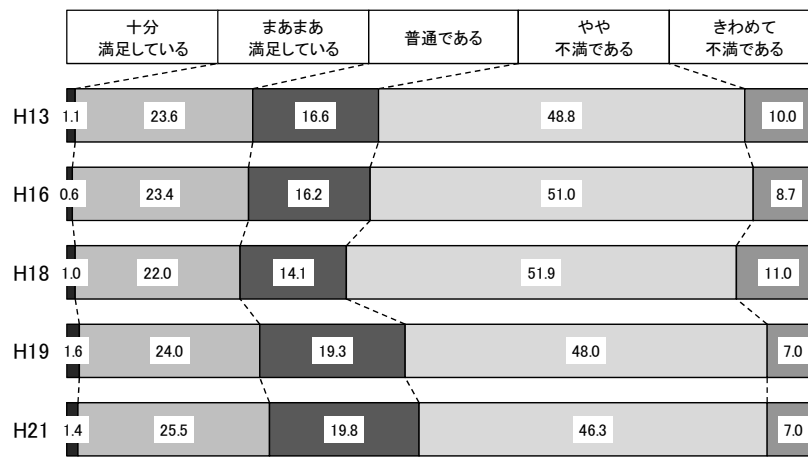
カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
十分満足している	1.1%	0.6%	1.0%	1.6%	1.4%
まあまあ満足している	23.6%	23.4%	22.0%	24.0%	25.5%
計	24.6%	24.0%	23.0%	25.6%	26.9%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 安心やゆとりに関する満足度は年々増加

日ごろ生活する中で、安心やゆとりに満足を感じている人の割合は 26.9%で、前回から 1.3 ポイントの増加がみられた。この割合は、日常生活での保健福祉サービスや地域環境全般に関わる総合的な指標となっている。少子高齢化や環境の保全、地域安全の確保など、社会的背景も踏まえ増大するニーズ・課題への対応がさらに求められる。幅広い分野・対象への取り組みを今後も継続していく必要がある。

【安心やゆとりの 6 項目の満足度】



注) 安心やゆとりの 6 項目の総合満足度については、次のような方法にもとづき算出している。

- ・ Q21 ア、ケ、コ、サ、シ、スの 6 つの質問の選択肢に表 1 の評価点をそれぞれ与える。
- ・ 6 つの質問の評価点の合計点を表 2 にしたがい分布をとる。

表 1

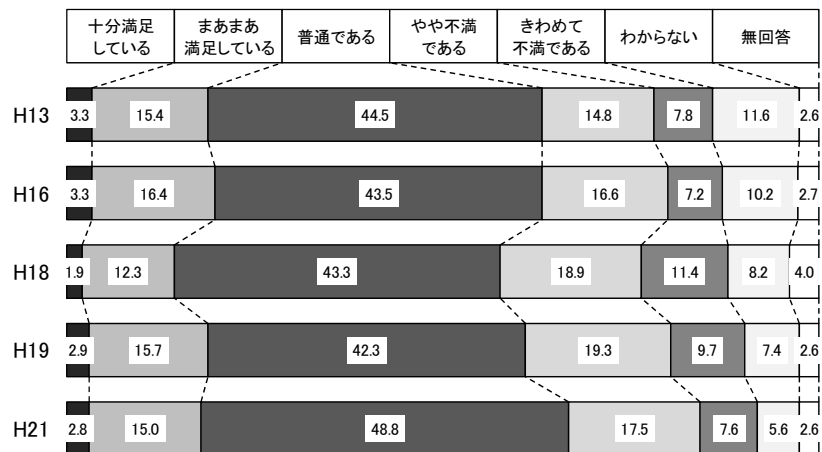
① 「十分満足」	+2
② 「まあまあ満足」	+1
③ 「普通」	0
④ 「やや不満」	-1
⑤ 「きわめて不満」	-2

表 2

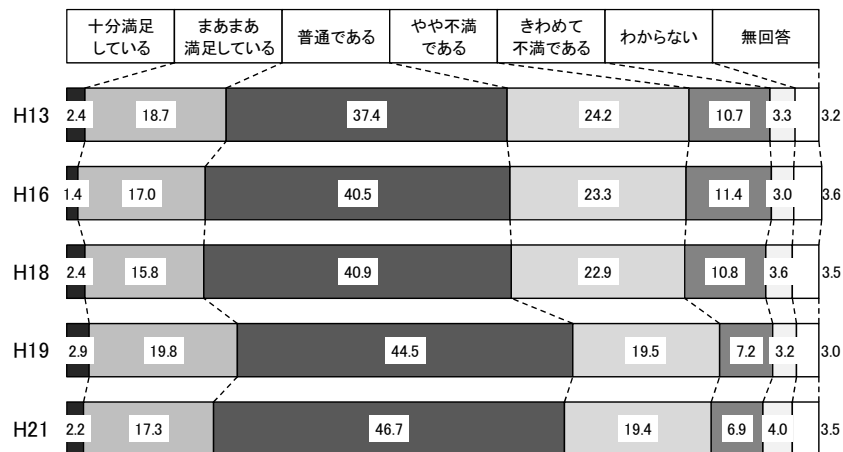
① 7 点以上 (十分満足している)
② 1~6 点 (まあまあ満足している)
③ 0 点 (普通である)
④ -1~-6 点 (やや不満である)
⑤ -7 点以下 (きわめて不満である)

「安心やゆとりの 6 項目の満足度」に関する各項目ごとにみると、“空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ”のみ、“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度合いが前回と比べ増加がみられ、そのほかの 5 項目ではやや減少している。どの項目も“普通である”が最も高い割合を示している。

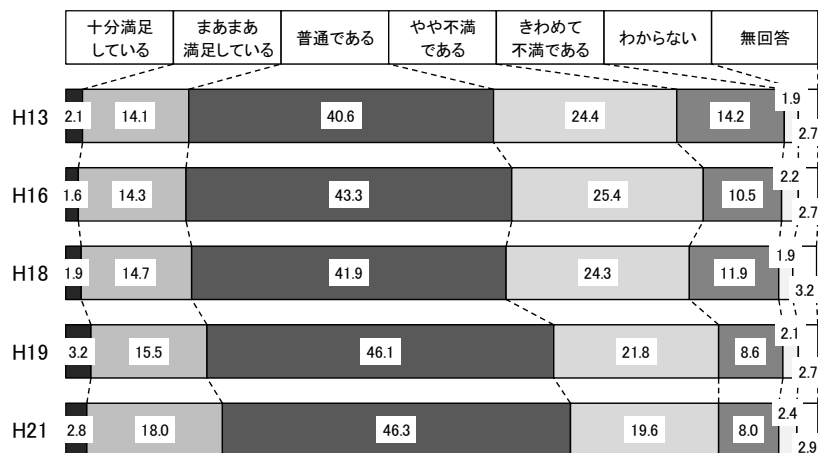
【保健・医療・福祉サービス】



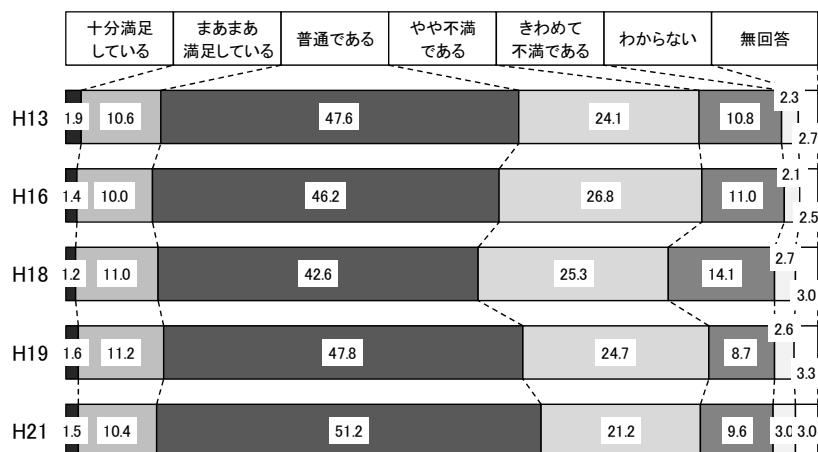
【緑地・河川などの自然環境】



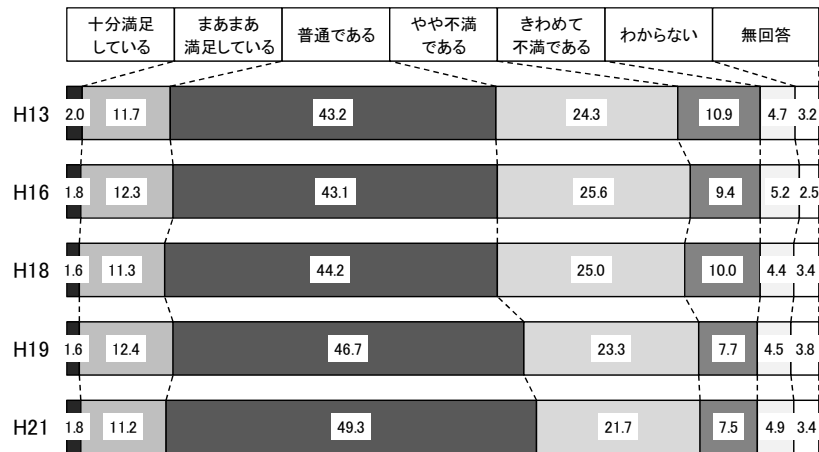
【空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ】



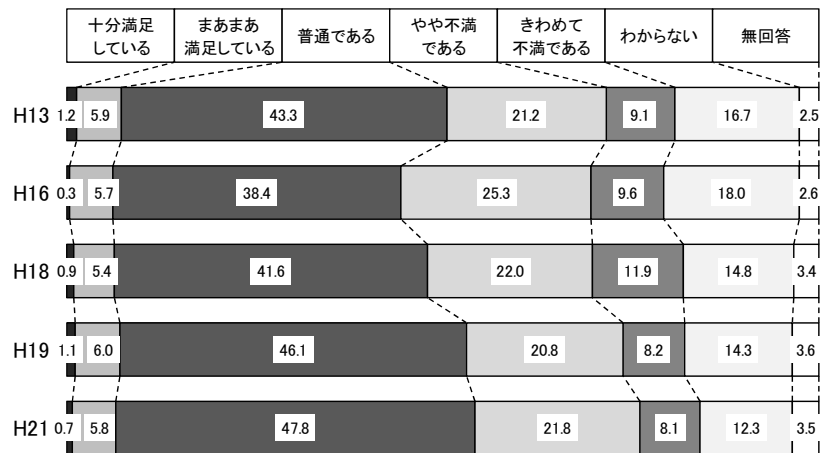
【まち並み、建物などまち全体の景観】



【住環境のゆとりなどの住宅事情】



【事故や災害に強い安全なまち】



## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### 第5項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします

めざしたい将来像:

清流とゆたかな自然環境の保持に向けて、川に親しめるような整備をすることで、市民の憩いの場を実現する。

#### 指標

緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合（再掲）

#### ① 指標の説明

緑や水にふれあう機会が増すことによって、これらの自然環境に対する市民の満足度も高くなると考え、緑地、河川などの自然環境に満足している人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「地域・態度（評価）」

Q21-ケ 「緑地・河川などの自然環境」の項目

あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてそれぞれどの程度満足していますか。（1つに○）

- |            |              |         |
|------------|--------------|---------|
| 1 十分満足している | 2 まあまあ満足している | 3 普通である |
| 4 やや不満である  | 5 きわめて不満である  | 6 わからない |

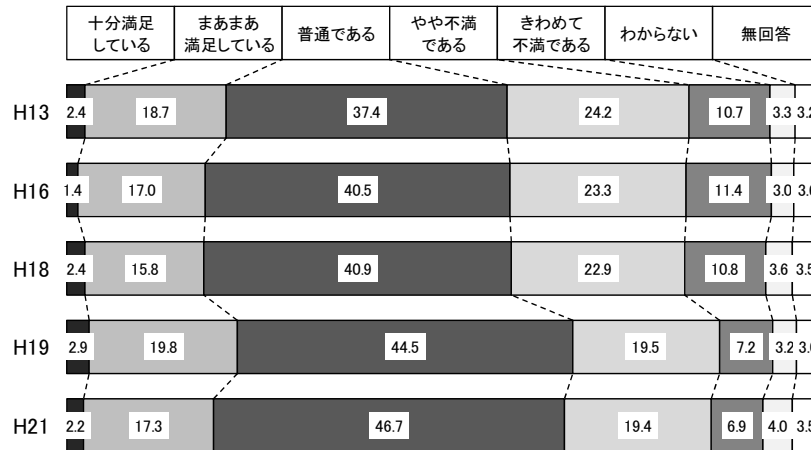
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
十分満足している	2.4%	1.4%	2.4%	2.9%	2.2%
まあまあ満足している	18.7%	17.0%	15.8%	19.8%	17.3%
計	21.1%	18.4%	18.2%	22.7%	19.5%

#### ④ 指標の分析

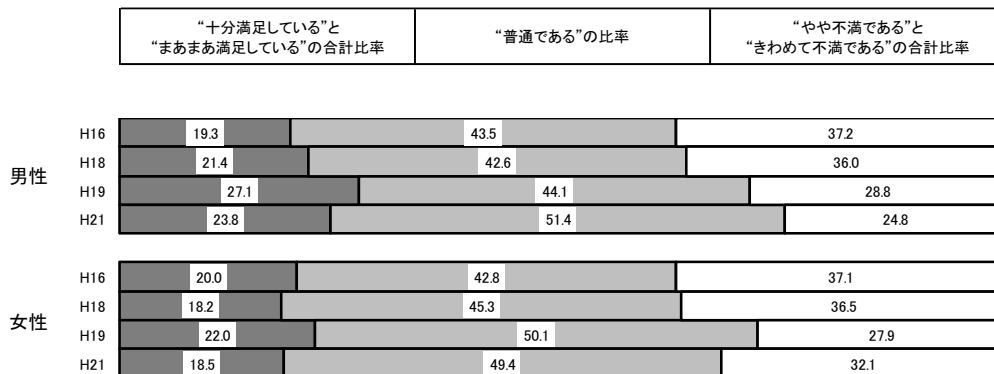
##### ◆ 自然環境に対する満足度は減少

緑地や河川などの自然環境についての満足度は19.5%で、前回と比べると3.2ポイント減少した。



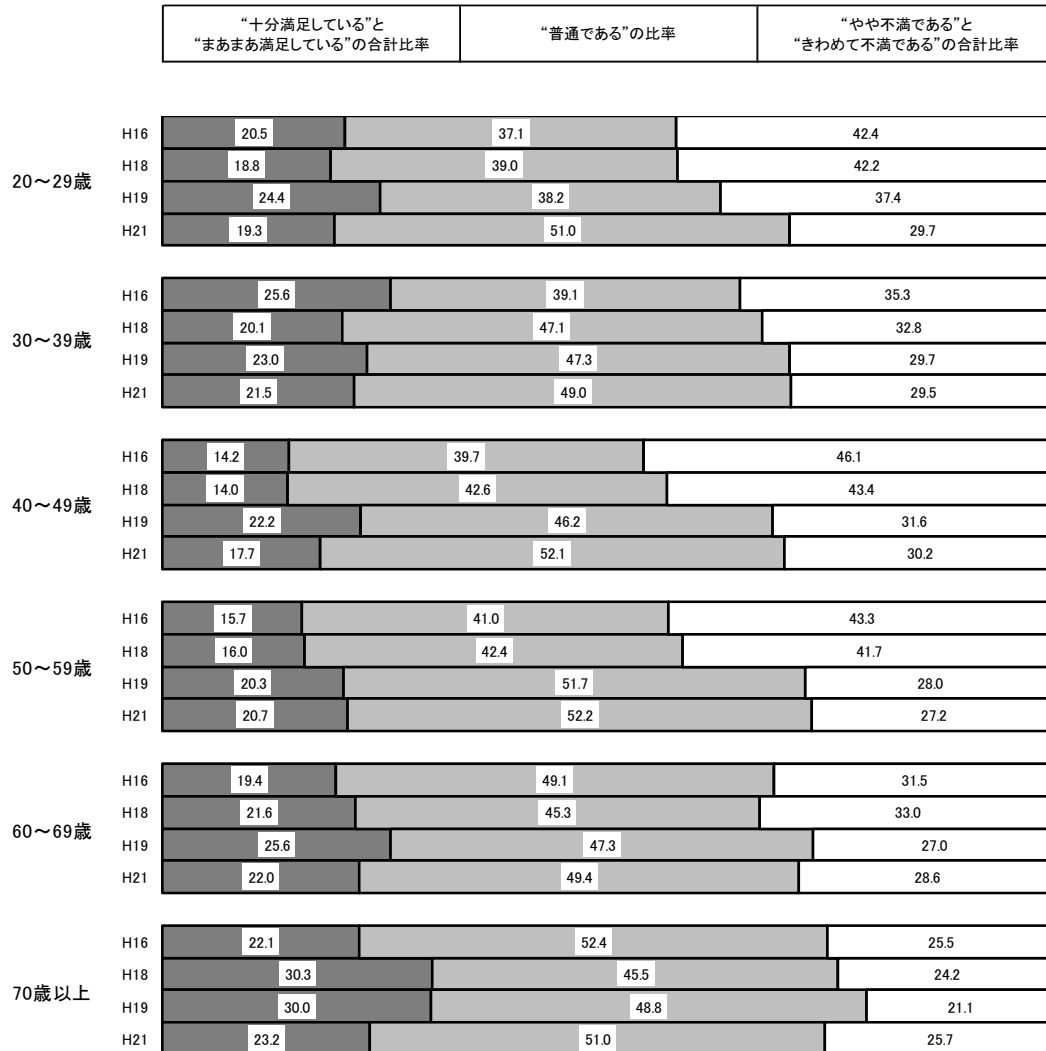
性別でみると、“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度は男性の方が女性より高くなっている。前回と比べると、男性、女性ともに、“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度が減少している。

【自然環境×性別】



年齢別にみると、どの年齢層も“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度が、2割程度にとどまっており、“やや不満である”と“きわめて不満である”を合わせた不満度の方が満足度を上回っている。前回と比べると、50歳代のみ“十分満足している”と“まあまあ満足している”を合わせた満足度で僅かに増加がみられる。

【自然環境×年齢】





## 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

### 第1項 市民ニーズに基づく行政経営を行います

めざしたい将来像:

50万市民の満足度向上のために、継続的な対話を経た力強い連携による政策の仕組みづくりをすることによって、経営基盤が強化され、安心して住みやすいまちを実現する。

指標

住み続けたいと思う人の割合

#### ① 指標の説明

誰もが住みやすい環境形成が実現できれば、今後も住み続けたいと思う意向が強くなると考えます。そこで、住み続けたいと思う人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・意向」

Q22 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

- 1 住み続けたい                      2 できることなら住み続けたい      3 どちらとも言えない  
4 あまり住み続けたくない      5 住み続けたくない

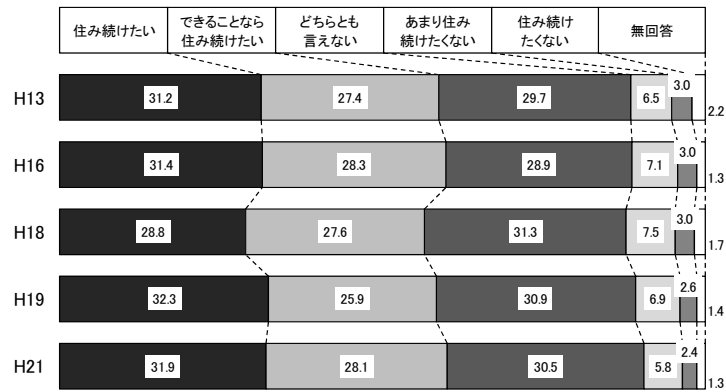
#### ③ 指標の現状

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
住み続けたい	31.2%	31.4%	28.8%	32.3%	31.9%
できることなら住み続けたい	27.4%	28.3%	27.6%	25.9%	28.1%
計	58.6%	59.7%	56.4%	58.2%	60.0%

#### ④ 指標の分析

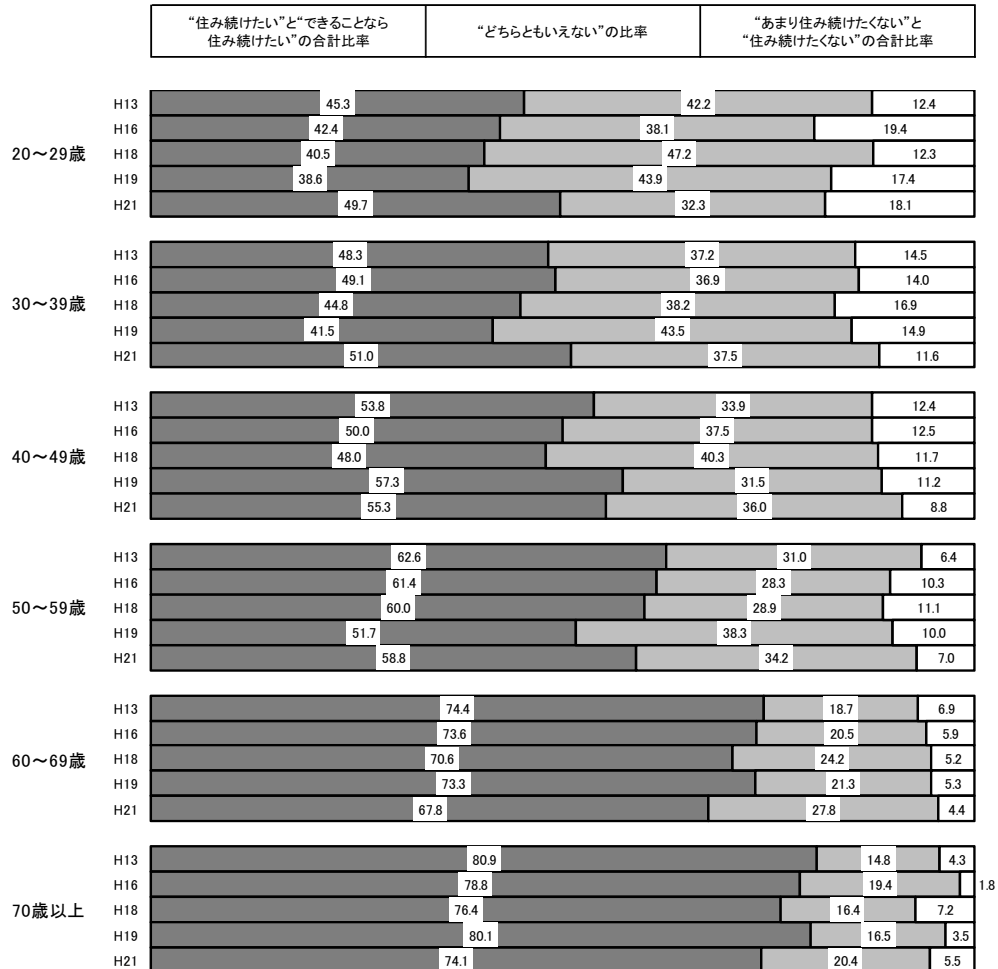
##### ◆ 前回に比べ、定住意向に関する意識は増加している

“住み続けたい”の回答は、前回に比べ若干減少している。“できることなら住み続けたい”は増加しており、“どちらとも言えない”、“あまり住み続けたくない”、“住み続けたくない”は、減少している。定住の意思を示す人の割合は6割と高い割合を示している。



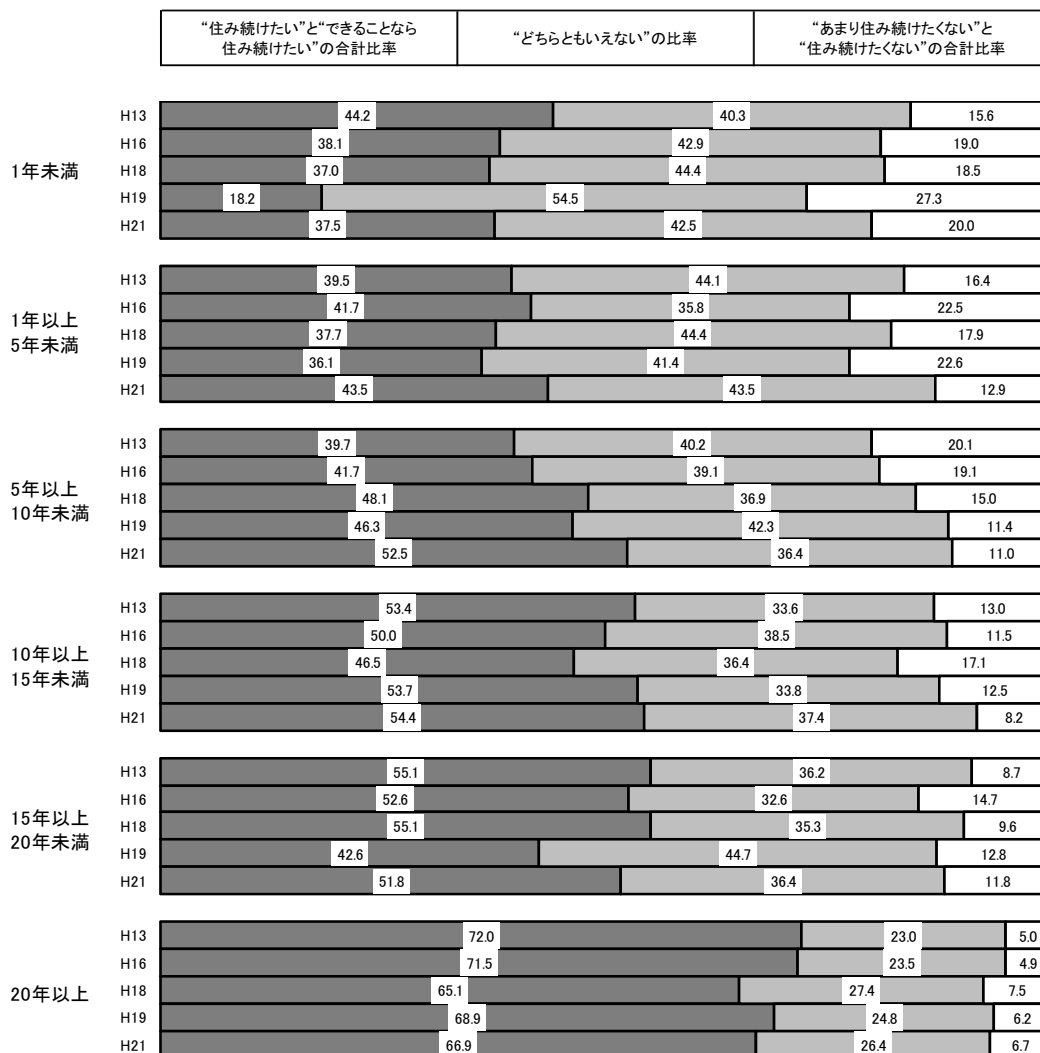
次に、年齢別にみると、“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という意向が、年齢に比例して上昇する傾向は変わらない。前回と比較すると、20歳代で11.1ポイント、30歳代で9.5ポイント、50歳代で7.1ポイントと大きく増加している。

【定住意向×年齢】



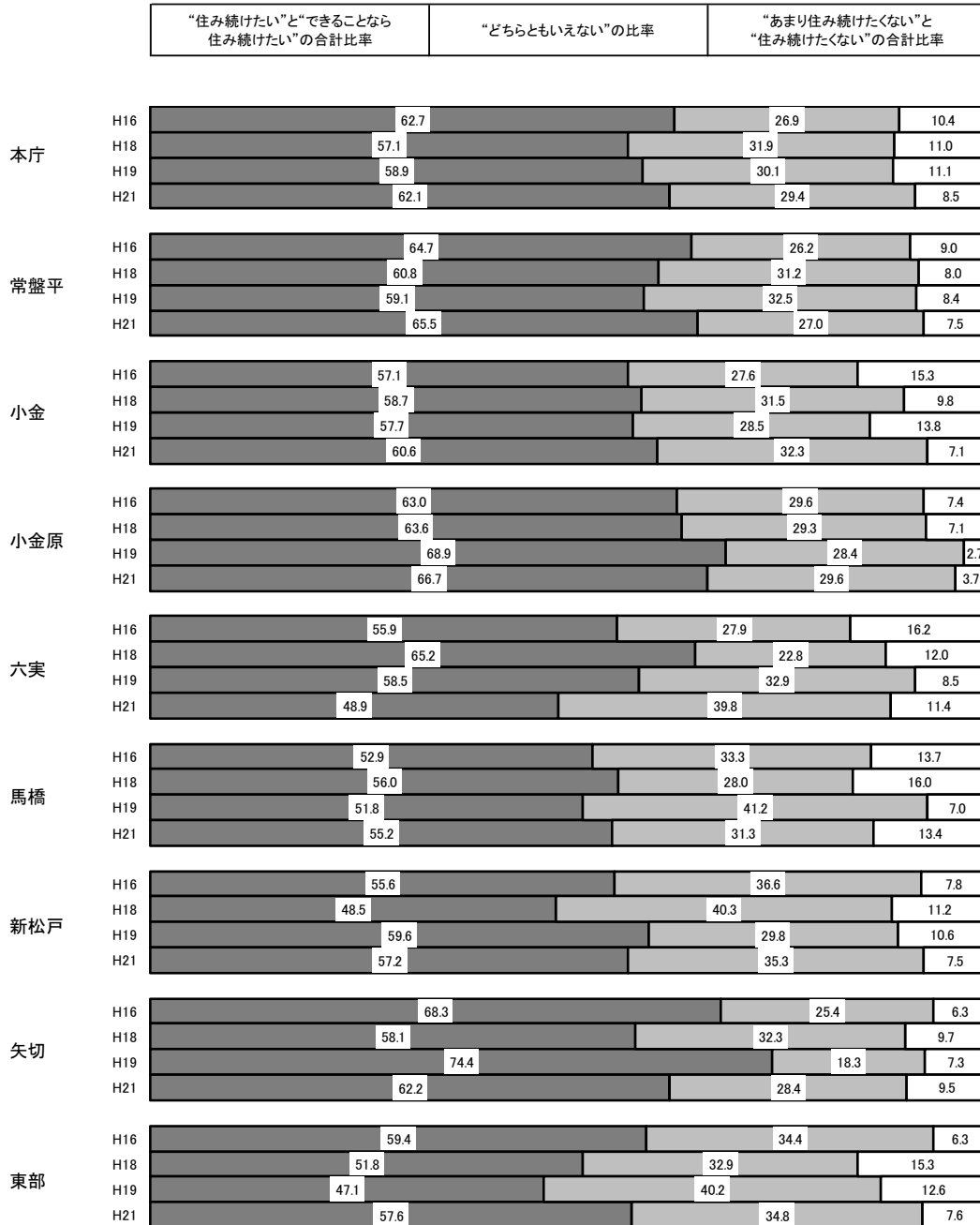
居住年数別にみると、居住年数が長くなるにつれて定住意向が強くなる傾向は前回と同様となっている。前回と比べると、1年未満、15年以上20年未満の人で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”という意向が大きく増加している。

【定住意向×松戸市在住年数】



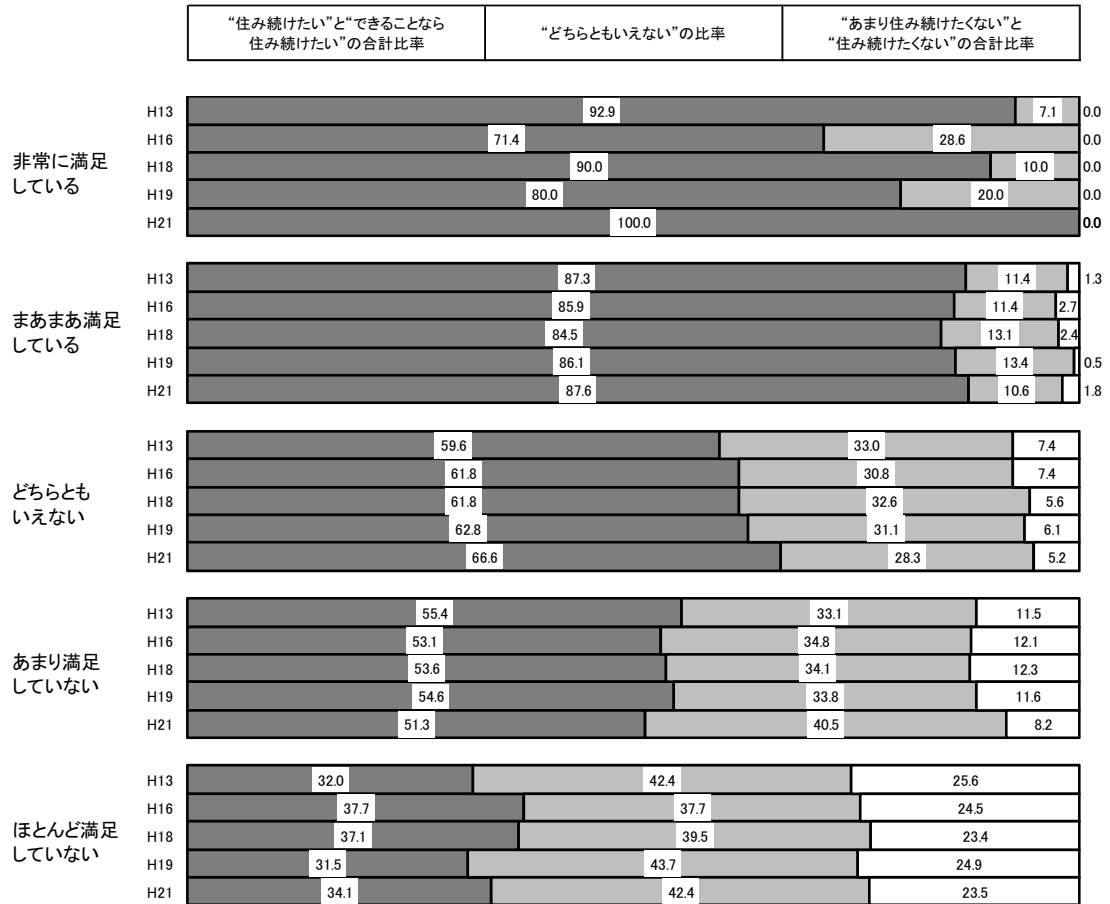
地区別では、六実地区以外で“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”が半数以上を占めている。六実地区は前回に比べ1割程度減少している。前回から“住み続けたい”と“できることなら住み続けたい”が増加している地区は、本庁、常盤平、小金、馬橋、東部地区であった。

【定住意向×地区】



さらに、現在の行政サービスの満足度との関係を見ると、前回と同様に、満足している人は住み続けたいとの意向が多数を占めるのに対し、満足していない人ほど、住み続けたくないという傾向が高くなっている。

【定住意向×税金の対価サービス満足度】



## 指標

### 行政サービスの改善度

#### ① 指標の説明

市民の満足度向上のため、行政サービスが改善されたと感じる人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・態度（評価）」

Q20 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。（1つに〇）

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 2 以前より多少良くなっている |
| 3 以前と変わらない       | 4 以前より多少悪くなっている |
| 5 以前より非常に悪くなっている |                 |

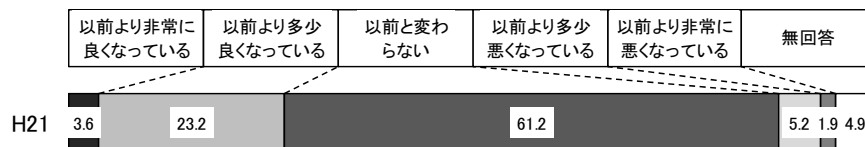
#### ③ 指標の現状（値）

カテゴリー	H 2 1 年度
以前より非常に良くなっている	3.6%
以前より多少良くなっている	23.2%
計	26.8%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ 行政サービスが以前より良くなっていると感じる市民は3割弱

松戸市の行政サービスが以前より良くなったと感じている人の割合は、26.8%であった。最も高かった項目は“以前と変わらない”(61.2%)で全体の6割以上を占めている。



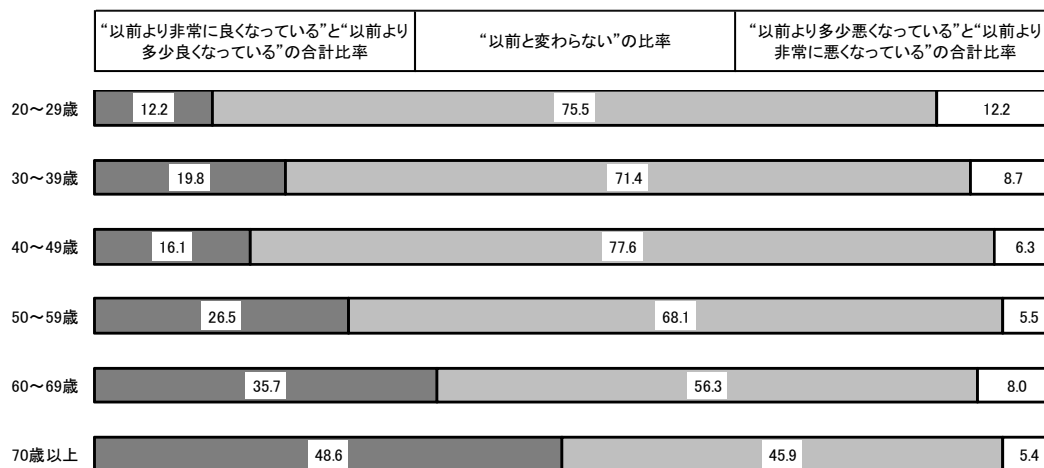
性別でみると、男女による大きな違いはみられない。

【行政サービスの改善度×性別】

	“以前より非常に良くなっている”と“以前より多少良くなっている”の合計比率	“以前と変わらない”の比率	“以前より多少悪くなっている”と“以前より非常に悪くなっている”の合計比率
男性	28.7	62.5	8.8
女性	27.9	65.8	6.3

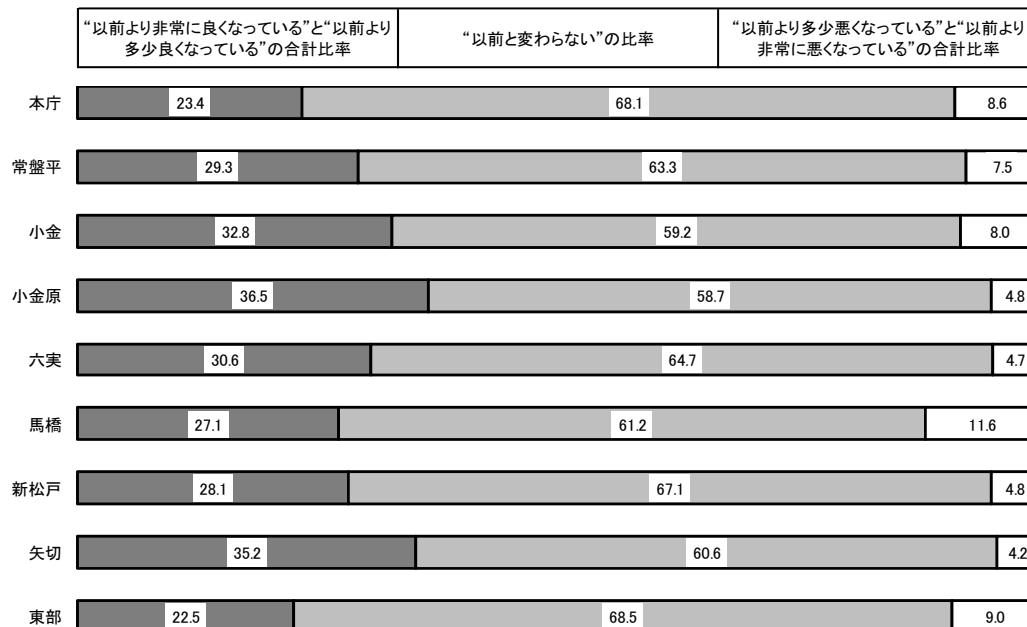
年齢別にみると、年齢層が高くなるにしたがい、以前より良くなっていると感じる人の割合が増加傾向を示し、70 歳以上では全体の約 5 割を占めている。なお、70 歳以上のみ、良くなっていると感じる人の割合が最も高い割合となっており、そのほかの年齢層では、以前と変わらないが最も高くなっている。

【行政サービスの改善度×年齢】



地区別でみると、小金、小金原、六実、矢切地区で、以前より良くなったと感じる人が 3 割以上となっている。なお、馬橋地区のみ、以前より悪くなったと感じる人が 1 割以上であった。

【行政サービスの改善度×地区】



## 指標

### 行政情報入手手段に係るホームページの割合

#### ① 指標の説明

行政の取り組みに関心を持つ市民が増えれば、ホームページで松戸市の情報を入手する市民も増えると考えられます。そこで、行政情報入手手段に係るホームページの割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。

F10 あなたは、松戸市の行政情報を主に何によって入手しているかお答えください。

(2つまで○)

- |               |                     |               |
|---------------|---------------------|---------------|
| 1 テレビ・ラジオ     | 2 新聞・雑誌             | 3 広報誌（広報まつど）  |
| 4 松戸市のホームページ  | 5 各種パンフレット          | 6 町会などでの集会や会合 |
| 7 市が主催する説明会など | 8 その他（            ） | 9 特にない        |

#### ③ 指標の現状（値）

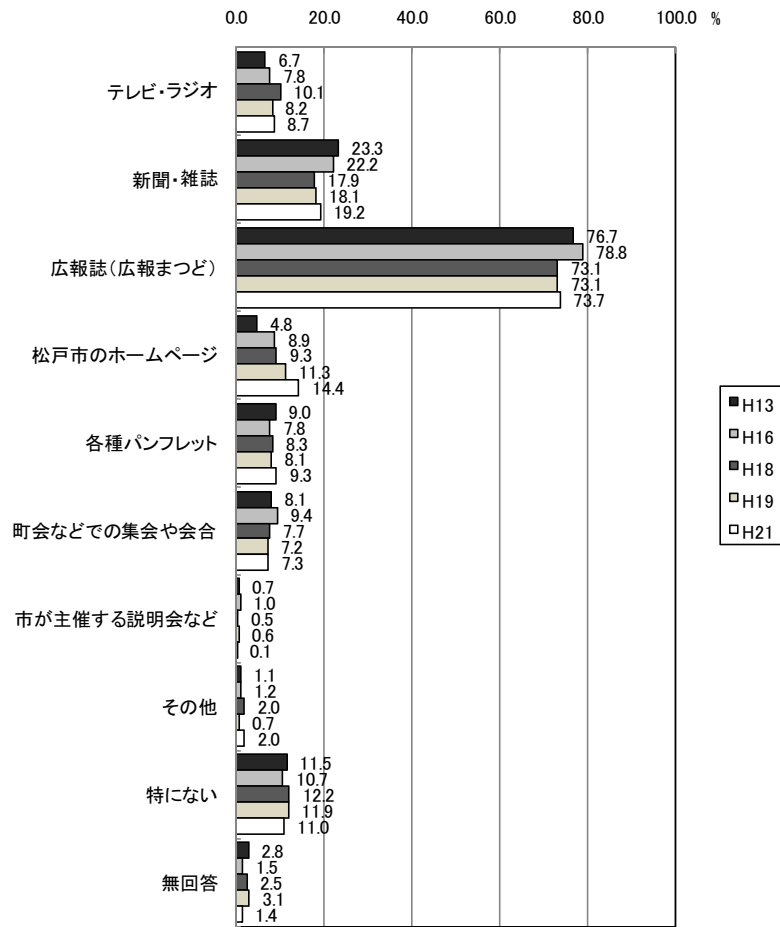
カテゴリー	H21年度
松戸市のホームページ	14.4%

#### ④ 指標の分析

##### ◆ ホームページから情報を入手している割合は14.4%

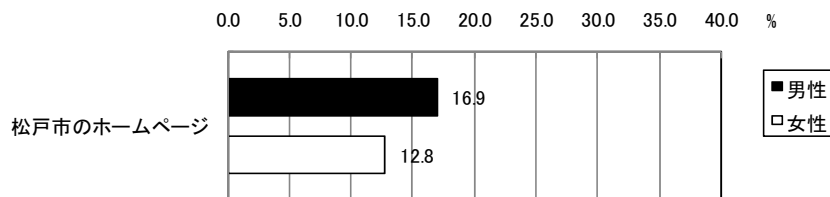
松戸市のホームページから行政情報を入手している人の割合は、14.4%であった。調査を重ねるにつれ、増加がみられ、H13と比べると、9.6ポイント増加している。





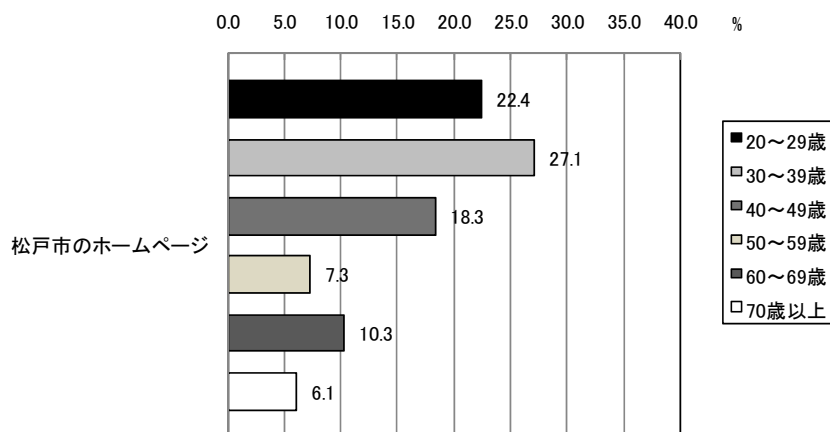
松戸市のホームページから行政情報を入手している人を性別で見ると、男性の方が女性に比べ 4.1 ポイント高かった。

【行政情報の入手手段×性別】



松戸市のホームページから行政情報を入手している人を年齢別にみると、若年層(20歳代、30歳代)で2割以上と高かった。年齢層が高くなるにしたがい、割合が減少している。

【行政情報の入手手段×年齢】



## 指標

### インターネットを利用している人の割合

#### ① 指標の説明

インターネットを利用できる環境にある人は、その双方向性を活かして、活発に外部とのコミュニケーションを図ることにより、社会における活動範囲が拡大するとともに、生活の質の改善にもつながっていくと考えられます。そこで、インターネットを利用している人の割合を指標とします。

#### ② 設問

この指標は、次の設問により直接的に聞いている。「個人・行動」

Q13 あなたは、ご自身でインターネットを利用しますか。(1つに○)

- 1 毎日のように利用している      2 時々利用している      3 たまに利用している  
4 ほとんど利用していない      5 全く利用していない

併せて、付問(前問で1～3を選択した人のみ)により活用内容と利用媒体についても聞いている。

SQ1 あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。(全てに○)

- 1 電子メールの送信によく利用している  
2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している  
3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している  
4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物をしている  
5 自分自身でホームページを開設し、情報発信している  
6 その他( )

SQ2 あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。(1つに○)

- 1 パソコンからのみ利用している  
2 パソコンが主で、補助的に携帯電話を利用している  
3 パソコン、携帯電話の利用がほぼ半々である  
4 携帯電話が主で、補助的にパソコンを利用している  
5 携帯電話からのみ利用している

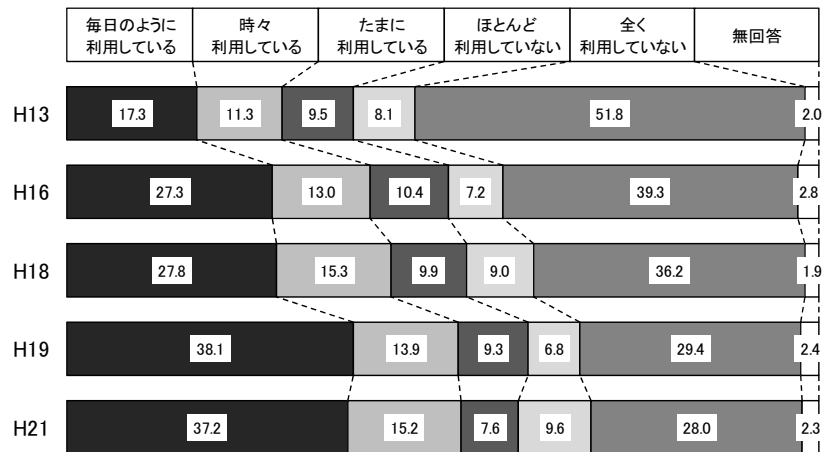
#### ③ 指標の現状(値)

カテゴリー	H13年度	H16年度	H18年度	H19年度	H21年度
毎日のように利用している	17.3%	27.3%	27.8%	38.1%	37.2%
時々利用している	11.3%	13.0%	15.3%	13.9%	15.2%
たまに利用している	9.5%	10.4%	9.9%	9.3%	7.6%
計	38.1%	50.7%	53.0%	61.3%	60.0%

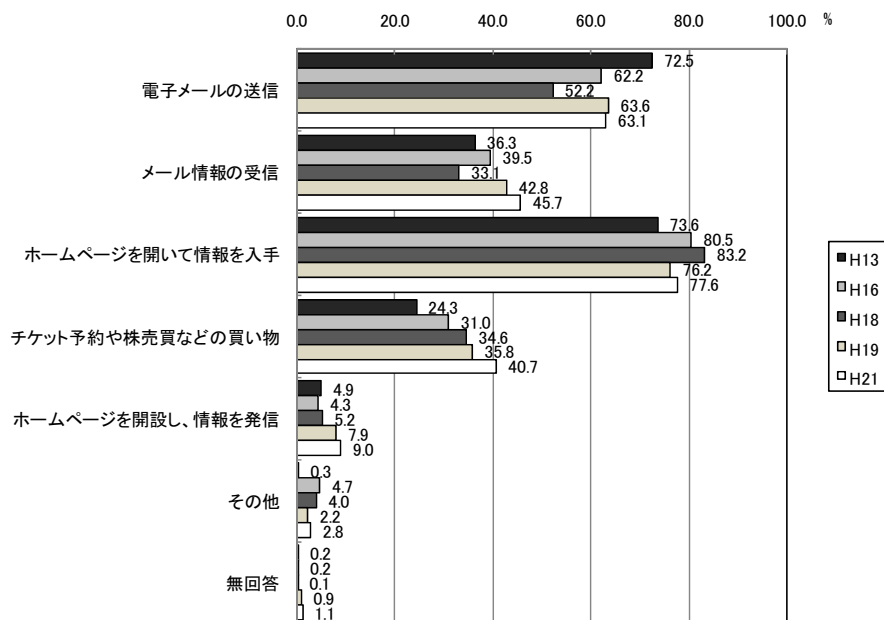
#### ④ 指標の分析

##### ◆ インターネット利用者層の拡大と、日常的な利用頻度の増加

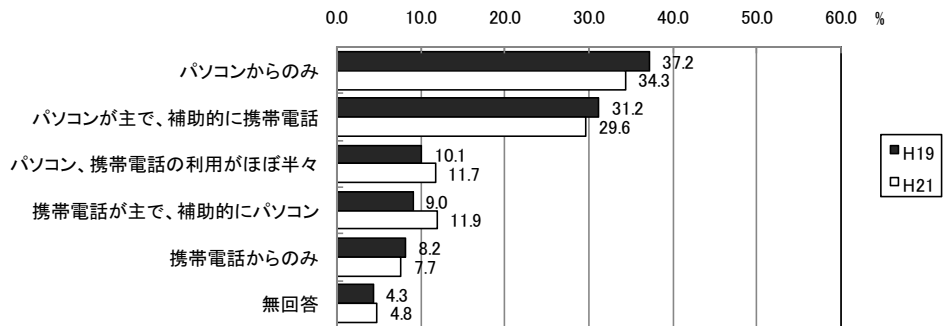
インターネットを利用している人の割合は前回とほぼ横ばいの結果であった。インターネットを利用している人が全体の6割を占めることから、インターネットが日常生活に密着した存在となりつつある様子がうかがえる。“全く利用していない”は年々減少傾向を示している。インターネットの利用者層が大きく広がり、日常的なライフスタイルとして定着しつつあるといえる。



インターネットを利用している人の活用方法としては、前回同様、“ホームページを開いて情報を入手”(77.6%)が最も高く、次いで“電子メールの送信”(63.1%)となっている。

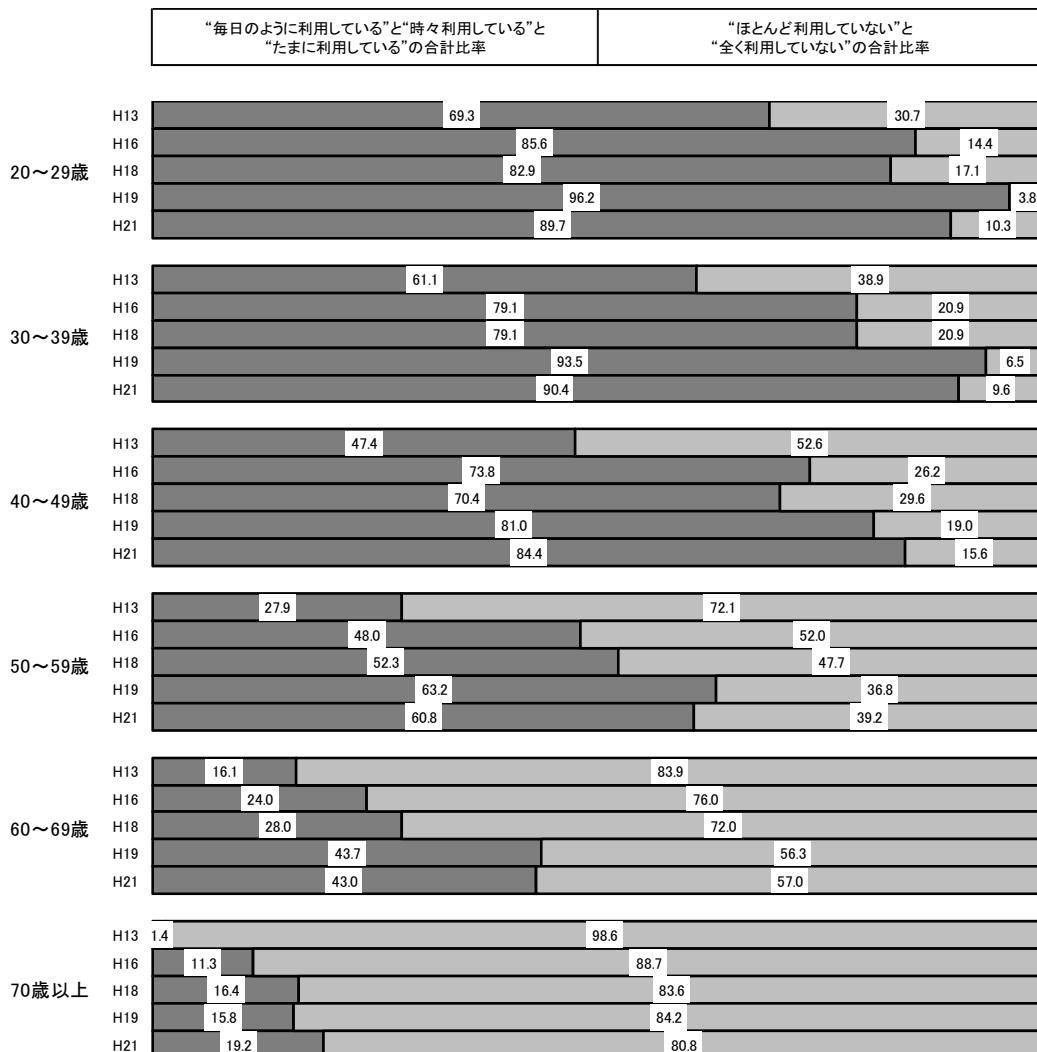


インターネットを利用している人の利用媒体としては、“パソコンからのみ”(34.3%)が最も高く、次いで“パソコンが主で、補助的に携帯電話”(29.6%)となっている。ただし、前回に比べ、携帯電話からの利用が増加していることがうかがえる。



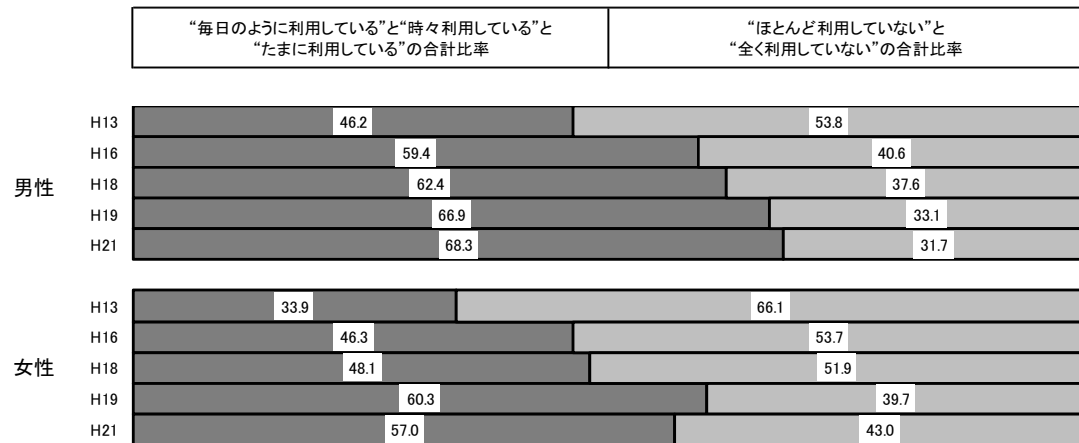
年齢別にみると、前回同様、若中年層の利用が高くなっている。しかし、経年的にみると、50歳代、60歳代、70歳以上で利用している割合が年々増加傾向であることがわかる。

【インターネット利用×年齢】



性別でみると、男性の方が利用する割合が高くなっている。女性で、前回調査よりやや減少がみられるが、経年的にみると、総じてインターネットの利用・普及は男女ともに進んでいる状況にある。

【インターネット利用×性別】



## 4-2 平成21年度指標値一覧





★平成21年度指標値一覧

(%)

節	項	主な指標	平成21年度
1	1	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	26.0%
	2	身の周りで人権が守られていると思っている人の割合	45.7%
	2	最近、人権や差別について話し合いをした人の割合	34.8%
	2	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	43.2%
	2	女性の就業割合	50.3%
2	1	生きがい感を持っている人の割合	79.0%
	1	本人が健康であると思う人の割合	65.9%
	1	多様な世代と交流する機会のある人の割合	5.6%
	2	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	3.0%
	3	子育ての満足度	89.6%
3	2	学習活動を行っている市民の割合	39.8%
	2	学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	66.1%
	2	スポーツを行なっている市民の割合	35.9%
	3	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	18.2%
	3	文化・芸術に親しむ市民の割合	48.4%
	3	外国籍市民と交流している人の割合	3.3%
4	1	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	70.3%
	5	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	9.0%
	6	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	19.5%
	6	身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	6.2%
5	1	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	35.4%
	1	松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	18.9%
	3	安心やゆとりを感じている人の割合	26.9%
	5	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合(再掲)	19.5%
6	1	住み続けたいと思う人の割合	60.0%
	1	行政サービスの改善度	26.8%
	1	行政情報入手手段に係るホームページの割合	14.4%
	1	インターネットを利用している人の割合	60.0%



### 4-3 松戸市に対する意見・要望 (自由記載)



この調査に回答された 1,524 名の内、649名(42.6%)の人が松戸市に対する意見・要望(自由記載欄)の記述がありました。

### ① 分類

意見や要望を分野別、項目別等に 3 段階で整理しました。

表：分類一覧

大	中	小	件数	大	中	小	件数	
都市基盤	交通	バス	17	保健医療福祉	保健医療	保健	6	
		電車	44			医療	75	
	道路	駐車	9			乳幼児医療費	25	
		駐輪	19		福祉	全般	27	
		幹線道路	9			障害者	9	
		生活道路	37			高齢者	17	
		歩道	26			母子・保育	22	
	駅周辺	4	児童館		7			
	景観		13		文化・教育	教育	学校	29
	上下水道		14	生涯学習			2	
	公園		32	青少年非行		2		
	みどり		12	文化		全般	10	
	住宅		7			施設	4	
	防災		6	図書館		18		
	防犯		47	スポーツ施設	11			
	市街地整備	環境整備		11	公共施設			17
駅前整備			34	地域活動	コミュニティ		14	
公共空間の美化			12		ボランティア		1	
環境	自然		11	市政	将来像		16	
	公害	河川浄化	5		行政全般		51	
		対策	7		税金・年金・各種保険等		48	
	処理	ごみ	21		広報・情報提供		20	
		リサイクル	3		職員の態度・待遇		48	
清掃		2	市議会・議員			8		
産業	駅前商店街		5		その他		53	
	その他		36	その他		60		
				延べ回答件数				1,043

## ② 主な意見・要望

### 1. 都市基盤

---

#### (1)交通

##### ○ バス

- ・ なぜ「ふれあい 22」には、送迎手段がないのか?建物だけ建てても、そこまで行く方法がなければ利用できない。路線バスは通っているが、バスを利用できない人はどうするのか?(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 観光用(定期的)に市内をめぐる豆バス等があると良いと思います。「森のホール」へのアクセスに、バスも良いのですが、新京成の駅があるとなお便利かな?(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 市川市のようにコミュニティーバスを通して欲しいです。例えば森のホールを利用するのには3回も乗り継ぎをする。(女性、75～79歳、常盤平)
- ・ バス本数を増やしてほしい(幸田循環)。調査するだけでなくその結果を必ず教えてください。なんでできないか等。(女性、25～29歳、小金)
- ・ 支所、センター、図書館、銀行、郵便局、病院、スーパー等生活に必要な箇所を巡回するミニバスの運行で老人が暮らしていけるように(女性、65～69歳、小金原)
- ・ 東松戸はあまりにも不便。いろんな所から路線のバスやマイクロバスの導入がないと。(女性、35～39歳、馬橋)
- ・ 新松戸駅から流山駅へのバスの便があると良いと思います。(女性、55～59歳、新松戸)
- ・ 75歳以上になったら松戸市だけでもバス券があったらありがたいです(75～79歳、矢切)
- ・ バスの本数が多い地域と少ない地域の差が激しく不便。(男性、30～34歳、東部)
- ・ 北松戸と松戸との間にある住宅ですが、駅までのバスをもう少し多く出してほしい。老人には歩くのも大変な時があります。買物、電車に乗るにも、新京成バスを多く出して下さいます様をお願いして下さい。病院に行くにも足が不足で困っています。タクシーでワンメーターですが高いです。(女性、75～79歳、本庁)

##### ○ 電車

- ・ 現在どんどん高齢化社会に入ってきています。松戸市においても、大分増えており、私はほとんど松戸に買物に出掛ける際、エレベーター、エスカレーターが気になります。再三西口に交渉しておりますが、ホームへの下りエスカレーターをとりつけるように願っておりますが、松戸市に予算がないため出来ないとの返事ですが、常磐線ホームにガラス張りの待合室を見て、あれこそ無意味、必要なしと感じています。ほとんどの人が申しておりますよ。その費用をエスカレーターに費やした方が、どんなに市民にプラスになるか、税金ばかりとらずにもう少し有効に使って欲しいと思います。天下の松戸にエスカレーターも無いなんておかしいと思う。北松戸とか他の小さい駅にきちんと完備しているのがわかります。(女性、80歳以上、本庁)
- ・ ベビーカーを使用している年代です。松戸駅にエレベーターが無いのがすごく不便で、女 1 人で荷物を持ち、ベビーカーごと 10 kg前後の子供を抱え階段でホームまで行くのに、いつも大変な思いをしています。登りはエスカレーターで何とかできますが…。ぜひ松戸駅にエレベーターを設置して下さい。(女性、25～29歳、本庁)
- ・ 子供が車イスに乗っています。松戸駅にエレベーターが無いので子供を連れて電車に乗ることが出来ません。ホームに休憩所などを作る予算があるのなら、ホームへ登りおりが出来るエレベーターを作ってもらいたい。(女性、35～39歳、本庁)

- ・ 東京メトロ半蔵門線の松戸延伸の早期実現を期待しています。その際は、松戸駅で千代田線、各駅停車と同一方向別ホームにして利便性を高めてもらいたいです。(男性、30～34歳、本庁)
- ・ 駅のエレベーターは、市と関係ないのですか?ベビーカーを利用している人、お年寄りが不便を感じています。他の駅ではどこもあるのに。あまりにも遅れています。(男性、50～54歳、本庁)
- ・ 新京成に働きかけ森のホール臨時駅の設置を。(男性、75～79歳、常盤平)
- ・ 常磐線の各駅停車の本数を増やしてください。日中に12分に1本はひどすぎます。休日にも利用が多いのになぜこんなに本数が少ないのでしょうか?(男性、25～29歳、小金)
- ・ 北小金駅を利用しているのですが、改札まで行くのに階段を使わないなりません。北口、南口両方ともです。この辺は小さな子供を持つお母さんが多く、いつもベビーカーを持って階段をのぼっているのを目にします。私自身も大きな荷物を持っている時とても不便を感じています。是非、エスカレーターをつけてほしいです。今時バリアフリーではない駅は時代遅れです。あと街灯が少ないので夜道が怖いです。(女性、30～34歳、小金)
- ・ 東武線六実駅周辺が古めかしいので新しい活気のある駅になってほしい。遠くの友人を呼ぶのがはずかしい。(女性、55～59歳、六実)
- ・ JR馬橋駅東口の再開発希望(男性、80歳以上、馬橋)
- ・ 市内駅の外観がいまいち。未来に向けて人の行き交うステーションを暖かでホット和む拠点になってほしい。市民からの案を募集するのも一案ではないでしょうか?(女性、50～54歳、新松戸)
- ・ 21世紀の森と広場に武蔵野線の駅をつくらしてほしい。立派な公園、ホール、博物館があるが駅から遠いので、新松戸駅と新八柱駅の間に駅があれば大変便利です。今は車を使用しないと不便である。(男性、50～54歳、新松戸)

## (2) 道路

### ○ 駐車

- ・ 以前常磐線そばの市役所の駐車場に無断駐車をしてしまい待ち構えていたスタッフの方に怒られた事があります。完全に私に非がありますが、その時広い駐車場に停まっていたのは私の車だけ…私達の税金でまかなわれている土地をもう少し有効活用していただきたいと思う気持ちももたげてしまったのも事実です。しかしこれら些細なことに不満はありません。毎日安心して安全な生活を送れることに心から感謝しています。小さなサービスも大切ですが、もっと大きな”育児””教育””雇用””自然・文化””福祉”まだまだ書ききれませんがこれらの充実を今後とも是非力を入れて取り組んでいただきたいです。(男性、30～34歳、常盤平)
- ・ 21世紀の森の多目的利用の際の駐車場の無料化を希望します。(男性、70～74歳、小金)
- ・ 21世紀の森の有料駐車場⇒1時間でも1日でも同じではなく、時間により料金を決めてもらいたい(男性、55～59歳、小金)
- ・ 和名ヶ谷の体育館をよく利用するのですが、利用時間は2時間単位なので駐車場も2時間までは無料としてほしい。交通の便がよくない立地なので車で行くしかないのに、毎回駐車場代と使用料がかかるのは負担が大きいと思う。(女性、35～39歳、新松戸)
- ・ 車の駐車スペースが不足しているので、広い道路には路側帯にコインパーキングを設置して欲しいです。(女性、55～59歳、矢切)

## ○ 駐輪

- ・ 駅前の放置自転車も、自転車を置ける場を作らない限り、無くならないと思いますが。(女性、40～44歳、本庁)
- ・ 松戸の玄関口である東口駅前の自転車の駐車を取り締まってください。歩行ができません。他から来た人が驚いています。(75～79歳、本庁)
- ・ 駅まで自転車を乗っていますが、有料の駐輪場がほとんどで困ります。不景気で通勤費も見直される時代に、駐輪場代も1ヶ月間で結構かかります。駅の近くには無料駐輪場をもう少し増やして欲しいです。松戸神社の側は暗く、会社の帰りが遅くなると怖いです。ご検討くださいますようお願いいたします。(女性、30～34歳、本庁)
- ・ 駐輪場が高すぎる(使用料)。(女性、55～59歳、本庁)
- ・ 馬橋駅前の自転車置き場が無くなる様ですが、今まで利用していた方々は大変不便を感じて居ると思います。都内に働きに行き松戸市に税金を払っている市民に対してあまりにも一方的であると思います。そうなる前にあらかじめ置き場を新設してから移行すればよいと思うのですが。例えば噴水広場は撤去するなどして改めて噴水広場を移設するなどしてみると色々今からでも遅くはないと思います。なるべく利用する人からすれば駅の近くに有るのがベストであると思います。(男性、65～69歳、新松戸)
- ・ 平成22年2月1日より JR 馬橋駅西口の駐輪場がスーパー建設のため廃止になり、駐輪場第1第2の新設ならびに陸橋下の開放がありましたが、陸橋側の反対方面からの通勤住民として駐輪場第1第2の800台収容では台数が非常に少なく、駐輪場の増設を要望します。(男性、65～69歳、新松戸)
- ・ 東松戸駅の駐輪場について…もっと収容数を増やして欲しい。使い易い自転車置き場にして欲しい。(女性、25～29歳、東部)
- ・ 駅の近くに、自転車置き場が少ない。都内のように駅周辺の地下に作って欲しい。千台以上の待ち、なんてあり得ないです。早く、便利な所へ引越しを実現させたくになります。税金が、働いている人に見える形で使われないと満足できません。(男性、25～29歳、本庁)
- ・ 自転車置き場の工夫。馬橋西口などは川の上をふさいで利用するなど。(男性、60～64歳、馬橋)
- ・ 馬橋駅前の駐輪場の確保を何とかしてほしいです。(女性、50～54歳、新松戸)
- ・ 駅前の自転車撤去に力を入れるんじゃなくて、駐輪場を作ってほしい。定期利用可の駐輪場は遠い。三郷駅前みたいな立体式が良い。(男性、20～24歳、新松戸)

## ○ 幹線道路

- ・ 北部市場から新松戸へ抜ける道が、早く整備される事を望みます。(女性、40～44歳、小金原)
- ・ 東京へでるのが不便ということは来るのも不便。市の活性化を考えるなら松戸、八柱以外の交通の利便性を良くしてほしい。混雑する十字路を複数年計画でいいので改善して欲しい(男性、35～39歳、六実)
- ・ 道路の渋滞を解消してください。(女性、30～34歳、東部)

## ○ 生活道路

- ・ 市役所下、京葉ガス前の交差点の渋滞は年間通してですが、この時期歩行者は車の間を小さくなって渡る次第です。又、歩道はデコボコで松戸に住んで40年以上になりますが、改善されているとは思えません。(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 道路がせまい。自転車は車道とはいえ、道幅が狭いのであぶない。車道に段差があるので、自転車がすべる。歩道もせまい。もう少し広いといいと思う。(男性、60～64歳、本庁)



- ・畑地が宅地になり細かに分割され道路も行き止まりや迷路のようで巾の広い道を確保して下さる様をお願いします。(女性、55～59歳、常盤平)
- ・どの道路もせまく車で通るのも歩くのもこわい。特に子供は一人で歩くのは大変危険だ。もう少し車道も歩道も広くなるとよいと思う。(男性、35～39歳、常盤平)
- ・五香十字路周辺で大雨が降ると水があふれて通行困難になる。対策をお願いしたい。十字路でいつも車が渋滞する何か工夫する所はないのか。細い道で(私道かもしれないが)停止線がない交差点が多いのでどちらが優先道路か不明で事故が発生しやすいと思います。住みやすい安全な松戸の生活のレベルアップを希望します。(男性、60～64歳、常盤平)
- ・五香1丁目のマクドナルドから線路に向かって入ってくる道路は迂回路が全くないため、水道管やガス管、電気工事の度に車が通行止めになってしまいます。周辺住民は大変不便を感じています。防災上も袋小路の長い道はとても危険です。線路沿いの小道をもう少し幅を広げ車が通れるようにするとか何らかの対策が必要だと思われるので、この件をご検討ください。(男性、50～54歳、常盤平)
- ・五香駅の十字路の線路下のトンネルに入るとラジオが聞こえなくなります。あそこはいつも渋滞しているから、もし地震がきたらすごく不安です。アンテナをつけてください。(女性、35～39歳、小金)
- ・歩道の整備をお願いします。狭い歩道にスピードを出す自転車がこわい。歩道にない道路のフェンス(棒が角度により一枚の板状に変化し動物の絵が描かれているところ小金センター付近)小さい子供がすっぽりかくれてしまい、車から全く見えない時がある。フェンスの高さを工夫してください。北小金駅入口の交差点を歩車分離にして下さい。(女性、65～69歳、小金原)
- ・新松戸にすんでおり、車移動するにあたり一方通行が多かったり、信号の巡り合わせが良くなって渋滞が頻繁に起こるのが気になります。道幅もせまい為歩行者も危ない時があります。又、電動歩行者を使用しているお年よりの通行で車道をふさがれてしまう事もあり渋滞を招く事があります。歩行者専用道路の確保も必要なのではないでしょうか？(女性、35～39歳、馬橋)
- ・二十世紀が丘に住んでいます。6号線を渡って松戸駅方面に参ります。陣が前の6号線の信号を渡って松戸駅方面は歩行者はとても歩きにくいです。全般に歩道は小さな子供連れでの歩行や乳母車(ベビーカー)などではとても大変です。車椅子などでは通ることなど不可能です。車椅子でも街の中へでかけられるような道路にして欲しいです。(女性、65～69歳、矢切)

## ○ 歩道

- ・歩道側に設置されたガードレール、歩道が狭くなる。家の近くの歩道では車いすが通れるか、ギリギリの歩道がある。人とすれ違うのも気を使う。ガードレールは車道に設置して欲しい。(男性、50～54歳、本庁)
- ・狭い歩道を歩いていると、最近よく自転車が追い抜いていき、ひやりとします。自転車専用道をつけられる所は作って分けて欲しい。無理かもしれませんができる所は増やしてください。(女性、70～74歳、本庁)
- ・子供が千葉西総合病院に通院していき事が多いのですが、自転車や徒歩で行くと歩道が狭くて危ない目に何度かあったので、何とかもう少し広くできないでしょうか？(女性、25～29歳、常盤平)
- ・歩く人や自転車に乗っている人が安心して通れる道路、歩道橋にする整備をお願いします。東武六実駅から六高台方面の道路です。(20～24歳、六実)
- ・馬橋駅の近辺、特に清風幼稚園や支所前にある歩行者の白線が消えており危険を感じる。(子供連れの親子や児童が大変危険)6号線沿い(弁天橋近辺)の花壇の植物の背が高く、6号線に入る時や出る時に見通しが悪く大変危険。せめて角だけでも背の低い花等にしてもらいたい。(男性、30～34歳、馬橋)

- ・ 私が住んでいる所は、昔からの町並みなので、U字溝にフタが無い所が多く、タバコの吸い殻やごみを捨てていく人が多いので、U字溝のフタを設置して欲しいです。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 通学路だけでなく、歩道が狭いと感じます。車イスの方やベビーカーの方には危険とすら感じます。車も同じように感じていると思います。道路の整備だけでなく、歩道の確保をお願いしたい。(女性、40～44歳、馬橋)
- ・ 公園や川沿いの遊歩道がもっとある(充実している)と、子供達の居場所も高齢者の外出の機会も増えると思います。(女性、40～44歳、馬橋)
- ・ 立派な公共施設よりも、道路や歩道の整備をできれば自転車専用道路の設置をお願いします。(女性、55～59歳、矢切)

### ○ 駅周辺

- ・ 些細なことですが、松戸駅付近(聖徳大学前)の歩道にガードレール(?)を設置したことは、自転車の通行を抑制する目的、または、車から歩行者を守る目的があつてのことと思いますが、歩道の幅が狭くなり、自転車も通行し続けていることから、通るのに不便を感じています。歩行者同士でも荷物等ですれ違うのが困難である場合もあり、どうか改善を検討して下さい。(女性、25～29歳、本庁)
- ・ 松戸駅周辺の渋滞を減らして欲しい。(男性、30～34歳、本庁)
- ・ 松戸駅周辺道路が狭いため発達しないと思う。(女性、30～34歳、常盤平)

### (3) 景観

- ・ 駅前景観の改善:松戸市の顔というべき松戸駅前の景観のために、松戸市全体がイメージの悪さという不利益を被っていると考えます。街路樹や壁面緑化など活用し、自然とまちが調和する松戸の顔にふさわしい理念をもった景観に、時間をかけてでも改善していくことを望みます。今の景観は松戸の無頓着さをPRしているように思えます。(男性、40～44歳、本庁)
- ・ 駅前など町の景観があまり美しくないと感じているので、もっときれいにしたいです。(女性、35～39歳、本庁)
- ・ 私は桜通りをいつもウォーキングしています。この度この街道沿いにセレモニーホールができます。私はとても納得できません。日本の道百選にもなっている街道です。なぜ松戸市が建設確認を出したのか説明してほしいと思います。松戸のイメージが大変悪くなると思います。(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 街並、建物など全体の景観をよくすることは市の評価(対外的に)のアップにつながると思います。本下水工事の後のつぎはぎだらけの道路など市外、県外の方が見たらこの町に住みたいと思われないのでは?地価にもひびきます。(45～49歳、常盤平)
- ・ 常盤平、さくら通りに面して大きなセレモニーホールができると聞きました。住宅街にもかかわらずそのような建物があると町全体のイメージが悪くなると思います。松戸百景にもなっているさくら通りなのにとっても残念です。嫌な気分になります。できれば他の建物に変更していただきたいです。素敵な景観を守っていきたいです。(女性、35～39歳、常盤平)
- ・ 新松戸駅前の赤く塗られたオブジェは趣味が良くないので取り払って欲しい。(女性、65～69歳、新松戸)
- ・ 街路樹を定期的に丸坊主にするのは木にとっても可哀相であるし、景観もとても悪い。木の手入れと歩道の草取りに重点を置いてはどうか(有料で高齢者にお願いするなどして)。(女性、55～59歳、矢切)

#### (4)上下水道

- ・ 松戸市で35年も生活をしているのに、いまだに下水道が整備されておらず、不便を感じております。市役所に問い合わせても、ただ順番を言われるだけ。一日も早くお願いします。(女性、60～64歳、本庁)
- ・ 現在住んでいるエリアが浄化槽エリアの為、下水道がいつ来るか楽しみにしているが、市のHPで見てもすぐわかりずらい為、もう少しわかりやすくしてもらいたい。(男性、40～44歳、常盤平)
- ・ 私の住んでいる家の所ではまだ本下水が出来ていません。同じ松戸市の税金を払っているのに地域差があるのでしょうか？なるべく早く本下水の工事をするよう要望します。(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 下水道施設の整備が極めて遅い。工事の進捗状況の情報も極めて不十分。夏になると町全体にいやな臭いが立ち込める(男性、65～69歳、小金原)
- ・ 上下水道をクレジットカードで決済できるようにして欲しいです(男性、30～34歳、馬橋)
- ・ 松戸市には他県から引越してきたので上下水道、下水道代が別々に徴収されることには驚きました。下水道代の料金は高いなど正直感じます。(女性、25～29歳、新松戸)

#### (5)公園

- ・ 子供達の遊び場が少なすぎると思います。児童館、図書館も設備が整ってないし、古い。公園も遊具がなく、かといってボール遊びをすると、「ボール遊び禁止」の立て札が立ってしまう。いったいどこで遊べば良いのでしょうか？しっかりと考えていただきたいと思っています。(女性、40～44歳、本庁)
- ・ 松戸市の児童公園の砂場は、囲いが全くありません。埼玉県の前橋市や蕨市の公園の砂場はすべて囲いがあり、犬、猫が入れないようにしています。幼児が砂遊びをするのに安全に作られています。又、すべり台は、幼児が一人で又は親子でも滑れるように、二列になっていたり、階段の幅が広く、昇りやすくなっています。ブランコもパンツ式の物もあったり、一人で練習できるようになっていたり、ほとんどの公園が、子どもが遊ぶのに適した作りになってますよ。松戸市ももう少し、未来の子供の為に出来ることから始めてみては、如何でしょうか？(女性、60～64歳、本庁)
- ・ 私は小根本公園の近くに住んでいます。公園の蛇口取り外して下さい。子供が水を出しっぱなしにしています。必要以上に出しっぱなしにしている親は注意もしません。資源のムダです。(女性、60～64歳、本庁)
- ・ 公園の遊具をもっと増やしてほしい。(女性、35～39歳、本庁)
- ・ 公園の木の剪定をし、大木にならないようにしてほしい。落ち葉も清掃して、いつもきれいな公園であって欲しい。(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 21世紀の森公園の件でペット連れ禁止となっているが、ペット同伴を許可してほしい。柏の葉公園はとても快適に入園できるのに。松戸の方では禁止なので近所に住んでいるのに行けなくて非常に残念です(男性、40～44歳、小金原)
- ・ グランドゴルフなど楽しむのはとてもよいと思います。しかし、土曜日の午前中というのはどうでしょうか？孫が自転車の練習をしようとしてもいつも使っています。平日の公園は学校、幼稚園があるので誰もいません。どうして平日にしないのでしょうか？市からのご指導をお願いします。(女性、65～69歳、馬橋)
- ・ 21世紀の森でジョギングしている人が増えた。自分もしているが自転車などがいないのでとても安心で良い。ありがたいと思うのだが、どの位走ったか距離がよくわからない。外周だけでなく公園の中もどこを走ったら何kmくらいか表示してほしい。或いは松戸の運動公園内に例えば1周1kmとかそういうところを整備してほしい。21世紀の森の池の所。定期的にブラックバス等外来魚をこれからも排除してほしい。カワセミがいなくなったら寂しいので。(男性、40～44歳、馬橋)

- ・ 公園の砂場、子供達は砂遊びが大好きです。犬、猫の糞尿が多く衛生上良くないです。ネットでは不十分です。動物が入らないように(下から)金網等でサクをして頂きたい。この案は東京都の公園でみかけてすばらしいと思いました。動物を飼育する人達の自覚もあります。(女性、65～69歳、新松戸)
- ・ 公園をもっと整備して欲しい。子供の遊びに制限があり、野球やサッカーが出来ず困る。(女性、35～39歳、小金原)

## (6)みどり

- ・ 緑の問題も…緑が大切なのはわかる。しかし手入れされない緑は町の景観さえ壊す。道路の端迄はみ出し歩行者の妨げにもなり、又枝が道路上に覆い被さり信号を見にくくし見通しの悪い場所も有る。持ち主に整備の勧告をする。又は補助をすとか…(男性、65～69歳、常盤平)
- ・ 街路樹は美しいと思う。国分川(春木川?)のアシ?など取り除いてきれいにしたらもっといいと思う。(女性、40～44歳、常盤平)
- ・ 緑を多くしウォーキング等が出来る場所を作してほしい(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 緑地保全是しているのか。20数年前に平賀に転入して以来、雑木林が少しづつ減少している。市内の全地区ではこの20年程の間に相当の緑が失われた様に思う。私権(私有地)の制限を伴う事になるだろうから、市だけでは無理があるだろうが、出きるだけ保全してもらいたい。天然記念物とかでなく雑木林であることが重要だと思うのだが。(男性、55～59歳、小金)
- ・ 畑や田んぼがどんどん住宅に代わっている。自然が減っているので対策を考えて欲しい。(女性、60～64歳、小金)
- ・ 緑を増やして。(男性、70～74歳、小金原)

## (7)住宅

- ・ マンション建築の許可を出しすぎです。相模台小学校近くにマンションが建つようですが、景観等関係ないのでしょうか。(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 小金原、常盤平の古い団地を社宅などに用い、街を活性化させる。(男性、45～49歳、小金原)
- ・ 縁あって松戸に住んで20年余りになります。この街は住み易く終の住み処にしたいと思っています。しかし、現在借家住まいで独り身です。独り身の高齢者が低い家賃で入居できる市営住宅(アパート)が共同でもいいのであったらと思います。(女性、60～64歳、馬橋)
- ・ 常盤平団地の建て替え(⇒新興住宅地として整備する)(女性、35～39歳、本庁)

## (8)防災

- ・ 江戸川があり、災害に対して不安(整備等のアピールを!)(女性、30～34歳、本庁)
- ・ 3 時頃と夕方、子供達の「お家に帰りましょう」の放送が、電車の音でかき消され、内容がわかりません。本当に大事な時(災害)に役に立たないので、何か他の方法で知る事ができますか?(女性、60～64歳、本庁)
- ・ 区画整理がされた地域には公園などの公共空地が整備されているが未施行の地域にはない。災害時の安全や憩いの場として公共空地のない地域には、ぜひ整備をして欲しい。(男性、70～74歳、常盤平)
- ・ 街角に設置してる拡声器の話の内容が聞き取れない(男性、80歳以上、小金原)
- ・ バス停側にある災害情報板?みたいな表示板は運用してるんですか…?(男性、20～24歳、新松戸)

## (9) 防犯

- ・ 市民の安全を守る(市民パトロール)は良いと思います。これからもお願いします。夜間のひったくり等が多発しています。街灯を明るくし、多めに整備して欲しい。(女性、55～59歳、本庁)
- ・ 犯罪が多いのも気がかりです。市長にはもっと積極的に松戸を良くするために何かやってもらいたいです。市長の顔が見えません。もっと松戸市の特色を、友達に自慢できる何かを考えてもらいたいです。自分も考えていますが、今は“東京に近い千葉県の市”しかありません。(女性、55～59歳、本庁)
- ・ 最近では、松戸市でも犯罪が増加傾向にあると感じています。犯罪数を減らせるような試みはできないのでしょうか？(男性、20～24歳、常盤平)
- ・ 夜の街灯は非常に暗いです。特に常盤平駅を降りて西友を過ぎた辺りは真っ暗で恐いです。もう少し明るくして下さい。(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 松戸市に住んで25年になりますが、まだまわりに畑があり、以前よりは家も建ち明るくなりましたが夜道などは危険も多く街灯を増やして欲しい。(女性、65～69歳、小金)
- ・ 千葉大学女子大生の殺害、放火に見るように松戸市は犯罪都市の悪名を全国に売っている。他にもひったくり空巣等、犯罪多発地域のイメージがある。市民団体(ボランティア)等、防災防犯に取り組んで活動している民間組織もあるがまだ不十分。行政も警察官の増員、防犯カメラの増設等環境整備をすすめてほしい。(男性、65～69歳、小金)
- ・ 国道6号線からの根木内交差点から小金原への道路の街灯が暗くて夜あるくのが怖い。街路樹は保護してほしいが街灯と重なっている所は少し切って欲しい。(女性、55～59歳、小金原)
- ・ 全国的にくらべると治安が悪い。夜道の危険性(ひったくり、痴漢等)が高い。日中人口減少地域(ほとんどが都内に働きに出かける)の為、昼間に空き巣等の被害が多く不安である。(男性、70～74歳、馬橋)
- ・ ひったくりや空き巣が増えている様に思う。交番の数を多くしたり住宅街にも設置したり、住宅街のパトロールを強化する、などの対策をしてほしい。(女性、45～49歳、馬橋)
- ・ 当新松戸駅地区には交番が駅前に一つあるのみで住民の安全、安心が守られていない。速やかに少なくとも一ヶ所、交番の設置を希望します。(男性、65～69歳、新松戸)
- ・ ネットで松戸は犯罪都市のトップレベル。職場や知人に松戸というイメージよくない。夜、暗い道が多い。(女性、35～39歳、新松戸)
- ・ 街灯が少なく、夜になると真っ暗。大通りに出ても街灯が何百メートルもなく、非常に怖い。安全に暮らす為には絶対に必要！道路状態も整備されているのは松戸駅周辺くらい。もっと明るく過ごし易い市にしてください。とにかく街灯を増やして欲しい。(女性、45～49歳、東部)

## (10) 市街地整備

### ○ 環境整備

- ・ 松戸駅周辺、パチンコ屋、飲食店が雑然とあり、子供が育つ環境としては好ましくないと思います。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 散歩が好きであるが、場所をもっと整備して欲しい。市役所近くの神社。中央公園周辺。千葉大の園芸学部内など。坂川も。(整備した後、ボランティアで維持するなど)。(男性、55～59歳、本庁)
- ・ 前に国立に住んでいました。駅前などきれいに整頓されて住みよい街になっていました。松戸は全てごちゃごちゃしている様に見受けられます。道路はつぎはぎだらけ、駅前には統一性がなく、どぎつい色の看板で埋め尽くされています。(女性、55～59歳、本庁)

- ・ 私は常盤平に住んでいます。常盤平団地は高齢者が多く住んでいて心配に思うことが沢山あります。西友から南に進んだ(団地わき)信号までの道が暗すぎる。バリアフリー化が進んでいない。団地の敷地内も暗い。高齢者が多い街だからあえて明るく楽しい街づくりを望んでいます。私には2歳の子供がいます。いつも街の中で出会う高齢者の方に子供がかわいがってもらえますが、でもどこか淋しそうに思います。皆が幸せな松戸市になると嬉しいです。(女性、35～39歳、常盤平)
- ・ 居住地が柏市境であり、近くに商店、公園等がないため買い物、散歩等は常に柏市を利用している状態である。(男性、65～69歳、常盤平)
- ・ 住みたい街になるよう、環境、交通を良くして松戸市民以外の人からも住んでみたいと思われる街づくりを行ってほしい。松戸独自のイベントなどを行って全国にPR できたら良いと思う(男性、45～49歳、馬橋)
- ・ 長く工事している場所があり、公園になると聞いていたのにもう何年も工事が進んでいなかったりして通れる道路があるのに通行禁止になっていたりして街の環境が整っていない気がします。工事中になっていると子供たちにも危険な場所だったりするので、なるべく早く整備してほしいです。(女性、40～44歳、東部)
- ・ もっと発展させるべき。松戸・柏駅周辺はそれなりに栄えていると思うが、それ以外は全く栄えていない。イベントを増やしたり、店がやっつけられるよう保証したり、他から人が来るように工夫が必要。交通の便も大切。こういう意見もしっかり活かして下さい。(女性、20～24歳、馬橋)

## ○ 駅前整備

- ・ 駅の周辺をもっと開発して欲しい。柏のようにもう少し発展させてほしい。道路を整備して欲しい。人と車をきちんと区別して、交差点をもっと整理して欲しい。(女性、55～59歳、本庁)
- ・ 松戸駅前の整備。道路を広げて、小ビル乱立状態を整備して、機能的かつおしゃれな街にして欲しい。特に西口側。(女性、45～49歳、本庁)
- ・ 松戸市をもっと活気よくするため、駅から便利に伊勢丹に行けるようにしてほしいです。伊勢丹をもっと身近に、もっと活気良くすれば、松戸市を利用する人達が増えると思います。新東京病院の回りが、道がせまくて不便!! 東口のエレベーターの中が汚いです。(女性、40～44歳、本庁)
- ・ 駅前スペースをもっと有効活用して、無料駐輪場を推進。高齢者のバス運賃の無料化を(せめて市内までの分)。せめて日中暇な時間帯をバス会社と協議すること。松戸市にはまだまだやるべきことが沢山あるぞ。市民が満足する生活環境整備を!!(女性、45～49歳、本庁)
- ・ 松戸駅周辺環境がひどい。もっとバリアフリーにするべき。エレベーターはないし、段差が多く、ベビーカー、車いすが通れない。道路が汚く、歩道の整備がなっていない。道路が狭すぎて渋滞しているのに、改善する予定はあるのか?東京に近いだけで何の魅力もない町。人にはすすめられない。せめて駅周辺だけでもきちんとしないと新しい住民は住みたがらないのでは?(女性、35～39歳、本庁)
- ・ 駅前整備(歩行者が安心して交通できる環境作り。自転車か怖い!!無法すぎる!!)。柏市に負けない街にしたい!たくさんPRして下さい!!(女性、25～29歳、本庁)
- ・ 八柱駅周辺では禁煙へ向けた対策がとられていますが、八柱駅前交番の目の前に設置された喫煙スペースに関して、通行人に煙があたってしまい、分煙という意味が無いのではないかと思います。是非一度ご検討いただき撤去していただきたく思います。(男性、20～24歳、常盤平)
- ・ JR馬橋駅を利用していますが、東口がわの開発を是非進めていただきたいです。少なくともバスプールくらいはないと不便ですできればコンビニ以外のファーストフード系やコーヒーチェーン等もう少し充実させていただきたいと長年思っています。近隣の他の駅と比べても相当淋しいです(男性、40～44歳、馬橋)

- ・ 新松戸に住んでいる者ですが、駅前整備に大なる不満があります。何故高架の下に赤い鳥居を何千万円もの貴重な財源を投入しなければならなかったのか？美的センスを疑います。もっとやらねばならない点が多々あると思います。(男性、60～64歳、新松戸)
- ・ 松戸駅周辺の景観が雑で、再開発してほしい。人口50万人近くを抱える大都市にふさわしい玄関口としてもっと洗練された駅前づくりに力を注いでください。その部分ではものすごく遅れていると思うし長年松戸に住んでいながら魅力を感じないところでもあります。松戸に住んでみたい、松戸に遊びに行きたいと思わせるには市の顔ともいえる駅前整備が絶対に不可欠だと思います。地理的な問題はあるにせよ現状のままでは他地域から人がこない。商業を活性化させれば市の税収も上がり、市民サービスの向上にもつながっていくはずです。マシと思えるのは伊勢丹通りだけです。この点については真剣かつ建設的に取り組んで頂きたい。(男性、40～44歳、矢切)
- ・ 松戸駅周辺が雑然としていて、あまり子供を歩かせたくありません。居酒屋、ローン会社の看板、風俗の看板、パチンコ屋さんのお店ばかりで、本当にいやになります。(男性、40～44歳、馬橋)
- ・ もともと隣接の市よりも大きい市であったにもかかわらず(東葛地区の中心)、近年の松戸市の街の状況を考えると、松戸駅周辺の状況などに象徴されるように、街づくりには非常にかかりさせられております。埼玉を含め近隣が盛り上がっているのに、松戸市は取り残されている感が否めません。生まれ育って48年(馬橋に)経過しますが、馬橋駅周辺も何も変化が無いように感じます。(発展がありません)市長も含めて、可もなく不可もなくと言う感じで近年は松戸市にあまり良い印象はありません。(男性、45～49歳、馬橋)

#### (11) 公共空間の美化

- ・ 市内全地域の禁煙化を是非お願いします。喫煙所を設けているようですが、かえって吸う人が増えています。禁煙場所が増えている現在、いかがなものかと思えます。(女性、35～39歳、常盤平)
- ・ 路上禁煙を促進してほしい。通学路でタバコの投げ捨て等千葉県民になったばかりだが軽い失望を覚えた。マナー促進をしていかないといつまでも東京のようにはなれないと思う。(女性、30～34歳、小金)
- ・ 犬の糞を歩道でよく見かけるので困っています。飼い主のマナーの悪さが嫌です(女性、50～54歳、六実)
- ・ 駅付近の環境がよくない。美化に力を入れるべきだ。(女性、矢切)
- ・ 最近のペットブーム(特に犬)は良いけれど散歩時の糞の処理が出来ない人が居るのは悲しい限りだ。一部の人が全員「私の犬の糞の処理をしています」というような格好はしているが、ふりだけの人が居るのも事実。酷い人になると他人の玄関先へ残したまま帰るのも居る。こういう人間はペットを飼育する資格も無いし、それよりも前に自身の人格形成をしっかりして欲しいものである。こういった件に関しての行政指導はどうなっているのでしょうか。一人一人の意識改革しか無いと思いますがなにか行政で良い方法はないのでしょうか？(男性、65～69歳、矢切)
- ・ 駅周辺のたばこ禁止区域なのに、たばこを吸いながら歩いても取り締まる係の人を見た事がありません。もっと徹底した方がいいと思います。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 駅(松戸)周辺のごみ、鳩、空気の悪さが気になります。どうかよろしくお願いします。(女性、20～24歳、本庁)

## 2. 環境

### (1) 自然

- ・ 良好な自然環境を残して守って欲しいです。その点で、千葉大学園芸学部が売却されずに、以前のまま残されて良かったと思います。更に、私達も協力できることがあれば手伝っていきたいと思います。(女性、70～74歳、本庁)
- ・ 森のホール、21世紀の広場など、環境面では満足しています。(女性、40～44歳、常盤平)
- ・ 住んでいるところの近くには21世紀の森や公園もたくさんありいい所だなあと満足しております。(女性、25～29歳、常盤平)
- ・ 森、林を増やす事は良いと思いますが個人所有等の整備等考えてはどうでしょうか？街灯等の妨げになっている所が何箇所か見られます。是非ご検討ください。(男性、70～74歳、常盤平)
- ・ 緑の多い街になって欲しい。今ある空間、公園や21世紀の森はせまくならないようにして大事にしてください。(女性、70～74歳、小金)
- ・ 引越してきた時はあちこちの茂みでキジが鳴いていたが、今はすっかりなくなった。少なくなった緑を大切にしたい。緑を守り雑草を刈ってきれいな草花の咲く通学路や小川を整備して水辺の遊歩道にして自然豊かな環境を子供達に作ってあげたい。(草取り隊があったら参加したい)ゴミを横目で見ながら通学するより花を眺めながら通学するほうが教育環境に良いと思う。子供達が率先してゴミ拾いなどすればもっと良いのだろう。(女性、55～59歳、小金原)
- ・ 松戸市に対する感謝。松戸市内の 21 世紀の森(八柱)の里山は大変素晴らしいのでこれからも保全をお願いします。やはり虫や動物も安心して住める自然が多いという事は、人も安心して健康に暮らせるという事だと思います。(20～24歳、六実)
- ・ 市川市などと比べても、松戸市の自然環境保護に関する意識の低さ、知的レベルの低さは歴然としている。市長以下市職員の学習を望む(女性、60～64歳、新松戸)

### (2) 公害

#### ○ 河川浄化

- ・ マンションの 7 階に住んでいるが、あたたかくなると川の臭いが非常に臭い(7 階まで臭いにおいがします)。何とかしてほしいと思います。(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 六間川の川の水がもっときれいになると良いのですが、釣りをする人が楽しく出来れば良いのです。それを願っています。(女性、70～74歳、本庁)
- ・ 松戸市は川が沢山あるので、その場所を有効利用して欲しい。川の上部をふさぎ、まず汚れていない河川づくり。川の上部は無料駐輪場を整備する。川の上部は緑化対策や温暖化対策として有効利用。☆川を有効活用(昔の舟などを使うなどして)観光整備。(女性、45～49歳、本庁)
- ・ 川岸の工事は、とても意味がなく、利用しづらくなっている。以前のままの方が良かった。(男性、35～39歳、本庁)
- ・ 坂川について、コンクリートで固めるだけでなく、桜を植えてうるおいのある川にして欲しい。川沿いの土地を一坪農園の形で一部市民に貸与しているが、桜を植えるなどみんなのために使ってほしい。水ももっときれいにしてほしい。(男性、65～69歳、新松戸)



## ○ 対策

- ・ 隣近所でごみを燃やしている。臭い。(女性、80歳以上、本庁)
- ・ 松戸市は電車等の交通機関が細かくあり便利を感じておりますが、反面、騒音、振動は非常に厳しい環境にあり、生活を脅かしております。騒音対策を重点項目にあげて取り組んでいただきたい。(男性、65～69歳、常盤平)
- ・ 新松戸駅から森にかけてカラスの数が多く不満。ゴミ収集所の形も設置時期によりまちまちであり、ゴミが散乱している所もある。また、2、3年前にはなかったが新松戸駅東の森を抜ける階段にゴキブリが異常発生している。自然を残す事は大切だが人との調和をはかれない。自然の残し方は行政の怠慢と感じる(男性、25～29歳、馬橋)
- ・ 新松戸所のダイエーの前のケヤキ通りにムク鳥が大量発生しており、鳴き声、フンの臭いで大変困っています。(冬はいない)増えすぎたムク鳥は間引きが必要だと思います(男性、35～39歳、新松戸)
- ・ 新松戸駅に住んでいますが夏のムク鳥が年々増えてきているように思います。それさえ解決すれば住みつけたいと思える街なのですが地域と行政で協力して解決できないでしょうか？(女性、35～39歳、新松戸)
- ・ 騒音等の問題の(近隣)対処が甘いのでは？住宅街で工業系の会社があり早朝や深夜の車の出入りが激しく周りの住民は迷惑である。周りの住民はその会社の車が通るたびに運転が乱暴で怖い思いをしている。(元々住んでいる者は黙っていないといけないのですか？)それでも行政は動けないものなのか？(男性、35～39歳、矢切)

## (3) 処理

### ○ ごみ

- ・ ごみの回収方法を再考願います。今の方法が本当に最善の方法ですか？(女性、40～44歳、本庁)
- ・ ごみ集積所が減っている感じがします。もっとごみを出しやすい環境作りをお願いします。(男性、30～34歳、本庁)
- ・ ごみを戸別収集にしてもらいたい。昔と比べてアパートが増え、収集日を守らずに外に捨ててしまえば良いと思っているため迷惑しています。ごみも責任をもって出してもらいたい。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 松戸に転居して一ヶ月ですが、ごみ袋が「紙」は遅れてるし、ごみ袋なのに値段も高いと思います。(女性、55～59歳、本庁)
- ・ 松戸市に転入した当初、燃やせるごみの袋が紙状で驚きました。中身が見えないので燃えないごみが入っていてもわからないのでは？と思います。(女性、25～29歳、本庁)
- ・ 再生できないプラごみと、通常の燃えるごみを混ぜても、安定して焼却できる施設を導入してほしい。(男性、25～29歳、本庁)
- ・ 以前、自動車教習所に通っていたころですが、松戸市のごみ収集業の人に、「何で教習車がこんなところを走っているんだ」とどなりつけられました。普通の道で、道が細かったせいとか、自分らは、バックしたくないのか、すごく不快になりました。もう少し教育してほしいです。(女性、20～24歳、本庁)
- ・ 市川市から松戸市に転居した際、ゴミ収集時のゴミ袋について大変驚きました。使い勝手の良くないワンサイズ、破損しやすい紙製等、現在もそのままであり改善の余地は全く無いのでしょうか？(女性、50～54歳、小金)
- ・ 私は特に最近エコ問題に関心があります。将来私達の子孫が地球温暖化が悪化して、地球の温度が何十年かに一度上昇したとしても大変な負担になるのでは？と心配なので少しでも協力できる事はしようと思い、ゴミ

出しには気をつけているつもりです。それなのに多くの人々が余り関心を持っていないようで、殊に若い人達に自分の子供達が将来つらくなるという怖さを PR して欲しいと思います。スーパーでは袋を余分に渡してますし、(私は必ず古い紙袋持参です)病院でも菓の袋はもらいません。私は必ず持参のバックを利用するのですが断っているのを見たことがありません。小さな事ですすが全てこの調子皆様何を考えているのでしょうか？ゴミ箱の回りには粗大ゴミファンヒーターがいつまでも置かれていたり、何とかならないものでしょうか？こういう細かいことを並べたててもしょうがないのでしょうか、どうか専門家の方が上手な PR をして、できるだけ多くの人に関心を持ってくれるように考えて頂きたいと思います。松戸市に住んで40年に近い年数が過ぎました。その間、消費生活センター、シルバー人材センターそして今は介護の要支援を受ける身です。いろいろな病院にお世話になりました。本当に有り難いと思っています。これからいろいろな方面で市民の為に御尽力下さいます様に、お願い申し上げます。(女性、75～79歳、六実)

- ・ 家を求めて秋山駅に降り立った時、空気がおいしいと感じたのはつかの間、住んでみるとゴミ焼却時に出る臭いが朝方に強いし、又、近隣の畑でもゴミを焼いている人がいたりしてこの地域の空気は決してよいとはいえません。住民の被害が出る前に、市の方からこの地区にある 2 つのゴミ焼却炉の排気ガス調査をして、結果を広報誌で公表していただきたい。(女性、60～64歳、東部)
- ・ ごみの分別について、私は生ごみは“生ごみ処理機”を購入し、ごみには出していません。ビニールごみもリサイクルと燃えないごみにきちんと分けて出しています。が、市ではクリーンセンターで燃やしていると聞き、毎日毎日ひとつひとつきれいに洗って協力していたつもりなのに、裏切られた気持ちでいっぱいです。それならば、紙くず類と一緒に燃えるごみにして欲しいです。他の自治体から来た人も面倒と驚いていました。(女性、55～59歳、常盤平)

## ○ リサイクル

- ・ もったいない運動をしているが、まだ無駄が多いと思う。トイレトペーパーの芯はもえるゴミか資源か、資源として出したゴミは本当に活かされているのか疑問。ゴミの出し方、どんなふう再利用されていくのかもっと指導や説明が欲しい。(女性、55～59歳、小金原)
- ・ 約 1 年前から松戸市に住んでいますが、ペットボトルの回収が不便だと思いました。カン、ビンと共に回収して欲しいです(マンション下で)。ビンと一緒にペットボトルも出してしまうマナーの悪い人もいるので、迷惑です。(男性、35～39歳、本庁)
- ・ ごみのリサイクルがどの様に行われているかが知りたい(行く方が知りたい)。(女性、55～59歳、矢切)

## ○ 清掃

- ・ 松戸市和名ヶ谷在住です。近隣のごみ処理工場の悪臭が、前を通ったり、付近でもかなり臭うので、不快ですし、今後も心配です。町工場の地区というせいか、大型トラックの路駐がひどく、マナーを守っておらず、交通する上で危険な時も多々あるので、取り締まりをもっと欲しいと思います。(女性、30～34歳、本庁)
- ・ 通学路のまわりに雑草がはびこり不法に捨てられたゴミも多い。個人で拾うのにも限界があるし、どうしたらいいのかわからない。(女性、55～59歳、小金原)

### 3. 産業

#### (1) 駅前商店街

- ・ ショッピング施設が少ない(特に駅付近)。柏や北千住に行ってしまう。(女性、35～39歳、本庁)
- ・ 松戸東口など商店が乱開発され、ひしめいている感じですが、道路の整備など市役所がリードして行って欲しいです。客人を招くのに松戸のイメージが悪くて少々恥ずかしいです。(女性、70～74歳、本庁)
- ・ 松戸市の環境は好きですが、商店街がすたれていくのは残念です。「近くのお店」を大切にすることは、住んでいる人の生活を守ることになります。町や市で取り組まないと、高齢者の生活が守れませんし、それは将来の私達の生活をもおびやかすものだと考えます。方法としては、多くの方の意見をとり入れることだそうですが、いかがでしょうか。(女性、45～49歳、本庁)
- ・ 馬橋駅近辺の利便性(買い物など)を高めていただきたい(男性、40～44歳、新松戸)
- ・ 商店が少なくなり、とても淋しい。(女性、60～64歳、東部)

#### (2) その他

- ・ 松戸市近郊にショッピングモールが増えていますが、松戸市にもそういったものができるとう便利だと思いました。(女性、20～24歳、本庁)
- ・ 個人商店が少なく不便。(女性、25～29歳、本庁)
- ・ 不況でシャッターを閉めている商店が多く、街並みが貧相に思える。景気がよくなれば一番いいのだが、貸店舗の看板やシャッターの色など、松戸市が中心となって、自治会に話して、松戸市の町並みを品格のある町にしてほしい。(男性、30～34歳、本庁)
- ・ 松戸市プレミアム商品券、毎年販売して欲しいですが、販売期間をボーナス時期にして、大型店、参加店で両方使えるようにして欲しいです。少し不便でした。発行部数も増やして欲しいです。よろしく願います(1人5冊以上にしてください)。(女性、40～44歳、本庁)
- ・ とりの埼玉などみても、松戸は開発されてない!!流山街道あたりにショッピングセンターや駅など出来たら、人口や買い物客など増えたり話題になっていいのではないかと(男性、40～44歳、本庁)
- ・ 大型デパートを誘致してほしい。伊勢丹だけでは物足りない。松戸駅だけでなく、新京成の沿線にも商業施設を誘致して活性化をお願いします。(女性、55～59歳、常盤平)
- ・ 何も無い街である。他の市町村にアピールできるものは何もなく、保証が充実しているとも思わない、大型スーパー等の施設もまるでダメだと思う。最近では白井のイオンなど、遠くでも行きたくなる場所が次々と出来ているのに、松戸駅近辺には何もなく、人が集まるような考え方を市が持っていない。ただ、市を運営していれば良いとも思っているのか?と。疑問に持つ。ただいるだけの市の公務員はいらない。近隣の市に比べると松戸を良くしようと本当に市役所職員が考えているのか疑問です。無駄に税金を払っているみたい。(男性、30～34歳、常盤平)
- ・ 松戸市内には大型ショッピングセンターが足りないとよく主婦の中で話題になります。休日の買い物は市外へ出る事が多いです。計画はないのでしょうか?(女性、35～39歳、小金原)
- ・ なぜか暗いイメージがあります。松戸駅前も活気が感じられません。柏の方に人も流れてしまっているように思われる。(女性、45～49歳、六実)
- ・ 大型ショッピングセンターが市内にあれば他県での買い物が必要なくなる。現在は三郷市や柏市近隣地域で買い物している。(男性、25～29歳、矢切)
- ・ 地元で起業する法人等に対する、資金の融資の金利優遇制度等があれば、もっと松戸市が発展すると思いま

す。(男性、35～39歳、本庁)

- ・ 道路も街並みも全体的に古びていて、地味で輝きを失っているように感じます。もっとキラキラと明るいイメージの環境で生活が出来たら、晴れやかで元気な毎日が送れそうな気がします。駅やショッピングセンターなど、いまだにエレベーターの無い所があり、不便をしいられることも多々ありました。(女性、30～34歳、六実)
- ・ 松戸市は農業も盛んなので、今はやっているマルシェ風の市場を開いたら、目玉にもなるし、地産地消も推進されて良いのでは?(市に言うことではないかもしれませんが…)といった要望が家族から挙がりました。(男性、35～39歳、矢切)

## 4. 保健医療福祉

### (1) 保健医療

#### ○ 保健

- ・ 健康診断、ガン検診の申し込みを家庭から郵送で申し込めるようにしてもらいたい。1度健康診断を利用しましたが、それきりになってしまい、広報誌にでも申込用紙かハガキで申し込めるような方法があると良いのですが。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 松戸市の医療健康診査には感謝しておりますが、その後の老人施設をよろしく。(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 乳幼児の一ヶ月検診料はもう少し安くはならないのでしょうか?松戸に住んで長いのですが何でも遅い気がします。(女性、30～34歳、常盤平)
- ・ 基本検診だけでも集団検診にもどしてほしいです。個人でも病院に行くとなると足が遠のきます。なお70歳まで集団で受けられるようになれば嬉しいです。(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 60歳以上の人間ドッグが無料になれば良いと思う(女性、55～59歳、常盤平)
- ・ 健康を維持するには積極的行動たとえば移動検診車(移動図書館車)を作るとか。(男性、65～69歳、馬橋)

#### ○ 医療

- ・ 市立病院移転に対して市民の80%以上が利用できる場所に建てて欲しい。現在の場所に可能な範囲内で建て直してはどうか。もし、東松戸に移転するのであれば、市川市、鎌ヶ谷市に情報を提供して、資金援助を強く求めてほしい。又、お年寄り、幼児のいる家庭の方が市内のどこからでも、通院可能な策をはっきりと打ち出してほしい。未来の子供達に出来るだけ負の遺産を残して欲しくない。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 松戸市立病院、現病院が補修、改装が可能なら、莫大な税金を使って移転すべきではない。その上、東松戸に移転では、立地的に市川からの患者が確実に増える。松戸市の税金を使っての行政サービスとしてはどうかと思う。(男性、35～39歳、本庁)
- ・ 市民の健康を守る市立病院の移転について、もっと早い段階での説明をしていけば、こんな大きな問題にならなかったと思います。(女性、60～64歳、本庁)
- ・ 東松戸の新市立病院の建設について、私自身は賛成なのですが、もっと市が、このことの必要性について(旧病院の建て替え等ではなく等)市民に説明を積極的に行うべきであると思う。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 市立病院が新しくなるのはとってもうれしいのですが、新病院の建設等の負担が市民にかかるのでしょうか?(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 病院の往診の復活、又は専用マイクロバス(病院間循環)の運行。大人の移動は具合の悪い時大変です。(女

性、55～59歳、常盤平)

- ・ 市立病院建設の件。はっきり文書にして配布していただきたい。建替えの事も含めて、末端の市民には良く分からない。(女性、75～79歳、小金原)
- ・ 病院が混んでると母(80歳)がよくこぼします。待ち時間が長すぎるのは高齢者には酷です。朝早く出かけても帰りは午後3時～4時になってしまう。何か対策はないのでしょうか？(男性、55～59歳、馬橋)
- ・ 市立病院移転について多額の費用を投じてまで移転するメリットをみつけられません。移転の賛否を問う住民投票の実現か住民の納得できる説明をお願いします。日本一の赤字病院にしてしまうのは反対。(女性、25～29歳、新松戸)
- ・ 市立病院建替えについては十分に利便性や予算等を勘案しつつ使用できる施設はなるべく使用しなるべく後世に借金を残さないようにして市政を運営していただきたい。(良く会議等の意見、市民の意見、多くの人達の意見を聞いて良い方向に持って行って下さい)(男性、65～69歳、新松戸)
- ・ 市立病院の移転問題で住民運動がおこっていますが、移転しなければどういう方向になるのか？などがわかりません。もう少し具体的に両方面からの情報が欲しいと思います。(女性、55～59歳、新松戸)
- ・ 婦人病の健康診断を無料で受けられるが、受診できる病院だけでなく女医さんのいる病院も案内して欲しい(インターネットでもよいので)(男性、60～64歳、新松戸)
- ・ 市立病院の医療(レベル)に対して大変信頼してます。市立病院の移転費用とかいろいろ言われていますが、市立病院を大切に維持していただきたいと、ずっと関心をもっております。(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 市立病院の移転は賛成。将来発展できるような設備や環境を作れると思います。(男性、65～69歳、常盤平)

## ○ 乳幼児医療費

- ・ 子どもの医療費助成を中学生まで延長してほしい。小学校、中学校では、さまざまな病気が流行し、うつりやすくなります。(女性、45～49歳、本庁)
- ・ 子供を育てる環境が悪い。東京から引っ越した私たちは、東京と千葉の格差をモロ感じた(例、児童育成手当)。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 子供の医療費負担に関しては適当である。(女性、30～34歳、本庁)
- ・ 住みやすい町・市にして欲しい!!お願い!!幼稚園、小学校まではあまり子育てにお金がかからないが(公立だと)、中学校、高校では、部活などでケガをしたりして病院に行く時があるので、医療費 200 円とかだと助かる!!短くても中学校までとかだと助かる!!(男性、40～44歳、本庁)
- ・ 子供の医療費をせめて小学校6年生まで200円にしてほしいです。現代は新型インフルエンザなどもあり、予防接種代だけでも大変な出費になります。私には3人の子供がいますが、小学生を病院に連れて行くと薬代と合わせて5千円近くの支払いになるので親である私自身が具合が悪い時でも通院を我慢する事もあります。昔と違い、今の40代、30代は給料も上がらず税金は増えているので、子育て世代に配慮してほしいです。(女性、40～44歳、常盤平)
- ・ このところ母親仲間の話題によく上がるのは乳幼児受給券の件。松戸の近隣では小学生までなど不公平感が募ってます。同じ県内なので足並揃えて欲しい。(賃貸ならば引越したい。)新型インフルエンザでは、もちろん県よりの指示待ちと言う点は否めないが情報が余りにもなくイライラした。HPにいつ頃載るか位は広報に載せてほしかった。(12月1日夕に更新されたけど12月1日広報に何も記載なしだったような…)(女性、40～44歳、常盤平)
- ・ 市の事ではありませんが「子供手当」は必要ないと思います。その為に増税されても困るし、そのお金を本当に

子供の為に使うかもわからない。自分が子供を産んだ時にあるかもわからないので少し許せないという考えを持ちました。(女性、20～24歳、常盤平)

- ・ 乳児受給券を交付して頂いてますが医療費を無料にして頂きたい。食育をより一層推進してもらおう。(女性、30～34歳、小金)
- ・ 子供の医療費を都内のように無料にしてほしい(女性、20～24歳、新松戸)
- ・ 市川市と隣接している所に住んでいるので、市川市に住んでいる友達が多いのですが、子供に対しての医療補助、教育環境等があまりにも差がある様に思います。小学生の子供がいるのでこの2点はどうかしてほしいと言うのが本音です。(女性、35～39歳、東部)
- ・ 医療費を小学6年生まで200円にしてほしい。(女性、35～39歳、東部)

## (2)福祉

### ○ 全般

- ・ 子供にやさしい町づくりをして下さい。(女性、40～44歳、本庁)
- ・ 北松戸駅、JR臨時切符売場(現在閉鎖中)前にはホームレス対策をJRと連携で実施して下さい。2年程前に直接お伺い(市役所窓口)、要望しましたが、全く無反応です。JR側では建物の撤収予定ありとの事。又、ホームレスには代替住居等、ソフトな対応が出来ないのでしょうか?(男性、55～59歳、本庁)
- ・ 松戸駅の販売機横にある、ギャラリー前に住みついている人達は、何とかありませんか?冬場特に人数が増え、子供と駅を通る時に気にもなりますし、怖がります。以前、松戸市の方が、一件づつダンボールの家に張り紙をされて、撤去を促されていましたが、その人達は、荷物だけを置き、どこかへ姿を消してなくなっていました。その後から、中年男性がリュックから、銀紙に包んだおにぎりらしき物を一件づつ置いているのを見て、何か複雑な気持ちになりました。(女性、35～39歳、本庁)
- ・ あまり高価でない老人ホームを造って欲しい(女性、80歳以上、常盤平)
- ・ 高齢化社会が現在も進んでいます。今、高齢者が不当な扱いをされている様に思います。福祉向上の意思とし、健康増進のため憩いの場や生きがいを感じるような施設、市営の湯治場とはいきませんが大規模な温泉施設等ふれあいの場、娯楽設備で一日中寛ぎができるように食事の提供をし、市民に生きててよかったと言われる施設を。有効に税金を使って欲しい。(男性、50～54歳、常盤平)
- ・ 障害児、高齢者のデイサービス、入所施設なども足りず、福祉やセーフティネットの充実を望むものである。(女性、45～49歳、常盤平)
- ・ 福祉や教育も充実させて住み良い松戸にして欲しい。その為に税金は決して無駄にしないでみんなの為によろしくお願い致します。(女性、60～64歳、小金)
- ・ 松戸駅西口商業広場と通路のホームレス対策を強く望みます。植え込みポットに小用を足している等不愉快極まりない風景である。(女性、55～59歳、小金)
- ・ 税金を教育、福祉に使ってほしい。児童館や特別養護老人ホームが足りません。充実させようという姿勢が感じられません。市役所の職員の方にある程度の責任ある部の方でさえ、自分の裁量で応えようとする意志、能力が感じられません。個人の問題なのか組織的な問題なのか…ここが解決されなければ松戸市は発展していないのではないのでしょうか?(女性、65～69歳、小金原)

## ○ 障害者

- ・ 障害のある人に住みやすく、優しい町づくりをして下さい。(女性、35～39歳、本庁)
- ・ 障害者の福祉がきちんとしていない。雇用も全く協力していないので、対策を考えて欲しい。障害基礎年金の支給額が少ないので、増額して下さい。生活はだんだん苦しくなっています。(女性、40～44歳、本庁)
- ・ バリアフリーの充実(小金地区)(男性、50～54歳、小金)
- ・ 日常装具の金額をもっと増加して下さい。(女性、40～44歳、小金原)
- ・ 自分の子供は発達に遅れがあるのが分かってから発達センターに通いました。発達センターは発達をよくする為のリハビリセンターだと思っていましたが、一ヶ月ごとに通って診てもらいその一ヶ月後にどの位発達したのかをチェックする所程度なんだとショックを受けました。発達や障害者の講演会や集まりなど日曜日にやってほしいと思います。サポートに関係する支援の充実や脳発達の障害の人たちは体の障害の人たちのような支援がなさ過ぎると思います。それなりの訓練なども必要なお金も必要です。学校の方も先生を増やしてほしい。普通学級で学校に行っている子供達もいます。それはそれで大切な所がたくさんあります。手厚くしてほしいです。(男性、45～49歳、東部)

## ○ 高齢者

- ・ 低所得者は、今の現状では老人施設に入所する事は大変困難なので、自分が寝たきり老人で、介護が必要になった時の事を考えると、非常に不安です。仕事に就きたくても、子どもを施設に預けられない人が多い現在、子供を育てた経験のある元気で健康な高齢女性の方々は簡単な子供支援活動の手助けが出来るのではないのでしょうか?ボランティアでも良いのです。年寄も少しでも役にたてる事があれば生きがいになります。(女性、70～74歳、本庁)
- ・ 私は現在 63 才で、仕事をしたいのですが、面接してもなかなか仕事がありません。働きたいのに仕事がありません。もっと高齢者が働ける場所があればいいのにね。(女性、60～64歳、本庁)
- ・ 以前に、高齢者の弁当を取ったことがある。市で補助をしているそうだが、市役所の栄養士等の指導がないのですか?食を与えれば良いとの形式では困ります。(女性、75～79歳、常盤平)
- ・ 元気な高齢者に対するサービスが悪すぎる(男性、70～74歳、六実)
- ・ シルバーにもっと仕事があるようお願い致します。仕事がないと死しかありません。年をとった者を薬で生かさずだけでなく、仕事をして生かして下さい。(女性、70～74歳、東部)
- ・ 高齢者が多くなり、高齢者の交通事故(自動車)が多発しています。高齢者の免許証の返還を促し、交通手段として松戸市内循環小型バス(例.野田市豆バス)を低料金で運行してほしい。車を減らし排気ガスも少なくなり、環境にやさしいことだと思います。(男性、65～69歳、常盤平)

## ○ 母子・保育

- ・ 学童保育にもっと力を入れて欲しい。多人数だということで、環境的にもハンディーがあるのに、空き教室が無いという事で切なる変である。今、子どもが一人で家にいる。帰るという事で、変な電話や通りすがりの不審者など、安心して働ける状況にあるだろうか。先生たちは精いっぱいやってくさっている。あとは、市でぜひ援助していただきたい。(男性、45～49歳、本庁)
- ・ 高校生 2 人、中学生 1 人の母子家庭です。生活する為、必死で上の子と私とで働いていますが、生活は厳しく日々追われています。食べるのもやっとな精神的にも限界です。生活保護を受けていても生活が楽になることはありません。こよう状態の家庭の事をもっと知って欲しいです。(女性、35～39歳、本庁)

- ・ 松戸市は子供も人数が増えているのに保育園や幼稚園が少ないと思います。子育て支援施設(無料で遊べる)をもっとたくさんつくってほしい。(女性、25～29歳、常盤平)
- ・ 祝日もみてくれる保育園、病気でも預かってくれる所が必要。子育てサロン等平日しかやっていないので仕事をしてると全く参加できない。産科検診が自費なので高い。もっと子供を産みやすい環境を。ポリオの集団接種が平日なので仕事をしていると連れて行くのが大変。(男性、35～39歳、常盤平)
- ・ 松戸市の保育料をもっと安くしてほしい。保育園を増やしてほしい(男性、25～29歳、馬橋)
- ・ 保育量を増やして欲しい。フルタイムの正社員でも待機というのは本当に厳しい状況だと思う。(女性、30～34歳、東部)
- ・ 子供の頃から松戸市に住んでいることから、松戸市には愛着を持っています。ただし、不満はあります。大きなところでは子育て環境です。特に学童クラブや児童館の少ない事は、残念に思っています。(男性、40～44歳、常盤平)

## ○ 児童館

- ・ 少子・高齢化が急速に進みつつある松戸市にもかかわらず、子育て支援の具体策が遅れているように思う。(男性、75～79歳、本庁)
- ・ 松戸市は非常に児童館が少ないと思う。子供達が安心して楽しく遊べる児童館をもっと増やしてほしいと思う。(女性、20～24歳、常盤平)
- ・ 松戸市は児童館や敬老館が少なすぎる。学童は3年生までしか利用できないし、いつも満員である。無料で利用できる児童館を随所に設置してほしい。児童館でなくてもどなたでも利用できる公民館のようなものがあれば元気なお年寄りがボランティアで子供の勉強を教えたり遊んだり、交流をもてると思う。そこには障害者や外国籍、市外の方どなたでも利用できるようにしてほしい。私はパートをしていて子供(女の子)を学童に預けていない。夏休みや短縮日課や学級閉鎖の時、子供を置いて仕事に行く時、いつも怖い思いをしている。是非ご検討ください。(女性、45～49歳、常盤平)
- ・ もっと児童館等、幼児が利用できる施設が増えたらうれしいです。(女性、30～34歳、本庁)
- ・ 青少年を育成するための場所(大人も子供も使用できるような)が少ないと思います。児童館なども不十分で小さい子を連れていくところが不足していると思います。(女性、40～44歳、常盤平)

## 5. 文化・教育

### (1)教育

#### ○ 学校

- ・ 以前は茨城県守谷市に住んでいたが、教育環境が劣っていると思われる。小・中学校における習熟度別クラスの完備。英語授業におけるネイティブのELTの配置(守谷では小学一年からELT授業があった)。通学距離を考えての取り組みを感じられない。予算的に厳しければ、先生や学校の熱意や意欲で補って欲しい所だが、積極的に何かしようという気はない様子。転勤の為、東京、神奈川、茨城で、子供を3人育てているが、松戸市のレベルの低さには正直びっくりした。東京の港区と比較しても、税の関係上仕方ないと思われるが、守谷市は、規模、産業、企業の有無等、松戸市の方が上と思われるのに、残念な事である。東京と地方の間で、ドーナツ化しているのだろうか?(女性、45～49歳、本庁)



- ・ 小学校なども大変古くて、夏は暑く、冬は寒い。冷暖房は無理かもしれないが、少しずつ手入れをしていけな  
いだろうかいつも感じている。最近相模台小学校は外壁を塗って綺麗になったが、ところどころ塗れてないし、  
音楽室の雨漏りもやっと直ったようだが、プールの水が校内の側溝を通過して下水道に入るらしく、毎年子供た  
ちが掃除して、やっとプール開きしている。直接下水道に流れるように工事してもらえないのかと思う。(女性、4  
5～49歳、本庁)
- ・ 校庭芝生化の導入: 東京、神奈川で校庭芝生化の動きが加速しています。世田谷区の和泉小学校はもとより、  
都内では 150 校以上が実践しています。自然とまちの調和を都市の間の競争で売りにしていくべき。松戸市の  
未来を考えた時、子供たちに緑を愛する心を育てるためにも、未来への投資と考え、積極的に導入を図るべき  
と考えます。(男性、40～44歳、本庁)
- ・ 子供を取り巻く環境(特に教育、学校)に良き人材、良き手段を用いて丁寧に充実させてほしいと思います。(女  
性、50～54歳、常盤平)
- ・ 学校の耐震化工事を早急に進めていただきたいと思います。学校側の工事計画、進捗状況を学校及び広報  
誌を通じてお知らせいただけると少なからずも安心感と取組に対する信頼感が増すのではないのでしょうか？ 松  
戸市が全国で一番早く耐震化工事を終了させたということで名前がアピールされるのではないのでしょうか？(男  
性、35～39歳、常盤平)
- ・ 公立学校の教育の質などの向上、医療助成など、子育てに関する行政が他県、他市に比べて良いとの評判を  
聞く事が少ないので、残念です。今後改善されることを希望します。(女性、40～44歳、小金)
- ・ 子供の教育について、かなり不安です。中学生の子供の様子を見ていると教員が差別的な言葉を言ったり部  
活動に対しても他校より数段意識が低い様です。1年間草むしりの野球部はあり得ないでしょう。一番身体を動  
かし熱中する事が必要なこの時に導いてくれる大人がしっかりとって頂きたいと常に思いますが、教員の質の  
向上を強く求め、もっと年齢層を若くしていただきたい。我が子は小学校2年生からずっと50代後半の教師が  
担任です。(男性、50～54歳、六実)
- ・ 学校施設の整備、セキュリティの強化など。より子供の周辺環境を整えてほしい。(女性、40～44歳、矢切)
- ・ 小学校に図書室はありますが、司書がいません。ぜひ配置してほしいです。子供達が本を好きになります。(女  
性、45～49歳、常盤平)
- ・ 教育面も市川市の方が力を入れているように感じます。実際、「本当は市川市の小学校を希望したい」と言っ  
ている方もいました。これからの松戸市にぜひ期待したいです!(女性、35～39歳、東部)

## ○ 生涯教育

- ・ 廃校になった校舎を生涯教育の場としてもっと役立てたらよいと思います。又、保育園なんかもよいのでは(女  
性、75～79歳、新松戸)
- ・ 数年前にパソコンの無料講習会を受け、パソコンに親しむようになりました。生活の範囲が広がりました。現在  
は県の生涯大学で園芸の教育を受け大変有意義な時間を持つことが出来ました。多くの高齢者が参加できる  
ような文化活動が生まれれば有り難いと考えております。(男性、75～79歳、矢切)

## (2) 青少年非行

- ・ 小金原団地に居住しておりますが公園で時々高校生と思われる 5、6 人のグループがタバコを吸っている時見かけてとても不快な思いがしました。パトロールなどして厳しく注意をしていただきたいと思います。(男性、75～79歳、小金原)
- ・ 夏場の暴走族を許すな！お願いします。東警察署に連絡してもらちがあかず、県警に連絡してもダメ。どうにかして。(男性、60～64歳、小金原)

## (3) 文化

### ○ 全般

- ・ 柏から松戸へ越してきて約 4 年になりますが、とても満足しています。特に文化施設、公園などがあり、気持ちも豊かになっていると思います。しかし、役所については支所がなく、直接市役所まで行くことがあり、少々不満です。(女性、70～74歳、本庁)
- ・ 教育・文化・自然などに対して、もう少し特色のある活動をしてほしい。(女性、30～34歳、本庁)
- ・ 松戸の歴史、文化遺産を大切に。(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 助成をして有力な音楽隊、オーケストラを森のホールに安く呼ぶ。(男性、55～59歳、常盤平)
- ・ 地域で活動できる場所がほしい。学習できる施設の設置、運動できる場所。(女性、30～34歳、常盤平)
- ・ 東京に近いのに文化的な催しが無い。同じ近県でも神奈川県と格差がありすぎる(女性、55～59歳、常盤平)
- ・ 古文書を読むとか松戸の歴史を学ぶ会などがあれば参加したい。図書館や博物館が主催する催物を多くしていただきたい(男性、65～69歳、馬橋)
- ・ 教育施設や文化施設の使用に不自由さを感じます。(女性、40～44歳、常盤平)
- ・ 例えば市川市と比べ、文化面での取り組みがかなり遅れていると感じます。(男性、60～64歳、矢切)

### ○ 施設

- ・ 新松戸に演劇、音楽を鑑賞出来るホールを作してほしい。森のホールはあしが弱ると行けなくなる(女性、70～74歳、新松戸)
- ・ 文化的な施設の増加(美術館、体育館など…)を希望します。(女性、45～49歳、矢切)
- ・ 一般吹奏楽団に(市内)賛助として参加していますが、より良い演奏会を行うのに、実際に使うホールの使用料が高くて、本番前のホールでの練習が出来ないです。他の楽団においても言えるそうです。より良い文化、芸術の場のある素敵な松戸として、これからも発展していけばと思います。(25～29歳、本庁)

### ○ 図書館

- ・ 図書館をもっと充実させてほしい。福岡から引越してきて本館に期待して子供達と行ったが、狭くて本も少なかった。近くではほとんど予約や取り寄せ中心となり子供は表紙を見たり中を見て本を選ぶ事が多いのにそれができない。(女性、40～44歳、小金)
- ・ 図書館を充実させていただきたい。他の区、市と比較し内容がよくない。多様な図書、時代の流れに即した図書等を増やしていただきたい。馬橋駅だけでなく松戸の本館においても不満を感じます(男性、40～44歳、新松戸)
- ・ 図書館の充実、利用者が本を借りるだけでなく情報収集の場所としてほしい(男性、65～69歳、新松戸)
- ・ 図書館が使いにくいです。もっと長い時間使用できるような席やスペース、子供コーナーなどあってほしい。松

戸市の図書館は近隣の中でも最低。私は流山や市川の図書館まで行っています。きれいだし飲食できるコーナーもあり使い易いです。(女性、50～54歳、新松戸)

- ・ 新松戸に20年以上住んでいますが、以前と比べて改善進歩がなくて不便に思っている。図書館が他の市(例えば流山市や勤務先の市)に比べて最も貧弱。閲覧コーナーが狭い。閉鎖時間が早い。職員の態度、雰囲気が大変暗い。スポーツ紙とは言わないが5大紙は置いて欲しい。産経新聞がない。他市の図書館では古い新聞や週刊誌も閲覧できる。(男性、55～59歳、新松戸)
- ・ 松戸市にくる前は、隣の葛飾区に居住していたが、比べると図書館施設が不十分、蔵書内容など格段に充実してほしい。(男性、60～64歳、矢切)
- ・ 図書館などの公共施設があまりにもお粗末で寂しい限りです。自治体によってどうしてこんなにも差が出るのでしょうか。充実して住みよい市になってほしいです。(女性、40～44歳、常盤平)
- ・ 図書館にもう少しゆったりしたスペースがあったらいいと思います。(女性、45～49歳、常盤平)
- ・ 松戸駅すぐの図書館を改築して欲しい。5F学習室は広くてとても良いと思うが、建物が古く、すさんだ感じがあるので、少し行きにくいです。広い学習室のあるきれいな図書館を望みます。(男性、35～39歳、矢切)

#### (4)スポーツ施設

- ・ 東京と比べると訳ではないのですが、市営プールはとても空いています。せめて65才以上の人には半額にするとか、バス代を補助するとか考えて下さい。(女性、75～79歳、本庁)
- ・ 中央公園のテニスコートは特定の団体に対して優遇していて不公平である。既得権でコートを利用させていると思わざるを得ない。設備にも税金を使って欲しい。松戸はあまり魅力がない。(男性、50～54歳、本庁)
- ・ 小学校の体育館を毎週利用させて頂いておりますが、ちょっとした修繕にも時間がかかる。修繕費を利用団体から徴収し、施設維持、管理にあてる!!他の運動施設は使用料を徴収している!!学校施設は違うというが、一考すべきでは!?(男性、55～59歳、本庁)
- ・ 和名ヶ谷のクリーンセンターのプールの値段とお風呂の値段を夏休みでも毎日行けるように松戸市の住民には安くしてほしい。(特に冬はプールの後髪が濡れるし、外は寒いので必ず子供とプールの後お風呂に入るので)子供が多い人も大変でしょうからもっと回数が行けるように考えてほしい。(女性、35～39歳、常盤平)
- ・ 今後一層高齢化します。高齢者が病気になるよう平素から健康維持するようスポーツ施設を各地域に作って欲しい。老人向けに指導、積極的に応援するような地域になって欲しいと思います。(男性、70～74歳、新松戸)
- ・ 現在、秋山駅近くでは開発が進んでいるようですので、この機会に公的なスポーツ施設、プール、ジム等が出来、きっと住民の憩いの場に。(女性、60～64歳、東部)

## 6. 公共施設

- ・ 市民会館の老朽化が激しい。新しく建て直して、図書館なども併設してみたらどうか?(女性、45～49歳、本庁)
- ・ お安く利用できる運動施設や集会場がほしい。(女性、50～54歳、本庁)
- ・ 21世紀の森にある博物館の廃止をして、森のホールの付帯施設として利用(例 レストラン等)すべし。(男性、75～79歳、常盤平)
- ・ 根木内東小学校のグラウンドは皆が使える場所として残して欲しい。(女性、55～59歳、小金原)
- ・ 少子化で不要になった小学校が使用されないまま何年も放置されている。少子高齢化対策として、大型保育園兼老人ホームへの転用を希望します。(男性、65～69歳、新松戸)

- ・ シルバーカーを利用している者です。散歩する場所に、ほっとする場所(公共的な公園、憩いの場)、図書館など近くにあるといいです。(女性、80歳以上、新松戸)
- ・ 0歳、2歳の姉妹がいます。未就学児を連れて気楽に遊びにいける施設がもっとあるといいな…と思います。(女性、25～29歳、新松戸)
- ・ 市民センター等でサークル活動をしています。利用者が多くなり場所の確保が容易ではありません。廃校になった学校を使用するとしても、もう少し整理整頓(清掃)してあることを望みます。自分の住んでいる地域に限定して述べましたが、ご検討いただければと思います。本日 2 月 10 日の広報まつどの明るい絵を見て希望が見えてきました。「住んでよい街、訪ねてよい街を目指して」(女性、60～64歳、新松戸)
- ・ 公共施設、特にスポーツ施設の利用が多いのですが、利用の手続きが面倒である。また、施設にいる方(職員)が感じが悪い。(女性、35～39歳、小金原)
- ・ 市の財政事情も色々大変だと思えますが、必要な新しい事業(建物含む)は良く検討して、古くなった物、公共建物、公園のベンチ、電灯等の備品のメンテナンス等もお願いします。また、小学校、中学校等の非常階段等の鉄骨部分がサビているのを見るとさみしい思いを感じます。耐震化工事は早めをお願いします。(男性、55～59歳、常盤平)

## 7. 地域活動

### (1) コミュニティー

- ・ 地域の人々の連携・交流を促進し、「町中の過疎化」を予防するような行政からの働きかけが必要な気がする。(男性、75～79歳、本庁)
- ・ 松戸駅周辺で、安く借りられる集会所が少ないです。聖徳大学の駅前ビル等、時間外に(夜間)借りる事が出来れば、又、ニューオータニのラウンジは、どうなっているのでしょうか。(女性、65～69歳、本庁)
- ・ 緑が多く住みやすい街だと思うが、住んでいる方々の年齢層が高く街が盛んになることがない。もっと街が豊かになって若い層の方々が増えてくるとよいと思う。このまま松戸市に住んでもらう為にもリニューアルして団地の人口も増えれば活気ある街になると思う。イベントももっと大々的にやってほしい。老人向けのものばかりでなく…。(男性、20～24歳、常盤平)
- ・ 子供と老人がふれあえる機会を定期的実施して年配者から子供達へ昔の話などしてほしい。また、遊べるとよいと思います。(女性、25～29歳、常盤平)
- ・ 健康の為、何十年も体操サークルを市民センターで続けているがインターネットで会場取得になり抽選に洩れたら定期的なサークルの存続が出来なくなるのではと心配しています。(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 船橋市で行っているスポーツ健康大学を参考にしてもっと市民同士の交流を深め、色々学習する機会を作って欲しいと思います。市で行うカルチャースクールが少ない。(女性、65～69歳、新松戸)
- ・ 親世代(20-40 代)、子世代(未就学児～中学)とも、国際的交流を持てる場を用意、周知してほしい。(男性、35～39歳、本庁)
- ・ 男女参画問題は従来の男性優先から女性が強く主張し認められてきたのは良いが公平では今度は女性優先社会になってしまい、男性女性の体の個別成長を超えて男性の女性化、女性の男性化になり女が男をばかにしている発言も聞かれている。日本社会の悪い所で変化すると片方に傾いてしまうので公平にしてほしい。セクハラは女性の問題から男性の問題にもなっているのだ。(男性、60～64歳、常盤平)

## (2) ボランティア

- ・現在は個人ベースのボランティア(ゴミ収集場の管理保持、お年よりへの気遣い、植木の刈り込み等)を行っているが、可能ならば小グループでの近隣活動(気軽に固まっている人達の手助け等)ができれば良いと考えている。

## 8. 市政

### (1) 将来像

- ・将来市町村合併も考えられるが、松戸市を中心とする事は、地勢上難しそうなので、どちらの方が松戸市の発展によいのか考えて決断して欲しい。(男性、75～79歳、本庁)
- ・昨今の経済的な不況の中、県内のベットタウンといわれる多くの街では、駅前の商店街がシャッター通りと化しています。そうした中で松戸市の場合、例えば JR 松戸駅前において感じるのは、多くの個人商店のシャッターが閉まっているにもかかわらず、飲食店等がつつぎつつぎと出店され、一方で聖徳大学の高層ビルや病院、高層マンションが建ち、まったく無秩序という印象を持ちます。また「森のホール21」や公園、博物館など、立派な施設があるにもかかわらず、駅からのアクセスが悪く、催事があれば、周辺は一時的に交通渋滞です。このように20年以上住んで思うのは、行政側には街づくりのビジョンがあるにはあるのかもしれませんが、実現された面を取り残されたままあるいは実施が遅れている面がモザイク状態になって、何を目指しているのか不明なままです。こうした現状は、住民にとって将来に対して不安になります。市民、とりわけ子供と老人が、ただ住むだけでなく、住環境の整備をはかって安心して暮らすことができ、また市外の人々にとって、松戸が単に通過する街ではなく、駅を降りて訪ねたくなる魅力ある街づくりを御願います。これ以上の「開発」は結構です。その前に、これまで蓄積してきたハード、ソフト面の様々な「財産」をもっているのですから、それを有効に、計画的に活用するようなメリハリある政策をお願いします。(男性、50～54歳、常盤平)
- ・当松戸市は東京に隣接している。大学を呼びこむ又観光を進め松戸市のよさをアピールする。人を呼び入れる事が一番だと思われる。松戸観光めぐりを計画し、インターネットで流す事で大きな宣伝になると思います。ただし、車が目的地まで乗り入れられる事、高齢者が多いと思われる。いろいろと研究される事を祈っています。(男性、70～74歳、小金原)
- ・都心に隣接し、交通の便がよく江戸川沿いの緑地や丘陵地を中心に自然のある場所があるにも関わらず、正直魅力に乏しい。その割には財政的に危機的であり市政上の問題である。”将来像”を検討しているとあるが、委託先のコンサルが横並びで提案する無難な内容ではなく、市民を含めた合意を図っていく必要があるのではないかと。その上で重要な部分を絞り込みその点を重点的に予算をつけていけばよいのではないかと。借金ばかりある自治体で魅力がなければ、定住はせずにその行く末は負の悪循環となるのではないかと。住民は費用対効果があれば必要な行政サービスに対して必要な対価(税金)は支払い得ると考える。ご検討ください。(男性、35～39歳、矢切)
- ・現実にはベットタウンであるのに、それを活かして話題になるようなトピックが松戸にはない。例えば行政サービスや電車やバスがものすごく遅い時間帯まで利用できるとか、住民税がすごく安いとか。駐輪場とか、ゴミとか(袋の形状や分別)(←水戸市がよかった)そうしたら住む人も増えるのではないのでしょうか？(女性、30～34歳、東部)

## (2) 行政全般

- ・ 役所の開いている時間が平日 9 時～17 時だと仕事しているとなかなか行けない。子供の集団検診も行けない。土日と何かしらのサービス(活動等)があるなら、そこを宣伝してほしい。松戸市のホームページを何度か見たが、見づらい。(女性、25～29歳、本庁)
- ・ 地方自治体として、健全な財政計画をたて、交付金などあてにせず、独立した自治体として、発展して行ってほしい。管理部門は、現場の住民とのコミュニケーションを大切に、効率的な事業展開を行って欲しい。(男性、40～44歳、本庁)
- ・ 市民からの要望の多さの為か、その場凌ぎで徹底して解決する事が少ない様に思う。1 つのテーマを決めたら中途半端な終わり方、解決の仕方で無いようにして欲しい。職員も市長からの苦情を恐れることなく、中途半端な態度、仕事をせず、きちんと解決するようにして欲しい。自信がなさ過ぎ=勉強不足!見ていて消化不良になる。(女性、60～64歳、本庁)
- ・ “市の行政サービス”について、今まで意識する事が無かったため、サービスを利用していても気づかない、気づけないでいました。今回問題提起して頂いた事で少し興味を持つことが出来ました。もっと松戸を知る機会が身近であったら嬉しいです。情報をつかむのが難しい方もいると思うので、そういうチャンスを増やして頂けたらと思います。私は松戸という街が、安全で素敵なお所であり続けてほしいなと願っています。(女性、35～39歳、本庁)
- ・ 行政に積極性が見られず近隣市町村に比べ目に見える発展が感じられない。予算が減少する中ではあるが地の利を生かしたアイデアを出していただきたい。(男性、65～69歳、常盤平)
- ・ 市役所の雰囲気や暗い。病院のようなイメージなのでもう少し明るくなれば足を運ぶ機会も増えるかと。(女性、20～24歳、小金)
- ・ 非世帯主であるが住民税を毎月44000円納めているのに松戸市の行政サービスは満足できない。都内の上場企業の社員では、松戸市は実家がある為住んでいるが、生活のベースが都内であり、高い税金だけ納めて松戸市から提供される対価が下回るとしか考えられない。(女性、35～39歳、六実)
- ・ 一時期非常に話題になったか「すぐやる課」の動きが全く見えてきません。(男性、60～64歳、新松戸)
- ・ 生まれた時から松戸市民で他の自治体と比較するのはあまりできませんが、子供の頃よりは住みよくなってきたように思います。市民が望む政策に優先順位をつけ、緊急性、実現性の高いものから着実に遂行していただきたいです。財政は厳しいでしょうがよりすみよい町づくりを期待しています。(男性、40～44歳、新松戸)
- ・ 土曜、日曜は隔週で良いので役所をあけて欲しい。行政、保健、福祉に関しては船橋の方がすぐれていると思われる。幼児検診の内容や役所のあいている日時等、千葉市よりはすぐれていると思う。行政の対応は早く、電話の対応も良い。すぐやる課はとてすばらしい。(女性、35～39歳、東部)
- ・ 市役所の利用条件について。平日でも利用時間を夜 8 時等と延長(市川市は実施)。月曜～金曜以外に月 1 回でもいいので土・日でも利用できる等。(女性、55～59歳、東部)
- ・ 民間並みのサービス、わかりやすさをもっと考えて下さい。わかりやすく説明することが、非常に大切と考えます。(男性、35～39歳、小金)
- ・ 松戸駅を中心とした道路事情の悪さや、街の景観で緑地が少ないなど、行政にしか出来ないことの取り組みが弱いと感じます。高い税金を払っていますので、特に強く感じてしまいます。医療、福祉、教育にもしっかり投資してもらい、全国に誇れる市政を目指して下さい。税金のムダ使いは許しません。(女性、40～44歳、本庁)
- ・ 市民の立場で生活すればわかる。税金は大切に使いましょう。(男性、60～64歳、小金)
- ・ 私事で申し訳ないが、とにかく生活が日々一杯一杯で苦しい。低所得の中から毎月、安いとはいえない税金を

納めているが、それが我等が満足できる使い方をされているとは現状全く思えない。全体主義ではなく、もっと細かく世情を見て対応、対策を考えて欲しい。こういう考え方、思いが出来るのは生活苦をしている人々が思えるのであって、日々何の不自由もなく安定した豊かな生活を送っている人々は理解できないでしょうが(役人さんも)無駄使いされるくらいなら税金など納めたくないですよ！其の分生活が楽になり安定するんですから。(男性、40～44歳、新松戸)

### (3) 税金・年金・各種保険等

- ・ 毎年税金は上がるし国民年金保険料も高い私にとってはあまり良いとはいえません。特に市民税は高いです。(女性、50～54歳、常盤平)
- ・ 納税通知書を含め徴収に関する様式を毎年の様に変更するのは何故ですか？住民が判り易いような考えで様式を決定して下さい。(女性、75～79歳、常盤平)
- ・ 年金生活者ですが、あまり高額をもらっていません。しかし税金関係の差額が多いように感じられます。この先が心配です。外の人たちが良く言ってます。松戸市は全体的に税金が高いという声が聞かれます。私もそう思います。是非検討をお願いします。財政も厳しいと思いますが、他の市町村と同じように高齢者への交通パスがあれば助かると思います。(男性、70～74歳、常盤平)
- ・ 他の市に比べて税金が高いと聞いた事がある。どうしてなのか？(男性、25～29歳、常盤平)
- ・ 住民税がとても高いと思います。もう少し安くならないでしょうか(女性、55～59歳、常盤平)
- ・ 東京から越して来て23年になります。街並と空気がまあまあ良い点と星がきれいでも今のところ満足しています。でも税金と水道代が高いのにはビックリです。老人(92歳、84歳)と私達60代の4人暮らしですが、水道代は3万前後です。子供(2人)いた頃は5,6万でした。でも調べていただきましたが水漏れはないとの事です。2人の親を見送ったら柏方面か鎌ヶ谷方面に越したいと思っております。(女性、60～64歳、常盤平)
- ・ 保育料をもっと安くしてほしい。子供が3人欲しいと考えているが、今の状況だと経済的に厳しい。(現在一人のみ)(男性、35～39歳、常盤平)
- ・ メディアの情報に松戸市の市民税が日本一とのこと、職員の減、市民病院の建設など検討する事を切に望みます。我々が選んだ議員さんよろしく願いいたします。住んで良かったと思う松戸にしてください。(女性、65～69歳、小金)
- ・ 市税、保険をもっと安くなるように努力してほしいですね。このままでは松戸には住めなくなりますね。(男性、45～49歳、東部)
- ・ 松戸市民として他の市より税金が高いと思う。何に使われているのかを明確にし、市民の負担を少なくしてほしい。(男性、35～39歳、常盤平)
- ・ 私は22才から松戸市で結婚し、自営業を始めました。今でも営業していますが、店を開けるほど赤字になってしまいます。開店してから20年位は高額な税金を払い続け、所得が高めだと、全ての税金が高く、預金など貯えが出来ず、楽しみもありませんでした。そのうち税金が払えなくなり、まず電話から家までなくなりました。今は離婚はしていませんが、障害者の夫の生活を看ながら希望の無い生活。(女性、60～64歳、東部)

### (4) 広報・情報提供

- ・ 高齢者にとって必要な情報は、インターネット等によらず、直接本人宛の郵送を望みます。(女性、70～74歳、本庁)
- ・ 松戸市のHPで、各スポーツ施設などで活動しているサークル等の紹介をして欲しいです。他県出身の人に”

松戸市”の存在が知られていない。Q11 において、“松戸市の良さ”を逆に教えて欲しい。(男性、25～29歳、本庁)

- ・ 地域内で行われているボランティアグループ、サークル活動グループ等の広報活動も、まとめて公開しておらず(?)新入居所は不明な事が多い。小学校、中学校における地域内居住者との交流についても、人材登録等をしておいて、小・中学生に茶道・琴・手工芸等をボランティアで教えてくれる場や、機会を作ることによって、開かれた学校作りの一助となるのではないだろうか。教育活動費の不足を人材で補おうという考え方も大切である。公民館の活用についても、もう少し考えた方が地域力を高める面でも重要と思われる。月一程度でも、子供の読み聞かせ会、AED 使用説明会、映画会等、交流の場として、活用してもらいたいものだ。(女性、45～49歳、本庁)
- ・ 松戸の広報紙は、新聞をとるのをやめたら、全く見る機会が無くなってしまいました。ポスティングして欲しい。松戸花火や松戸祭りの情報がまったくわからなくなってしまった。(女性、35～39歳、本庁)
- ・ 松戸市の職員さんをお願いしたい事は、いただく通知で判読できない難しい文章です。ただのお知らせと思いそのままにしておき後日突然督促が来てビックリする事がありショックでノイローゼになりそうです。目も頭も悪くなっている一人居では困ります。分かり易い文章にして下さい。(女性、80歳以上、常盤平)
- ・ 新型インフル等の急な悪病の流行の情報が遅い。対応も遅く不満である。(女性、30～34歳、小金原)
- ・ 今回のアンケートの様に、個人宛に行政情報などを送れば、見たいと思っている人には必然的に見れるのですが親宛で送られたりすると、見る機会がないです。(情報が親のところまで止まる)メールマガジン形式での情報発信などは可能でしょうか？自分から進んで調べたりしなければ得られない情報だと若者などは見る機会がほとんどないと思います。(町会、自治会の関係者にかたよると思います。)(男性、30～34歳、小金原)
- ・ 障害を持つ人や高齢者が受けられるサービスを市民全体の人がわかる様に広報してほしい。市の行政サービスについて全てのサービスを載せたものを各家庭に配布していただきたい(女性、45～49歳、新松戸)
- ・ 以前は広報まつどがポストに入っていたんですがここ数年見かけません。どうゆう基準で配布されているのでしょうか？(女性、40～44歳、新松戸)
- ・ こういったアンケートをされるということは、市民の声を集める目的だと思うが、せっかくなので、松戸市として市民に知ってほしい情報や取り組みの近況などのお知らせも同封されていれば、と思いました。(男性、35～39歳、東部)

#### (5) 職員の態度・待遇

- ・ 何か質問を持って教えてもらいに行った時、それに対しては教えて下さいますが、同時に関連した事でも教えてくれなかったりして、何度も足を運んだことがあります。チビチビと小出しにするより、一括にして答えてくれたらなと思った事がありました。住民の手間を時間の事も考えて下されば良いなと思ったことでした。最近は行っていないので、改善された事と思っています。(女性、75～79歳、本庁)
- ・ 支所に証明書類等を取りに行くと、よく市民とのトラブルがあるようで、大声で怒鳴られていることがあります。期限を過ぎた健康保険を持っていても「そこに置いていて」です。やさしさのかけらも感じません。職員の教育が必要だと思います。市の職員は、市民のために働く人であるそうなので…。(女性、70～74歳、本庁)
- ・ 「すぐやる課」の対応に感心した。道路上に民間の木がはみ出て歩行困難な状態。所有者に交渉、綺麗にした事。(男性、75～79歳、本庁)
- ・ 市役所への電話での対応が以前より、「マシ」になった感もあるが、レベルの低い職員もおり、相変わらず。民間企業とあらゆる意味で差を感じる。調査をしたならば、良い意味での結果を今後見せて欲しい。所詮、努力で



なく、結果です。(女性、45～49歳、本庁)

- ・ 松戸市としての基本的な理念、あるべき姿…この前に各施設における窓口職員、出向機関の市職員としてのレベルアップは必要では。挨拶ができない職員。アルバイトさんが出来ることも市職員がやらない。各所課のレベルアップ⇒このことにより全体が上がる、まずこのことから改善が必要では。(男性、55～59歳、小金)
- ・ 支所において時々思いますが活動的に体を動かす事が大切だと思います。イヤな顔をせずにこやかに市民を迎える様にして下さい。支所のお仕事は内容によってはパートをお願いしてもいいのでは。(女性、65～69歳、常盤平)
- ・ 市役所やハローワークの窓口の相談員の人数を増やして欲しい。待ち時間が長すぎる(女性、35～39歳、馬橋)
- ・ 問い合わせで市役所に電話した際、総合案内所の担当部署も対応が悪すぎ。大事な税金払ってるのに態度悪いです。一言で言うとならそうですよ。こちらが「お忙しいのにすみませんが…」と聞いたにも関わらず失礼すぎです。(女性、30～34歳、馬橋)
- ・ 市の施設に勤務されている方の接遇があまりよくない。特にスポーツ施設の予約にかなり不満がある。不快な思いを何度もしました。料金の問題ではなく、そこで勤務されている方の言葉づかいや態度を改めてほしい!!(女性、25～29歳、矢切)
- ・ 松戸市役所の出張所の対応が悪いと思う。問い合わせの割に、出張所の中の人が多い様な気がする。それなのに対応が悪い。説明も人によって違ったりするので、きちんと勉強して統一して頂きたいと思います。(女性、45～49歳、東部)
- ・ 市の職員の数が多く、給与が高い(知っている職員さんは、生活にゆとりがあり、休みも多く、良く遊んでいる様に見える)。市の仕事の外部委託を増やしているが、現時点ではサービスの低下のみ見受けられ、見掛け上の職員数は減っても、トータル人員は増加しているのではないかな。等、市も国に倣って、予算の仕分けは行ったら良い。(男性、65～69歳、本庁)
- ・ 地球環境の話題が多くなっている。市役所職員の自動車通勤は再考の時ではないでしょうか？電車、自転車、徒歩等職員からお手本をお願いしたいと思います。(男性、75～79歳、小金)

## (6)市議会・議員

- ・ 議員の人数を1/3にしてほしい。(男性、35～39歳、本庁)
- ・ 借金財政(市政)にもかかわらず、なんら改革の努力が見えない。市会議員の数が多すぎる。…何をしているか実績のわからない議員が多い。(男性、65～69歳、本庁)
- ・ 市会議員数が多すぎる。活動内容が伝わってこない(男性、65～69歳、小金)
- ・ 議員定数の削減(男性、70～74歳、新松戸)
- ・ 市議の人数が多いと思う。これからは松戸市も事業仕分けなどをしてもうすこし予算を見直すべきだ。(女性、55～59歳、新松戸)
- ・ 市議会議員の削減を望む。無駄が多いのではないかな？(男性、75～79歳、新松戸)
- ・ 市議会議員や支所等の人員をもっと減らせるのではないかな？(女性、70～74歳、六実)
- ・ 市長や市議のモラルが悪すぎる。(男性、35～39歳、東部)

## (7)その他

- ・ 高い税金を払っているのに、松戸市は他の市に自慢できる事がない!!サッカー場での何だの言っているが、ごみ集積所ひとつ統一した松戸市の物は無い。子供を遊ばせる場所もない!!無いものだらけの松戸市だ。金だけを使って何かをするのでは無く、もっと市長には頭を使って頂きたい!!市立病院の問題もしかり!!金を出せば新しくきれいで良い物は出来るだろう!!それを使わずに何をどうすれば良いのか勉強する事が先だ。市長はもう変わった方が良いのではないだろうか。(男性、40～44歳、本庁)
- ・ 松戸市長が 5 期を目指すということですが、3～4 期で終わりという条例でも作ったらどうですか。慣れ合い(業者との)癒着など、自然に生まれるものである。住みよい街づくりが確かスローガンであったと思いますが、さほど思えません。(男性、50～54歳、本庁)
- ・ 松戸祭りのヨサコイの優勝チームの金額をもっと上げて欲しい。市が企画している割にはさみしい金額である。(男性、55～59歳、常盤平)
- ・ 常盤平支所に行った時のこと。室内が非常にあつかった。もう少し室温を下げてもいいのでは。(男性、60～64歳、常盤平)
- ・ 住基ネットワークはいつになったら利用できる様になるのですか?当時の大騒ぎはどうなったのでしょうか?(女性、65～69歳、常盤平)
- ・ 40年間松戸市に住んでいますが、これまで松戸市との接点は、市長選、市議会選、市民税の支払い程度です。今年は松戸都民から松戸市民に変わります。松戸市が現在行っている市民サービスの全容、今後の計画、企画などわかりやすく教えていただけたら幸いです。(男性、60～64歳、常盤平)
- ・ 松戸市民としてアイデンティティーや誇りが持てない。千葉県の中の他の市に比べても全国的知名度が格段に低い。すぐやる課はもう古い。特別などではない。芸術、スポーツを含む文化度、交通の利便性も低い。21 世紀の森は利便性、使い勝手が悪い。企業のみならず陸運局や大学の公共機関、設備も他の市に負けている。市民サービス(住民カードや窓口時間)もレベルが低い。広報誌も行事の羅列で情報の発進力のレベルが低い。(男性、55～59歳、新松戸)
- ・ 駐車違反の取り締まりに民間の人達を使う必要はない。その予算は他の施設などに使ってほしい。(女性、65～69歳、新松戸)
- ・ 松戸市役所はよくやっていると思う。財政が苦しいが身の丈にあった新旧住民更に外国人が増えてそれらの調和に大変だが頑張ってください。これから高齢化もますます進む、静かな街であってほしい(男性、75～79歳、新松戸)
- ・ 市川市との市境に住んでおり、市川方面に出やすく、松戸方面には非常に出不づらい環境にあります。妊婦の時の母親教室への参加は、遠くて大変苦労しました。松戸市の行政サービスを受ける機会はとても少なく、出来れば近い市川市のサービスを受けたいのだが、市が違うということで受けられず…。非常にそういう点に不便さを感じております。何とかならないでしょうか?「無理」と決めつけずに、もっと柔軟な対策を考えていただけたらと思っています。(女性、35～39歳、東部)

## 9. その他

---

- ・ 記入してみて、自分の生活は、毎日楽しく健康であればいいと思っている。世界のこと、松戸市全体のことなど、考えて生活はしていない。松戸市は税金が高いな一とか、ボランティア活動に参加しても、参加できたことに満足している自分がある。もう少し大きな広い目で考えてみることも必要かなと少し感じました。(女性、60～64歳、本庁)
- ・ 今年、就職したばかりで、あまり時間がうまく使えなくて、松戸市の事を考えることができませんでした。これから、少しづつ考えていきたいと思います。(女性、20～24歳、本庁)
- ・ 突然送られてきたアンケートの内容が漠然としていて納得できませんでした。HP で H18、20年度とアンケートが取られその延長だとわかりました。松戸市に子供時代に転入し、40年を越えました。愛着もありますが最近では商店が閉店したり既存店も安売りの店に格下げ、品揃えを減らすなど、活動が低くなったように感じます。高齢化や失業など先々が不安な時代になってきました。やはり医療介護、福祉の充実を図っていただきたいです。又、地域のつながりもだんだん薄れていく傾向にあるので町会、自治会などの防災訓練の機会があると良いと思います。前期基本計画で何か行われたのか、後期の計画で想定しているものがどんなものなのか簡単な内容でも添付されていると良いと思いました。(女性、45～49歳、常盤平)
- ・ 東京から転居してきましたが本当によかったと感謝しております。新旧の方々心の豊かさに触れさせていただいています。松戸市素晴らしいと思います。(女性、75～79歳、小金)
- ・ 健診などを今まで一度も受けたことは無いのですが、申請をしてまでは敷居が高く億劫です。やらないで税金を使っていない人にはなにか特典があればよいと思うくらい広報などにあるさまざまな行事や学習など利用していません。意欲ある人ばかりが得をするしくみに割り切れない気持ちです。(女性、60～64歳、新松戸)
- ・ 大変かと思いますが、頑張ってください。特に役所の活動についてなにひとつ不満をもったことはありません。ただし、以前役所内で市長がレクサスに乗り込むところを拝見しました。あれが自家用車ならよいですが市で保有するというのは相当贅沢な車です。1000万以上するタイプでした。(男性、35～39歳、東部)
- ・ 行政に直接関わっていないので本当の事は判らず書面意見を書かせて頂きます。どこへ行くのもとても不便で非常に困っています。車も乗れない。歩いていくのも、無理といった場合、現在の場所に永住したいけれども少し不安になっています。地域の活動を通して少しでもよりよい方向になるよう努力していくつもりですが、市でも市のはずれの方の人間の事も考えて頂きたいと思います。よろしくお願ひします。(男性、65～69歳、東部)
- ・ まだ子供がいない事もあって、松戸市に何かサービスなどを受けているという感覚はない。市民税のみ払っているという感じ。松戸駅に人が集まる。買物する場所になっていない。柏か松戸なら都内に行くと思う。柏に完全に負けている。レイソルもあるし。松戸って言って、何か「コレ」ってものが何もない。スポーツも弱い!!高校スポーツにもっと金を使って甲子園、国立サッカーを目指せば、人は集まり、金も集まる。「強み」は何ですか?松戸市の?逆に教えて下さい。でも、松戸は好きだから、子供達のためにもいい市にしてください!!(男性、35～39歳、常盤平)
- ・ 返信用の封筒にはシール付きの物を使用してください。(女性、40～44歳、小金原)



(添付資料：市民意識調査票)



--	--	--	--	--

(この欄は調査票の整理に使用しますので、何も記入しないようにお願いします。)

## 後期基本計画策定に関する市民意識調査

### ■■ アンケート調査ご協力のお願い ■■

本市では、平成10年に策定しました平成32年度までの今後の将来像を示す総合計画のうち、前期基本計画の期間が平成22年度で満了するため、現在、「後期基本計画」を策定しています。計画づくりにあたって、市民の皆様と担当の職員が一緒になって提言づくりを行う「まつど未来づくり会議」を設置し、提言案の発表を行い、市長に提言書が提出されました。本調査は、市民の皆様の意識等をお伺いし、計画策定の参考とさせていただきます。実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査を実施するにあたっては、平成22年1月5日現在の住民基本台帳から無作為に3,000人を抽出いたしました。アンケートの結果につきましては、統計的に処理し、市が調査の目的以外には使用いたしません。

平成22年1月 松戸市長 川井 敏久

### ■■ ご記入にあたって ■■

1. 質問には、必ず本人（封筒の宛名の方）がお答えください。
2. この調査にはお名前を記入する必要はありません。個人の秘密は厳守いたしますので、普段ご自分が考えていること、または行っていることをお聞かせください。
3. 表紙の右上の整理欄に記入している数字は、お住まいの地区を表すもので、個人を特定するものではありません。
4. 回答は、質問により、1つだけ選ぶもの、あるいは複数選ぶものがあります。あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
5. 質問の中には、選択した番号により、次の質問が問われるものがありますので、ご注意ください。
6. お答えが「その他」の場合には、( ) 内に内容を具体的にお書きください。
7. ご記入いただいた調査票は、2月12日(金)までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご返送ください。
8. この調査に関するご質問、ご意見などがございましたら、下記までお問い合わせください。

### < 問い合わせ先 >

松戸市 総務企画本部 政策調整課

〒271-8588 松戸市根本387番地の5

電話：047-366-7072 FAX：047-366-1204

E-MAIL：mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp

**I はじめに、あなたの日頃の身の回りのことについてお聞きします。**

Q1 あなたの身の回りでは人権が守られていると思いますか。次の中で、人権が守られていないと日頃感じるものがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |            |              |             |
|------------|--------------|-------------|
| 1 女性の人権問題  | 4 障害者の人権問題   | 7 患者の人権問題   |
| 2 子どもの人権問題 | 5 同和問題       | 8 その他（ ）    |
| 3 高齢者の人権問題 | 6 外国籍市民の人権問題 | 9 人権問題は特にない |

Q2 「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方に同感する方ですか、それとも同感しない方ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |          |
|-------------|----------|
| 1 同感する方     | 3 同感しない方 |
| 2 どちらともいえない | 4 わからない  |

Q3 あなたは、現在世界のあちらこちらで起こっている国際紛争の解決について特に関心をお持ちですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1 大変関心を持っている   | 4 あまり関心を持っていない |
| 2 かなり関心を持っている  | 5 ほとんど関心がない    |
| 3 ある程度関心を持っている |                |

**II 次に、あなた自身の感じていることや考え方などについておたずねします。**

Q4 あなたは日頃、生活の中で生きがいを感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |             |              |
|------------|-------------|--------------|
| 1 大変感じている  | 3 ある程度感じている | 5 ほとんど感じていない |
| 2 かなり感じている | 4 あまり感じていない |              |

Q5 あなたは今、健康だと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |                  |            |
|-------------|------------------|------------|
| 1 非常に健康だと思う | 3 どちらとも言えない      | 5 健康でないと思う |
| 2 健康な方だと思う  | 4 あまり健康な方ではないと思う |            |

Q6 あなたは今、生活の中で不安になったり、心配になったりすることがありますか。次の中から特に気になるものがあれば、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1 自分の健康               | 8 子どもの将来   |
| 2 家族の健康               | 9 住居や住まい   |
| 3 将来自分や家族が必要になったときの介護 | 10 財産や資産   |
| 4 現在の生活や家計            | 11 人との付き合い |
| 5 将来の生活や家計            | 12 生きがい    |
| 6 仕事                  | 13 その他（ ）  |
| 7 出産や子育て              | 14 特にない    |



Q7 あなたは、市内で地域に貢献する活動を行っている団体、組織やグループの活動に、日頃積極的に参加していますか。次の中で、参加しているものがあれば、全てに○をつけてください。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1 町会・自治会           | 6 企業による奉仕活動       |
| 2 ボランティア団体         | 7 有志・仲間との奉仕活動     |
| 3 PTA              | 8 その他（ ）          |
| 4 NPO法人（特定非営利活動法人） | 9 積極的に参加しているものはない |
| 5 子ども会育成会          |                   |

Q8 あなたは日頃、特定の関心があるテーマについて、自主的に学習活動をしていることがありますか。過去1年間を振り返って、学習活動に取り組んだ日数は平均するとどのくらいですか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 1 ほぼ毎日   | 3 月に数日ほど | 5 全くない |
| 2 週に数日ほど | 4 年に数日ほど |        |

Q9 あなたがこれまでに、自主的に取り組んだ学習活動の成果が活かされていると思いますか。次の中から、活かされていると思う番号全てに○をつけてください。

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1 仕事、職業に活かされている     | 5 親睦を深めたり、友人を得るときに活かされている |
| 2 自分自身の向上に活かされている   | 6 その他（ ）                  |
| 3 家庭や家族に活かされている     | 7 活かされていない                |
| 4 地域活動や社会活動に活かされている |                           |

Q10 あなたは、人権や差別に関する問題について、身近な人と話し合いをすることがありますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |
|----------|---------|
| 1 よくある   | 3 あまりない |
| 2 ときどきある | 4 全くない  |

Q11 あなたは日頃、松戸の良さを他の人に伝える活動をしていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 日常的にしている | 3 あまりしていない |
| 2 ときどきしている | 4 全くしていない  |

Q12 あなたは、身近で街路樹や緑地が守られ、増えていると感じていますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 守られ、増えていると感じている             | 3 守られていないと感じている |
| 2 守られていると感じているが、増えているとは感じていない |                 |

Q13 あなたは、ご自身でインターネット（携帯電話によるネット利用を含む）を利用しますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 毎日のように利用している | 4 ほとんど利用していない |
| 2 時々利用している     | 5 全く利用していない   |
| 3 たまに利用している    |               |

SQ1 (Q13で1~3を選択した人のみお答えください)

あなたは、インターネットをどのようなことに活用していますか。次の中からあてはまる番号全てに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 電子メールの送信によく利用している                            |
| 2 メールマガジンやニュースなどのメール情報をよく受信している                |
| 3 いろいろなホームページを開いて情報を入手している                     |
| 4 チケット予約やショッピング、オークション参加、株売買など買い物や取引<br>きをしている |
| 5 自分自身でホームページやブログなどを開設し、情報を発信している              |
| 6 その他 ( )                                      |

SQ2 (Q13で1~3を選択した人のみお答えください)

あなたのインターネット利用は、次の中のどれにあてはまりますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                           |
|---------------------------|
| 1 パソコンからのみ利用している          |
| 2 パソコンが主で、補助的に携帯電話を利用している |
| 3 パソコン、携帯電話の利用がほぼ半々である    |
| 4 携帯電話が主で、補助的にパソコンを利用している |
| 5 携帯電話からのみ利用している          |

Q14 あなたは日頃、運動・スポーツをしていますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1 現在も継続的にしている | 3 以前はしていたが、現在はしていない |
| 2 最近、始めた      | 4 以前も、現在もしていない      |

Q15 あなたは日頃、絵画、音楽、映像、演劇などの芸術文化を鑑賞したり、創作や実践することがありますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                         |             |
|-------------------------|-------------|
| 1 鑑賞し、自分でも創作や実践もしている    | 3 時々鑑賞している  |
| 2 よく鑑賞するが、自分では創作や実践はしない | 4 たまに鑑賞している |
|                         | 5 ほとんど鑑賞しない |

Q16 あなたは日頃、松戸市に在住したり、滞在したりしている外国の方達と親しく接することがどのくらいありますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| 1 大変よくある | 3 ときどきある | 5 ほとんどない |
| 2 しばしばある | 4 あまりない  |          |

Q17 あなたは日頃、防災のための準備をしていますか。次の中からあてはまる番号全てに○をつけてください。

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 消火器の設置      | 6 身内との連絡方法の確立  |
| 2 住宅用火災警報器の設置 | 7 避難経路や避難場所の確認 |
| 3 家具などの転倒防止   | 8 防災訓練などへの参加   |
| 4 水や食糧の備蓄     | 9 その他 ( )      |
| 5 非常持ち出し用品の確保 | 10 特に準備はしていない  |

Q18 あなたは、この1年間に買い物などの消費の際にトラブルや被害にあったことがありますか。次の中からトラブルや被害にあった番号全てに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 店舗で購入した商品やサービスでのトラブルや被害                |
| 2 訪問販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害              |
| 3 通信販売（ネットオークション含む）で購入した商品やサービスでのトラブルや被害 |
| 4 電話勧誘販売で購入した商品やサービスでのトラブルや被害            |
| 5 その他 ( )                                |
| 6 トラブルや被害にあっていない                         |

Q19 あなたは市役所への問合せや、窓口の手続、サービスの利用などの際、市役所や支所などが身近で便利だと感じていますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1 大変便利だと感じている   | 4 あまり便利だと感じていない  |
| 2 かなり便利だと感じている  | 5 ほとんど便利だと感じていない |
| 3 ある程度便利だと感じている |                  |

Q20 あなたは、全体として松戸市の行政サービスについて、どのように感じていますか。次の中からあてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1 以前より非常に良くなっている | 4 以前より多少悪くなっている  |
| 2 以前より多少良くなっている  | 5 以前より非常に悪くなっている |
| 3 以前と変わらない       |                  |

Q21 あなたが松戸市で生活する中で、次のことについてどの程度満足しているかについて、次のア～タまでの各項目ごとに、あなたの考えに最も近い番号それぞれ1つに○をつけてください。

項目	十分満足している	まあまあ満足している	普通である	やや不満である	きわめて不満である	わからない
ア 保健・医療・福祉サービス	1	2	3	4	5	6
イ まちの賑わいや買い物の便	1	2	3	4	5	6
ウ 通勤・通学などの交通の便	1	2	3	4	5	6
エ 子どもの教育環境	1	2	3	4	5	6
オ 文化・芸術の鑑賞や活動環境	1	2	3	4	5	6
カ スポーツや健康づくりのための環境	1	2	3	4	5	6
キ 道路、公園、下水道などの都市施設	1	2	3	4	5	6
ク 水道水のおいしさ、安さ	1	2	3	4	5	6
ケ 緑地・河川などの自然環境	1	2	3	4	5	6
コ 空気のきれいさ、騒音・悪臭などの公害の少なさ	1	2	3	4	5	6
サ まち並み、建物などまち全体の景観	1	2	3	4	5	6
シ 住環境のゆとりなどの住宅事情	1	2	3	4	5	6
ス 事故や災害に強い安全なまち	1	2	3	4	5	6
セ 史跡や神社仏閣など歴史・伝統文化遺産	1	2	3	4	5	6
ソ 特色ある祭りや地域ぐるみのイベント	1	2	3	4	5	6
タ 多様な世代との交流	1	2	3	4	5	6

Q22 あなたは、これからも松戸市に住み続けたいと思いますか。次の中から、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 住み続けたい        | 4 あまり住み続けたくない |
| 2 できることなら住み続けたい | 5 住み続けたくない    |
| 3 どちらとも言えない     |               |

### Ⅲ 最後にあなた自身についておたずねします。

F 1 あなたの性別をお答えください。(1つに〇)

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F 2 あなたの年齢をお答えください。(1つに〇)

- |          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| 1 20～24歳 | 6 45～49歳  | 11 70～74歳 |
| 2 25～29歳 | 7 50～54歳  | 12 75～79歳 |
| 3 30～34歳 | 8 55～59歳  | 13 80歳以上  |
| 4 35～39歳 | 9 60～64歳  |           |
| 5 40～44歳 | 10 65～69歳 |           |

F 3 あなたの職業をお答えください。(1つに〇)

- |                      |        |
|----------------------|--------|
| 1 会社員                | 7 専業主婦 |
| 2 公務員（教員、団体職員などを含む。） | 8 無職   |
| 3 自営業（農業を含む。）        |        |
| 4 アルバイトやパートなどの臨時雇用   |        |
| 5 学生                 |        |
| 6 その他（ ）             |        |

→ SQ (F 3で1～6を選択した方のみお答えください)

あなたの勤務地または通学地をお答えください。(1つに〇)

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1 自宅           | 4 東京都内    |
| 2 松戸市内（自宅を除く）  | 5 埼玉県・茨城県 |
| 3 千葉県内（松戸市を除く） | 6 その他（ ）  |

F 4 あなたの松戸市在住年数をお答えください。(1つに〇)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1 1年未満      | 4 10年以上15年未満 |
| 2 1年以上5年未満  | 5 15年以上20年未満 |
| 3 5年以上10年未満 | 6 20年以上      |

F 5 あなたの出身地をお答えください。(1つに〇)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1 松戸市              | 7 中部地方     |
| 2 千葉県（松戸市を除く）      | 8 近畿地方     |
| 3 東京都              | 9 中国・四国地方  |
| 4 関東地方（千葉県・東京都を除く） | 10 九州・沖縄地方 |
| 5 北海道地方            | 11 海外      |
| 6 東北地方             |            |

F 6 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 1 ひとり世帯                           |  |
| 2 夫婦のみ世帯                          |  |
| 3 親と子供世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯          |  |
| 4 親と子供世帯で、3以外の世帯                  |  |
| 5 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、中学生以下の子どもがいる世帯 |  |
| 6 親と子供と孫の3世代以上の世帯で、5以外の世帯         |  |
| 7 その他 ( )                         |  |

F 7 あなたが今、興味や関心をお持ちのことについてお答えください。(3つまで○)

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 1 家族の日常生活のこと                      |  |
| 2 友人との交流やつながりなど、友人関係のこと           |  |
| 3 近隣の人たちとの交流のこと                   |  |
| 4 地域の住み易さなど生活環境のこと                |  |
| 5 昇進や収入など仕事や職場のこと                 |  |
| 6 不況、失業や低金利などの経済のこと               |  |
| 7 公的年金や医療保障など社会福祉のこと              |  |
| 8 子供の教育環境などの教育関係のこと               |  |
| 9 貧困や民族紛争などの国際問題のこと               |  |
| 10 地球温暖化や自然破壊などの地球環境のこと           |  |
| 11 外国人の世話をしたり日本を外国に紹介するなどの国際交流のこと |  |
| 12 特にない                           |  |
| 13 その他 ( )                        |  |

F 8 あなたが通勤・通学以外で日常的にお出かけになる範囲についてお答えください。(1つに○)

- |          |           |  |
|----------|-----------|--|
| 1 隣近所    | 5 千葉県内    |  |
| 2 町会程度   | 6 東京都内    |  |
| 3 近隣町会程度 | 7 その他 ( ) |  |
| 4 松戸市内程度 |           |  |

F 9 あなたの通勤・通学を含め、お出かけの時に利用する主な交通手段をお答えください。(2つまで○)

- |        |               |  |
|--------|---------------|--|
| 1 電車   | 5 オートバイ・スクーター |  |
| 2 バス   | 6 自転車         |  |
| 3 タクシー | 7 徒歩          |  |
| 4 自家用車 | 8 その他 ( )     |  |







松戸市 総務企画本部政策調整課

〒271-8588 松戸市根本387-5

TEL 047-366-7072

FAX 047-366-1204

E-mail [mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp](mailto:mcseisaku@city.matsudo.chiba.jp)